CBETA電子佛典集成

CBETA Chinese Electronic Tripitaka Collection

eBook

X84n1585

續燈存稿

明 通問編定　施沛彙集

財團法人 佛教電子佛典基金會

目次

- 編輯說明
- 章節目次
  - 臨濟宗
    - 大鑑下第十八世
      - 天童華禪師法嗣
        - 慶元府天童密菴咸傑禪師
        - 衢州光孝百拙善登禪師
        - 南書記
        - 侍郎李浩居士
        - 教授嚴康朝居士
      - 教忠光禪師法嗣
        - 泉州法石中菴慧空禪師
        - 臨安府淨慈混源曇密禪師
        - 吉州青原信菴唯禋禪師
      - 東林顏禪師法嗣
        - 荊州公安遯菴祖珠禪師
        - 汀州報恩法演禪師
        - 臨安府淨慈肯堂彥充禪師
        - 婺州智者元菴真慈禪師
        - 成都府昭覺紹淵禪師
        - 徽州簡上座
      - 西禪需禪師法嗣
        - 福州鼓山木菴安永禪師
        - 溫州龍翔柏堂南雅禪師
        - 福州天王志清禪師
        - 南劍州劍門安分菴主
      - 育王光禪師法嗣
        - 杭州靈隱妙峯之善禪師
        - 退谷義雲禪師
        - 明州育王孤雲權禪師
        - 杭州淨慈北磵禪師
        - 杭州徑山浙翁如琰禪師
        - 福州東禪性空智觀禪師
        - 湖州上方朴翁銛禪師

    - 杭州靈隱銕牛印禪師
    - 明州育王空叟宗印禪師
    - 明州育王秀嵒師瑞禪師
    - 明州天童無際了派禪師
    - 石菴正玸禪師
    - 明州天童海門師齊禪師
    - 江州雲居率菴梵琮禪師
- 東禪嶽禪師法嗣
    - 福州鼓山宗逮禪師
    - 杭州徑山寓菴德灂禪師
    - 福州鼓山石菴知玿禪師
- 天童全禪師法嗣
    - 明州育王笑翁妙堪禪師
    - 杭州靈隱石皷希夷禪師
    - 明州雪竇野雲處南禪師
    - 福州雪峯滅堂了宗禪師
    - 幽州盤山思卓禪師
    - 丞相錢象祖居士
- 西禪淨禪師法嗣
    - 福州乾元宗穎禪師
    - 興化府華嚴別峯雲禪師
    - 福州中濟無禪立才禪師
- 華藏演禪師法嗣
    - 湖州何山月窟慧清禪師
- 開善謙禪師法嗣
    - 建寧府仙州山吳十三道人
- 雪峯然禪師法嗣
    - 如如居士顏丙
- 淨慈一禪師法嗣
    - 明州天童息菴達觀禪師
    - 袁州仰山簡菴嗣清禪師
- 道場全禪師法嗣
    - 常州華藏伊菴有權禪師
- 焦山體禪師法嗣
    - 明州天童癡鈍智穎禪師
- 徑山印禪師法嗣
    - 潤州金山退菴道奇禪師
- 雙林用禪師法嗣

- 婺州三峯印禪師
- 龜峯光禪師法嗣
  - 杭州徑山蒙菴元聰禪師
- 大洪證禪師法嗣
  - 蘇州萬壽月林師觀禪師
- 大溈行禪師法嗣
  - 常德府德山子涓禪師
- 萬季賁禪師法嗣
  - 溫州龍鳴在菴賢禪師
  - 潭州大溈咦菴鑑禪師
  - 明州天童雪菴從瑾禪師
- 雲居會禪師法嗣
  - 萬松壞衲大璉禪師

- 大鑑下第十九世
  - 天童傑禪師法嗣
    - 夔州臥龍破菴祖先禪師
    - 杭州靈隱松源崇嶽禪師
    - 饒州薦福曹源道生禪師
    - 明州天童枯禪自鏡禪師
    - 杭州淨慈潛菴慧光禪師
    - 太平府隱靜萬菴致柔禪師
    - 杭州靈隱笑菴了悟禪師
    - 金陵蔣山一翁慶如禪師
    - 蘇州承天銕鞭允韶禪師
    - 真祕閣學士張鎡居士
  - 青原禋禪師法嗣
    - 吉州青原淨居正菴宗廣禪師
  - 鼓山永禪師法嗣
    - 杭州淨慈晦翁悟明禪師
  - 靈隱善禪師法嗣
    - 杭州徑山藏叟善珍禪師
    - 杭州淨慈東叟仲穎禪師
    - 吉州龍濟友雲宗鑒禪師
  - 北磵簡禪師法嗣
    - 明州育王物初大觀禪師
  - 徑山琰禪師法嗣
    - 杭州徑山偃溪廣聞禪師
    - 杭州靈隱大川普濟禪師

        - 杭州徑山淮海原肇禪師
        - 婺州雙林介石朋禪師
        - 明州天童弁山阡禪師
        - 蘇州虎丘枯椿曇禪師
        - 龍溪文禪師
        - 蘇州虎丘東山道源禪師
        - 明州大慈芝嵒慧洪禪師
        - 明州壽國夢窻嗣清禪師
    - 育王印禪師法嗣
        - 湖州道場別浦法舟禪師
        - 無極觀禪師
    - 育王端禪師法嗣
        - 明州瑞巖無量崇壽禪師
    - 天童派禪師法嗣
        - 明州天寧無鏡徹禪師
        - 鼇峰定禪師
    - 育王堪禪師法嗣
        - 饒州薦福無文燦禪師
    - 何山清禪師法嗣
        - 福州雪峯北山信禪師
    - 天童觀禪師法嗣
        - 蘇州虎丘伽堂善濟禪師
        - 越州天衣嘯嵒文蔚禪師
        - 柏嵒凝和尚
        - 華藏純菴善淨禪師
    - 天童穎禪師法嗣
        - 杭州徑山荊叟如珏禪師
        - 福州雪峯大夢德因禪師
    - 金山奇禪師法嗣
        - 杭州靈隱高原祖泉禪師
    - 萬壽觀禪師法嗣
        - 隆興府黃龍無門慧開禪師
        - 興化府囊山孤峯德秀禪師
        - 潭州石霜竹巖玅印禪師
- 大鑑下第二十世
    - 臥龍先禪師法嗣
        - 杭州徑山無準師範禪師
        - 江州雲居即菴慈覺禪師

    - 明州大慈獨菴道儔禪師
    - 杭州靈隱石田法薰禪師
- 靈隱嶽禪師法嗣
    - 明州天童滅翁天目文禮禪師
    - 溫州江心石巖希璉禪師
    - 台州瑞嵒雲巢岩禪師
    - 華藏無礙覺通禪師
    - 杭州淨慈谷源道禪師
    - 湖州道場北海悟心禪師
    - 明州雪竇大歇仲謙禪師
    - 諾菴肇禪師
    - 湖州道場運菴普岩禪師
    - 蘇州虎丘蒺藜曇禪師
    - 台州瑞岩少室光睦禪師
    - 鎮江府金山掩室善開禪師
    - 明州雪竇無相範禪師
    - 祕監陸游居士
- 薦福生禪師法嗣
    - 杭州徑山癡絕道沖禪師
- 天童鏡禪師法嗣
    - 杭州淨慈清溪沅禪師
    - 荊州公安虎溪錫禪師
    - 福州西禪月潭圓禪師
    - 明州育王寂窻有照禪師
    - 泉州法石愚谷智禪師
    - 報恩太古先禪師
    - 嵒翁淳禪師
- 隱靜柔禪師法嗣
    - 蘇州虎丘雙杉元禪師
- 徑山珍禪師法嗣
    - 杭州徑山元叟行端禪師
- 淨慈穎禪師法嗣
    - 溫州江心一山了萬禪師
    - 明州奉化岳林栴堂益禪師
    - 婺州雙林雲屋自閒禪師
- 無方安禪師法嗣
    - 枯木榮禪師
- 育王觀禪師法嗣

- 杭州徑山佛智晦機元熙禪師
- 淨慈聞禪師法嗣
  - 杭州徑山雲峯妙高禪師
  - 湖州何山鐵鏡至明禪師
  - 明州天童止泓鑒禪師
- 靈隱濟禪師法嗣
  - 明州天童石門來禪師
  - 明州雪竇野翁炳同禪師
- 雙林朋禪師法嗣
  - 杭州靈隱悅堂祖閬禪師
- 弁山阡禪師法嗣
  - 盧山圓通雪溪逸禪師
- 無鏡徹禪師法嗣
  - 岳州灌溪昌禪師
- 薦福燦禪師法嗣
  - 支提愚叟澄鑒禪師
- 雪峯信禪師法嗣
  - 紹興府大慶尼了菴智悟禪師
- 華藏淨禪師法嗣
  - 明州天童西江謀禪師
  - 福州雪峯石翁玉禪師
- 徑山珏禪師法嗣
  - 杭州中竺空巖有禪師
  - 杭州淨慈千瀨善慶禪師
- 靈隱泉禪師法嗣
  - 婺州寶林無機和尚
- 黃龍開禪師法嗣
  - 華藏瞎驢無見和尚
  - 杭州慧雲無傳祖禪師
  - 杭州護國臭菴宗禪師
- 孤峯秀禪師法嗣
  - 福州鼓山皖山正凝禪師
  - 婺州雙林一衲介禪師
- 容菴海禪師法嗣
  - 葛盧覃禪師

- 大鑑下第二十一世之上
  - 徑山範禪師法嗣
    - 袁州仰山雪巖祖欽禪師

    - 台州國清靈叟源禪師
    - 明州天童別山祖智禪師
    - 福州雪峯環溪一禪師
    - 杭州淨慈斷橋妙倫禪師
    - 明州天童月坡明禪師
    - 廬山東林指南直禪師
    - 明州雪竇希叟紹曇禪師
    - 杭州靈隱退耕寧禪師
    - 福州雪峯絕岸可湘禪師
    - 明州天童西巖了慧禪師
    - 越州光孝石室輝禪師
- 靈隱薰禪師法嗣
    - 杭州淨慈愚極慧禪師
    - 杭州中竺雪屋珂禪師
- 天童禮禪師法嗣
    - 明州育王橫川如珙禪師
    - 杭州淨慈石林行鞏禪師
    - 嘉興府天寧冰谷衍禪師
    - 蘇州虎丘雲岫靖禪師
- 雲巢巖禪師法嗣
    - 蘇州萬壽訥堂辯禪師
    - 蘇州虎丘清溪義禪師
- 華藏通禪師法嗣
    - 杭州徑山虛舟普度禪師
- 淨慈道禪師法嗣
    - 蘇州萬壽高峯嶽禪師
- 雪竇謙禪師法嗣
    - 蘇州承天覺菴夢真禪師
    - 霍山昭禪師
    - 慧巖象潭泳禪師
    - 一關溥禪師
    - 台州國清溪西澤禪師
- 道場巖禪師法嗣
    - 杭州徑山虛堂智愚禪師
    - 明州天童石帆衍禪師
- 金山開禪師法嗣
    - 杭州徑山石溪心月禪師
- 徑山沖禪師法嗣

- 福州神光北山隆禪師
- 高臺此山應禪師
- 明州天童簡翁敬禪師

- 大鑑下第二十一世之下
  - 育王照禪師法嗣
    - 湖州道場龍源介清禪師
  - 徑山端禪師法嗣
    - 杭州靈隱性原慧朗禪師
    - 嘉興府天寧楚石梵琦禪師
    - 杭州徑山愚菴以中智及禪師
    - 杭州靈隱樸隱天鏡元瀞禪師
    - 蘇州萬壽行中至仁禪師
    - 明州瑞龍夢堂曇噩禪師
    - 杭州徑山復原福報禪師
    - 杭州靈隱竹泉了幻法林禪師
    - 杭州徑山古鼎祖銘禪師
    - 明州天寧歸菴仲猷祖闡禪師
    - 蘇州開元愚仲善如禪師
    - 杭州上竺我菴本無法師
    - 蘇州萬壽佛初智淳禪師
  - 江心萬禪師法嗣
    - 報恩無方智普禪師
    - 南康府雲居小隱師大禪師
  - 徑山熙禪師法嗣
    - 金陵集慶笑隱大訢禪師
    - 嘉興府祥符梅屋念常禪師
    - 明州雪竇石室祖瑛禪師
    - 杭州中竺一關正逵禪師
    - 明州佛巖仲方天倫禪師
    - 越州天衣業海子清禪師
  - 徑山高禪師法嗣
    - 杭州中竺一溪自如禪師
    - 江州東林古智喆禪師
    - 明州天童怪石奇禪師
    - 杭州徑山本源善達禪師
    - 龍巖真首座
  - 何山明禪師法嗣
    - 明州恭都寺者

- 天童鑒禪師法嗣
  - 明州雪竇竺田汝霖禪師
  - 湖州道場玉溪思珉禪師
- 靈隱閬禪師法嗣
  - 杭州徑山月江宗淨禪師
  - 江州東林無外宗廓禪師
- 中竺有禪師法嗣
  - 嘉興府石門真覺元翁信禪師
- 風旛中禪師法嗣
  - 呂 銕船居士
- 華藏見禪師法嗣
  - 蘇州陽山金芝嶺銕[此/束]念菴主
- 皖山凝禪師法嗣
  - 松江府澱山蒙山德異禪師
- 金牛真禪師法嗣
  - 舒州太湖普明無用寬禪師
- 真翁圓禪師法嗣
  - 無為州天寧無能教禪師
- 慶壽璋禪師法嗣
  - 北京大慶壽海雲印簡禪師

- 大鑑下第二十二世
  - 仰山欽禪師法嗣
    - 杭州西天目山高峯原妙禪師
    - 衡州靈雲銕牛持定禪師
    - 杭州徑山西白虛谷希陵禪師
    - 袁州慈化銕山瓊禪師
    - 建昌府能仁天隱牧潛圓至禪師
  - 淨慈倫禪師法嗣
    - 竹屋簡禪師
    - 絕象鑒禪師
    - 台州瑞巖方山寶禪師
    - 永中本禪師
  - 無學元禪師法嗣
    - 金陵蔣山月庭忠禪師
  - 育王珙禪師法嗣
    - 蘇州崑山薦嚴竺元妙道禪師
    - 金陵保寧古林清茂禪師
    - 越州天衣斷江覺恩禪師

- 淨慈鞏禪師法嗣
  - 杭州靈隱東嶼德海禪師
  - 嘉興府天寧竺雲景曇禪師
  - 蘇州虎丘東州壽永禪師
- 徑山度禪師法嗣
  - 杭州徑山虎岩淨伏禪師
  - 明州天童竺西坦禪師
- 徑山愚禪師法嗣
  - 越州定水寶葉源禪師
  - 蘇州虎丘閒極雲禪師
- 徑山月禪師法嗣
  - 南叟茂禪師
- 育王彌禪師法嗣
  - 明州育王東生德明禪師
- 徑山及禪師法嗣
  - 杭州靈隱空叟忻悟禪師
  - 少師姚廣孝
- 萬壽仁禪師法嗣
  - 杭州徑山南石文琇禪師
- 徑山銘禪師法嗣
  - 嘉興府天寧西白力金禪師
  - 杭州徑山象源仁淑禪師
- 龍翔訢禪師法嗣
  - 金陵天界覺原慧曇禪師
  - 金陵天界善世全室宗泐禪師
  - 杭州中竺用彰嬾翁廷俊禪師
  - 杭州靈隱介菴用真輔良禪師
  - 廬山圓通約之崇裕禪師
- 雪竇霖禪師法嗣
  - 杭州淨慈孤峯明德禪師
- 天池信禪師法嗣
  - 福州天寶銕關法樞禪師
- 蒙山異禪師法嗣
  - 孤舟濟禪師
- 太湖寬禪師法嗣
  - 常州宜興龍池一源永寧禪師
- 無能教禪師法嗣
  - 杭州玅果竺源水盛禪師

- 大鑑下第二十三世
  - 天目妙禪師法嗣
    - 杭州天目中峯明本禪師
    - 杭州天目斷崖了義禪師
    - 大覺布衲祖雍禪師
  - 靈雲定禪師法嗣
    - 般若絕學世誠禪師
  - 徑山陵禪師法嗣
    - 杭州徑山竺遠正源禪師
    - 婺州寶林桐江紹大禪師
  - 銕山瓊禪師法嗣
    - 汝州香嚴無聞思聰禪師
  - 道場信禪師法嗣
    - 湖州福源石屋清珙禪師
    - 杭州淨慈平山處林禪師
    - 婺州羅山正覺石門至剛禪師
  - 匡廬源禪師法嗣
    - 杭州海門天真惟則禪師
  - 瑞巖寶禪師法嗣
    - 台州華頂無見先覩禪師
    - 明州松巖秋江元湛禪師
    - 杭州鳳山一源靈禪師
  - 東巖日禪師法嗣
    - 明州天童平石砥禪師
  - 高峯日禪師法嗣
    - 日本國夢窻智曜國師
  - 薦嚴道禪師法嗣
    - 台州瑞巖空室恕中無慍禪師
    - 明州天童了堂一禪師
    - 徑山大宗興禪師
  - 保寧茂禪師法嗣
    - 蘇州靈巖南堂了菴清欲禪師
    - 蘇州定慧大方禪師
    - 明州瑞雲清凉實菴松隱茂禪師
    - 溫州僊岩仲謀猷禪師
    - 越州龍華會翁海禪師
  - 靈隱海禪師法嗣
    - 明州育王大千慧照禪師

        - 杭州徑山悅堂顏禪師
        - 明州育王雪窻悟光禪師
        - 杭州徑山月林鏡禪師
        - 建寧府斗峯大圭正璋禪師
        - 楹塘明因天淵湛禪師
    - 天寧曇禪師法嗣
        - 三空道人
    - 天童坦禪師法嗣
        - 金陵天界孚中懷信禪師
        - 天寧舜田明牧禪師
    - 玉山珍禪師法嗣
        - 金陵蔣山曇芳忠禪師
    - 徑山伏禪師法嗣
        - 明州育王月江正印禪師
        - 杭州徑山南楚悅禪師
    - 雙林閬禪師法嗣
        - 杭州徑山月江宗淨禪師
    - 西白金禪師法嗣
        - 金陵保寧敏機覺慧禪師
    - 時菴敷禪師法嗣
        - 杭州淨慈佛鑑簡菴希古師頤禪師
    - 天界曇禪師法嗣
        - 金陵靈谷定巖淨戒禪師
    - 天界泐禪師法嗣
        - 明州天童佛朗湛然自性禪師
    - 淨慈德禪師法嗣
        - 杭州靈隱無文本琮禪師
    - 止嚴成禪師法嗣
        - 衢州烏石傑峯世愚禪師
    - 天寶樞禪師法嗣
        - 杭州淨慈逆川智順禪師
    - 縉雲真禪師法嗣
        - 五臺山壁峯寶金禪師
- 大鑑下第二十四世
    - 天目本禪師法嗣
        - 婺州烏傷伏龍無明千巖元長禪師
        - 蘇州師子林天如惟則禪師
        - 日本國建長古先印原禪師

- 般若誠禪師法嗣
  - 建寧府高仰山古梅正友禪師
- 智者義禪師法嗣
  - 杭州淨慈德隱普仁禪師
- 淨慈林禪師法嗣
  - 杭州止菴德祥禪師
  - 金陵天界同菴易道夷簡禪師
- 海門則禪師法嗣
  - 湖州弁山白蓮南極懶雲智安禪師
- 華頂睹禪師法嗣
  - 處州福林白雲智度禪師
- 天童一禪師法嗣
  - 杭州徑山呆菴敬中普莊禪師
- 壽昌 源禪師法嗣
  - 明州天童元明原良禪師
- 天界信禪師法嗣
  - 溫州江心覺初慧恩禪師
- 徑山悅禪師法嗣
  - 越州悲谿定水見心來復禪師
- 靈隱明禪師法嗣
  - 杭州淨慈休菴無旨可授禪師
- 祖芳聯禪師法嗣
  - 杭州普明立中成禪師
  - 杭州淨慈照菴宗靜禪師
- 烏石愚禪師法嗣
  - 溫州瑞安護龍太初啟原禪師
  - 金陵靈谷非幻無涯永禪師

- 大鑑下第二十五世
  - 伏龍長禪師法嗣
    - 蘇州鄧尉萬峯時蔚禪師
    - 杭州天龍水菴無用守貴禪師
    - 松江府華亭松隱唯菴德然禪師
    - 婺州清隱蘭室德馨禪師
    - 婺州華山明叟昌 菴主
  - 古梅友禪師法嗣
    - 潤州金山慈舟濟禪師
    - 一峯寧禪師
  - 弁山安禪師法嗣

        - 杭州正傳院祖庭空谷景隆禪師
    - 福林度禪師法嗣
        - 金陵天界古拙俊禪師
- 大鑑下第二十六世
    - 萬峯蔚禪師法嗣
        - 蘇州鄧尉寶藏普持禪師
        - 瑞州九峯無念勝學禪師
        - 海舟慈禪師
        - 果林首座
    - 金山濟禪師法嗣
        - 杉關福田西竺本來禪師
    - 天界俊禪師法嗣
        - 東普無際明悟禪師
        - 杭州虎跑性天如皎禪師
    - 何密菴居士法嗣
        - 揚州素菴田大士
- 大鑑下第二十七世
    - 鄧尉持禪師法嗣
        - 杭州東明虛白慧昆禪師
    - 福田來禪師法嗣
        - 建寧府天界雪骨會中禪師
    - 東普悟禪師法嗣
        - 舒州投子楚山幻叟荊璧紹琦禪師
        - 雲南府古庭善堅禪師
    - 素菴田大士法嗣
        - 佛跡頤菴真禪師
- 大鑑下第二十八世
    - 東明昆禪師法嗣
        - 金陵東山翼善海舟永慈禪師
        - 水心月江覺淨禪師
    - 天界中禪師法嗣
        - 邵武府君峯大闡慧通禪師
    - 投子琦禪師法嗣
        - 金陵高座古溪覺澄禪師
        - 襄陽府大雲興禪師
        - 涿州金山寶禪師
        - 唐安湛淵齋禪師
        - 石經海珠祖意禪師

- 長松大心真源禪師
- 松藩大悲崇善一天智中國師
- 石經豁堂祖裕禪師
- 三池月光常慧禪師
- 中溪隱山昌雲禪師
- 珪菴祖玠侍者
- 翠微悟空禪師
- 雲南堅禪師法嗣
  - 五臺山顯通大巍淨倫禪師
- 大岡澄禪師法嗣
  - 杭州天真毒峯本善禪師
  - 五臺山普濟孤月淨澄禪師
  - 夷峯寧禪師
- 廣善潭禪師法嗣
  - 鳳陽府槎山護國無用文全禪師
  - 崇福大慧覺華禪師
- 頤菴真禪師法嗣
  - 處州白雲無量滄禪師
- 和菴忠禪師法嗣
  - 明州用剛宗軟禪師

- 大鑑下第二十九世
  - 金陵慈禪師法嗣
    - 金陵高峯寶峰智瑄禪師
    - 廬山雲溪碧峯智英禪師
  - 夷峯寧禪師法嗣
    - 杭州天目寶芳進禪師

- 大鑑下第三十世
  - 寶峯瑄禪師法嗣
    - 竟陵荊門天琦本瑞禪師
  - 雲溪瑛禪師法嗣
    - 匡山天池林隱淨菴智素禪師
  - 寶芳進禪師法嗣
    - 嘉興府東塔野翁曉禪師
  - 吉菴祚禪師法嗣
    - 嘉興府天寧法舟道濟禪師
  - 天通顯禪師法嗣
    - 湖州天池月泉玉芝法聚禪師
  - 壽堂松禪師法嗣

- 建寧府雙峯古音淨琴禪師
- 金臺覺禪師法嗣
- 杭州徑山萬松慧林禪師
- 大鑑下第三十一世
- 天琦瑞禪師法嗣
- 隨州關子嶺龍泉無聞絕學正聰禪師
- 沔州古岩禪師
- 伏牛濟菴大休實禪師
- 天池素禪師法嗣
- 襄陽府大覺圓禪師
- 野翁曉禪師法嗣
- 嘉興府無趣如空禪師
- 無盡海禪師法嗣
- 大休宗隆禪師
- 天寧濟禪師法嗣
- 嘉興府胥山雲谷法會禪師
- 嘉興府精嚴東谿方澤禪師
- 天池聚禪師法嗣
- 浮峰普恩上座
- 雙峯琴禪師法嗣
- 建寧府斗峯天真道覺禪師
- 大鑑下第三十二世
- 關嶺聰禪師法嗣
- 北京善果月心笑巖德寶禪師
- 大川洪禪師法嗣
- 五臺山龍樹菴寶應禪師
- 五臺山楚峯和尚
- 玉堂和尚
- 無趣空禪師法嗣
- 蘇州車溪無幻古湛性沖禪師
- 大鑑下第三十三世
- 笑巖寶禪師法嗣
- 常州宜興龍池一心幻有正傳禪師
- 金陵靈谷曇芝禪師
- 五臺瑞峯三際廣通禪師
- 嘉興府天寧幻也佛慧禪師
- 車溪冲禪師法嗣
- 嘉興府南明慧廣禪師

- 大鑑下第三十四世
  - 禹門傳禪師法嗣
    - 明州天童密雲圓悟禪師
    - 常州磬山天隱圓修禪師
    - 紹興府雲門雪嶠圓信禪師
    - 湖州淨名抱朴大蓮禪師
  - 興善廣禪師法嗣
    - 嘉興府普明鴛湖玅用禪師
- 續燈存稾補遺
  - 黃龍忠禪師法嗣
    - 袁州慈化普菴印肅禪師
  - 月幻禪師法嗣
    - 伏牛物外無念圓信禪師
  - 潔空通禪師法嗣
    - 黔中正法雪光禪師
  - 雪峯瑞禪師法嗣
    - 性空和尚
  - 大闡通禪師法嗣
    - 君峯清祥上座
  - 性空和尚法嗣
    - 荊州圓通夢菴嬾牧湛覺禪師

- 曹洞宗
  - 大鑑下第十六世
    - 淨慈暉禪師法嗣
      - 常州華藏明極慧祚禪師
    - 雪竇宗禪師法嗣
      - 泰州廣福微菴道勤禪師
    - 善權智禪師法嗣
      - 越州超化藻禪師
    - 天童珏禪師法嗣
      - 明州雪竇足菴智鑑禪師
  - 大鑑下第十七世
    - 華藏祚禪師法嗣
      - 東谷光禪師
    - 雪竇鑑禪師法嗣
      - 明州天童長翁如淨禪師
  - 大鑑下第十八世
    - 天童淨禪師法嗣

- 雪菴從瑾禪師
- 襄州鹿門覺禪師
- 大鑑下第十九世
  - 直翁舉禪師法嗣
    - 明州天童雲外岫禪師
  - 鹿門覺禪師法嗣
    - 青州普照一辨禪師
- 大鑑下第二十世
  - 天童岫禪師法嗣
    - 明州雪竇無印大證禪師
  - 普照辨禪師法嗣
    - 磁州大明寶禪師
    - 慈雲覺禪師
- 大鑑下第二十一世
  - 大明寶禪師法嗣
    - 太原府王山體禪師
    - 仁山恒禪師
- 大鑑下第二十二世
  - 王山體禪師法嗣
    - 磁州大明雪巖滿禪師
    - 勝默光禪師
- 大鑑下第二十三世
  - 雪巖滿禪師法嗣
    - 燕京報恩萬松行秀禪師
- 大鑑下第二十四世
  - 報恩秀禪師法嗣
    - 西京少室雪庭福裕禪師
- 大鑑下第二十五世
  - 少室裕禪師法嗣
    - 西京少室靈隱文泰禪師
    - 太原府報恩中林智泰禪師
    - 泰安州靈巖足菴淨肅禪師
- 大鑑下第二十六世
  - 少室泰禪師法嗣
    - 西京寶應還源福遇禪師
    - 濟南府靈巖秋江潔禪師
  - 靈巖肅禪師法嗣
    - 西京寶應月岩永達禪師

- 封龍古岩普就禪師
- 大鑑下第二十七世
  - 寶應遇禪師法嗣
    - 鄧州香嚴淳拙文才禪師
  - 靈巖潔禪師法嗣
    - 金陵天界雪軒道成禪師
  - 封龍就禪師法嗣
    - 西京天慶息菴義讓禪師
- 大鑑下第二十八世
  - 少室才禪師法嗣
    - 南陽府萬安松庭子嚴禪師
  - 天慶讓禪師法嗣
    - 熊耳崧溪子定禪師
- 大鑑下第二十九世
  - 萬安嚴禪師法嗣
    - 嵩山少室凝然了改禪師
- 大鑑下第三十世
  - 少室改禪師法嗣
    - 嵩山少室俱空契斌禪師
- 大鑑下第三十一世
  - 少室斌禪師法嗣
    - 西京定國無方可從禪師
- 大鑑下第三十二世
  - 定國從禪師法嗣
    - 嵩山少室虛白月舟文載禪師
- 大鑑下第三十三世
  - 少室載禪師法嗣
    - 北京宗鏡小山大章宗書禪師
- 大鑑下第三十四世
  - 宗鏡書禪師法嗣
    - 西京少室大千幻休常潤禪師
    - 建昌府廩山蘊空常忠禪師
- 大鑑下第三十五世
  - 小室潤禪師法嗣
    - 北京大覺清凉慈舟方念禪師
    - 嵩山少室無言正道禪師
  - 廩山忠禪師法嗣
    - 建昌府壽昌無明慧經禪師

- 大鑑下第三十六世
  - 大覺念禪師法嗣
    - 紹興府雲門顯聖湛然圓澄禪師
  - 少室道禪師法嗣
    - 嵩山少室心悅慧喜禪師
  - 壽昌 經禪師法嗣
    - 廣信府博山無異元來禪師
    - 東苑湛靈元鏡禪師
    - 建昌 府壽昌閒然元謐禪師
    - 福州鼓山永覺元賢禪師
- 未詳法嗣
  - 青州佛覺禪師
  - 圓通善國師
  - 燕京慶壽玄悟玉禪師
  - 黃山趙文孺居士
  - 高郵州定禪師
  - 杭州徑山雲菴慶禪師
  - 竹林巨川海禪師
  - 燕京大慶壽寺虛明教亨禪師
  - 鎮州嘉山來禪師
  - 玉溪通玄菴圓通禪師
  - 五臺銕勒院子範慧洪大師
  - 建寧府蔣山慧空元模禪師
  - 鄭州普照寺佛先道悟禪師
  - 杭州靈隱普覺淳朋禪師
  - 明州雪竇常藏主
  - 台州黃岩濠頭丁安人
  - 明州育王勉侍者
  - 鑷工張生
  - 永福靈江浩首座
  - 老素首座
  - 鴈山羅漢寺證首座
  - 淨慈元菴會藏主
  - 杭州天目一山魁菴主
  - 溫州壽昌 絕照輝禪師
  - 溫州靈雲省菴思禪師
  - 文獻黃潛居士
  - 明州育王虛菴實首座

    - 明州天童幻菴住首座
    - 明州天童默中唯西堂
    - 佛隴宜興□□可上座
    - 瑞州九峯壽首座
    - 天台山上雲峯無盡祖燈禪師
    - 杭州僊林寺雪庭禪師
    - 金陵永寧古淵清禪師
    - 伏牛無礙明理禪師
    - 嘉興聖壽宜翁可觀禪師
    - 吉州武功山白雲明星禪師
    - 佛妙禪師
    - 嘉興府資聖克新仲銘禪師
    - 待詔沈士榮居士
    - 杭州雲棲蓮池袾宏大師
    - 紫柏達觀真可大師
    - 瑞州黃檗無念深有禪師
    - 夔州白馬寺儀峯方豸禪師
    - 廣信府鵝湖養菴心禪師
    - 韶州曹溪憨山德清大師
- 卷目次
    - 1
    - 2
    - 3
    - 4
    - 5
    - 6
    - 7
    - 8
    - 9
    - 10
    - 11
    - 12
- 贊助資訊

編輯說明

- 本電子書以「 CBETA 電子佛典集成 Version 2025.R3」為資料來源。
- 漢字呈現以 Unicode 3.0 為基礎，不在此範圍的字則採用組字式表達。
- 梵文悉曇字及蘭札字均採用羅馬轉寫字，如無轉寫字則提供字型圖檔。
- CBETA 對底本所做的修訂用字以紅色字元表示(黑白色系版本則無顏色差別) 。
- 若有發現任何問題，歡迎來函 service@cbeta.org 回報。
- 版權所有，歡迎自由流通，但禁止營利使用。

No. 1585
續燈存稾卷第一

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第十八世

天童華禪師法嗣

慶元府天童密菴咸傑禪師

福州鄭氏子。母夢廬山老僧入舍而生。自幼穎悟，出家為僧，不憚遊行，徧參知識。後謁應菴于衢之明果。菴孤硬難入，屢遭呵。一日入室次，菴問：如何是正法眼？師遽曰：破沙盆。菴頷之。踰季辭回省親，菴送以偈曰：大徹投機句，當陽廓頂門。相從今四載，徵詰洞無痕。雖未付盆袋，氣宇吞乾坤。却把正法眼，喚作破沙盆。此行將省覲，切忌便躲跟。吾有末後句，待歸要汝遵。後出世衢之烏巨，次遷祥符蔣山華藏。未幾，詔住徑山，復遷靈隱，晚居太白。僧問：虛空消殞時如何？師曰：罪不重科。上堂：牛頭橫說豎說，不知有向上關棙子。有般漆桶輩，東西不辨，南北不分，便問：如何是向上關棙子？何異開眼尿牀？華藏有一轉語，不在向上向下，千手大悲，摸索不著。雨寒無處曬晾，今日普請布施大眾。良久曰：達磨大師無當門齒。上堂：世尊不說說，拗曲作直。迦葉不聞聞，望空啟告。馬祖即心即佛，懸羊頭賣狗肉。趙州勘菴主，貴買賤賣，分文不值。祇如文殊是七佛之師，因甚出女子定不得？河天月暈魚分子，槲葉風微鹿養茸。上堂，卓拄杖：迷時祇迷者箇。復卓一下：悟時祇悟者箇。直饒迷悟雙忘，糞掃堆頭重添擸[打-丁+(天/韭)]。莫有向東涌西，沒全機獨脫處，道得一句底麼？若道不得，華藏自道去也。擲拄杖。三十季後，上堂，舉金峯和尚示眾曰：老僧二十季前有老婆心，二十季後無老婆心。時有僧問：如何是二十季前有老婆心？峯曰：問凡答凡，問聖答聖。曰：如何是二十季後無老婆心？峯曰：問凡不答凡，問聖不答聖。師曰：烏巨當時若見，但冷笑兩聲。者老漢忽若瞥地，自然不墮凡聖

窠臼。上堂，舉婆子燒菴話，師曰：者箇公案，叢林中少有拈提者。今日傑上座裂破面皮，不免納敗一上，也要諸方簡點。乃召大眾：者婆子洞房深穩，水洩不通。偏向枯木上糝華，寒灰中發焰。箇僧孤身迥迥，慣入洪濤。等閒坐斷潑天潮，到底身無涓滴水。子細簡點將來，敲枷打鎖，則不無二人。若是佛法，未夢見在。烏巨與麼提持，畢竟意歸何處？良久：一把柳絲收不得，和烟搭在玉欄干。上堂：動弦別曲，葉落知秋。舉一明三，目機銖兩。如王秉劍，殺活臨時，猶是無風匝匝之波。向上一路，千聖把手共行，合入泥犂地獄。正當與麼時，合作麼生？江南兩浙，春寒秋熱。上堂：盡乾坤大地，喚作一句子，擔枷帶鎖。不喚作一句子，業識茫茫。兩頭俱透脫，淨倮倮，赤灑灑，沒可把。達磨一宗，掃土而盡。所以雲門大師道：盡乾坤大地，無纖毫過患，猶是轉句。不見一法，始是半提。更須知有全提底時節。大小雲門，劍去久矣。方乃刻舟。後示寂，塔于寺之中峯。

衢州光孝百拙善登禪師

和州烏江閔氏子。僧問：世尊生下，一手指天，一手指地。曰：天上天下，唯吾獨尊。意旨如何？師曰：一人傳虛，萬人傳實。僧曰：有意氣時添意氣，不風流處也風流。師曰：讚歎也讚歎不及。僧曰：只如雲門大師道：我當時若見，一棒打殺與狗子喫，貴圖天下太平。畢竟具什麼眼目？師曰：腦後薦取。上堂：白日閙浩浩，夜後靜悄悄。長廊走波波，步步無欠少。不識主人翁，全身入荒艸。撞著傅大士，問訊維摩老。臥疾毗耶城，幾箇知天曉。若是過量人，不向那邊討。為什麼如此？喝一喝：下坡不走，快便難逢。

南書記者

福州人。久依應菴，於趙州狗子無佛性話，豁然契悟。有偈曰：狗子無佛性，羅睺星入命。不是打殺人，被人打殺定。菴稱其脫略。紹興末，示寂于歸宗。

侍郎李浩居士

字德遠，號正信。幼閱首楞嚴，如遊舊國，志而不忘。後造明果，投誠入室。應菴揑其胸曰：侍郎死後向甚麼處去？士駭然汗下。菴喝出，士退參。不旬日，徑躋堂奧。以偈寄同參嚴康朝曰：門有孫臏舖，家存甘贄妻。夜眠還早起，誰悟復誰迷？有鬻胭脂者，亦久

參應菴，頗自負。士贈之偈曰：不塗紅粉自風流，往往禪徒到此休。透過古今圈襩後，却來者裏喫拳頭。

教授嚴康朝居士

湖州長興人。嘗問道於薦福雪堂，及見應菴於報恩，得旨。嘗有頌曰：趙州狗子無佛性，我道狗子佛性有。驀然言下自知歸，從茲不信趙州口。著精神，自抖擻，隨人背後無好手。騎牛覓牛笑殺人，如今始覺從前謬。

教忠光禪師法嗣

泉州法石中菴慧空禪師

贛州蔡氏子。春日上堂，拈拄杖卓一下，先打春牛頭。又卓一下，後打春牛尾。驚起虛空，入藕絲裏。釋迦無路潛蹤，彌勒急走千里。文殊却知落處，拊掌大笑歡喜。且道歡喜箇甚麼？春風昨夜入門來，便見千華生碓[此/束]。上堂：千家樓閣，一霎秋風。祇知襟袖凉生，不覺園林葉落。於斯薦得，觸處全真。其或未然，且作寒溫相見。上堂，舉金剛經：佛告須菩提：爾所國土中，所有眾生若干種心，如來悉知。何以故？如來說：諸心皆為非心，是名為心。要會麼？春風得意馬蹄疾，一日看盡長安華。僧問：先佛垂範，禁足安居。未審是何宗旨？師曰：瑠璃盆內拓須彌。僧便喝，師便打。

臨安府淨慈混源曇密禪師

天台盧氏子。依資福道榮出家，十六圓具。習台教，棄去，參大慧於徑山。次謁雪巢一、此菴元。入閩，留東西禪，俱不契。復叩泉南教忠，俾悅眾，解職歸前資。一日，忠舉香嚴擊竹因緣，豁然契悟。述偈呈忠，忠舉玄沙未徹話詰之，無滯。忠乃囑曰：子今可見妙喜矣。師秉命即往梅陽，服勤四載。住後，上堂：諸佛出世，打劫殺人。祖師西來，吹風放火。古今善知識，佛口蛇心。天下衲僧，自投籠檻。莫有天然氣槩，特達丈夫，為宗門出一隻手，主張佛法者麼？良久，曰：設有，也須斬為三段。上堂：德山小參不答話，千古叢林成話霸。問話者三十棒，慣能說訶說夯。時有僧出的，能破的，德山便打，風流儒雅。某甲話也未問，頭上著枷，脚下著柙。你是那裏人？一回相見一傷神。新羅人把手笑欣欣，未跨

船舷，好與三十棒，依前相厮誑。混源今日恁麼批判責情，好與三十棒。且道是賞是罰？具參學眼者試辨看。上堂，舉雲門問僧光明寂照徧河沙因緣，師曰：平地撈魚蝦，遼天射飛鶚。跛脚老雲門，千錯與萬錯。後示寂，塔于本山。

吉州青原信菴唯禋禪師

福之長樂李氏子。季十有一歲出閩，依盱江禪悅廣公為童子，閱五白始獲僧服。一日，廣以佛國白公五十三知識頌授諸維那，師侍其傍，聞止住林有時要見十方佛，無事閒觀一片心之句，便得要領。廣異其根利，俾還閩謁鼓山佛心，才及東禪月菴果、西禪嬾菴需諸老，時晦菴住龜山，師往叩。一日夜半，摸索淨巾次，恍然大徹，黎明趨方丈，通其所證，呈偈曰：業識茫茫，本無所據，昨夜三更，回頭一覷，一段靈光，本來獨露。菴不覺解，顏頷之。復出嶺，見顏萬菴於番陽薦福，入室次，應對敏捷，顏厲聲曰：者福州子被人教壞了也。一眾駭愕。未幾，復往梅陽見大慧，慧曰：如何是佛？師曰：覿面相逢，更無別法。慧曰：如何保任？師曰：饑來喫飯，困來打眠。既而隨大慧北還，慧一日問曰：許多人入室，幾人道得著？幾人道不著？師曰：唯禋只管看。慧忽展手曰：我手何似佛手？師曰：天寒，且請和尚通袖。慧遽打一竹篦曰：且道是賞你罰你？師遂以頌發揮佛祖機緣十數則呈慧。其世尊初生曰：撞出頭來早自錯，那堪開口更稱尊。當時若解深藏舌，免得閒愁到子孫。慧為之擊節。後開法天台真如，遷報恩、豫章上藍、吉州青原，所至山川改觀。僧問：三聖道：我逢人則出，出則不為人。意旨如何？師曰：移華兼蝶至。曰：興化道：我逢人則不出，出則便為人。又作麼生？師曰：買石得雲饒。上堂，舉僧問雲門：樹彫葉落時如何？門曰：體露金風。師曰：雲門袖頭打領，腋下剜襟，不妨好手。子細看來，未免牽絲帶綫。或問報恩：樹彫葉落時如何？只向他道：來季更有新條在，惱亂春風卒未休。上堂，拈拄杖：十方國土中，唯有一乘法。者箇是橫泉拄杖子，那箇是一乘法？卓一下，千峯勢倒嶽邊止，萬派聲歸海上消。紹熙三季壬子五月十九日示疾，書偈曰：末後一句，覿面分付。擬議思量，世諦流布。遂跏趺而逝。羅湖瑩仲溫狀其行。

東林顏禪師法嗣

荊州公安遯菴祖珠禪師

南平人也。上堂：不是心，不是佛，不是物。瀝盡野狐涎，趯翻山鬼窟。平田淺艸裏露出焦尾大蟲，太虛寥廓中放出遼天俊鶻。阿呵呵，露風骨，等閒拈出眾人前，分明是何物？咄咄！上堂：玉露垂青艸，金風動白蘋。一聲寒鴈叫，喚起未惺人。

汀州報恩法演禪師

果州人。上堂，舉俱胝豎指因緣，師曰：佳人睡起懶梳頭，把得金釵插便休。大抵還他肌骨好，不塗紅粉也風流。

臨安府淨慈肯堂彥充禪師

於潛盛氏子。幼依明空院義堪為師，首參大愚、宏智、正堂、大圓諸老。後聞東林謂眾曰：我此間別無玄妙，祇有木札羹、銕釘飯，任汝齩嚼。師竊喜之，造謁陳所見。林曰：據汝見處，正坐在鑒覺中。師於是憤然，將從前所得底一時颺下。一日，聞僧舉南泉時人見此一株華如夢相似，默有所契，乃曰：打艸祇要蛇驚耳。次日入室，林問：那裏是巖頭密啟其意處？師曰：今日捉敗者老賊。林曰：達磨大師性命在汝手裏。師擬開口，驀被攔胷一拳，忽大悟，直得汗流浹背，點首自謂曰：臨濟道：黃檗佛法無多子。豈虛語耶？遂述頌曰：為人須為徹，殺人須見血。德山與巖頭，萬里一條銕。林然之。住後，上堂：世尊不說說，迦葉不聞聞。卓拄杖：水流黃葉來何處？牛帶寒鴉過遠村。上堂，舉雪峯示眾曰：盡大地是箇解脫門，把手拽不入。師曰：大小雪峯話作兩橛，盡大地是箇解脫門，用拽作麼？上堂：一向與麼去，法堂前艸深一丈；一向與麼來，脚跟下泥深三尺。且道如何即是？三季逢一閏，鷄向五更啼。上堂，舉：卍菴先師道：坐佛牀，斫佛腳，不敬東家孔夫子，却向他鄉習禮樂。師曰：入水入泥即不無，先師爭柰寒蟬抱枯木，泣盡不回頭。卓拄杖：灼然有不回頭底，淨慈向升子裏禮汝三拜。上堂：三世諸佛無中說有，藺[廾/碭]拾華鍼；六代祖師有裏尋無，猿猴探水月。去此二途，如何話會？儂家不管興亡事，盡日和雲占洞庭。元菴受智者請，引座：南山有箇老魔王，炯炯雙眸放電光，口似血盆呵佛祖，牙如劍樹罵諸方，幾度業風吹不動。吹得動，雲黃山畔與嵩頭陀、傅大士一夥破落戶，依舊孟八郎，賺他無限癡男女，開眼堂堂入鑊湯。忽有箇衲僧出來道：既是善知識，為甚麼賺人入鑊湯？只向他道：非公境界。後示寂，塔于寺之南菴。

婺州智者元菴真慈禪師

潼川人，姓李氏。幼依成都正法出家具戒。後遊講肆，聽講圓覺，至四大各離，今者妄身當在何處？畢竟無體，實同幻化，因而有省。作頌曰：一顆明珠，在我者裏。撥著動著，放光動地。以呈諸講師，無能曉之者。歸以呈其師，遂舉狗子無佛性話詰之。師曰：雖百千萬億公案，不出此頌也。其師乃叱出。師因南游，至廬山圓通挂搭。時萬菴為西堂，為眾入室。舉僧問雲門：撥塵見佛時如何？門曰：佛亦是塵。師隨聲便喝，以手指胷曰：佛亦是塵。復頌曰：撥塵見佛，佛亦是塵。問了答了，直下翻身。勸君更盡一杯酒，西出陽關無故人。又頌塵塵三昧曰：盆裏飯，桶裏水，別寶崑崙坐潭底。一塵塵上走須彌，明眼波斯笑彈指。笑彈指，珊瑚枝上清風起。卍菴深肯之。

成都府昭覺紹淵禪師

上堂：鎔瓶盤釵釧作一金，攪酥酪醍醐成一味。如是主賓道合，內外安和。五位君臣齊透，四種料揀一串。放行則細雨濛濛，秋風颯颯。把住則空空如也，誰敢正眼覷著。且道放行為人好，把住為人好。等閒一似秋風至，無意凉人人自凉。上堂，舉僧問雲門：樹彫葉落時如何？門曰：體露金風。師曰：要明陷虎之機，須是本色衲僧始得。雲門大師具逸羣三昧，擊節扣關，於閃電光中出一隻手，與人解粘去縛，拔楔抽釘，不妨好手。子細點簡將來，大似與賊過梯。昭覺即不然，忽有人問：樹彫葉落時如何？只向他道：落霞與孤鶩齊飛，秋水共長天一色。上堂，舉趙州初見南泉，問：如何是道？泉曰：平常心是道。州曰：還假趨向也無？泉曰：擬向即乖。州曰：不擬爭知是道？泉曰：道不屬知，不屬不知。知是妄覺，不知是無記。若真達不疑之地，廓然如太虛空，豈可強是非耶？師曰：奇怪諸禪德，雖是沙彌初入道，一撥便轉，豈不是伶俐人？南泉如善射者發箭，箭箭中紅心。若不是趙州，大難承當。便向平常心是道處，動著關棙子。去却胷中物，喪却目前機。頭頭上明，物物上顯。便能信脚行，信口道。等閒拈出，著著有出身之路。且道以何為驗？豈不見僧問：如何是祖師西來意？答曰：庭前柏樹子。問：萬法歸一，一歸何處？答曰：我在青州作一領布衫，重七斤。問：如何是趙州？答曰：東門西門南門北門，與人解粘去縛，抽釘拔楔。坐斷天下人舌頭，穿過天下人鼻孔。豈不是平常心是道底關棙子？且不是飣餖底言語，排疊底章句。推人在死水裏，者箇便是沙彌底樣子，應當學。欲行千里，一步為初。白日青天，快著精彩。

徽州簡上座

參大慧于徑山，時卍菴為首座。一日，為眾入室，問師曰：一二三四五六七，明眼衲僧數不出，你試數看。師便喝。菴曰：七六五四三二一，你又作麼生？師擬對，菴便打出，曰：你且莫亂道。師于言下有省，遽說偈曰：你且莫亂道，皮毛卓豎寒。只知梅子熟，不覺鼻頭酸。又嘗頌狗子無佛性話，曰：趙州老漢，渾無面目。言下乖宗，神號鬼哭。

西禪需禪師法嗣

福州鼓山木菴安永禪師

閩縣吳氏子。弱冠為僧。未幾，謁懶菴于雲門。一日入室次，菴曰：不問有言，不問無言。世尊良久，不得向良久處會。隨後便喝。師當下契悟，作禮曰：不因今日問，爭喪目前機？菴許可之。住後，上堂：要明箇事，須是具擊石火、閃電光底手段，方能嶮峻巖頭全身放捨，白雲深處得大安居。如其覿地覓金鍼，直下腦門須迸裂。到者裏，假饒見機而作，不犯鋒鋩，全身獨脫，猶涉泥水。祇如本分全提一句，又作麼生道？擊拂子：淬出七星光燦爛，解拈天下任橫行。上堂，舉睦州示眾曰：諸人未得箇入處，須得箇入處。既得箇入處，不得忘却老僧。師曰：恁麼說話，面皮厚多少？木菴則不然，諸人未得箇入處，須得箇入處。既得箇入處，直須颺下入處始得。上堂，拈拄杖：臨濟小廝兒，未曾當頭道著。木菴今日全身放憨，也要諸人知有。擲拄杖，下座。僧問：須彌頂上翻身倒卓時如何？師曰：未曾見毛頭星現。曰：恁麼則傾湫倒嶽去也。師曰：莫亂做。僧便喝。師曰：雷聲浩大，雨點全無。

溫州龍翔柏堂南雅禪師

上堂：瑞峯頂上，棲鳳亭邊，一杯淡粥相依，百衲蒙頭打坐。二祖禮三拜，依位而立，已是周遮。達磨老臊胡，分盡髓皮，一場狼藉。其餘之輩，何足道哉！柏堂恁麼道，還免諸方簡責也無？拍繩牀，洎合停囚長智。上堂：大機貴直截，大用貴頓發。縱有囓鏃機，一鎚須打殺。何故？我王庫內無如是刀。上堂：紫蕨伸拳笋破梢，楊華飛盡綠陰交。分明西祖單傳句，黃栗留鳴燕語巢。者裏見得諦，信得及，若約諸方，決定明牕下安排。龍翔門下，直是一槌槌殺。何故？不是與人難共住，大都緇素要分明。

福州天王志清禪師

上堂，豎起拂子：只者箇，天不能蓋，地不能載，徧界徧空，成團成塊。到者裏，三世諸佛向甚麼處摸索？六代祖師向甚麼處提持？天下衲僧向甚麼處名邈？除非自得自證，便乃敲唱雙行。雖然如是，未是衲僧行履處。作麼生是衲僧行履處？是非海裏橫身人，豺虎叢中縱步行。

南劍州劍門安分菴主

幼與木菴同肄業於安國，後依懶菴，未有所證。辭謁徑山大慧，行次江干，仰瞻宮闕，聞街司喝：侍郎來。釋然大悟，作偈曰：幾季箇事挂胸懷，問盡諸方眼不開。肝膽此時俱裂破，一聲江上侍郎來。遂仍返西禪。懶菴迎之，付以伽黎。後菴居劍門，化被嶺表。示眾：者片田地，汝等諸人且道：天地未分已前在甚麼處？直下徹去，已是鈍置你自己分上不少了也。更若擬議思量，何啻白雲萬里？驀拈拄杖打散。示眾：上至諸佛，下及眾生，性命總在山僧手裏。簡點將來，有沒量罪過。還有簡點得出者麼？卓拄杖一下：冤有頭，債有主。遂顧視左右曰：自出洞來無敵手，得饒人處且饒人。示眾：十五日已前，天上有星皆拱北。十五日已後，人間無水不朝東。已前已後總拈却，到處鄉談各不同。乃屈指曰：一二三四五，六七八九十，十一十二，十三十四，諸兄弟今日是幾？良久曰：本店買賣，分文不賒。

育王光禪師法嗣

杭州靈隱妙峯之善禪師

吳興劉氏，先居彭城。高曾大父、父皆登膴仕。師生紈綺中，資性高潔。季十三，即辭家受業于德清齊政院。經論一見，輒了大意。乃徧謁諸大老。時佛照光唱道鄮山，師往參禮。以風幡話契旨，蒙印可。贈以偈曰：今日與君通一綫，斬釘截鋜起吾宗。復遊衡湘，還入匡廬，卓錫妙高峯下，面壁十季。一時學者尊之曰：妙峯禪師。後分座於鴈山能仁，出世慧因。遷洪福、萬季諸剎，退居皐亭劉寺。十餘季，復領明之瑞巖、蘇之萬壽、常之華藏，晚居靈隱。靈隱密邇行闕，輪蹄湊集。師掩戶，無所將迎。公卿貴人或見之，寒溫而已。會天童虛席，時鄭清之秉鈞軸，具疏勸請，勉師必赴。師曰：老僧季踰耄矣，尚夜行不休乎？辭弗就。上堂：應物現形，

如水中月。信手拈來，一時漏洩。以拂子擊禪牀左邊：者裏是鑊湯爐炭。復擊右邊：者裏是劍樹刀山。前面是觀音勢至，後面是文殊普賢。中間一著，還知落處麼？又擊一擊，毗婆尸佛早留心，直至而今不得妙。上堂：談玄說妙事如麻，添得時人眼裏沙。赤骨律窮挨得入，潑狼潑賴是生涯。懸羊頭，賣狗肉，喫官酒，臥官街，笑倒籬根破艸鞋。上堂，舉雲門普請搬柴次，乃拋下柴片，曰：一大藏教，祇說者箇。師曰：大小雲門，只見錐頭利，不見鑿頭方。示眾：久參高士，眼空四海，鼻孔撩天。見也見得親，說也說得親，行也行得親，用也用得親，只是未識老僧拄杖子在。何故？將成九仞之山，不進一簣之土。師生平善誘其徒，未嘗厲聲色，自然神融意消，心悅誠服。將示寂，澡身趺坐，書偈曰：來也如是，去也如是。來去一如，清風萬里。書畢而逝，實端平二季九月二十八日也。壽八十四，臘七十一。火浴，獲舍利不可數計。瘞于靈隱之西岡，鄭公銘其塔。

退谷義雲禪師

福州黃氏子。幼業儒，從山堂淳公祝髮。僧問：三聖道：我逢人則出，出則不為人。意旨如何？師曰：東斗西移。曰：興化道：我逢人則不出，出則便為人。又作麼生？師曰：南斗北轉。上堂：奔流度刃，疾焰過風。啐啄同時，崖州萬里。有底道：如人學射，久習則巧。殊不知未彀已前，中的早涉迂回了也。趙州到茱萸，靠却拄杖即且置，只如孚上座道：聖箭折也。意作麼生？喝一喝：若不同牀睡，焉知被底穿。上堂，舉首山拈竹篦示眾曰：喚作竹篦則觸，不喚作竹篦則背。汝等諸人喚作甚麼？葉縣省，近前掣竹篦拗作兩橛，拋向階下，却曰：是甚麼？山曰：瞎。縣便禮拜。師曰：臨濟一宗，掃土而盡。開禧二季五月示寂。

明州育王孤雲權禪師

上堂，舉：僧問雪峯：古澗寒泉時如何？峯曰：瞪目不見底。曰：飲者如何？峯曰：不從口入。又問趙州：古澗寒泉時如何？州曰：苦。曰：飲者如何？州曰：死。師曰：一人隨波逐浪，一人截斷眾流，檢點將來，總欠會在。今日有人問育王：古澗寒泉時如何？只對他道：須是親見雪峯。飲者如何？問取趙州。送僧歸鳳山，偈曰：鳳凰山下鳳凰兒，文彩纔彰羽翼齊，銕網漫天攔不得，歸心已在碧梧枝。

杭州淨慈北磵禪師

諱居簡，字敬叟，潼川王氏子也。以其寓北磵之日久，人不敢名字之，故稱北磵云。世業儒，依邑之廣福院得度，閱卍菴語有省。後參佛照機契，追隨甚久。出世天台報恩光孝，退居飛來峯之陰，大參真西山。時為江東部使者，以東林、雲居力致之，師高臥不起。後奉旨遷淨慈。上堂：識得一，萬事畢。了事衲僧，一字不識。直饒恁麼，未稱全提。禹力不到處，河聲流向西。上堂，舉密師伯與洞山在餅店坐次，密於地上畫一圓相，謂洞山曰：把將去！山曰：拈將來！保寧勇和尚拈曰：非但二人提不起，盡大地人亦提不起。師曰：北磵敢道保寧計窮力盡？上堂：以大圓覺，為我伽藍。身心安居，平等性智。喫官酒，臥官街。當處死，當處埋。本來無位次，何用強安排？上堂：雲巖二十秊在，藥山只明此事，澄潭不許蒼龍蟠。趙州四十秊不雜用心，除二時粥飯是雜用心處，兔子何曾離得窟？上堂：先佛照道：棒頭撥著活衲僧，正法眼藏增高價。北磵則不然，棒頭撥著活衲僧，正法眼藏瓦解冰消。且道與先佛照是同是別？上堂，舉趙州一日入僧堂曰：有賊！有賊！見一僧便捉住曰：賊在者裏。僧曰：不是某甲。州托開曰：是即是，祇是汝不肯承當。師曰：趙州收處太危，放去太急。淨慈則不然，家賊難防，家財必喪。卓拄杖，只可錯捉，不可錯放。師頌世尊初生話曰：一聲哇地便吒哩，突出如斯大闡提。此土西天起殃害，堂堂洗土不成泥。又頌楞嚴經六解一亡曰：六用無功信不通，一時分付與春風。篆煙一縷閒清晝，百鳥不來華自紅。淳祐丙午春示疾，索筆書偈於紙尾，復書四月一日珍重六字。至期假寐而逝，壽八十三，臘六十二。葬全身於月堂昌 禪師塔側，遵遺命也(有北磵集十九卷行世)。

杭州徑山浙翁如琰禪師

台州周氏子。上堂，舉乾峯因僧問：十方薄伽梵，一路涅槃門，未審路頭在甚麼處？峯以拄杖畫一畫，曰：在者裏。僧又請益雲門，門拈起扇子，曰：扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天，築著帝釋鼻孔，東海鯉魚打一棒，雨似盆傾。會麼？師曰：唱愈高，和愈峻，還他二老。若是十方薄伽梵，一路涅槃門，總未踏著在。上堂，拈拄杖：蔣山喚者箇作拄杖子，諸人亦喚者箇作拄杖子，還有緇素也無？闌干雖共倚，山色不同觀。作維摩贊曰：毗耶示疾放憨癡，添得時人滿肚疑，不是文殊親勘破，者些毛病有誰知？

福州東禪性空智觀禪師

上堂，舉鹽官國師因僧問：如何是本身盧舍那？國曰：與老僧過淨瓶來。僧將淨瓶至，國曰：却安舊處著。僧再問，國曰：古佛過去久矣。師曰：盲者難以與乎文彩，聵者難以與乎音聲。者僧既不薦來機，國師只成虛設。雲門道：無朕迹，扶國師不起。雪竇曰：直得一手指天，一手指地，爭得無也扶國師不起？以拂子畫一畫，前來葛藤一時畫斷。且道如何是本身盧舍那？擲拂子，下座。上堂，舉保壽和尚開堂日，三聖推出一僧公案。師曰：眾中商量道，三聖有奔流度刃之作，向平地湧波瀾。保壽用疾焰過風之機，向虛空裏轟霹靂。二大老各出一隻手，扶豎臨濟正法眼藏。與麼說話，要作臨濟兒孫且緩緩。東禪道：蚊子如何擎大柱，藕絲焉可挂須彌？若是臨濟正法眼藏，端的向二人邊滅却。

湖州上方朴翁銛禪師

天資奇逸，辯博無礙。上堂，舉趙州因僧問：狗子還有佛性也無？州曰：無。師頌曰：狗子佛性無，還他大丈夫。是非雖入耳，壁上挂葫蘆。嘗贊達磨像曰：一言已出駟難追，賴得君王放過伊。楊子江心航折葦，浪頭何似問頭危。

杭州靈隱銕牛印禪師

上堂，舉南泉示眾曰：王老師自小養一頭水牯牛，擬向溪東放，不免食他國王水艸；向溪西放，亦不免食他國王水艸。不如隨分納些些，總不見得。頌曰：不如隨分納些些，喚作平常事已差。綠艸溪邊頭角露，一蓑烟雨屬誰家？

明州育王空叟宗印禪師

西蜀人。初住湖州崇光保壽。僧問：如何是本來身？師曰：風吹日炙。僧曰：意旨如何？師曰：釘釘膠粘。上堂：據虎頭，收虎尾，第一句下明宗旨。直饒句下宗旨明，拈來猶較十萬里。何故？大慧師祖於此懸羊頭賣狗肉，佛照老人於此冒姓名佃官田，小比丘來坐斷芳塵。畢竟如何施設？拈拄杖：平生無所有，只此一枝藤。上堂：大道坦然，離名離相。剗除則失旨，建立則乖宗。從上佛祖，古今知識，顯大機，彰大用，盡是關空鎖夢，過犯彌天。印上座裂破面皮，還免得麼？良久，拍禪牀：不入驚人浪，難逢稱意魚。上堂：二由一有，一亦莫守，平地上死人無數。一心不生，萬法無咎，屎窖裏頭出頭沒。孤迥迥，峭巍巍，華須連夜發，莫待曉風

吹。上堂：銕崑崙兒喫一擷，南海波斯舞不輟。夜半失却攔腰帛，笑倒東村王大伯。拍禪牀一下，下座。上堂，舉：僧問長沙：如何是上上人行履處？沙曰：如死人眼。僧曰：上上人相見時如何？沙曰：如死人手。師曰：死人眼，死人手，金烏飛，玉兔走。直截根源，取之左右。張翁醉倒臥官街，元是李翁喫私酒。

明州育王秀嵒師瑞禪師

上堂，舉道吾和尚曰：高不在絕頂，富不在福嚴，樂不在天堂，苦不在地獄。相識滿天下，知心能幾人？大慧和尚曰：高在絕頂，富在福嚴，樂在天堂，苦在地獄。誰知蒂帽下，元是舊時人。大眾！二大老隨機應用即不無，若是衲僧門下，未夢見在。且道衲僧門下作麼生？良久：不是知音者，徒勞話歲寒。上堂，舉灌溪參臨濟，濟搦住灌溪，溪曰：領！領！濟乃托開。師頌曰：雨散雲收後，崔嵬數十峯。倚闌頻顧望，回首與誰同？上堂，舉演化大師問報慈：如何是真如佛性？慈曰：誰無？化不契。復請益護國，國曰：誰有？師曰：誰無誰有全機道，言下翻身不唧[口*留]。直饒未舉已先行，錯認簸箕作熨斗。阿呵呵！若人自解倒騎驢，一生不著隨人後。

明州天童無際了派禪師

上堂：三五十五，月圓當戶。然雖匝地普天，要且秋毫不露。對景憑誰話此心？令人翻憶寒山子。上堂：諸人十二時中，上來下去，折旋俯仰，起居問訊，瞞崇恩一點不得。只今坐立儼然，賓主交參，面面相覩，崇恩亦瞞諸人一點不得。既然彼此不相瞞，為什麼自作障礙？喝一喝：因風吹火，用力不多。上堂：昨夜安排一段禪，天明起來都忘却。而今打鼓眾雲臻，對面臨時旋捏合。乃回顧侍者曰：記取者一著。佛涅槃，上堂：釋迦老子昔向今辰入大寂定，堪笑天下叢林刻舟求劍，二千餘季區區不已。崇恩今日不動神機，捩轉瞿曇鼻孔，不圖打艸驚蛇，只要大家相見。汝等諸人各宜子細觀瞻，莫教錯過。遂合掌曰：不審，不審。上堂：佛法在你日用處，在你著衣喫飯處，在你語言酬酢處，在你行住坐臥處，在你屙屎送尿處。擬心思量，便不是了也。咄！啼得血流無用處，不如緘口過殘春。題郁山主像贊曰：策蹇溪橋蹉跌時，悞將豌豆作真珠。兒曹不解藏家醜，笑倒楊岐老古錐。

石菴正玠禪師

歸湖上偈曰：鳥不驚飛水不流，碧潭空濶冷涵秋。一絲頭上無香餌，風輥蘆花落釣舟。

明州天童海門師齊禪師

嘗口誦華嚴，詣各殿堂行香及回方丈已畢，全部行者告眾，眾皆不信。師乃令八十一人各執經一卷，師陞座誦一卷畢，其八十一人各聞誦自所執經，始知師為華嚴菩薩應世云。

江州雲居率菴梵琮禪師

上堂，舉百丈野狐話，頌曰：百丈野狐，石女無夫。一回淚出，滄海乾枯。浴佛，上堂：且喜今朝降獨尊，率菴無物慶生辰。只將一霎薔薇露，洗出湖山淨法身。

東禪嶽禪師法嗣

福州鼓山宗逮禪師

上堂：世尊道：應如是知，如是見，如是信解，不生法相。喝一喝：玉本無瑕却有瑕。舉鎮州蘿蔔話，頌曰：些兒活計口皮邊，點著風馳與電旋。謾說鎮州蘿蔔大，何曾親見老南泉。

杭州徑山寓菴德灊禪師

興化人。初住徑山，至山門，彈指一下便入。

福州鼓山石菴知玿禪師

僧問：坐斷雲山事已彰，可憐雲水自茫茫。今日石門通一綫，端然衣錦便還鄉。還鄉一曲作麼生唱？師曰：罕遇知音。曰：祇如未跨石門一句作麼生道？師曰：百雜碎。曰：已跨石門又作麼生？師曰：依舊却囫圇。曰：直得大頂峯點頭，鼓山劣崩震動。師曰：未為分外。曰：祇今晏國師撫掌呵呵大笑。曰：幸得與老師相見去也。師曰：不是冤家不聚頭。僧禮拜，師曰：放汝三十棒。上堂：謝李深卿、陳仲齡，昔在東溪日，華開葉落時，幾擬以黃金鑄作鍾子期。師曰：古人恁麼道，大似焦桐挂壁，罕遇知音。白雲今日幸遇二居士到來，正值六合風清，萬籟俱息。不免再理朱絃，試彈一

曲，橫按拄杖。諸人還聞麼？聞即不無，且道是何曲調？卓拄杖：太古希聲無限意，知音知後更誰知？上堂：語是謗，默是誑。不語不默，轉增虛妄。喝一喝：春風吹落桃李華，淡烟疎雨籠青嶂。

天童全禪師法嗣

明州育王笑翁妙堪禪師

慈谿毛氏子。廣顙平頂，骨氣清豪。從野菴受業，依息菴觀于金山，參松源嶽於靈隱，皆不契。時無用全公居天童，徑造其室。用問曰：行脚僧？游山僧？師曰：行脚僧。用曰：如何是行脚事？師以坐具便撼。用曰：此僧敢來者裏捋虎鬚？俾參堂。室中每示狗子無佛性話。一日，師擬開口，用以竹篦劈口便[翟*支]。師應聲呈偈曰：大塗毒鼓，轟天震地。轉腦回頭，橫屍萬里。用頷之，即命侍香。已而報恩約公至，請師分座。太守程公請出世妙勝，次遷金文。光孝忠獻史衛王以堂牒除台之報恩。天台舊無律宗，師與大卿齊公議合十寺為大剎，築壇場，命負毗尼學者倡開遮持犯之法，風勵新學。閩帥王公復請居雪峯。未幾，詔住靈隱。衛王以大慈完美，請師開山。及王薨，師菴居上柏。台州使君陳公以瑞巖邀師。無何，江心牒至，監丞史公強之，乃起。淨慈詔下，丐辭，不允。大參余公書來，不可重違君命。明季，荊湖總臣奏令僧道買紫衣師號，俾以師號住持。師謂：若是則千金之子皆可主法，我道殆矣。奏疏殿陛，上書廟堂，其議遂寢。詔徙天童，力辭東歸。翠巖築室，奉先世香火。育王虛席，復有旨起。師再辭，不許，乃奉詔。上堂：膏雨及時，江山如洗。幽鳥語喬林，殘紅隨遠水。可憐盲聾瘖痘人，不識此方真教體。上堂，舉保壽開堂，三聖推出僧話。頌曰：一人客路如天遠，一箇歸心似箭輕。彼此征途雖有異，須知同日到天庭。上堂，舉汾陽示眾曰：識得拄杖子，行脚事畢。頌曰：平地無因立話端，揭天聲撼怒濤寒。直饒識得拄杖子，也是封皮作信看。天童除書再至，大參趙公復請主淨慈，悉謝之。示疾，書遺表。作寺丞張公書，請主後事。通守永嘉曹公來問疾，從容敘世契。移頃，書偈曰：業鏡高懸，七十二季。一槌擊碎，大道坦然。置筆，泊然而逝。

杭州靈隱石皷希夷禪師

上堂，舉瑯琊覺法華舉相見公案，頌曰：聞名不如見面，見面不如聞名，此地無金二兩，俗人沽酒三升。上堂，舉南泉曰：文殊、普

賢昨夜三更起佛見、法見，每人與二十棒趁出院也。趙州曰：和尚棒教誰喫？南泉曰：且道王老師過在甚麼處？趙州禮拜而出。頌曰：春風吹落碧桃華，一片流經十萬家，誰在畫樓沽酒處，相邀來喫趙州茶。和梁山遠禪師十牛圖頌。句法與梁山相埒，理趣超卓似有過焉。一、尋牛：只管區區向外尋，不知脚底已泥深，幾回芳艸斜陽裏，一曲新豐空自吟。二、見跡：枯木崖前差路多，艸窠裏輥覺非麼，脚跟若也隨他去，未免當頭蹉過他。三、見牛：識得形容認得聲，戴嵩從此妙丹青，徹頭徹尾渾相似，子細看來未十成。四、得牛。牢把繩頭莫放渠，幾多毛病未曾除，徐徐驀鼻牽將去，且要回頭識舊居。五、牧牛。甘分山林寄此身，有時亦踏馬蹄塵，不曾犯著人苗稼，來往空勞背上人。六、騎牛還家。指點前坡即是家，旋吹筒角出烟霞，忽然變作還鄉曲，未必知音是伯牙。七、忘牛存人。闌內無牛趁出山，煙蓑雨笠亦空閒，行歌坐樂無拘繫，贏得一身天地間。八、人牛俱忘。慚愧眾生界已空，箇中消息若為通，後無來者前無去，未審憑誰繼此宗。九、返本還源。靈機不墮有無功，見色聞聲不用聾，昨夜金烏飛入海，曉來依舊一輪紅。十、入鄽垂手。者漢親從異類來，分明馬頷與驢腮，一揮銕棒如風疾，萬戶千門盡豁開。

明州雪竇野雲處南禪師

上堂：百計推尋，永不見面，一時休去，在處逢渠，長連牀上喫粥喫飯，取飽為期。我且問你：常住一粒米是幾番過手？上堂：斬釘截鉄，特地乖張，就下平高，衲僧笑具。皇覺到此，有理難伸，未審諸公如何理論？上堂：摩醯正眼，熙然赫然，一處該通，萬機頓赴，縛虎擒龍，驚天動地。且平常一句又作麼生？莫把是非來辨我，浮生穿鑿不相關。

福州雪峯滅堂了宗禪師

上堂：空索索，冷冰冰，清虛之理，畢竟無身。為什麼却有許多烟雨？會得麼？若會得，七種供養諸人。若會不得，滴水難消。

幽州盤山思卓禪師

上堂，拈拄杖：登山渡水，全藉者人。擲拄杖：相見易得好，共住難為人。上堂：寂寂惺惺，有氣死人。惺惺寂寂，無用頑石。嘻！下載清風付與誰？

丞相錢象祖居士

初守金陵，嘗遊保寧，問道於無用全公，有所契入。後於鄉里建接待十所，皆以淨土極樂名之，創止菴為棲息之所。自左相辭歸，精修淨業。於嘉定二季閏二月得微疾，有問起居者，則曰：不貪生，不怖死，不生天上，不生人中，惟當往生淨土耳。言訖，趺坐而化。

西禪淨禪師法嗣

福州乾元宗穎禪師

上堂：卓拄杖，性燥漢祇在一槌。靠拄杖，伶俐人不勞再舉。而今莫有伶俐底麼？良久曰：比擬張麟，兔亦不遇。

興化府華嚴別峯雲禪師

初住福州支提，遷福泉華嚴。上堂：千種言，萬般解，只要教君長不昧。且道不昧箇什麼？喚作竹篦則觸，不喚作竹篦則背。上堂：彌勒大士朝入伽藍，暮成正覺，總似者般鈍漢，有甚用處？直饒隔山望見支提雙童峯便回去，脚跟下好與三十。上堂，舉：真淨和尚道：也無禪，也無道，也無玄，也無妙，快活須明者一竅。師曰：既無禪道，又無玄玅，甚處得者一竅？若有一竅可明，如何得快活去？諸人即今要得快活麼？便下座。上堂：過去諸如來，斯門已成就，是甚語話？現在諸菩薩，今各入圓明，誣人之罪。未來修學人，當依如是法，莫鈍置他好。其柰茫茫宇宙人無數，幾箇男兒是丈夫？

福州中濟無禪立才禪師

上堂，舉雪竇和尚頌曰：三分光陰二早過，靈臺一點不揩磨。貪生逐日區區去，喚不回頭爭柰何。師曰：雪竇老漢，顢顢頇頇，儱儱侗侗，更參三十季，也未會禪在。然雖如是，土曠人稀，試聽下箇註脚。瞎却摩醯三隻眼，南北東西路不分。上堂，舉趙州和尚喫茶去話，頌曰：趙州逢人喫茶，誰知事出急家。翻手作雲作雨，順風撒土撒沙。引得洞山無意智，問佛也道三斤麻。讀此菴語錄，偈曰：南海波斯持密呪，千言萬語少人知。春風一陣來何處，吹落桃華三四枝。

華藏演禪師法嗣

湖州何山月窟慧清禪師

上堂，舉天台韶國師初參法眼，因僧問法眼：如何是曹源一滴水？眼曰：是曹源一滴水。韶聞豁然開悟。師頌曰：曹源一滴水，相罵饒接[此/束]。鶺雀空啾啾，驊騮已千里。

開善謙禪師法嗣

建寧府仙州山吳十三道人

每以己事叩諸禪伯，及開善歸，結茅於其左，遂往給侍。紹興庚申三月八日夜，釋然啟悟，占偈呈善曰：元來無縫罅，觸著便光輝。既是千金寶，何須彈雀兒。善答曰：啐地折時真慶快，死生凡聖盡平沉。仙州山下呵呵笑，不負相期宿昔心。

雪峯然禪師法嗣

如如居士顏丙

有僧舉趙州見南泉有主沙彌話問居士，以頌答之曰：解把一莖茅艸，喚作丈六金身，會得頭頭皆是道，眼中瞳子面前人。又頌子湖狗話曰：貧家無所有，只養一隻狗，便是佛出來，也須遭一口。

淨慈一禪師法嗣

明州天童息菴達觀禪師

義烏趙氏子也。初參應菴，次見無庵於道場，後於淨慈水菴室中明得二老垂手處，一語破的而返。至龍翔柏堂，分第一座。後閱四剎，被旨陞靈隱。上堂，舉二祖問達磨安心公案，頌曰：長安深夜雪漫漫，欲覓心安轉不安。總使言前開活眼，那知已被老胡謾。

袁州仰山簡菴嗣清禪師

上堂，舉達磨大師一日謂門人曰：時將至矣，汝等盍各言所得乎？最後慧可出禮三拜，依位而立。磨曰：汝得吾髓。師頌曰：揑目生華立問端，得他皮髓被他謾。者般瞎漢能多事，六月無霜也道寒。

道場全禪師法嗣

常州華藏伊菴有權禪師

臨安昌化祁氏子。季十四得度，十八歲參禮佛智裕于靈隱。時無菴居第一座室中，以從無住本建一切法問之。師久而有省，答曰：暗裏穿鍼，耳中出氣。菴可之，遂密付心印。嘗夜坐達旦，行粥者至忘展盆。鄰僧以手觸之，師感悟，說偈曰：黑漆崑崙把釣竿，古帆高挂下驚湍。蘆華影裏弄明月，引得盲龜上釣船。佛智嘗問：心包太虛，量廓沙界時如何？師曰：大海不宿死屍。智撫其座曰：此子他日當據此座呵佛罵祖去在。師益自韜晦。復見應菴於歸宗，參大慧於徑山。洎無菴住道場，命師分座。住後，上堂：今朝結却布袋口，明眼衲僧莫亂走。心行滅處解翻身，噴嚏也成獅子吼。旃檀林，任馳驟。剔起眉毛頂上生，剜肉成瘡露家醜。上堂：禪！禪！無黨無偏。迷時千里隔，悟在口唇邊。所以僧問石霜：如何是禪？霜曰：甎甓。又僧問睦州：如何是禪？州曰：猛火著油煎。又僧問首山：如何是禪？山曰：猢猻上樹尾連巔。大眾，道無橫徑，立處孤危。此三大老，行聲前活路，用劫外靈機。若以衲僧正眼簡點將來，不無優劣。一人如張良入陣，一人如項羽用兵，一人如孔明料敵。若人辨白得，可與佛祖齊肩。忽有箇衲僧出來道：長老話作兩橛。適來道道無橫徑，無黨無偏，而今又却分許多優劣，作麼生祇對？還委悉麼？把手上山齊著力，咽喉出氣自家知。淳熙庚子秋，示微疾，書偈趺坐而逝。茶毗齒舌不壞，獲五色舍利無數。葬于橫山，餘骼塔萬季寺左。

焦山體禪師法嗣

明州天童癡鈍智穎禪師

舉達磨見武帝因緣頌曰：提起須彌第一鎚，玉關金鎖擊難開。重施背踏空勞力，應悔迢迢萬里來。

徑山印禪師法嗣

潤州金山退菴道奇禪師

僧問：雪峯道：望州亭與汝相見了也，意旨如何？師曰：左眼半斤。曰：烏石嶺與汝相見了也，作麼生？師曰：右眼八兩。曰：僧堂前與汝相見了也，又且如何？師曰：鼻孔大，頭向下。曰：只如鵝湖驟步入方丈，保福入僧堂，此意又作麼生？師曰：水向竹邊流出冷，風從華裏過來香。上堂：此段大事，無處不周。新焦山未離東霞時，已與諸人相見了也。且道相見底事作麼生？幾多頭角成龍去，蝦蟹依前努眼睛。上堂：至道本乎一心，心法本乎無住。無住心體，靈知不昧，性相寂然。所以道吾打鼓，四大部洲同參。拄杖橫也，挑斡乾坤大地；盆盂展也，覆却恒河沙界。到者裏，象王行處，狐兔絕蹤；水月現時，風雲自異。古今收不得，歷劫不知名。千聖立下風，誰敢當頭道？咄！我王庫內無如是刀。

雙林用禪師法嗣

婺州三峯印禪師

上堂，舉百丈野狐話，頌曰：不落不昧，誣人之罪。不昧不落，無繩自縛。可憐柳絮隨春風，有時自西還自東。

龜峯光禪師法嗣

杭州徑山蒙菴元聰禪師

福州朱氏子。於晦菴會中得心要，眾推為高弟。慶元三季，自福之雪峯被旨遷徑山。上堂，舉藥山首造石頭之室，便問：三乘(十二)分教，某甲粗知。嘗聞南方直指人心，見性成佛，實未明了，伏望指示。頭曰：恁麼也不得，不恁麼也不得，恁麼不恁麼總不得。子作麼生？山罔措。頭曰：子因緣不在此，且往馬大師處去。山稟命禮馬祖，仍伸前問。祖曰：我有時教伊揚眉瞬目，有時不教伊揚眉瞬目；有時揚眉瞬目者是，有時揚眉瞬目者不是。汝作麼生？山于言下契悟，便禮拜。祖曰：汝見甚麼道理便禮拜？山曰：某甲在石頭，如蚊子上鉄牛。祖曰：汝既如是，善自護持。師頌曰：倒腹傾腸說向伊，不知何故尚遲疑？只今便好猛提取，莫待天明失却鷄。上堂，舉玄沙見僧禮拜次，乃曰：因我得禮你。頌曰：因我得禮你，莫放屁撒屎。帶累天下人，錯認自家底。上堂，舉趙州一日在東司上見文遠過，驀召文遠，遠應諾。州曰：東司上不可與汝說佛

法。頌曰：明明道不說，此理憑誰識？春風一陣來，滿地華狼藉。送行者求僧，偈曰：山前麥熟雨初晴，桑柘青連柳色新。毫髮不存風骨露，頭頭總是比丘身。十月十四日示寂。

大洪證禪師法嗣

蘇州萬壽月林師觀禪師

俗姓黃，福州侯官人。僧問：三聖道：逢人則出，出則不為人。意作麼生？師曰：錯。曰：興化道：逢人則不出，出則便為人。又作麼生？師曰：錯。僧曰：興化旗鎗倒卓，三聖肝膽齊傾。師曰：引不著。曰：只如今日和尚作麼生為人？師曰：一棒一條痕。頌玄沙三種病話。盲聾瘖啞，捉敗了也。更問：如何盲聾瘖啞？

大溈行禪師法嗣

常德府德山子涓禪師

潼川人也。上堂：見見之時，見非是見。見猶離見，見不能及。喝一喝：鯨吞海水盡，露出珊瑚枝。眾中忽有箇衲僧出來道：長老休寐語。却許伊具一隻眼。上堂：橫按拄杖：一二三四五六七，七六五四三二一。循環逆順數將來，數到未來無盡日。因七見一，見一亡七。踏破太虛空，銕牛也汗出。絕氣息，無踪跡。擲拄杖：更須放下者箇，始是參學事畢。上堂：拈拄杖：有時奪人不奪境，拄杖子七縱八橫。有時奪境不奪人，山僧七顛八倒。有時人境兩俱奪，拄杖子與山僧削迹吞聲。有時人境俱不奪。卓拄杖：伴我行千里，攜君過萬山。忽然撞著臨濟大師時又如何？喝一喝：未明心地印，難透祖師關。

萬季賁禪師法嗣

溫州龍鳴在菴賢禪師

上堂，舉崇壽示眾曰：識得凳子，周匝有餘。雲門道：識得凳子，天地懸殊。師曰：崇壽老漢坐殺天下人，雲門大師走殺天下人。龍鳴則不然，識得凳子，四脚著地，要坐便坐，要起便起。上堂，舉趙州勘婆話，頌曰：冰雪佳人貌最奇，常將玉笛向人吹。曲中無限華心動，獨許東君第一枝。

潭州大溈咦菴鑑禪師

會稽人也。上堂：木落霜空，天寒水冷。釋迦老子，無處藏身。拆東籬，補西壁，撞著不空見菩薩，請示念佛三昧，也甚奇怪。却向道：金色光明雲，參退喫茶去。上堂：老胡開一條路，甚生徑直。只云歇即菩提，勝淨明心，不從人得。後人不得其門，一向奔馳南北，往復東西，極歲窮季，無箇歇處。諸人還歇得麼？休！休！上堂，舉晦堂和尚一日問僧：甚處來？曰：南雄州。堂曰：出來作甚麼？曰：尋訪尊宿。堂曰：不如歸鄉好。曰：未審和尚令某歸鄉，意旨如何？堂曰：鄉里三錢買一片魚，[(人*亅*人)/(厂@魚)]如手掌大。師曰：寧可碎身如微塵，終不瞎箇師僧眼。晦堂較些子，有般漢便道熟處難忘，有甚共語處？上堂，舉罽賓國王問師子尊者蘊空公案，師頌曰：尊者何曾得蘊空，罽賓徒自斬春風。桃華雨後已零落，染得一谿流水紅。

明州天童雪菴從瑾禪師

永嘉楠溪人，俗姓鄭。禮普安院子回落髮，謁心聞於瑞巖。一日入室，聞舉紅爐片雪問，師擬答，忽領旨留侍三季。入閩見佛智于西禪，問：甚處來？師曰：四明。智曰：曾見憨布袋麼？師便喝，智便打，師接住拳曰：和尚不得艸艸。智曰：瞎漢過者邊立。時心聞主江心，師歸省，命允維那。一日問師：一喝分賓主，照用一時行。如何是一喝分賓主？師便喝，聞曰：者一喝是賓是主？師曰：賓則始終賓，主則始終主。聞笑曰：汝又眼華了。師即呈偈曰：一喝分賓主，依然又眼華。倒翻筋斗去，踏殺死蝦蟇。初住儀真靈巖，遷天童。僧問：如何是靈巖境？師曰：鹿跑泉冷浸明月，龍鬬港深藏白雲。僧問：如何是祖師西來意？師曰：夜半須彌安鼻孔。曰：如何是禪？師曰：仰面不見天。曰：如何是道？師曰：全身入荒艸。上堂：金槌運動，三世諸佛不敢當頭；法令施行，外道天魔悉皆拱手。峭巍巍，本無攀仰；淨躶躶，不用安排。行住坐臥，不用猜疑；好惡是非，一時放下。然後和泥合水，拽杷牽犁，任運縱橫，總無妨礙。正恁麼時，且道太平一曲作麼生唱？良久：銕船橫古渡，重整舊家風。上堂：金剛圈裏翻身，築著帝釋鼻孔；懸崖頭上撒手，突出達磨眼睛。往復三回，興猶未盡；機輪一轉，勢不可停。倒拈蝎尾，婢使聲聞；順捋虎鬚，奴呼菩薩。釋迦已滅，彌勒未生，佛法祖令，總屬新天童手裏。且把住放行，如何施設？良久：無孔銕槌當面擲，普天匝地起清風。慶元六季七月廿三日，索浴更衣，書偈投筆而寂。壽八十四，臘七十。全身葬心聞塔右。

雲居會禪師法嗣

萬松壞衲大璉禪師

讚出山相偈曰：行滿功圓徹骨窮，不勝羸瘦髮鬈鬆。彌天罪過今無數，毗舍耶中一款供。
續燈存稾卷第一

續燈存稾卷第二

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第十九世

天童傑禪師法嗣

夔州臥龍破菴祖先禪師

廣安王氏子。從德山涓公祝髮，尋受具，徧叩諸方。抵蘇之萬壽，值雪夜坐，自念行脚數年未得安穩，正悶悶不已，忽聞鐘動，趨後架，舉首見照堂二字，疑情頓釋。既而見水菴一於雙林，水曰：師子尊者被罽賓斬却頭且置，你道西天胡子為什麼無鬚？師曰：非雙林不舉此話。水曰：作家禪客。師曰：心不負人，面無慚色。水遂以手拓開，師曰：勘破了也。迨水菴謝事，往參密菴於烏巨，命典客。一日室中，菴舉：不是風動，不是幡動。師豁然大悟。次日，菴遇師於寮前，謂師曰：你總不得作伎倆，試露箇消息來。師應聲曰：方丈裏有客。菴呵呵大笑。洎菴遷蔣山，師侍行親炙，凡五載，盡其旨要。辭還蜀，菴送以偈曰：萬里南來川藟葛，奔流度刃叩玄關。頂門[翟*支]瞎金剛眼，去住還同珠走盤。師至夔州，尚書楊公輔以臥龍請師出世，未幾棄去。復遊吳中，首眾於徑山靈隱，後住常州薦福、真州靈嵓、蘇州秀峯穹窿、湖州資福。最後約齋，張公鎡請師於慧雲開山，凡六坐道場。師首眾靈隱，時有道者請益：胡孫子捉不住，願垂開示。師曰：用捉他作什麼？如風吹水，自然成紋。時無準侍傍，大悟。上堂：楊岐乍住屋壁疎，滿牀盡撒雪珍珠。縮却項，暗嗟吁，翻憶古人樹下居。師曰：楊岐鬬勝不鬬劣，秀峯鬬劣不鬬勝。秀峯乍住沒親踈，箇箇盡懷滄海珠。滿眼湖山看不足，釋迦彌勒是他奴。上堂，舉：密菴先師道：有問冬來事，京師出大黃。貪他一粒米，失却半年糧。秀峯則不然，有問冬來事，京師出大黃。只圖一粒米，却得百年糧。或被知事道：長老長老，莫道百年糧，只得半年不少也得。只向他道：但辦肯心，決不相賺。上堂，舉：東山和尚道：如何是禪？閻浮樹在海南邊。近則不離方寸，遠則十萬八千。畢竟如何？禪！禪！師曰：穹窿也

有箇道處。如何是禪？閻浮樹在海南邊。撐天拄地，拄地撐天。巧說不得，只要心傳。畢竟如何？禪！禪！上堂：不是心，不是佛，不是物。山僧忍俊不禁，為諸人作箇撇脫。拈拄杖，卓一下：流水暗消溪畔石，勸人除却是非難。上堂：十五日已前明似鏡，十五日已後黑似漆。正當十五日，又且如何？鶯遷喬木頻頻語，蝶戀芳叢對對飛。有示座主偈曰：見猶離見非真見，還盡八還無可還。木落秋空山骨露，不知誰識老瞿曇。師將示寂，作手書別交游，復書偈曰：末後一句，已成忉怛。寫出人前，千錯萬錯。書訖，端坐而逝。實嘉定四年六月九日也。時客寓徑山，遺命散骨林間，住持石橋。建塔於別峯塔之右，瘞之。壽七十六，臘四十九。

杭州靈隱松源崇嶽禪師

處州龍泉吳氏子。自幼卓犖不凡，早歲慕出世法。年二十三棄家，首造靈石妙，繼見大慧杲於徑山。慧陞堂，稱蔣山應菴為人徑捷。師聞之，不待旦而行。既至，入室，朝夕咨請。一日，菴問：世尊有密語：迦葉不覆藏。汝作麼生？師曰：鈍置和尚。菴厲聲一喝，師有省。菴大喜，以為法器，說偈勸使祝髮。隆興初，得度於臨安白蓮精舍。自是徧參諸大老，罕當其意者。迺入閩見木菴永，一目辭永。永舉：有句無句，如藤倚樹。師曰：裂破。永曰：瑯琊道：好一堆爛柴鄴。師曰：矢上加尖。永曰：吾兄下語，老僧不能過。其如未在，他日拂柄在手，為人不得，驗人不得。師曰：為人者，使博地凡夫一超入聖域固難矣。驗人者，打向面前過，不待開口已知渠骨髓，何難之有？永舉手曰：明明向汝道：開口不在舌頭上。後當自知。逾年，見密菴於衢之西山，隨問即答。密菴微笑而已。師切於究竟，至忘寢食。密菴移蔣山、華藏、徑山，師皆從之。一日，密菴挂牌為眾入室次，問僧：不是心，不是佛，不是物。師侍側，豁然大悟。乃曰：今日方會木菴和尚道：開口不在舌頭上。自是機辯縱橫。密菴遷靈隱，師遂分座。旋出世於平江澄照，徙江陰之光孝、無為之冶父、饒之薦福、明之香山、平江之虎丘。慶元三年，靈隱虛席，被旨補處。上堂：大凡扶豎宗乘，須具頂門正眼，懸肘後靈符。只如保壽開堂，三聖推出一僧，保壽便打。三聖道：與麼為人，瞎却鎮州一城人眼去在。保壽擲下拄杖，便歸方丈。二尊宿等閒一挨一拶，便乃發明臨濟心髓，殊不知性命總在者僧手裏。還有檢點得出者麼？昔年覓火和煙得，今日擔泉帶月歸。歲旦示眾：元正改旦，萬事成現。有時放行，有時坐斷。不惜兩莖眉，和坐盤掇轉。佛法世法，都盧一片。既是佛法世法，如何得成一片？但辦肯心，必不相賺。示眾：古者道，拈起也天回地轉，放下

也艸偃風行。冶父則不然，拈起也乾坤黯黑，放下也瓦礫生光。忽有一箇半箇，驀然[翟*支]瞎頂門，達磨一宗未至寂寥在。示眾，舉臨濟大師如蒿枝拂公案，雪竇拈曰：臨濟放處太危，收來太速。師拈拄杖曰：臨濟據令而行，不知孤負黃檗。雪竇盡力擔荷，也只見得一邊。且道薦福節文在甚麼處？擲下拄杖。示眾，舉汾陽曰：識得拄杖子，行脚事畢。師曰：汾陽雖則開口見膽，爭奈落在第二頭。驀拈拄杖曰：者箇不得喚作拄杖子漆桶。參！上堂，舉保寧勇和尚曰：大方無外，大圓無內。無內無外，聖凡普會。瓦礫生光，須彌粉碎。無量法門，百千三昧。拈拄杖曰：總向者裏會去。蘇盧蘇盧，悉利悉利。師曰：大小保寧，業識茫茫。不柰船何，打破舀斗。示眾：明眼衲僧因甚打失鼻孔？有贓無贓？[〇@、]僧問：如何是一同一質？師曰：裂破。曰：如何是二同大事？師曰：一毛頭上定乾坤。曰：如何是三總同參？師曰：蝦蟇蚯蚓，跛鼈盲龜。曰：如何是四同真智？師曰：一不成，二不是。曰：如何是五同徧普？師曰：大地撮來無寸土。曰：如何是六同具足？師曰：猶欠一著。曰：如何是七同得失？師曰：入泥入水。曰：如何是八同生殺？師曰：自救不了。曰：如何是九同音吼？師曰：八角磨盤空裏走。曰：如何是十同得入？師曰：寒山逢拾得。曰：與什麼人同得入？師曰：胡張三，黑李四。曰：與誰同音吼？師曰：狸奴白牯。曰：作麼生同生殺？師曰：德山棒，臨濟喝。曰：甚麼物同得失？師曰：草裏輥。曰：阿那箇同具足？師曰：信手拈來著著親。曰：是甚麼同徧普？師曰：鍼鋒影裏騎大鵬，等閒挨落天邊月。曰：何人同真智？師曰：黑山鬼窟。曰：孰與總同參？師曰：燈籠入露柱。曰：那箇同大事？師曰：嘉州大象，陜府鐵牛。曰：何物同一質？師曰：盌脫丘。居靈隱六年，法道益盛，得法者眾。忽退居東菴，示微疾，作手書別諸公卿，且垂二語以驗來學。曰：有力量人因甚擡脚不起，開口不在舌頭上？及遺書嗣法香山光睦、雲居善開，囑以珍重大法。復書偈曰：來無所來，去無所去。瞥轉玄關，佛祖罔措。跏趺而寂，實嘉泰二年八月四日也。得年七十有一，坐夏四十。奉全身塔于北高峯之原，待制陸游放翁銘其墖。

饒州薦福曹源道生禪師

南劍人，分座。雲居出世，妙果徙龜峯。上堂：佛法二字，人人知有，狼毒砒霜，如何下口？直饒透過威音前，也是癡狂外邊走。山僧已是拕泥帶水，諸人合作麼生？喝一喝。上堂：今朝八月十五，天色半晴半雨，幾多門外遊人，不覩月圓當戶。也好笑，又堪嗟，爭似西湖寺裏一隊古佛？參退，歸堂喫茶。上堂：春風東扇西扇，

春雨似晴不晴，淺碧深紅爛鋪錦繡，鶯啼燕語互奏笙簧，一一揭示圓通妙門，頭頭流通正法眼藏。擬心湊泊，依前萬水千山；直下知歸，便見七穿八穴。上堂：雨雪落紛紛，簷頭水滴滴，良哉觀世音，艸裏跳不出。也大屈，水底烏龜鑽銕壁。咄！上堂：月生一，拶倒銀山并銕壁；月生二，土宿騎牛穿鬧市；月生三，屋頭幽鳥語喃喃。不是葛藤露布，亦非入理深談。正恁麼時，賓主交參一句作麼生道？萬仞懸崖垂隻手，百華叢裏現優曇。上堂：平旦清晨三月朝，南山蒼翠插雲霄，不須更覓西來意，門外數聲婆餅焦。拍膝一下，曰：好大哥。詠靈雲石偈曰：雲去雲來非有意，雲來雲去亦無心，有無截斷靈何在？突兀一峯青到今。後住薦福，逾月示寂。

明州天童枯禪自鏡禪師

福州高氏子。首參木菴永、水菴一、或菴體諸尊宿。後謁密菴於靈隱，鍼芥相契。開法隆興上藍，遷建康旌忠、撫州白楊、福州太平西禪。寶慶元年，被旨陞靈隱，復移天童。上堂：有句無句，如藤倚樹。樹倒藤枯，句歸何處？良久曰：長憶江南三月裏，鷓鴣啼處百華香。上堂：一拽石，二搬土，夜半日輪正卓午。老安曾牧潟山牛，南泉不打鹽官鼓。報君知，莫莽鹵，火裏蜘蟟吞却虎。上堂，舉鶴林因僧扣門，林曰：阿誰？僧曰：行脚僧。林曰：非但行脚僧，我者裏佛來也不著。僧曰：因甚佛來也不著？林曰：無他棲泊處。師曰：天童則不然。若有人扣門，即大開了。待他入來，便攔胸搦住曰：道！道！若擬開口，便與劈胸一拳。若向者裏轉得身，吐得氣，便請明窻下安排。作上鐘偈曰：一模脫就轉風流，平地教他不肯休。要得洪音喧宇宙，直須更上一層樓。

杭州淨慈潛菴慧光禪師

上堂，舉趙州因僧問：狗子還有佛性也無？州曰：無。頌曰：狗子無佛性，全提摩竭令。纔擬犯鋒鋩，喪却窮性命。化鹽偈。合水和泥一處烹，水乾泥盡雪華生。乘時索起遼天價，公驗分明孰敢爭。

太平府隱靜萬菴致柔禪師

潮州陳氏子。母黃玅喜南遷，道經於潮，師祖父暹延禮甚謹。其母夢僧入舍，遂懷妊。及誕，父母誓不以俗累羈師。甫十歲，俾從壽公受業。越九載，芟染初見木菴永染指，後參密菴於蔣山。一日入室次，菴舉：釋迦彌勒猶是他奴，且道他是阿誰？師曰：無地頭

漢。菴曰：千聞不如一見。師便毆一拳，菴擒住，勵聲曰：者小鬼子見箇什麼？胡打亂打。師曰：更要喫一拳在。菴連揮兩拳，曰：打者無地頭漢。師豁然大悟。無何，以母老歸省。郡將吏部朱公江請師於廣法出世，後移太平隱靜。上堂：起道樹，詣鹿苑，不是向上機；傳少室，續曹溪，未為性燥漢。直得無依無欲，無一法當情，猶落第二見。放過一著，卷舒在我，縱奪臨時。於把住處放行，露柱燈籠活鱍鱍；於放行處把住，釋迦彌勒是他奴。卓拄杖，且道是放行耶？是把住耶？一氣不言含有象，萬靈何處謝無私？上堂，舉天衣懷禪師鴈過長空，影沉寒水話，頌曰：長空孤鴈一聲秋，獻寶波斯鼻似鉤；風捲白雲歸別嶂，黃昏月挂柳梢頭。上堂：毗盧師，法身主，若要動地放光，且來搬柴運土。嗄！將謂忘却。上堂：百丈不再參馬祖，爭得三日耳聾？臨濟不到大愚，焉知老婆心切？仰山將得鎮海明珠，為甚到東寺面前叉手當胸，却道無理可伸、無言可對？咄！直饒傾下一栲栳，敢保老兄猶未徹。上堂：饑荒老鼠齩葫蘆，巧計胡孫倒上樹；要透報恩向上關，直須一步低一步。既是向上關，因甚却要一步低一步？待你踏著，却向你道。上堂：東山和尚道：空門有路人皆到，到者方知旨趣長；心地不生閒艸木，自然身放白毫光。師曰：東山只解無中覓有，不解有裏尋無。隱靜則不然，空門有路人皆到，到者方知礙處通；石上栽華還結果，到頭元不假春風。師臨終集眾，囑曰：老僧生平無長物，只依海眾常例，安寢堂兩日足矣。復書偈，端坐而化。越三日，寺燬，眾悟遺言，若有旨也。世壽七十，臘五十二。

杭州靈隱笑菴了悟禪師

姑蘇人。上堂，舉睦州因僧問：以一重去一重即不問，不以一重去一重時如何？州曰：昨日栽茄子，今日種東瓜。頌曰：昨日栽茄子，今日種東瓜。一聲河滿子，和月落誰家？

金陵蔣山一翁慶如禪師

姓范氏，福州長樂人。上堂：春雨如膏，春雲似鶴。春鳥關關，春泉濯濯。揭開觀音腦蓋，踢倒慈氏樓閣。切莫將錯就錯。拍禪牀曰：參！上堂：過去諸如來，斯門已成就，一盲引眾盲。現在諸菩薩，今各入圓明，鰕跳不出斗。未來修學人，當依如是法，賺殺一船人。上堂：意能剗句，句能剗意。意句交馳，討甚巴鼻？盡力道不得底句，不是河南，便是河北。衲僧聞得與麼告報，十箇有五雙鼻孔裏冷笑。拈拄杖：雲居拄杖子，黨理不黨親。卓一下：雪巢初

冷夜，雲鬢未梳時。上堂：霜明萬壑，月皎千家。達磨不會，却返流沙。拍膝一下曰：好大哥，歸堂喫茶。上堂：天地造化，有陰有陽，有晦有朔。聖人治世，有禮有樂，有刑有政。衲僧門下，有殺有活，有擒有縱。其擒也縱也，殺也活也，總在黃龍指甲縫裏。汝若擬議，不消一掐。然雖如是，笑我者多，哂我者少。上堂：一句截流，萬機寢削。且道是那一句？良久，卓拄杖曰：歸堂喫茶。上堂：久雨忽晴，天清地寧。雲收嶽面，月落波心。拈拄杖卓一下：恁麼會去，達磨一宗掃土而盡。上堂：諸佛不出世，人人舉足踏著。祖師不西來，人人滿口道著。既踏著又道著，畢竟是箇什麼？有般漢東西不辨，南北不分，便道：明明不覆藏，切忌從他覓。殊不知拋却真金，隨羣撒土。上堂：豁開戶牖，當軒無人。撾動雷門，憑誰側耳？裴相國印心於老黃檗，溫伯雪目擊於魯仲尼。衲僧門下檢點將來，猶在半途。知縣學士今日到來，雲居如何與伊相見？拈拄杖畫一畫：萬重關鎖盡，一劍倚天寒。晚年退隱南昌西山，示寂，塔於定林。壽六十八，夏四十九。

蘇州承天銕鞭允韶禪師

上堂：一五二五，機輪無阻。南山起雲，北山下雨。有底却道錦上鋪華，有底又道泥裏洗土，有底又道離此二途便見丹霄獨步。若總如斯論量，山僧未敢相許。畢竟如何？良久，曰：逢人不得錯舉。師住泉州，光孝判府請開堂祝聖。白槌畢，師乃曰：喚什麼作第一義？莫有旁不甘者麼？出來道看。時有僧出問話，語未竟，師拈拄杖卓一卓，曰：住！住！今日開堂，不比尋常佛事。設問答到彌勒下生，勾鎖連環，盛水不漏，也祇是空鼓粥飯氣，於自己了沒交涉。所以道，問不在答處，答不在問處。問答交馳，如青天轟霹靂。看者不容眨眼，那堪更向言中定旨、句下明宗？大似緣木求魚，守株待兔。殊不知我宗無語句，亦無一法與人。者裏徹去，皇恩佛恩一時報畢。其或未然，更為錦上鋪華。復卓拄杖一下，下座。佛涅槃日，上堂：老漢當年臘月八，三更半夜顛狂發。剛把長釘釘眼睛，直至如今未能拔。山僧今日下毒手，為他拔一拔看。便下座。

真祕閣學士張鎡居士

字功甫，別號約齋。聞鐘聲悟道，述偈曰：鐘一擊，耳根塞，赤肉團邊去箇賊。有人問我解何宗，舜若多神面目黑。後捨宅建寺，曰慧雲。請破菴先禪師開山，疏曰：捨林居為阿蘭若，夫豈小緣？請

宗師據曲彔牀，只因大事。幾度偏參，遭密菴打失鼻孔；一朝拈出，向冷泉捋下面皮。不謂馨香，奚煩鄭重？辭青松於北澗，穿幾重出岫之雲；對綠水於南湖，祝萬歲如山之壽。嘉定五年，公復請滅翁、文禮禪師相繼闡法。今有專祠于慧雲。

青原禋禪師法嗣

吉州青原淨居正菴宗廣禪師

僧問：不在內，不在外，不在中間，且道在什麼處？師曰：逢人不得錯舉。僧曰：還有請益分也無？師曰：弄巧成拙。僧禮拜，師曰：却較些子。上堂：父子相繼住此山，叢林軌則沒多般，主賓色色皆仍舊。驀召大眾：且道仍舊後如何？一炷清香盡日閒。下座。上堂：不用愛聖，聖是假名。不用厭凡，凡是妄立。但得聖凡情盡，自然物我雙忘。正恁麼時，憑誰委悉？石女穿鍼山色秀，木人牽綫海雲生。

鼓山永禪師法嗣

杭州淨慈晦翁悟明禪師

福州人。上堂，舉夾山會下一僧到高亭，纔禮拜，亭便打，僧曰：特來禮拜，師何打？又拜，亭又打，趁出。僧回，舉似夾山，山曰：會麼？曰：不會。山曰：賴汝不會，汝若會，即夾山口啞去。應菴和尚曰：高亭一期忍俊不禁，爭柰拄杖放行太速。者僧當時若是箇漢，莫道高亭、夾山，便是達磨大師出來也斬為三段。何故？家肥生孝子，國霸有謀臣。師曰：高亭、夾山，門庭施設各得其宜，但中間一人較些子。應菴和尚與麼道，也是鞏縣茶瓶。師嘗纂修聯燈會要，傳于叢林。

靈隱善禪師法嗣

杭州徑山藏叟善珍禪師

泉州南安呂氏子。年十三，依郡之崇福寺南和尚受業落髮。十六遊方至杭，受具足戒。謁妙峯于靈隱，入室悟旨。後出世，住里之光孝，升承天。次遷安吉之思溪圓覺、福之雪峯。復以朝命移四明育王、臨安徑山。示眾：古者道：知之一字，眾妙之門。又有道：知

之一字，眾禍之門。只者二門入得，更須出得。三世諸佛出不得，六代祖師出不得，天下老和尚出不得。何故？變鐵成金易，變金成鐵難。據室者裏是問訊燒香了，來老僧身邊立地底所在麼？獃子！你自鈍置猶可，莫來鈍置老僧。上堂：盡大地是紫磨金色身，諸人每日開眼覷見釋迦老子心肝，舉步踏著釋迦老子鼻孔。說有說無是誑，說生說滅是謗，說即心非心是妄。不誑不謗不妄，春風吹落桃李華，澹煙疎雨籠青嶂。上堂：春雪寒，春宵短。古佛心，破燈盞。正法眼，乾紙撚。抖擻精神只管看。看到北斗西移，南斗東轉，上元依舊正月半。上堂：靈雲見桃華，悟去玄沙道，敢保老兄未徹。香嚴聞擊竹，悟去仰山道，祖師禪未會。禪和家十箇五雙道，我此一門全無肯路。與麼亦未知玄沙、仰山舌頭落處在。要見二大老麼？醉我落華天，借他管絃裏。除夕小參，舉：僧問古德：年窮歲盡時如何？德曰：依舊孟春猶寒。師曰：古德恁麼荅話，只恐諸人忘却。今日忽有人問：年窮歲盡時如何？拈棒便打。待他道：因甚麼打某甲？即向他道：你更要我道孟春猶寒那？嘗自題其像曰：參禪無悟，識字有數。眼三角似燕山愁胡，面百摺如趙婆呷酢。一著高出諸方，敢道飯是米做？送忍書記偈曰：鬢絲不可織寒衣，煮字那能療得饑？別欲與君安樂法，正忙却未有閒時。師生於紹興甲寅十月十二日，示寂於嘉定丁丑五月二十一日。壽八十三。葬全身于南塢院。

杭州淨慈東叟仲穎禪師

上堂：切忌隨他覓，無勞向己求。縱橫活鱍鱍，有放還有收。是甚麼？一葉落，天下秋。上堂：迷生寂亂，悟無好惡。奉化縣裏契此翁，凸箇肚，矮雙足。拕箇布袋，十字街頭。憨憨癡癡，落落魄魄。何似老龍牙，手裏把柄破木杓。上堂，拈拂子畫一畫，曰：伏羲發天地之祕，未明者消息。又點三點，瞿曇示圓伊之形，未明者消息。者消息如何辨的？不見道：冬至乃書雲物。擊拂子。上堂：上不在天，下不在地，中不在人。喝一喝：且道者一喝落在甚麼處？若也知得，也有賓，也有主，也有照，也有用。若也不知，參退！巡堂喫茶。上堂：撾動鼓，眾斯聚。耳同聞，目同覩。超乾坤，越今古。夫何故？五月五，是端午。上堂：行者行，坐者坐。左之右之，無可不可。甘露園中蒺藜，黃檗樹頭蜜果。纔與麼不與麼，不與麼却與麼。善賈之家，不停滯貨。

吉州龍濟友雲宗鑒禪師

廬陵王氏子。幼喜趺坐，年十二從海室淙禪師出家，十九薙髮受具，二十二參方，首謁妙峯。值佛涅槃日，峯上堂，拈拄杖曰：釋迦老子來也，諸人還見麼？微妙淨法身，具相三十二。放下拄杖曰：見你諸人不會，入涅槃去也。師于言下豁然契悟。尋登吉水之東山佛頂，得修山主故址，木食澗飲，影不出山。嘗自咏曰：山僧有分住煙蘿，無米無錢莫管他。水似瑠璃山似玉，眼前儘有許來多。後峯以法衣竹篦并自題肖像寄師曰：妙峯孤頂艸離離，橫按竹篦三尺鐵。只許佛頂龍濟知，父子不傳真祕訣。師嘗門榜以示來學曰：除却眼耳鼻舌身意，那箇是你自己？若也道得，許你親見龍濟來。其或未然，且居門外。雪巖嘗叩問曰：和尚曾接得幾人？師曰：山僧從來不會按牛頭喫艸。歲暮，僧問：臘月三十日到來時如何？師曰：門前無索債人。至元丁亥七月二十七日，忽示疾，集眾囑後事，彈指一聲曰：只此是別眾語也。眾請偈，師不荅。將二鼓，復索筆書曰：一燈在望，更無言說。大地平沉，虛空迸裂。書畢，泊然而寂。世壽八十，臘六十一，全身塔于峯顛。

北磵簡禪師法嗣

明州育王物初大觀禪師

鄞縣橫溪陸氏子。參北磵于淨慈悟旨，命典文翰，後住育王。上堂：一冬二冬，你儂我儂。暗中偷笑，當面脫空。雖是尋常茶飯，誰知米裏有蟲。夜來好風，吹折門前一株松。上堂：用黑豆法換人眼睛，如恒河沙。會火爐頭話，能有幾箇？九九九，三世諸佛不知有。翻身踢倒五須彌，何用法身藏北斗。藏北斗，分明向外揚家醜。上堂：達磨正宗，衲僧巴鼻。充塞虛空，無處回避。堪笑迷流，白日青天開却眼，只管瞌睡。更有黃面老人，不識好惡，入泥入水，却道我於然燈佛所，無一法可得而為我授記。何異好肉剜瘡，空華求蒂。畢竟如何？悉咧悉咧。既順世，塔于寺如西菴。

徑山琰禪師法嗣

杭州徑山偃溪廣聞禪師

侯官林氏子。母陳，世業儒，疎眉秀目，哆口豐頤。從季父沙門智隆於宛陵光孝，十八得度受具。初見鐵牛印、少室睦、無際派諸老，後參浙翁於天童，鍼芥雖投，自知未穩。及再參於雙徑，翁笑而問曰：汝來耶？一夕坐簷間，聞更三轉，入堂曳履而蹶，如夢忽

醒。翌朝造室，翁舉趙州洗盆盂話，師將啟吻，翁遽以拳止之，疑情當下冰釋。紹定戊子，四明制閫胡公以小淨慈致之，歷住香山、萬壽、雪竇、育王、淨慈、靈隱、徑塢八山。開爐上堂，舉趙州示眾曰：老僧三十年前在南方火爐頭有箇無賓主話，直至如今無人舉著。師曰：森羅萬象，明暗色空，日夜舉揚。趙州古佛不是不知，只為貪程太速。上堂：楊岐眼裏睛，臨濟頂中髓，一不成，二不是，點著不來，白雲萬里佛成道。上堂：錯！錯！六載艸繩空自縛。了！了！開得眼來天大曉。古今天地，古今日月，古今星辰。拍膝一下，曰：劍去久矣，切忌刻舟。上堂：雲門放洞山三頓棒，嚼飯餧嬰兒；黃檗打臨濟三頓棒，按牛頭喫艸。只今不犯絲毫，有箇方便。良久，曰：大事為你不得，小事自家擔當。上堂：非風幡動，仁者心動，浣盆浣盆。非風鈴鳴，我心鳴耳，漆桶漆桶。盡古往今來，和泥脫墼，有什麼限？還知萬壽落處麼？劫石有銷日，虛空無盡時。上堂：十字街頭石幢子，無你遮護處。一聲江上侍郎來，無你回避處。衲僧家朝出暮入，脚前脚後，也須仔細。忽然築著磕著，淨慈拄杖別有分付。上堂：一升三合，拄杖頭邊。萬水千山，艸鞋跟底。未言先領，誰家竈裏無煙？撩起便行，是處井中有水。莫道空來又空去，許多途路不相孤。上堂：一句絕離微，囫圇無縫罅。善財七日尋覓不得，趙州五年分疎不下。靈山今日快便難逢，為通一綫。六月賣松風，人間恐無價。上堂：繞禪牀一匝，揮香案一下：轉藏已竟，講經已竟。若具看經眼目，方知落處。其或未然，依經解義，三世佛冤。離經一字，還同魔說。上堂：趙州喫茶去，金牛喫飯來，龍門多上客。有人續得末後句，許你入阿字法門。景定四年六月十四日示寂，世壽七十五，僧臘五十八。

杭州靈隱大川普濟禪師

明州奉化人。上堂，舉睦州和尚因僧問：如何是祖師西來意？州曰：一隊衲僧來，一隊衲僧去。頌曰：一隊衲僧來，一隊衲僧去。打破睦州關，大地無寸土。題世尊出山相：龍章鳳質出王宮，肘露衣穿下雪峯。智願必空諸有界，不知諸有幾時空。送僧偈曰：雲遮劍閣三千里，水隔瞿塘十二峯。抖擻屎腸都說了，莫教錯認甕為鐘。蜘蛛頌曰：一絲挂得虛空住，百億絲頭殺氣生。上下四圍羅織了，待無漏網話方行。師嘗纂修五燈會元。

杭州徑山淮海原肇禪師

通州靜海潘氏子，母陳。幼從邑之利和寺玅觀出家，年十九薙染受具。參浙翁於徑山，翁問：汝何處人？師曰：淮東。翁曰：泗洲大聖為什麼在揚州出現？師曰：今日又在杭州撞著。翁曰：且喜沒交涉。師徐曰：自遠趨風。翁以師警敏，欲大激發，未許參堂。纔見便曰：下一轉語來。擬開口即喝出。師以書上，又以頌呈，末句曰：空教回首望長安。翁曰：者裏是什麼所在？師曰：謝和尚挂搭。於是密就入室之列，命掌記室。翁既示寂，師出世里之光孝，遷吳城雙塔、金陵清涼、天台萬年、蘇之萬壽、永嘉江心。而四明育王虗席廟堂，奏師補處。復遷杭之淨慈、靈隱、徑山。其住徑山，值歉餘，逋券山積，僧殘屋老。未幾，樓閣矗霄，雲衲踵至，不減浙翁全盛氣象。俄示疾，囑其徒曰：為吾衬一穴于東澗，見生死不忘奉師之意。六月初十日浴訖，書偈而逝。嘗讚達磨像曰：踏翻地軸與天關，合國人追不再還。去去一身輕似葉，長江千古浪如山。

婺州雙林介石朋禪師

上堂，舉明招謙禪師一日天寒上堂，眾纔集，招曰：風頭稍硬，且歸煖處商量。便歸方丈，眾隨至立定，招曰：纔到暖室，便見瞌睡。以拄杖一時趁下。頌曰：稍硬風頭早已乖，更將暖處自沉埋；反令千古成踪跡，枉喫羅山白飯來。因見郁山主畫像，旁僧索讚，師信筆書曰：拾得明珠笑眼開，為言塵淨轉生埃；若無直下承當者，孤負閻黎一撲來。佛成道日，示眾曰：六載將身艸裏埋，當時有眼幾曾開？果然見得明星現，未到門庭冷似灰。

明州天童弁山阡禪師

舉李大夫翺參藥山因緣頌曰：貴耳而賤目，背手抽金鏃。仰面看青天，箭過新羅國。送僧歸鄉偈曰：奮志南方問正因，正因一字不曾聞。七零八落袈裟角，惹得陵霄幾片雲。讚觀音大士偈曰：螺髻屈蟠春島碧，綠衣零亂曉雲寒。尋聲只麼隨流去，說甚真觀清淨觀。

蘇州虎丘枯椿曇禪師

上堂，舉大梅常禪師問馬祖：如何是佛？祖曰：即心是佛。師曰：要知馬祖落處麼？水向石邊流出冷，風從華裏過來香。

龍溪文禪師

示眾：無相無形本寂寥，擬擡眸處轉迢遙，蒲團靜倚無餘事，窻外一聲婆餅焦。

蘇州虎丘東山道源禪師

福建連江黃氏子。肄業郡之白雲，游歷兩浙，見知識二十餘員。末後到蔣山，見浙翁室中舉即心即佛話，有省。出世奉化清涼，遷蘇州虎丘。上堂，拈拄杖曰：德山棒、臨濟喝，總是用過了底閒家潑具。且道虎丘將什麼為人？卓拄杖：不假鉗鎚烹佛祖，慣將折筯攪滄溟。擲拄杖，下座。頌蜆子和尚：紙錢堆裏可憐生，臭口纔開便葛藤。蕩盡鬼家窮活計，至今古廟絕人行。建安徐直翁帥三山，以雪峯起師，至建寧先孝寺遺偈而化，淳祐九年九月二十九日也，壽五十九。

明州大慈芝嵒慧洪禪師

越州新昌人，姓朱。誕時母夢前石佛高禪師入臥內，寤而生師。年十六，從石佛淨因薙染，謁徑山浙翁。翁問曰：汝何處人？師曰：越州。翁曰：近離甚處？師曰：淨慈。翁曰：如何是行脚事？師擬議，翁色莊曰：汝前來答我，一一分曉。問著行脚事則茫然，為何所礙？師曰：今日來見和尚。翁曰：念汝新到，參堂去。翁遷天童，師再參。室中舉不是心，不是佛，不是物。師曰：黃龍行處艸不生。翁曰：且喜沒交涉。師曰：入水見長人。翁便喝。後應丞相忠獻越王之命，出世崇報。上堂：住山懶慢，百事無成。教為剩語，禪亦強名。擊拂子曰：夜來春睡重，一覺到天明。住石佛。上堂：紅塵堆裏四經秋，驗盡諸方盌脫丘。忽地船頭輕撥轉，却來屋裏販揚州。襴衫翻著，曲唱還鄉。坐斷千差，壁立萬仞。直得韶光溢目，故園桃李爭妍。瑞氣騰空，本地風光顯現。若也頓開千眼，何妨把手同歸。其或未然，善財一去無消息，樓閣門開竟日閒。上堂：若論此事，如春行大地，物物皆春。若是焦芽敗種，又爭怪得。臨終書偈曰：六十三年前，六十三年後。臘月火燒山，虛空俱出醜。跏趺而逝。

明州壽國夢窻嗣清禪師

山陰于氏子，出家於郡之天章。佛涅槃，上堂：佛真法身猶若虛空，因甚二月十五日却向雙林樹下做盡死模樣？良久曰：竹影掃階塵不動，月穿潭底水無痕。上堂，舉白雲端和尚曰：若端的得一回

汗出，一莖艸上現瓊樓玉殿。若未端的得一回汗出，總有瓊樓玉殿却被一莖艸蓋却。師曰：要知白雲老人落處麼？自從塞北經鏖戰，敢向江南說陣圖。上堂：德山入門便棒，臨濟入門便喝。逼龜成兆，終不能靈。寶陀者裏寂然不動，感而遂通。良久曰：馬無千里謾追風。上堂，舉曹山辭洞山，洞山曰：子向甚麼處去？曹山曰：不變異處去。洞山曰：不變異處豈有去耶？曹山曰：去亦不變異。師曰：雲藏無縫襖，鳥宿不萌枝。上堂：春風如刀，春雨如膏。裁剪不得處，桃華色轉嬌。靈雲一見不疑去，謝郎舞棹更呈橈。上堂：歸宗斬蛇，祕魔擎叉。禾山打鼓，趙州喫茶。十字街頭開舖席，見錢買賣且無賒。上堂：三十年來尋劍客，幾回葉落又抽枝。自從一見桃華後，直至如今更不疑。師曰：尋常春夢無奇特，獨有靈雲說向人。只如玄沙道：諦當甚諦當，敢保老兄未徹在。又作麼生？若不同牀睡，焉知被底穿。上堂：萬里無寸艸頭上漫漫，出門便是艸脚下漫漫。夜行只管貪明月，不覺和衣渡水寒。

育王印禪師法嗣

湖州道場別浦法舟禪師

嘗有魚籃觀音讚曰：月眉斜印海門孤，逐浪隨波不丈夫。雙手向人提掇處，却將魚目換明珠。

無極觀禪師

題世尊出山像曰：王宮不住箇癡獃，半夜逾城真怪哉。苦行六年誰采你，計窮只得出山來。

育王端禪師法嗣

明州瑞巖無量崇壽禪師

上堂，舉鳥窠和尚因白侍郎問：如何是佛法大意？鳥窠曰：諸惡莫作，眾善奉行。侍郎曰：三歲孩兒也解與麼道。鳥窠曰：三歲孩兒雖道得，八十老人行不得。頌曰：惡無相貌善無形，皆自心田長養成。不露鋒鋩輕點破，菩提煩惱等空平。因僧問：世尊臘月八日正覺山前夜覩明星悟道，此意如何？師答以偈曰：明星現處眼皮穿，漢語胡言萬萬千。暴富乞兒休說夢，誰家竈裏火無煙？

天童派禪師法嗣

明州天寧無鏡徹禪師

上堂，舉巖頭和尚因僧問：浩浩塵中，如何辨主？頭曰：銅沙鑼裏滿盛油。頌曰：百萬雄兵入漢關，威如猛虎陣如山。單刀直取顏良首，不是關公也大難。

鼇峰定禪師

讚玄沙和尚偈曰：青蓑不肯換金章，千古風流屬謝郎。釣得錦鱗人不薦，夜寒沙上聽鳴榔。

育王堪禪師法嗣

饒州薦福無文燦禪師

從育王得法。於寶慶三年六月受請住薦福。次遷開先。五年復還薦福。據室。山僧今日開地獄門。普請盡大地人造地獄業。證地獄果。若有一人成佛作祖。我誓不成正覺。上堂。拈香畢。乃曰。天高地厚。日盈月昃。全提半提。天地懸隔。燦上座平生只會著衣喫飯。聞人說佛法二字。如風過樹頭。如水澆頑石。今日裂破面門。喚作長老也欲與諸人論說一上。無端冒 五六月大熱。行三千里脩途。一時打失了也。雖然。賴有拄杖子在。拈拄杖曰。拄杖子試說看。卓一下。清平世界。切忌譌言。當晚小參。鼓棹揚帆。駕沒底船。橫行海上。神頭鬼面。用無文印。勘驗諸方。二千里遠來住山。單單地提持此事。舉拂子看看。印文已露。劃一劃。錦縫已開。若佛若祖。若聖若凡。盡向者裏一印印定。直得盡乾坤大地風颯颯地。眾中忽有箇犯眾出來道。長老。你且莫大驚小怪。我在威音王佛世已證是三昧。又作麼生。以拂子擊禪牀。下座。上堂。雲門放洞山三頓棒。黃檗打臨濟三頓棒。減竈添兵。傷鹽費醬。一不成單。二不成兩。多少蘆華對蓼紅，時人只看絲綸上。上堂：諸佛法門，祖師要妙。夜來四簷雨，說得盛水不漏。汝等諸人，若向者裏承當，者裏保任。以手搖曳曰：料掉！料掉！開爐併謝耆舊。踏田，上堂：趙州無賓主話，田地穩密底，開口便道著，信脚便踏著。若是東西不辨，南北不分，未免被人侵疆越界。薦福門下，總是田地穩密底人。拈起香匙，放下火筯，一一天真。因甚如此？公驗分明。上堂：臨濟處半杓，末山處半杓。玉本無瑕，妄自雕琢。

有年無德老睦州，無端拶折雲門脚。端午，上堂：符不書，藥不採，起死禁不祥。拈拄杖，幸有者箇在。卓一下：滿院熏風夏日長，人在藕華香世界。開先結夏，小參：大華藏海，渺無邊際。江河溪澗，流入其中，咸失本名。魚龍蝦蟹，游泳其中，咸失本性。三世諸佛，於中成等正覺。一切眾生，於中流浪，生死現前。大眾於中，成就無功用學。拈拄杖，卓一下：開先拄杖子，一口吸乾了也。三世諸佛，一切眾生現前。大眾畢竟向甚麼處行履？良久：曹溪波浪如相似，無限平人被陸沉。冬至，小參：滴水冰生，未可歇去。崖崩石裂，正好進程。直饒會得一綫長，要且未會長一綫。直饒會得長一綫，要且未會一綫長。所以鄉談相似，州縣不同。開先則不然，擾擾匆匆，晨雞暮鐘，喚冬作夏，喚夏作冬，一綫短長誰管得？雪霜盡處是春風。再住薦福，當晚小參：去去實不去，是法住法位；來來實不來，世間相常住。山僧屈指五載，重到東湖，荷盡已無擎雨蓋，春風猶在柳梢頭，無一絲毫去來相，無一絲毫新舊相，見則與諸人共見，聞則與諸人共聞。箇中忽有箇出來道：無文將常住，物作自己用。固有之，你也忒煞忒煞。嗄！元來眾中有人在。復舉：德山小參：不答話，鉤在不疑之地。時有僧出著了也，山便打，果然。僧曰：某甲話也未問，因甚便打不識痛癢漢？山曰：你是甚處人？第二下銕鎚來也。僧曰：新羅人和聲送出。山曰：未跨船舷，好與三十棒。雷聲浩大，雨點全無。大眾！大小德山龍頭蛇尾，却引者僧向艸窠裏頭出頭沒。當時待他道：某甲話也未問，因甚打某甲脚跟下痛與三十？何故？為人須為徹。上堂：風蕭蕭，雨蕭蕭，天高地厚，水闊山遙。達磨大師無端游梁歷魏，二祖大師平白失了一臂，水潦和尚不合喫馬大師一踏，天下大禪師枉自喫了四藤條，說著令人恨不消。上堂：佛祖未興時，天然一句子，不東不西，不橫不豎。衲僧家東齩西嚼，從朝至暮，橫也無柰何，豎也無柰何。拍膝一下。若向者裏進得一步，自然和聲送出，兩手分付。若祇向冊子上學得來，印板上脫將去，山無重數，水無重數。結夏，上堂：百不知，百不會。飽喫飯，熟打睡。要得尅期取證，須證如是三昧。師嘗與其友知無聞書曰：住院何足道哉！近年敕差堂除者何限？可挂齒牙者能幾人？使吾有口可以吞三世諸佛，則曲彔牀終身不坐又何慊？無聞以為何如？某昔者入眾，見識字人多不修細行，遂決意不作書記。諸老據位稱師者，又多看不上眼，遂無意出世。今皆不遂其初矣。住院十年，名為長老，只是舊時燦上座，飲食起居與堂僧無異，相從衲子歲不下百數十人。遇五日，撾鼓陞堂，以平時在諸老間所得細大法門，隨分東語西話，斷不敢以脫空語籠罩學者，亦不敢以過頭語欺謾學者。說到無巴鼻、無滋味處，欣然自笑，聽者不必解笑也。士大夫多相知，然所知者

不過謂其讀書也、能文也、解起廢也、硬脊梁也。葢膽毛幾莖，則知者鮮矣。

何山清禪師法嗣

福州雪峯北山信禪師

頌佛成道曰：六年凍得眼無光，一見明星雪後霜。擔水出山頻喚賣，不知江海白茫茫。

天童觀禪師法嗣

蘇州虎丘伽堂善濟禪師

題魚籃觀音像贊曰：雲鬢濃粧苦強顏，為他閒事入塵寰。攜來活底無人買，只作尋常死貨看。

越州天衣嘯嵓文蔚禪師

上堂，舉雲門和尚示眾曰：人人盡有光明在，看時不見暗昏昏。作麼生是諸人自己光明？自代曰：廚庫山門。又曰：好事不如無。頌曰：人人盡有光明在，看時不見暗昏昏。踢倒山門與廚庫，此時明暗自然分。

柏嵓凝和尚

作破衲頌曰：零零落落幾經年，信手拈來搭半肩。午夜定回和衆倒，箇中消息許誰傳？

華藏純菴善淨禪師

上堂，舉六祖風旛話，頌曰：不是風兮不是旛，白雲盡處見青山。可憐無限英靈漢，開眼堂堂入死關。

天童穎禪師法嗣

杭州徑山荊叟如珏禪師

婺州人。初見癡鈍，一日室中垂語：如何是佛？師遽曰：爛東瓜。復呈頌曰：如何是佛爛東瓜？齩著冰霜透齒牙。根蒂雖然無窖子，一年一度一開華。又嘗作偈寄呈癡鈍曰：鍾山白刃赤身挨，幾度曾經被活埋。一自人亡家破後，了知無位可安排。住後，歲旦上堂：新歲擊新鼓，普施新法雨。萬物盡從新，一一就規矩。普賢大士忻歡，乘時打開門戶。放出白象王，徧地無尋處。拈拄杖：惟有者箇，不屬故新。等閒開口，吞却法身。擲下拄杖是什麼？千年桃核裏，元是舊時仁。結夏小參：我此一宗，正令全提。如暴風卒雨，鼓蕩無前。石火電光，追奔不及。舉意即迷源，擡眸已錯過。不是目前法，莫生種種心。縱汝三種互修，尅期取證。第二頭、第三首，萬拄千撐，轉見氣急。殊不知髑髏未具，已眼先明。呱地一聲，千了萬當。然雖如是，親證者萬無一二，錯會者數有河沙。佛成道頌曰：六年雪嶺方成道，打失從前鬼眼睛。滿面慚惶無著處，至今生怕見明星。

福州雪峯大夢德因禪師

作布袋和尚贊曰：杖挑布袋走紅塵，底事何曾見得親。業識茫茫無本據，不知開口笑何人。

金山奇禪師法嗣

杭州靈隱高原祖泉禪師

舉：鏡清在雪峯，一日普請次，峯曰：溈山道：見色便見心。還有過也無？清曰：古人為什麼事？峯曰：雖然如是，我要共你商量。清曰：若與麼，不如某甲钁地去。師拈曰：雪峯探竿在手，影艸隨身，若不是鏡清普請，幾乎狼藉。又舉：九祖伏馱密多尊者問八祖佛馱難提尊者：父母非我親，誰是最親者？諸佛非我道，誰是最道者？頌曰：父母分明非我親，祖師肝膽向人傾，直下若能親薦得，優曇華發火中春。贈黃漢嶺開接待偈曰：路繞懸崖萬仞頭，行人到此一場愁，驀然得箇休歇處，重疊關山信脚遊。

萬壽觀禪師法嗣

隆興府黃龍無門慧開禪師

杭州梁渚人，族姓梁。母宋氏，禮天龍肱和尚受業。參月林於萬壽，林令看無字話。經六年，迥無入處。乃奮志自誓曰：若去睡眠，爛却我身。每至困時，廊下行道，以頭向露柱磕。一日在法座邊，忽聞齋鼓聲，有省。述偈曰：青天白日一聲雷，大地羣生眼豁開。萬象森羅齊稽首，須彌[跳-兆+孛]跳舞三臺。次日入室，欲通所得。林遽曰：何處見神見鬼了也。師便喝，林亦喝，師又喝。自此機用脗合。嘉定十一年，出世安吉報國。次遷隆興天寧、黃龍翠巖、蘇之開元靈巖、鎮江焦山、金陵保寧。淳祐六年，奉旨開山護國仁皇寺。上堂：若人識得心，大地無寸土。古人恁麼道，黃龍即不然。若人識得心，大地盡是土。上堂：是非長短耳邊風，切莫於中覓異同。要得八風吹不動，放教心地等虛空。慈受老人只解順水張帆，不能逆風把柁。黃龍又且不然，是非都去了，是非裏薦取。何故墮？幾度黑風翻大浪，未曾聞道釣舟傾。上堂：三分光陰二早過，懷州牛喫禾；靈臺一點不揩磨，益州馬腹脹。貪生逐日區區去，天下覓醫人喚不回頭，爭柰何灸豬左膊上？於斯薦得，參學事畢；其或未然，拈拄杖請木上座與諸人說破。卓拄杖，下座。上堂：趙州和尚道：南來者與他下載，北來者與他上載。大似世情看冷暖，人面逐高低。慈受和尚道：南來者與他一面笑，北來者與他一面笑。大似歡喜厮殺，笑裏有刀。若是焦山又且不然，南來者以平常待之，北來者以平常待之，也不瞋、也不笑，也無下、也無高。何故？清平世界不用干戈。作朝陽偈曰：寒時急用底物，趁暖著些鋮綫。忽然臘月到來，免致脚忙手亂。對月偈曰：始見些兒光影，要了末後一段。若是無門拳頭，不打者般鈍漢。師晚年倦于槌拂，菴居西湖之上，參學者猶眾。理宗召入選德殿說法，祈雨感應，敕賜金襴法衣、佛眼之號。

興化府囊山孤峯德秀禪師

福州連江陳氏子，於蘇之寒山祝髮。上堂，舉僧問雪峯：如何是第一句？峯良久。僧舉似長生，生曰：此是第二句。雪峯令僧問生：如何是第一句？生曰：蒼天！蒼天！師曰：二大老與麼淚出痛腸，若是第一句，要且未夢見在。忽有人問怡山：如何是第一句？只向他道：劍去久矣。上堂，舉真淨和尚曰：頭陀石被莓苔裹，擲筆峯遭薜荔纏。羅漢寺裏一年度三箇行者，歸宗寺裏參退喫茶。大眾要會麼？聽取一頌：天晴日頭出，雨落地下溼。盡情都說了，只恐信不及。

潭州石霜竹巖玅印禪師

進賢人，族萬氏。受業於龍塘紹曇，徧叩諸方。後抵蘇州萬壽，謁月林。一日入室次，林問：如何是祖師西來意？師曰：老鼠齩破燈盞。林頷之。歷住數剎，後移石霜，作對月看經偈曰：未動舌頭文彩露，五千餘卷一時周。若言待月重開卷，敢保驢年未徹頭。師晚年築菴曰紫霞。丞相趙公葵燕居里第，嘗延師問道。寶祐三年八月二十三日示疾，書偈曰：六十九年，一場大夢。歸去來兮，珍重珍重。書畢，泊然而逝。塔於紫霞。

續燈存稾卷第二

續燈存稾卷第三

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第二十世

臥龍先禪師法嗣

杭州徑山無準師範禪師

生於蜀之梓潼雍氏。九歲，依陰平山道欽出家，經書過目成誦。紹熙五年冬，登具戒。明年，次成都，坐夏正法。遇瞎堂高弟堯首座，師請益坐禪之法。堯曰：禪是何物？坐底是誰？師蒙示誨，晝夜體究。一日，如廁，有省。明年，往謁佛照于育王。照問：何處人？師曰：劍州。照曰：帶得劍來麼？師隨聲便喝。照笑曰：者烏頭子也亂做。久之，復至靈隱。時破菴居第一座，同游石筍菴。菴之道者請益：胡孫子捉不住，願垂開示。菴曰：用捉他作麼？如風吹水，自然成紋。師侍傍，有省。未幾，破菴過天童掃塔，師偕往。復拉月石溪，同遊台鴈。至瑞巖雲巢，留師分座。夜夢偉衣冠者，持把茅見授。翌日，明州清涼專使至，師受請入院。見所謂伽藍神茅，其姓衣冠，與疇昔所夢無異。陞堂開法，一香供破菴。三年，遷焦山。期年，遷雪竇。又三年，被勅移育王。又三年，嵩少林散席徑山，朝命以師補處。明年，寺燬。師逆知其數，不動容經意。是年冬十月，有旨召入內廷。上御修政殿引見，師奏對詳明。上為色動，賜金襴僧伽黎。復宣詣慈明殿，陞座說法。上垂簾而聽，賜佛鑑禪師號。三年寺成，閱六年復燬，而多助雲至。不數年，復還舊觀。去寺四十里，築室百楹，接待雲水，額曰萬年正續。正續西數百步，結菴一區，為歸藏所。上建重閣，祕藏後先所賜御翰。敞室東西偏，奉祖師與先世香火。遇始生日，為飯僧佛事，以贊冥福。蓋蜀亂，師之先祀遂絕，祠奉以旌孝慕。上聞嘉歎。僧問：趙州和尚道：三十年前在南方行脚，火爐頭有箇無賓主話，直至如今無人舉著。此意如何？師曰：舌頭拖地。僧曰：畢竟如何是無賓主話？師曰：言滿天下。僧曰：祇如玄沙聞得，乃曰：者老漢脚跟未點地在，又作麼生？師曰：一坑埋却。僧曰：可謂焦

磚打著連底凍，赤眼撞著火柴頭。師以拄杖劃一劃。上堂：五峯門下，百種全無。禪牀迫窄，堂供蕭疎。脚下踏著底，破磚頭，碎瓦片。面前撞見底，王獦獠，李麻胡。恁麼薄福住山，真箇孤負老胡。良久：雖然如是，更點分明。上堂：一夏已滿，無事不辦。遂府盆盂，邛州磁碗。上堂：靈山指月，曹溪話月。遞代相傳，證龜成鼈。範上座尋常一張口挂在壁上，今日無端入者行戶，未免拈出多年曆日說似諸人。且要郭大、李二、鄧四、張三，知得江南兩浙春寒秋熱。示眾：若論箇事，直是省要。柰何諸人自作艱難，自作障礙。所以尋常東廊西廊見諸人和南問訊，山僧便乃低頭相接。其實無他，只要諸人識得長老是西川隆慶府人氏。若也識得，便與諸人打些鄉談，說些鄉談。如今且未說你識得長老，且各自知得自家鄉貫也得。淳祐戊申秋，師築室明月池上，榜曰退耕。乞老于朝，而舊疾適作。三月旦，陞堂示眾曰：山僧既老且病，無力得與諸人東語西話。今日勉強出來，將從前所說不到底，盡情向諸人面前抖擻去也。遂起身抖衣曰：是多少？十五日，集兩序區畫後事，親書遺表及遺書十數，言笑如平時。其徒以遺偈為請，乃執筆疾書曰：來時空索索，去也赤條條。更要問端的，天台有石橋。移頃而逝。停龕二七日，上遣中使降香賜幣，奉全身葬于正續之側，塔曰圓照。

江州雲居即菴慈覺禪師

上堂，舉雪峰因閩王問：擬欲葢一所佛殿去時如何？峰曰：大王何不葢取一所空王殿？王曰：請師樣子。峰展兩手。雲門曰：一舉四十九。師頌曰：空王殿樣子，雪峰展兩手。添得老韶陽，一舉四十九。總是面南看北斗。讚船子和尚偈曰：三十餘年在藥山，鬼家活計豈能傳。當時不得夾山老，你且柰煩撐破船。舉葉縣省禪師因僧問：如何是密用心處？縣曰：鬧市裏輥毬子。曰：意旨如何？縣曰：普請大家看。頌曰：輥毬鬧市大家看，一陣清風吹面寒。定亂不須雙刃劍，活人何必九還丹。師嘗遊雲居，夜宿瑤田莊，夢安樂神告曰：師於此山只有一粥之緣。明日午後到山晚參罷，會旦過，有二僧相毆，新到例遭擯逐，師竊訝之。後數年雲居虛席，州符起師補處，師忻然承命，且徵前夢，至瑤田莊而寂。

明州大慈獨菴道儔禪師

贈製鞋匠偈曰：透底工夫做已圓，須知密處自心傳。脚跟著地隨他轉，踏到驢年也未穿。

杭州靈隱石田法薰禪師

眉山彭氏子。生而慧敏。三四歲時，見佛僧即知禮敬。年十六，往從丹稜石龍山法寶院智明出家。二十二，薙髮受具戒。遂游方至石霜，禮雷遷塔。述偈曰：一念慈容元不隔，何須特地肆乖張。平高就下婆心切，惱得雷公一夜忙。師名由是大著。聞穹窿破菴先禪師道望，遂往叩。菴一見，知為法器。室中舉世尊拈華，迦葉微笑話。師曰：焦磚打著連底凍，赤眼撞著火柴頭。菴異之。每於日用語默，不少假借。師於是決志依棲，與無準範日相激礪。久乃辭去。復遍遊諸老門庭。靈隱松源嶽，淨慈肯堂充，華藏遯菴演，咸稱賞之。後出世蘇之高峯，次遷寒山。鍾山虛席，廟堂奏師補處。寶慶初，遷淨慈。端平二年，復遷靈隱。上堂：一徑直，二周遮。衲僧會得，萬別千差。庭前閒縱目，春盡尚餘華。老胡不合過流沙。拍膝一下，便下座。上堂：大道體寬，無易無難。相頭買帽，此土西天。上堂：識得心，山嶽沉。握金成土，握土成金。脚前脚後，現成行貨。少室峯前，交點不過。上堂：石中有玉，沙裏無油。德山臨濟，未出常流。却憶寒山子，時臨古渡頭。上堂：見聞覺知，行住坐臥。眨上眉毛，早已蹉過。赤脚唱山歌，路上無人和。上堂：把定重關，諸人性命在山僧手裏。放開一綫，山僧性命在諸人手裏。而今也不把定，也不放開，山僧即是諸人，諸人即是山僧。三十年後，莫道蔣山和泥合水。示眾：劍刃翻身猶是鈍，屋頭問路太無端。楚雞不是丹山鳳，何必臨風刷羽翰。淳祐甲辰三月望，示徒曰：但得本，莫愁末。喚什麼作本，喚什麼作末。松柏千年青，不入時人意。牡丹一日紅，滿城公子醉。山僧恁麼道，若有不肯底，是我同參弟子。師俊繪師像求贊，有曰：末後一句，分付廚山。眾訝之。先是師嘗建接待院於西溪，曰寶壽。明日忽示疾，又明日退歸寶壽，趣辦終焉。計訣眾而逝，窆全身于院後。壽七十五，臘五十三。師五遷望剎，閱三十有二年。撙節而足用，審量而計功。雖有大興建，一毫不以干人。而土木金碧，在處成就云。

靈隱嶽禪師法嗣

明州天童滅翁天目文禮禪師

杭之臨安人，姓阮氏，家天目山之麓，又號天目云。師生六歲，携籃隨母採桑，俄念携之者誰邪？遂有出家志。年十六，依真相寺智月剃落。往淨慈參混源，源舉現成公案放汝三十棒話，不契。復謁育王佛照，問：恁麼來者，那箇是汝主人公？師豁然領旨。一日，

照問：是風動？是幡動？者僧如何？師曰：物見主，眼卓豎。照曰：不是風動，不是幡動，甚處見祖師？師曰：揭却腦蓋。照喜其俊邁，命典書記。久之，返浙西，聽一心三觀于上天竺。時松源嶽唱道饒之薦福室中，問僧：不是風動，不是幡動，擬議即棒出。師聞之，頓忘知解，遂往見之，蒙印可，得盡其旨。辭去，巡禮江淮間祖塔。時浙翁琰主蔣山，挽師充立僧首座。嘉定五年，約齋張公鎡請師開法臨安慧雲一香，為松源嗣。次遷溫之能仁。未幾，退歸西丘。節齋趙公慕師高行，微服過訪，師亦不問其姓名，與語終日而去。翌日，奏請師住持淨慈室中，每舉南山筆筍，東海烏鰂話，學者擬議，師便打，莫有湊泊之者。後遷福泉，陞住天童。上堂：法不孤起，仗境方生。境既不生，法從何立？龍湫瀉千尺瀑布且不是境，鴈峯聳萬丈高寒且不是法，明眼衲僧到者裏合作麼生？直饒倜儻分明，山僧棒折也未放在。何故？殺人刀，活人劍。上堂：事事無礙，青山掩映斜陽外；法法無差，檻前古木鬧羣鴉。君不見太原孚上座走天涯，揚州五更聞畫角，吹斷落梅華，直至如今未到家。上堂，舉楞嚴經：諸可還者，自然非汝。不汝還者，非汝而誰？頌曰：不汝還兮復是誰？殘紅流在釣魚磯。日斜風定無人掃，燕子銜將水際飛。冬至，上堂：黃鍾纔起時，九數從頭數。相將幽谷鶯啼，次第雕梁燕語。田父祭勾芒，叢祠敲社鼓。農父狎牛郎，村姑教蠶婦。光陰老盡世間人，冬至寒食一百五。宏智禪師忌，上堂：夜明簾外，寶鑑堂前。元無兼帶，豈有偏圓？正恁麼時，畢竟誰居正位？古渡無人霜月冷，蘆華風靜鷺鷥眠。上堂：長頸鳥，喬林不棲，橫飛天外。穴鼻牛，山田耕了，直上峯頭。天下衲僧，仰望不及。何故？嘉州打大象。上堂：投子和尚道：迎之不見其首，隨之罔眺其後。大似徐六擔板。天童則不然，仰之彌高，俯察非遙。橫塘宿鷺斜飛起，幾隻銀瓶挂樹腰。上堂：眾生本不曾迷，夜闌鷄向五更啼。諸佛本不曾悟，秋清鴈度長空去。拍膝一下：西窻昨夜月華明，淳颼已到梧桐樹。元宵，上堂：昨夜摩騰法師徧點蓮燈，助佛光明，直得善信真人失却光彩。太白龍王出來道：我從龍種上尊王佛時住此山，未聞有者箇消息。於是空中打箇閃電，變作滿天黑風暴雨。還委悉麼？我見燈明佛，本光瑞如此。僧問牛頭：未見四祖時如何？師曰：牛頭。曰：見後如何？師曰：牛頭！牛頭！僧問：和尚見佛照時如何？師曰：石中有玉。曰：見松源後如何？師曰：沙裏無油。有來上座入方丈曰：某甲有狀告投和尚。師曰：對頭在那裏？來曰：和尚便是。師曰：老僧與汝有甚麼冤讐？來無語。師捉住曰：冤家！冤家！新到相看，師問：汝名甚麼？僧曰：智虎。師退身作怕勢。僧擬議，師便歸方丈。僧問：觀方知彼去，去者不至方。意旨如何？師曰：前不搆村，後不迭店。佛光、

法照首依師於梁渚，師令往下竺參北峯印公。示偈曰：送子參尋有鷲山，諸方多是落前三。自從開異歸同後，圓旨於今亦倦譚。揀境分明妙藥方，餘之分別更須忘。晚風吹落殘紅片，休向枝頭覓舊香。叢林至今傳誦。師尤邃于易，乾淳諸儒大闡道學。師與之遊，直示心法。朱晦庵問毋不敬，師叉手示之。楊慈湖問不欺之力，師答以偈曰：此力分明在不欺，不欺能有幾人知？要明象兔全提句，看取升階正笏時。其曉人類如此。師所閱五剎，通不過八九年。而得閒之歲月，多逍遙於梁渚之西丘。羣衲參叩，無異領眾時也。將入寂，謂侍者曰：誰與我造箇無縫塔？者曰：請師塔樣。師良久曰：盡力畫不出。遂怡然脫去。闍維，弟子收舍利并遺骨，祔葬于應菴塔左。壽八十四，臘六十八。

溫州江心石巖希璉禪師

潮陽馬氏子。上堂，舉廣慧璉禪師與祕監楊公大年夜話次，慧曰：祕監曾與甚人道話來？公曰：某曾問雲巖諒監寺：兩箇大蟲相齩時如何？諒曰：一合相。某曰：我祇管看，未審恁麼道還得麼？慧曰：者裏則不然。公曰：請和尚別一轉語。慧以手作拽鼻勢，曰：者畜生更[跳-兆+孛]跳在。公於言下脫然無疑。述偈曰：八角磨盤空裏走，金毛師子變作狗，擬欲將身北斗藏，應須合掌南辰後。師曰：內翰攀南辰倚北斗，廣慧轉天關翻地軸，寥寥千古許誰知，斷絃須是鸞膠續。僧問：昔日佛照光禪師因宋孝宗宣問：釋迦佛入山六年所成何事？光曰：將謂陛下忘却。此意如何？師答以頌曰：大根大器大熏修，瞥轉機輪向上頭，萬億斯年惟一佛，雪山元不隔龍樓。

台州瑞岙雲巢岩禪師

作經題[米-木+八]字偈曰：以字不成八字非，當陽拈起大家知；釋迦老子舌無骨，黃葉將來嚇小兒。頌靈雲見桃華話曰：三月桃華爛熳紅，靈雲打失主人翁；隨邪逐惡玄沙老，半是真情半脫空。

華藏無礙覺通禪師

青苗會，上堂：破一微塵出大經，鳶飛魚躍更分明。不將眼看將心看，已是重敲火裏冰。淹黑豆，昧平生，直須劫外話豐登。繰成白雪桑重綠，割盡黃雲稻正青。

杭州淨慈谷源道禪師

舉丹霞然初參石頭，剗佛殿前艸公案，頌曰：石頭剗艸驗英豪，懵懂丹霞眼不高，若解轉身行活路，至今應不累兒曹。

湖州道場北海悟心禪師

舉黃檗在鹽官殿上禮佛次，時唐宣宗為沙彌，問曰：不著佛求，不著法求，不著僧求，長老禮拜，當何所求？檗曰：不著佛求，不著法求，不著僧求，常禮如是事。彌曰：用禮何為？檗便掌。彌曰：太麤生！檗曰：者裏是什麼所在，說麤說細？隨後又掌。頌曰：曾施三掌觸君王，佛法何曾有寸長？麤行沙門封斷際，至今無地著慚惶。舉唐文宗蛤蜊因緣。頌曰：合水和泥底事忙，被渠點破大乖張，雖然契得君王意，爭奈全身入鑊湯。

明州雪竇大歇仲謙禪師

義烏應氏子。幼見傅大士心王銘，矢志出家。初參息菴，菴器而抑之曰：汝儒者，習氣不除，焉能學道？要到大休大歇田地，如木偶人去。師蒙激發，益自奮勵，朝夕孳孳不懈。一日，忽然有省，遂以大歇自名。後依松源嶽。一日，室中舉祕魔擊叉話，師豁然大悟。上堂，舉應菴和尚問密菴：如何是正法眼？密曰：破沙盆。頌曰：白玉琢成泥彈子，黃金鑄就銕崑崙；千年滯貨無人買，未免如今累子孫。送維那偈曰：興化當年打克賓，叢林千載話猶存；雲黃有棒且高閣，只麼煎茶送出門。

諾菴肇禪師

舉松源示眾曰：明眼衲僧，因甚打失鼻孔？有賊無贓。◉頌曰：殺人一萬損三千，獨弄單提機不全。萬頃滄波明月夜，一聲短笛釣魚船。題二祖贊曰：覓心無處自欺謾，甘受齊腰深雪寒。三拜起來依位立，誰知徧界是波瀾。華亭懷古偈曰：活計都盧一釣舟，錦鱗入手便抽頭。我來不覩師親訓，柳岸依依蘸碧流。

湖州道場運菴普岩禪師

題趙州像贊曰：無端提起七斤衫，多少禪人著意參。盡向青州做窠窟，不知春色在江南。舉洞山冬夜喫果子公案頌曰：洞山玷辱家

風，首座埋沒自己。雙雙繡出鴛鴦，千古扶持不起。

蘇州虎丘蒺藜曇禪師

初住四明延慶，遷蘇之穹窿、震澤、普濟、鎮江、甘露、真州、長蘆，後至虎丘。上堂，舉僧問香林：如何是衲衣下事？林曰：臘月火燒山。師曰：兔子何曾離得窟？若有人問延慶：如何是衲衣下事？只對他道：就船買得魚偏美，踏雪沽來酒倍香。上堂：念念釋迦出世，時時彌勒下生。頓超天地未分之前，不歷階梯掀翻寶所。便恁麼去，可以開無量法門，可以演百千妙義。驀拈拄杖卓一下：無量法門，百千妙義，盡向者裏百雜碎了也。還知虎丘落處麼？靠拄杖，祖禰不了，殃及兒孫。頌靈雲見桃華話曰：三月桃華是處開，靈雲雙眼盡塵埃。謝郎重整釣鼈手，未免將身一處埋。

台州瑞岩少室光睦禪師

上堂，舉曹山霞禪師因僧侍立次，山曰：道者可煞熱。曰：是。山曰：祇如熱向甚麼處回避？曰：向鑊湯爐炭裏回避。山曰：祇如鑊湯爐炭裏又作麼生回避？曰：眾苦不能到。師頌曰：瞎却頂門三隻眼，鑊湯爐炭裏優遊。若言眾苦不能到，端的何曾有地頭？題四祖像贊曰：破頭峰頂紫雲飛，三却天書老翠微。滯貨雖然無用處，不應分付小孩兒。

鎮江府金山掩室善開禪師

上堂，舉密菴破沙盆話，頌曰：法眼拈來早自謾，無端錯對破沙盆。而今徧界難遮掩，殃害叢林及子孫。

明州雪竇無相範禪師

上堂，舉趙州和尚曰：纔有是非，紛然失心。還有答話分也無？僧舉似洛浦，浦扣齒。又舉似雲居，居曰：何必？僧回舉似趙州，州曰：南方大有人喪身失命。僧曰：請和尚舉。趙州方舉前話，僧指旁僧曰：者箇師僧喫却飯了，作恁麼語話？師頌曰：坐底見立底，立底見坐底。咄哉老趙州，白日眼見鬼。

祕監陸游居士

字務觀，號放翁，山陰人。嘗謁松源和尚於靈隱，從容問曰：心傳之學，可得聞乎？源曰：既是心傳，豈從聞得？士點首默契。呈偈曰：幾度驅車入帝京，逢僧一例眼雙青。今朝始見宗門別，說有言無要眼聽。

薦福生禪師法嗣

杭州徑山癡絕道沖禪師

武信長江荀氏子。母郭，生而豐上短下，資性絕人。稍長，以進士業應詔，不利，遂於梓州妙音院從修證受業。遊成都講肆，習經論。紹熙壬子出峽，回翔荊楚間。時松源嶽唱道于饒之薦福，師往謁，以歲饑不受。會曹源生出世妙果，師造見，聆入門語，有省。參堂，俾侍香朝夕，老拳痛棒不少貸。平生知見，至是多無影響。曹源徙龜峯，師侍行。又三年，以偈辭游浙，其言曰：尚餘窮相一雙手，要向諸方痒處爬。至京，值松源主靈隱，師復依之。嘉定己卯，由徑山第一座應嘉禾光孝請，法嗣曹源。是時此菴、元覺菴、即逢菴、原無相、範石谿月等皆在會中。道聞于朝，忠獻衛王以堂帖除蔣山。蔣山諸莊皆瀕江易澇，下田多無秋。師忍饑鳴道，行乞養士。居十有三載，無倦色。嘉熙己亥，侍郎東畎曹公翷帥閩，聞師道望，以鼓山來聘。未行，雪峯牒至。領事半年，而天童詔下，眾集如海。育王虛席，攝住持事，往來兩山。上堂：天童用底來，育王用不著。育王用底歸，天童用不著。雖然如是，用不著處用有餘，一箭雙鵰隨手落。結夏，上堂：圓覺伽藍，塵塵有路。坐斷去來，頓空今古。那裏十三，者邊十五，後先不差毫髮許。堪笑黃面瞿曇，至今不知落處。上堂：有一人一念頓證，墮在佛數。有一人累劫闡提，不願成佛。且道那箇合受人天供養？良久，曰：蝶穿芳徑雙眉溼，蜂掠殘華兩股肥。上堂：盡乾坤大地，無絲毫許大。是汝諸人橫擔拄杖，繞四天下行腳，道我無處不到，無事不知。且道西天那爛陀寺戒賢論師今日說甚麼法？便下座。上堂，僧問：心佛及眾生，是三無差別。如何是過去心？師曰：放待冷來看。曰：如何是現在心？師曰：你問我答。曰：如何是未來心？師曰：後次上堂向你道。曰：如何是過去佛？師曰：去年梅。曰：如何是現在佛？師曰：今歲柳。曰：如何是未來佛？師曰：顏色馨香依舊。曰：如何是過去差別智？師以拂子擊禪牀左邊。曰：如何是現在差別智？師以拂子擊禪牀右邊。曰：如何是未來差別智？師以拂子中間點一點。僧曰：心佛眾生無向背，十方剎海一毫收。便禮拜。師曰：過去心不可得，現在心不可得，未來心不可得。三世既不可

得，喚甚麼作差別智？若人見得徹去，三世諸佛無一時不在諸人頂[寧*頁]上轉大法輪，更來者裏挨肩竝足討什麼盈？下座，以拄杖一時打散。未幾，被旨遷徑山。一日，忽陞座辭眾，舉：世尊臨入涅槃，告眾曰：汝等善觀吾紫磨金色之身，瞻仰取足，毋令後悔。今日即有，明日即無。師曰：世尊四十九年作盡伎倆，及至臨行之際，求生不得，求死不得。山僧今日要行便行，要去便去，八臂那吒攔不住。至夜分起坐，移頃而逝。壽八十二，臘六十一。茶毗，舍利五色者無數。遵遺命，奉骨歸葬金陵玉山菴。學者分其半，塔於菖蒲田。

天童鏡禪師法嗣

杭州淨慈清溪沅禪師

上堂。達磨西來，一坐具地，被他神光禮了三拜，一時占了，致令後代兒孫各自分疆列界。衲僧家撥艸瞻風，朝吳暮越，南天台、北五臺，拄杖頭、艸鞋底還曾踏著也未？良久，曰：切忌踏著。

荊州公安虎溪錫禪師

上堂：心心淺處實甚深，道道幽遠無人到。急行踏不著，緩行成錯過。少林幾坐華木春，却憶西來胡達磨。

福州西禪月潭圓禪師

開爐上堂：人人盡守甕中天，地覆天翻我不然。直下一槌星火迸，螺江燒却謝郎船。讚豬頭和尚曰：血淋淋，古佛心。幾回提起，誰是知音？

明州育王寂窻有照禪師

福之閩縣鄧氏子，從九峯榕菴慧公得度。時枯禪唱道怡山，師往見之。一日，禪問曰：自從一見桃華後，直至如今更不疑，那裏是他不疑處？師大笑趨出，禪深肯之。禪遷靈隱，師掌內記。已而復見大梅石屾、虎丘蒺藜、鄮峯無準、徑山大歇諸老，皆深器重。以母老歸省，雪峯癡絕，留掌記室。閩帥趙公汝愚飭師名，請開法東山大乘，移福之黃檗。時左史竹溪林公希逸從師論心法，拳拳服膺，有詩曰：老來得友如師少，別去伊誰伴我閒？朝命補江心，後遷玉

几。適災變，竭力興建，謁平章賈魏公，聞奏朝廷，降金帛鼎建舍利寶塔。僧問：如何是佛？師曰：八吉祥。曰：如何是法？師曰：六殊勝。曰：如何是僧？師曰：面目現在。上堂：六塵不惡，還同正覺。鵁鳴鵁鶄，鵲噪鵲鵲。江北江南，潮生潮落。春風三月華艸香，善財何處尋樓閣？喝！上堂：如何是道？木頭。如何是禪？碌磚。古德與麼垂示，十箇五雙恬不為事，殊不知正抓著鄧峯痒處。何故？建造殿宇恰用得著。

泉州法石愚谷智禪師

山居偈曰：栗色伽黎千百結，倚松捫腹看雲飛。有人問我居山趣，向道春深筍蕨肥。

報恩太古先禪師

上堂：若論此事，不涉心思意想，非干默照忘懷，要得洞然明白，須是汗下一回。且道汗下後如何？驀喚侍者：將扇子來。上堂：夜冷清霜重，風來寒更多，因循時節過，自己事如何？拍禪牀：不是知音者，如何舉向他？上堂：衲僧家游方行脚、撥艸瞻風，第一須識路徑始得。路徑不錯，東西南北到處為家，稍涉迂回，五里單牌、十里雙堠，那裏更在那裏？擲下拄杖：看脚下。

岦翁淳禪師

佛誕偈曰：毗嵐毒種毒華開，添得雲門醉後盃。今日柯橋風色惡，淡烟疎雨洗黃梅。（雜毒海載此偈是西岦作，誤也。）

隱靜柔禪師法嗣

蘇州虎丘雙杉元禪師

舉宋太宗夢神人勸發菩提心，次日問廷臣：菩提心作麼生發？羣臣無對。雪竇代曰：實為今古罕聞。別峯印代曰：王言如絲，其出如綸。師頌曰：萬里謳歌聖化成，條風塊雨樂樵耕。不因嵩嶽三呼後，無象誰知真太平。冷泉兩廊畫壁頌曰：一一塵中堅密身，改頭換面轉精神。誰知東壁打西壁，總是靈山會上人。

徑山珍禪師法嗣

杭州徑山元叟行端禪師

族臨海何氏。世業儒。母陳氏。師生而秀拔。幼不茹葷。年十二。從族叔父茂上人得度于餘杭化城院。十八受具戒。一切文字不由師授。初參藏叟於徑山。叟問。甚處人。師曰。台州。叟便喝。師展坐具。叟又喝。師收坐具。叟曰。放汝三十棒。參堂去。師於言下豁然頓悟。一日侍立次。叟曰。吾泉南無僧。師曰。和尚纔。叟便棒。師接住曰。莫道無僧好。叟頷之。命入侍司。洎叟告寂。師至淨慈。依石林鞏處以記室。師嘗自稱寒拾里人。橫川珙居育王。以偈招曰。寥寥天地間。獨有寒山子。師竟不渡江。謁覺菴真於承天。後參雪巖欽於仰山。巖問。何處來。師曰。兩浙。巖曰。因甚語音不同。師曰。合取臭口。巖曰。獺徑橋高。集雲峯峻。未識書記在。師拍手曰。鴨吞螺螄。眼睛突出。巖笑顧侍者。點好茶來。師曰。也不消得。居三歲而巖逝。乃還浙右徑山。請居第一座。大德庚子。出世湖之資福。特旨賜號慧文正辨禪師。中書平章事張閭公任行宣政院使，首舉師主中天竺。開堂日，公率僚屬躬詣座下。皇慶壬子遷靈隱，有旨設水陸大會于金山，命師陞座說法。事竣入覲，加賜佛日普照。陛辭南歸，養高于梁渚之西丘。至治壬戌，徑山虛席，請師補處。師三被金襴之賜，二十年間足不越閫，而慕其道者鱗萃至無所容。僧問：如何是正法眼？師曰：十字街頭石敢當。曰：只者便是麼？師曰：月似彎弓，少雨多風。上堂，舉僧問趙州：狗子還有佛性也無？州曰：無。又僧問：狗子還有佛性也無？州曰：有。師曰：若以無為究竟，後來因甚道有？若以有為諦當，前面因甚道無？者裏捉敗趙州，許你天上天下。上堂：心不是佛，兔馬有角。智不是道，牛羊無角。驀拈拄杖畫一畫：一夜落華雨，滿溪流水香。上堂：秋風涼，秋夜長。未歸客，思故鄉。拍禪牀：自是不歸歸便得，五湖煙景有誰爭？上堂：邊戍朝鳴角，空山夜答鐘。人人皆共聽，何處不圓通。元宵上堂，并謝監收浴主維那：千粒萬粒從一粒生，只者一粒從甚麼處生？千燈萬燈從一燈起，只者一燈從甚麼處起？識得一燈，千燈萬燈，燈燈不疑。識得一粒，千粒萬粒，粒粒無礙。三脚驢子弄蹄行，踏破無邊香水海。拈拄杖卓一下，頂門也少者一下不得。師嘗勘一新到曰：何方聖者？甚處靈祇？僧曰：臨朕碪。師曰：杜撰禪和，如麻似粟。參堂去！又勘一僧曰：棋盤石斫破你腦門，盆盂池浸爛你脚板。僧擬答，師便喝。又勘一僧曰：擘開華嶽連天秀，放出黃河徹底清即且置，平實地上道將一句來。僧擬開口，師便打。師以呵叱怒罵為慈誘之誨，以不近人情行大公之道。師之利他，皆陰為之沒齒不言。師生於宋寶祐乙卯，以至正辛巳八月四日示微疾，沐浴更衣，書偈

訣眾曰：本無生滅，焉有去來。冰河發焰，鐵樹華開。投筆垂一足而化。留龕七日，顏色如生。世壽八十八，僧臘七十六。以是月十一日奉全身葬于寂照塔院。

淨慈穎禪師法嗣

溫州江心一山了萬禪師

族臨川金氏，貌瘠而弱。年十五，業程文有聲，然素志出家。弱冠，從金谿常樂院思仁者祝髮，俄有靈芝產戶樞。及游，方謁偃溪，聞荊叟珏、簡翁敬諸老皆相脗合。東叟領南屏，命師掌記。偶經神祠，見紙灰旋起，脫然忘所證，亟以白叟。叟詰之，遂蒙印可。遊天台，眾請開法寒岩瓣香，嗣東叟。踰三年，遷仙居紫籜。又十年，遷疎山。當道議不合，即摳退。未幾，江淮總統會諸山，以開先迎師。師泣事，叢林鼎新。又十年，陞住江心。少不適意，又輒棄去。寺眾數百懇留，隨至馮公嶺，各涕泣而去。會廬山月澗明公遣舟迎師歸東溪。明公示寂，開先之眾復以請，師方却之。眾哀懇，不以寺事累師，惟乞訓徒。上堂：靜悄悄，鬧浩浩，渾不涉階梯，已踏向上道。萬里無寸艸，出門便是艸。撞著賣柴翁，便是栽松老。琉璃殿上月團團，珊瑚枝頭日杲杲。上堂：逢堯舜則陳典謨，要立生涯；遇桀紂則用殺伐，盡掃窠臼。吾輩人乾噪噪、硬糾糾、淨躶躶、赤灑灑，何曾有許多事？可怪睦州老漢見僧入門，便道：現成公案，放汝三十棒。子細看來，也是窮急計生。上堂，拈拄杖：此拄杖子，西天四七，東土二三，天下老和尚拈弄不出，今日落在開先手裏，無頭無尾，能放能收，離相離名，能縱能奪。雖然如是，也只為中下之機。忽遇上上人來時如何？以拄杖畫一畫，放過一著。皇慶元年十一月二十六日，遘疾危坐，不近藥。閱七日，命具浴更衣，書訣眾語，泊然而逝。闍維，收五色舍利如菽，不可數計，目睛不燼，鎔以烈焰，益晶瑩，齒牙頂骨錚然有聲。時改作豫章烏遮塔，江西行省丞相幹赤命以舊藏世尊舍利奉于中，而遣使分師之目睛舍利貯之銀盒陪葬焉，餘骼舍利分葬東溪。

明州奉化岳林栴堂益禪師

溫州人。開法婺之天寧，遷薦福，後主明之太平，復陞彰聖晚，住岳林。上堂：古者道，我者裏無法與人，只是據款結案。彰聖者裏亦無法與人，亦不據款結案。拈拄杖：如何是佛？赤脚踏蓮華。如何是佛向上事？雕梁畫棟。擲下拄杖，便歸方丈。二月十五日，上

堂，擊拂子一下：彰聖今日將三十年前冷灰裏爆出底烏豆，換老胡眼睛去也。喝一喝：設有一法過於涅槃，我此一喝不作一喝用。上堂：魯祖面壁，麻谷閉門。二大老雖與天寧相去數百年，今日不免各與二十拄杖。何故？譬如油蠟作燈燭，不以火點終不明。示眾：諸上座，出息不保入息。二六時中，切莫將身心別處雜用。饒你掉臂，也是祖師西來意，脚尖頭也踢出一尊古佛來。不如無事好。上堂，舉黃龍三關話，師曰：黃龍老漢頭匾，所以說漳泉福建話逼真。謾得天下人過，謾漳泉福建人不過。上堂：以手指左邊者是香爐，指右邊者是華瓶。能以一義作無量義，以無量義為一義。陳尊宿織蒲鞋，鄧師伯打瓦鼓。上堂：步步是諸人證明處，須是自肯，方可歸家穩坐。若不然者，[虫*巢]蛄腹蟹，水母目蝦。上堂：五千四十八卷，只作一句道却。遂起身曰：立地待諸人搆取。便下座。臨終偈曰：八十三年，什麼巴鼻。拍樹成佛，虛空落地。茶毗舍利瑩然，齒牙數珠不壞。

婺州雙林雲屋自閒禪師

括蒼葉氏子，烏巨行禪師之九世孫也。初參荊叟珏於靈隱，次謁東叟穎於淨慈，掌記室。一日，因撰佛成道疏曰：發見精於午夜。叟曰：何不道泯見精於午夜？師不覺股栗汗下，如發蒙蔀徹，見叟垂手為人處。後出世雙林，遷智者。皇慶壬子十月二十五日，與客語笑次，忽命侍僧取筆書偈而逝。

無方安禪師法嗣

枯木榮禪師

讚三祖偈曰：風恙纏身世莫醫，家貧遭劫更堪悲。誰知覓罪了無處，正是賊歸空屋時。

育王觀禪師法嗣

杭州徑山佛智晦機元熙禪師

族豫章唐氏。師與兄元齡俱習進士業。元齡既登第，師從西山明公祝髮。將遊方，其母具白金為裝。師謂財足喪志，即善言辭之。聞物初闡化玉几，往依之。初與語，驚異，留侍左右。後謁東叟穎於南屏，命掌記。至元間，總統楊璉真加奉旨取育王舍利，躬詣師求

記述舍利始末，因招與俱。師曰：我有老母，兵後存亡不可知。遂辭歸江西。元齡先以臨江通判從文丞相起兵死難，獨母在堂，師奉之以孝聞。元貞二年，出世百丈，居十有二載。至大初，應淨慈請入院日，行中書省、行宣政院官屬悉迎請發揚宗旨，四方英衲一時輻輳。上堂：雲門道箇普字，盡大地人不柰何。殊不知雲門四稜蹋地，當時若與振威一喝，待他惡發，徐徐打箇問訊道：莫怪觸忤好。非但扶起此老，管取話行天下。上堂，舉太原孚上座聞角聲悟道話，頌曰：琴生入滄海，太史遊名山。從此揚州城外路，令嚴不許早開關。上堂：三界無法，何處求心？白雲為蓋，流水作琴。古今無間，誰是知音？擊拂子：一曲兩曲無人會，雨過夜塘秋水深。上堂：獨坐大雄峯，寒灰撥不紅。一星螢火出，孤鶴過遼東。結制，上堂，以手作結布袋勢，曰：南山今日結却布袋口了也。汝等諸人，各各于其中，身心安居，平等性智。忽有箇衝開碧落，撞倒須彌底，莫道結子不堅密。良久，曰：漫天網子百千重。居七載，復遷徑山。已而杖策，歸南屏山下。百丈大仰之徒，聞師退閒，爭來迎請。師不獲已，遂返仰山。居三年，將示寂，手書辭所與遊者，復書偈訣眾，擲筆而化。時延祐六年閏八月十有七日也。世壽八十二。奉全身瘞於金鷄石下。弟子在杭者，分爪髮塔於淨慈西隱。

淨慈聞禪師法嗣

杭州徑山雲峯妙高禪師

福之長溪人，世業儒。母阮，夢池上嬰兒合爪坐蓮華心，手捧得之，覺而生師，因名夢池。神彩秀徹，嗜書力學，尤耽釋典。固請學出世法，依雲夢澤公薙染受具戒。首參癡絕，次見無準，準尤器愛。復之育王，見偃溪，命掌藏鑰。一日，溪舉：譬如牛過窻櫺，頭角四蹄都過了，因甚尾巴過不得？師劃然有省，乃曰：鯨吞海水盡，露出珊瑚枝。溪許可之。會溪遷南屏，師與俱。後出世，住宜興大蘆，繼遷江陰勸忠、霅川何山。蔣山虛席，奉朝命居歷十有三載，眾踰五千指。德祐乙亥，寺被兵，軍士以刃擬師，師延頸曰：欲殺即殺，吾頭非汝。礪刃石辭色，了無怖畏。軍士感化，棄刀而去。至元庚辰，遷徑山寺，罹回祿。艸創纔什一，不數年遂還舊觀。示眾：前念是凡，後念是聖。一刀兩段，更莫遲疑。是以涅槃會上廣額屠兒，放下屠刀，便言：我是千佛一數。然雖如是，若無舉鼎拔山力，千里烏騅不易騎。示眾：言前辨旨，句下明宗。東計山熾然說法，湛瀆水專為流通。者裏搆得，未免遞相鈍置。若或尚

存觀聽，擾擾忽忽，晨鷄暮鐘。上堂：聲色為無生之鴆毒，受想乃至人之坑穽。者般說話，何誰不知？然麤飡易飽，細嚼難饑。上堂：世界未形，乾坤泰定。生佛未具，覿體全真。無端鏡容大士向鷹巢躍出，擘破面皮，早是遭人描邈，那更缺齒？老胡不依本分，遙望東震旦國有大乘根器，迢迢十萬里來，意在攙行奪市，直得鳳樓鼓響、阿閣鐘鳴，轉喉觸諱、插足無門，合國難追，重遭揭露。新蔣山迫不得已，跨他船舷，入他界分。新官不理舊事，畢竟如何？拍禪牀一下：戍樓靜貯千峯月，塞艸閒鋪萬里秋。上堂：五峯峭峙，到者須是其人；一鏡當空，無物不蒙其照。祖師基業依然猶在，衲僧活計何曾變遷？著手不得處，正好提撕；措足無門時，方堪履踐。直得山雲澹泞、澗水潺湲，一曲無私，萬邦樂業。正恁麼時，功歸何所？車書自古同文軌，四海如今共一家。戊子春，魔事忽作，有譖毀禪宗者，師曰：此法門大事，吾當忍死爭之。遂趨京。有旨集諸宗徒廷辯，上問：禪以何為宗？師奏：淨智妙圓，體本空寂，非見聞覺知、思慮分別所能到。宣問再三，師歷舉西天東土諸祖以至德山、臨濟棒喝因緣，餘二千言。又宣進榻前，與譖者反復論難，譖者辭屈，上大悅，賜食而退。師陛辭南歸，示眾曰：我本深藏巖竇，隱遯過時，不謂日照天臨，難逃至化。又曰：衲破蒙頭萬事休，此時山僧都不會。徑山復災，師謂眾曰：吾宿負此山債耳。復竭力營建，匯殿坡為池，他屋以次落成。癸巳六月十七日，書偈而逝。師生於嘉定己卯二月十七日，世壽七十五，僧臘五十九，塔于寺之西麓。

湖州何山鐵鏡至明禪師

福唐長溪王氏子。首謁堯叟莫于嘉禾天寧，雖蒙策勵，未有省發。復見偃溪于淨慈，朝參暮叩，久之始獲印證。又謁清溪沅藏叟珍。至元辛巳出世何山，移大梅大德。庚子復請歸何山。上堂：著意馳求，驢年見面。盡情放下，瞥爾現前。香嚴聞擊竹聲，徹見本來面目即不問，且道恁麼熱向甚麼處回避？歸堂喫茶去。上堂：原野秋陰，寒蛩悉吟。楓林落葉，片片赤心。達磨頂門無骨，兒孫海底摸鍼。忽然摸著時如何？誰道龍王宮殿深。上堂：達磨不來東土，官路少人行。二祖不往西天，私酒多人喫。何山門前一條大路，南來北往知是幾多？只是中間一塊石頭，未曾有人踏著。眾中莫有踏著者麼？擲下拄杖曰：看脚下。上堂：今朝八月二十五，記得洞山離查渡。落在雲門網子中，有屈至今無處訴。豎起拂子：雲門大師來也，合喫何山手中棒。且道過在什麼處？不合鼓弄人家男女。延祐

乙卯十一月初五日，呼其徒囑後事，索紙大書曰：絕羅籠，沒回互。大海波澄，虛空獨露。擲筆翛然而逝，壽八十六。

明州天童止泓鑒禪師

初住信州真如，移天童。上堂：諸佛不真實，說法度羣生。菩薩有智慧，見性不分明。白雲無心意，灑為世間雨。大地不含情，能長諸艸木。古德與麼提唱，於四諦法中開鑿人天，不妨善巧。若據衲僧分上，何啻白雲萬里？上堂，拈拄杖：一有多種，二無兩般。枯桑知天風，海水知天寒。拄杖子聞與麼道，不覺忻忻笑曰：出身猶可易，脫體道應難。擲下拄杖，下座。上堂，舉：大陽玄禪師問梁山：如何是無相道場？山指大士幢子曰：者是吳處士畫底。玄擬進語，山急索曰：者是有相底，那箇是無相底？玄遂有省，便作禮。山曰：何不道取一句？玄曰：道即不辭，恐上紙筆。山笑曰：此語上碑去在。頌曰：真空無相絕名模，空底精兮畫底麤。道即不辭難上紙，西天胡子沒髭鬚。

靈隱濟禪師法嗣

明州天童石門來禪師

嘗作剪刀頌曰：渾鋼打就冷光浮，兩刃交鋒未肯休。直截當機為人處，何曾動著一絲頭。

明州雪竇野翁炳同禪師

新昌張氏子。參大川，一日入室次，川舉臘月火燒山話，師擬開口，川遽拈竹篦拄之，師豁然悟旨。後縛茅仗錫，峯日扃戶書法華。嘗有老來非厭客，靜裏欲書經之句。值雪竇虛席，輿議請師，師遜辭，堅請乃赴。送僧之華頂，見溪西和尚偈曰：高高峯頂屹雲中，八十溪翁也眼空。相見莫言行脚事，累他雙耳又添聾。壬寅中秋日，陞座辭眾而逝。

雙林朋禪師法嗣

杭州靈隱悅堂祖閬禪師

南康周氏子。端平元年八月一日生。年十三，告辭父母，依郡之嘉瑞寺偃上人為師，薙髮受具。一日，閱華嚴經，至惟一堅密身，一切塵中現，忽有省。即往見別山智於蔣山，問：近離何處？師曰：江西。山曰：馬大師安樂否？師叉手進前曰：起居和尚。山俾入侍司。未幾，至杭，見斷橋倫於淨慈，問：臨濟三遭黃檗痛棒，是否？師曰：是。橋曰：因甚大愚肋下築三拳？師曰：得人一牛，還人一馬。橋頷之。橋逝，而柏山介石補其處。一日，室中舉庭前柏樹子話，師擬議，石抗聲曰：何不道黃鶴樓前鸚鵡洲？師言下頓悟，即命侍香。久之，歸廬山東岩，日住圓通，延師分座。九江守錢真孫聘師出世西林。至元二十五年，遷開先，又遷東林。元貞初，奉詔赴闕，入對稱旨，賜璽書通慧禪師號，并金襴法衣。大德九年，陞住靈隱。嘗勘一僧曰：微塵諸佛在你舌頭上，三藏聖教在你脚跟底，何不瞥地？僧罔措，師便喝。又勘一僧曰：釋迦彌勒是他奴，他是阿誰？僧擬對，師便打。一僧新到，師問：何處來？僧曰：閩中。師曰：彼處如何住持？僧曰：饑即喫飯，困即打眠。師曰：錯。僧曰：未審和尚此間如何住持？師拂袖歸方丈，居四載而逝。訣眾偈曰：緣會而來，緣散而去。撞倒須彌，虛空獨露。世壽七十五，僧臘五十二。

弁山阡禪師法嗣

盧山圓通雪溪逸禪師

讚興化和尚偈曰：中原一寶有來由，拶得君王引幞頭。到此若無青白眼，當機誰敢謾輕酬。

無鏡徹禪師法嗣

岳州灌溪昌禪師

山居偈曰：閒來石上翫長松，百衲禪衣破又縫。今日不憂明日事，生涯只在盆盂中。

薦福燦禪師法嗣

支提愚叟澄鑒禪師

寧德張氏子。參無文於薦福，遂許入室，出世白雲。至元二十年，世祖勅住支提，賜號通悟明印大師。後將示寂，沐浴更衣，書偈曰：八十二年，落賺世緣。躍翻筋斗，應跡西乾。擲筆危坐而逝。

雪峯信禪師法嗣

紹興府大慶尼了菴智悟禪師

生於福州王氏。幼孤，年十一白母願出家，禮祥山寺普升得度。誦維摩經至諸佛國土亦復皆空，豁然頓悟。每自歎曰：不求明師決擇，恐成差別，虛棄光陰。時北山退漳之南院，閒居鼓山西菴。師往參叩，山問曰：上座什麼處住？師曰：不住南臺江邊。山曰：畢竟住在什麼處？師不審便行，山叱曰：走作什麼？合喫山僧手中棒。師面熱汗下。次日復往請益，曰：某甲昨日祇對和尚有什麼過？山厲聲曰：更來者裏覓過在。師釋然曰：月明照見夜行人。山顧旁僧曰：看渠根器不凡。遂印以偈，有相逢若問其中事，風攪螺江浪拍天之句。後出世蘇之西竺。一日，癡絕來訪，問曰：子悟處如末山見大愚，忽然撞著灌溪來時如何？師曰：大海不讓細流。癡絕一笑而已。寶祐六年，住大慶。僧問：灌溪道：我在臨濟爺爺處得半杓，末山孃孃處得半杓。畢竟是有是無？師曰：百華毬子上，何用繡紅旗。上堂，拈拄杖：天垂十二闌干角，風滿三千世界中。熱惱變成清淨境，禪心頓覺悟真空。靠拄杖有甚共語處？上堂：大陽門下，日日三秋。明月堂前，時時九夏。古人恁麼道，未免坐在者裏。大慶即不然，山轉疑無路，溪回別有村。上堂：柳絮飄風，杏華沐雨。好箇生機，快須薦取。以拂子擊禪牀曰：咄！三十年後不得錯舉。

華藏淨禪師法嗣

明州天童西江謀禪師

被勅住天童，歷四十年。貌枯瘁，涖眾孤峻，機語峭拔，音如洪鐘。理宗朝，三被寵錫。其示眾曰：春日晴，黃鸝鳴。最親切，誰解聽？癡絕主玉几，嘗寄偈曰：千丈飛流氣象新，岩前一吼淨無塵。將入滅，顧侍僧曰：一笑翻身，日面月面。閣筆而逝。

福州雪峯石翁玉禪師

禮雪峯塔偈曰：入閩早是四旬餘，象骨崖前縛屋居。誰道開平年代後，春疇煙雨幾鋤犁。

徑山珏禪師法嗣

杭州中竺空巖有禪師

室中嘗垂語曰：黃金鑄就鐵真人。(東海湧頌曰：錦衣公子醉田家，熟睡柴牀日未斜。熱渴呼漿無所得，便將玉帶換甌茶。)

杭州淨慈千瀨善慶禪師

嚴陵彭氏子。丱歲而孤，萍蹤無寄，就舅氏業儒。往見懷楚，楚知為法器，問：能出家否？師曰：固本願耳。楚遂度之。爰具戒品，律身甚嚴，徧歷諸方，咸無所證。後聞佛心珏主淨慈，遂往親依。一日，聞舉洞山麻三斤話，悟旨。出世宜興之保安，遷嘉禾之天寧，後陞淨慈。嘗著扶宗顯正論進，仁宗覽而嘉之，賜金襴袈裟，徽號慧光普照文明通辯。及謝事，築室曰歸休，宴息其間，泊如也。至元戊寅八月三日化去，壽七十九。

靈隱泉禪師法嗣

婺州寶林無機和尚

上堂，舉教中道：居一切時不起妄念，於諸妄心亦不息滅。住妄想境不加了知，於無了知不辨真實。大慧頌曰：荷葉團團團似鏡，菱角尖尖尖似錐。風吹柳絮毛毬走，雨打梨華蛺蝶飛。師曰：大慧和尚可謂桃華李華總成一家。雙林則不然，客舍并州已十霜，歸心日夜憶咸陽。無端更度桑乾水，却望并州是故鄉。上堂：蘆華對蓼紅，木落山露骨。彷彿揚州，依希越國。拈拄杖卓一下：為君卓破精靈窟，無位真人赤骨律。

黃龍開禪師法嗣

華藏瞎驢無見和尚

上堂，舉興化打克賓話，頌曰：興化打克賓，言親語不親。棒頭如雨點，敲出玉麒麟。

杭州慧雲無傳祖禪師

上堂。佛佛廣說，大智莫能知；祖祖相傳，凡情詎能測？先天後地，成壞長存；入死出生，去來不變。於斯薦得，已涉支離；其或未然，山僧更為下箇註脚。以拂子擊禪牀，曰：啼得血流無用處，不如緘口過殘春。

杭州護國臭菴宗禪師

上堂，舉豐干謂寒山、拾得曰：你與我去遊五臺，便是我同流。寒山曰：你去遊五臺作麼？干曰：禮拜文殊。山曰：你不是我同流。師曰：豐干開口不在舌頭上，寒山同坑無異土。檢點將來，兩箇駝子廝撞著，世上應無直底人。上堂，舉岳林振禪師示眾曰：布袋口開，還有買底麼？僧曰：有。林曰：不作賤，不作貴，作麼生買？僧無語。林曰：老僧失利。師曰：岳林設箇問端，也甚奇特。及至被人道箇有字，直得東遮西掩，囊藏不迭。護國今日布袋開口，還有買底麼？良久曰：闌干雖共倚，山色不同觀。

孤峯秀禪師法嗣

福州鼓山皖山正凝禪師

龍舒太湖人。年十七，二親俱喪，投黃州雙泉道瑛剃落，鄂渚開元受具。即游方，徧參三祖環菴璉、鍾山癡絕沖、長蘆南山哲，皆不契。後參雙塔無明性。明問：達磨九年面壁時如何？師曰：有理難伸。被明劈胸一拳，師忽然有省。歎曰：我生平用底，遭者老漢一拳瓦解冰消了也。復入閩，禮孤峯和尚。峯舉狗子無佛性話，師不能答。踰半載，得臻閫奧。乃頌曰：趙州道，無箭不虛發。築著磕著，全活全殺。峯曰：你也得，只是未在。一日，峯舉德山見龍潭話，問：那裏是德山親到處？師以手掩峯口，即說頌曰：潭不見，龍不現，全身已在空王殿。夢回忽聽曉鶯啼，春風落盡桃華片。峯曰：汝今日方知泗洲大聖不在揚州出現，善自護持。遂俾侍香。洎峯遷西禪囊山，師皆隨侍。峯歸寂，往依雪峯霜林，果請居板首。寶祐丁巳，出世福州釣臺，遷萬歲。久之，太傅賈平章魏國公劄請住鼓山。槌拂之下，眾盈四千指。士大夫摳衣問道，恨識師之晚。上堂：入院方三日，追陪人事忙。燈籠與露柱，密密細商量。且道商量箇什麼？拍禪牀：昨夜碧天風浪靜，一輪明月映螺江。上堂：六月旦，夏已中，荷華開水面，荔子映山紅。無位真人處處相逢，

擬議雲山千萬重。鼓山入院上堂，拈拄杖：颺下住山鈯斧，拈起國師聖箭。卓拄杖：一鏃破三關，機鋒如掣電。左右逢原，全機殺活。直得大頂峯、小頂峯望空斫額，白雲亭、湧泉亭笑裏點頭。正與麼時，且道功歸何所？靠拄杖：雕弓已挂狼煙息，萬國來朝賀太平。示眾：萬機不到，千聖攢眉。正令當行，阿誰敢擬？便恁麼會，已落第二義諦。大似望梅林止渴，有甚快活處？衲僧家將黑豆子換人眼睛，把斷貫索穿人鼻孔，未為分外。且道衲僧見箇甚麼道理？卓拄杖一下：選佛若無如是眼，宗風那得到于今？舉雪峯示眾曰：此事不從唇吻得，不從黃卷上得，不從諸方老宿得，合從什麼處得？也須子細。頌曰：一滴真珠紅潑醅，殷勤相勸兩三回。到頭欲盡東君意，吞却臨行上馬盃。將終，集兩序示遺誡，索筆書偈曰：八十四年，一夢相似。夢破還空，也無些事。端坐而逝。

婺州雙林一衲介禪師

讚傅大士偈曰：非儒非道亦非禪，杜撰修行忒可憐。擔閣一身三不了，至今八百有餘年。

容菴海禪師法嗣

葛廬覃禪師

舉：僧問石溪和尚：如何是佛？溪曰：矮子看戲。頌曰：巍巍丈六紫金容，百戲場中有變通；矮子看來眉卓豎，銕鎚無孔舞春風。
續燈存稾卷第三

續燈存稾卷第四

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第二十一世之上

徑山範禪師法嗣

袁州仰山雪巖祖欽禪師

閩之漳州人。五歲出家，十六薙染，十八行脚。初參雙林洎妙峯善、石田薰諸老，無所發明。聞天目禮住淨慈，懷香請益。目示臨濟三頓痛棒話，亦無所入。遂上徑山，謁無準和尚。依準最久，銳志咨參，封被脇不至席者數載。有修上座者，時激勵之。一日上蒲團，忽然面前豁開，如地陷一般，目前淨倮倮地、靜悄悄地、浮逼逼地，半月餘動相不生。自茲坐定，礙膺十年。尋常入室，每遇舉主人公，便可打[跳-兆+孛]跳。若教舉起，衲僧巴鼻、佛祖爪牙更無有下口處。後同忠石梁過天目佛殿前行，擡眸見一株古柏，觸著向來所得境界，和底一時颺下，礙膺之物爆然而散，如在暗室出白日之下。從此不疑生、不疑死、不疑佛、不疑祖，方始見徑山老人立地處。後舉示人曰：正好與三十拄杖出世。瓣香酬恩，上堂。少林一曲，五傳至於六祖，山深水寒，發太古之清音；調翻南嶽，九世至於慈明，唱高和峻，奏絕聽之希聲。所以佛法盛于江西、湖南，恢恢然、浩浩然，不可得而名焉。豈料三百年來，土曠人稀，道隨時變，黃鍾大呂寂而不作，鄭音衛響亦乃不聞。欽上座固無長處，既在浙江那畔，被一陣業風吹到潭州城裏，只得改腔換調，向十字街頭重翻此曲去也。且道是何節拍？擊拂子，曰：萬年歡。復舉：趙州和尚曰：金佛不度爐，木佛不度火，泥佛不度水，真佛內裏坐。師曰：揭示如來正體，發明向上宗猷。趙州固是好手，只是不合強生節目。新龍興見處又且不然，金佛度爐，木佛度火，泥佛度水，真佛鄴？切忌話墮。忽有箇漢出來道：你恁麼正是強生節目。拍膝一下，將謂無人證明。上堂：一見便見，一得永得。展手，曰：撒開兩手大家看，畢竟明明是何物？潭州內外有一十八座城門，白日行人千千萬萬、往往來來，一任東西南北謝首座、維

那。上堂：人天眼目，佛祖綱維，千差萬別，一以貫之。如何見得？克賓法戰不勝，南泉斬却貓兒。上堂：春日晴，燒痕青，布穀催耕處處鳴。雖然底事最分明，只是不得將眼看并耳聽。何故？纔有一絲頭，便有一絲頭。上堂：吹毛劒，囓鏃機，肘後符，頂門眼，潭州城裏起五千間寨屋，道林寺裏借一百名夫。你輩後生晚進，茄子瓠子喫現成飯，知什麼盈？上堂：石門巉嶮，玉峽潺湲，未到此間，不妨疑著。到則到矣，平展一句又作麼生？古路銕蛇橫。浴佛，上堂：四月八，生悉達，九龍吐水浴金軀，雲門一棒要打殺。是大神呪？是大明呪？是無上呪？汝等諸人還見黃面老子麼？以拄杖一時打散。上堂：杜鵑啼血滿華枝，底事忽忽苦勸歸，歸到故鄉還似客，村村綠暗與紅稀。函蓋乾坤句、隨波逐浪句、截斷眾流句，向者裏薦得，一串穿却楊岐驢子三隻脚。上堂：纔恁麼不恁麼，有來繇沒來繇，十里灘頭廖胡子，釣得一雙紅鱗錦尾，放下却是條鰍。因甚如此？斷岸孤舟。上堂：落華三月雨，殘夢五更鐘，聲色都消盡，玄關又一重。却不得道：更須直下盡底掀翻。何故？須彌山。上堂：是亦剗，非亦剗，令下無私，棒頭有眼。因思黃檗大師道：汝等諸人與麼行脚，何處有今日？也是睦州擔板。上堂：水不洗水，金不博金，青天白日，自古自今。山僧到者裏，直是插手不入。汝等諸人還信自己是仰山麼？曹谿波浪如相似，無限平人被陸沉。上堂：道在日用，日用不知，饑只喫飯，寒只添衣。晴天曖日挂枯梨，點簡谿頭梅樹，向陽偷放南枝。上堂：春雨溟濛，春雲靉靆，忽然杲日當空，天不能遮，地不能載。正恁麼時，如來禪且置，祖師禪未在。因甚如此？只許參，不許會。上堂：呼六為五，破二作三，眼觀東北，意在西南。仰山門下却不用者般茶飯。何故？佛法不怕爛。上堂：熏風自南來，殿閣生微涼。諸佛出身處，切忌錯商量。縱使言前薦得，句外承當，仰山敢道未在。何故？嫩竹敲風鳴翡翠，芰荷翻雨潑鴛鴦。上堂：純清絕點，正是真常流注。打破鏡來，未免一場狼藉。不若遇飯喫飯，遇茶喫茶。曉來獨立空庭外，閒對寒梅幾樹華。上堂：海水不可斗量，虛空不可尺度。淨地不可撒沙，爛泥不可著脚。者四轉語，轉轉有落處。且道落在什麼處？東京大相國寺裏，有樹芭蕉，風吹雨打，一似破袈裟。上堂：有句無句，如藤倚樹。白鷺下田千點雪，黃鸝上樹一枝華。三千里外，賣却布單。不遠而來，因甚放下泥盤？呵呵大笑，毗婆尸佛早留心，直至如今不得妙。上堂：禪樹上，叫喧喧。道門前，風浩浩。冷地思量真好笑。且道笑箇什麼？等閒拾得鄭州梨，看來却是青州棗。上堂：箇事本成現，覓則不可見。白圭本無瑕，琢磨翻成玷。執之以實法，空中生閃電。視之為等閒，脚下添紅綫。珍重學道人，好好看方便。作麼生？急須著眼看僊人，莫看僊

人手中扇。師在眾時，有鑄鐘偈曰：通身只是一張口，百煉爐中輥出來。斷送夕陽歸去後，又催明月上樓臺。無準忌拈香：盡道先師今日死，誰知今日是生朝。不知却有何憑據，紫柏黃檀一處燒。僧問：如何是德山棒？師曰：穿過你髑髏。曰：如何是臨濟喝？師曰：還聞麼？問：如何是一喝如金剛王寶劍？師曰：切忌傷鋒犯手。曰：如何是一喝如踞地師子？師曰：真箇可憐生。曰：如何是一喝作探竿影草？師曰：不得面前背後。曰：如何是一喝不作一喝用？師曰：却須參始得。問：如何是五家宗旨？師曰：有口祇堪喫飯。曰：若不借問，爭達本源？師曰：未敢相許。曰：如何是溈仰宗？師曰：父慈子孝。曰：如何是臨濟宗？師曰：迅雷不及掩耳。曰：如何是曹洞宗？師曰：三更不借夜明簾。曰：如何是雲門宗？師曰：體露金風。曰：如何是法眼宗？師曰：山自青，水自綠。僧曰：五家宗派蒙師指，向上宗乘事若何？師曰：頭頂天，脚踏地。師憫綱宗失據，因為提挈拈頌，激揚敲唱，見諦超宗，一時宗風為之振起。初住潭州龍興，繼遷湘西道林、南明佛日、仙居護聖及湖州光孝。末後咸淳己巳，住袁州仰山，世稱法窟第一云。元帝賜賚尊禮。至元丁亥，寄竹篦塵拂及綠水青山，一同授記與高峯原妙，以讚示曰：上大今已無人，雪巖可知禮也。虛名塞破乾坤，分付原妙侍者。壽七十餘示寂。

台州國清靈叟源禪師

上堂，舉僧問趙州：真如凡聖，皆是夢言。如何是真言？州曰：唵部臨[口*癸]。師曰：趙州禪只在口皮邊。看他與麼，也是喚鐘作甕。忽有問靈叟，却向他道：饑時但喫飯。且道與古人是同是別？西天梵語，此土唐言。上堂：炎自炎，凉自凉。法無二法，不用商量。只如人人鼻孔在面上，則固是知有。我更問你：別沼荷香，何似深村稻香？示防意如城偈曰：六門長鎖舊封疆，已是攀緣萬慮忘。昨夜貧家忽遭劫，元來禍起自蕭牆。守口如瓶偈曰：明明只在鼻孔下，動著無非是禍門。直下放教如木[木*突]，青天白日怒雷奔。

明州天童別山祖智禪師

姓楊氏，蜀之順慶人。年十四得度。初聞僧誦華嚴經彌勒樓閣，入已還閉，恍如夢覺。遂頌靈雲見桃華曰：萬綠叢中紅一點，幾人歡喜幾人愁。徧叩浙翁琰、無際派、高原泉、淳菴淨、妙峯善諸老宿。最後見無準於雪竇，準知是法器，待之彌峻。時或棒喝交下，

一語不少貸。師擬對，輒噤不能發，繇是知解都喪。久之，作而言曰：吾生平伎倆，皆死法也。今見此翁，始行活路。既而準移徑山，命師分座。嘉熙戊戌，洞庭天王虛席，迎師主之。寶祐丙辰，天童燬，州帥吳公潛奏師道行。師被旨，携一囊一盆，至縛茆以居。寧郡久不雨，師禱之輒應。繇是人情奔湊，不三年，百廢具舉，天童始還舊觀。上堂，舉世尊將入涅槃，文殊請再轉法輪。世尊咄曰：文殊，吾四十九年未嘗說一字，汝請吾再轉法輪，是吾曾轉法輪耶？頌曰：老漢平生大脫空，將無作有誑盲聾。臨行一句方真實，又是闍黎飯後鐘。庚辰九月旦，忽示眾曰：雲澹月華新，木脫山露骨。有天有地來，幾箇眼睛活。有省問者，師曰：不及相見，各自努力。越十日夜分，呼侍者囑後事，叉手而寂。壽六十有七，坐五十四夏。塔全身於中峯密菴窣堵波之右。

福州雪峯環溪一禪師

舉大通智勝佛，十劫坐道場。佛法不現前，不得成佛道。頌曰：劫初鑄就毗盧印，古篆雕蟲尚宛然。堪笑堪悲人不識，却嫌字畫不完全。題布袋和尚讚曰：逢人乞一文，袋裏敵國富。不是下生遲，嫌佛不肯做。舉即心即佛頌曰：即心即佛，砒霜狼毒。起死回生，不消一服。

杭州淨慈斷橋妙倫禪師

台州黃巖徐氏子。母劉，夢月而孕。年十八，落髮於永嘉廣慈院。初見谷源道于瑞巖，聞舉麻三斤話，疑之，徧叩諸方。一日，于雲居見山堂閱楞嚴，至蚊蟲螻蟻，無有言說而能辦事，釋然有省，曰：趙州柏樹子話，可煞直截。旋謁無準於雪竇，準以狗子因何有業識，令師下語，凡三十轉不契。師曰：可無方便乎？準以真淨所頌示之，師竦然良久，忽聞板聲，通身汗下，於是脫然無疑。準移育王雙徑，師皆分座。出世祇園，遷瑞巖國清，後主淨慈。上堂：荊山有玉，獲得者不在荊山。赤水有珠，拾得者不在赤水。衲僧有無位真人，證得者出入不在面門。驀拈拄杖橫按，曰：會麼？幽州江口石人蹲。上堂，舉慈明室中安一盆水，盆上橫一柄劍，劍上安一緉艸鞋，凡見僧來便指，擬議便打。師頌曰：百華叢裏躍鞭過，俊逸風流有許多。未第儒生偷眼覷，滿懷無柰舊愁何。上堂：德山低頭，夾山點頭。俱胝豎起手指頭，玄沙築破脚指頭。拈拄杖，都來不出山僧拄杖頭。何以見得？卓拄杖，一葉落，天下秋。上堂，舉達觀穎禪師示眾曰：七佛是性隸，萬法是心奴。且道主人翁在甚

麼處？自喝曰：七佛已下出頭。又自諾曰：各自祇候。師曰：喚七佛為性隸，指萬法是心奴，達觀自謂有出身路。及乎自喝自諾，又是奴隸邊事。主人翁何曾夢見？大眾要見麼？以拂子拂一拂：曉來一陣春風動，開徧園林百樣華。將終，與眾入室罷，作手書辭諸山及魏國公。公饋藥，不受。又使人問曰：師生天台，因甚死淨慈？師答曰：日出東方夜落西。遂書偈而化。世壽六十二，僧臘四十四。

明州天童月坡明禪師

舉僧問雲門：久雨不晴時如何？門曰：笥。師頌曰：雲門者一笥，吹毛光透匣。若不是張華，徒勞眼眨眨。舉良遂參麻谷因緣。頌曰：携鋤不顧，便好回去。誰人敢道，你是座主。舉離四句絕百非話。頌曰：離四句，絕百非，遞相推過幾曾知。者僧擔一擔懵懂，換得兩頭淈[泳-永+盾]歸。舉熏風自南來，殿閣生微凉公案。頌曰：賣扇老婆手遮日，一種風流出當家。說與途中未歸客，何須向外喫波楂。

廬山東林指南直禪師

送僧還成都。偈曰：智不到處道一句，一句當機便到家。宿鷺亭前風擺柳，錦官城畔雨催華。

明州雪竇希叟紹曇禪師

西蜀人，出世佛隴。上堂，僧問：向上宗乘事若何？師曰：簷頭滴滴，分明歷歷。乃曰：西子湖邊泛渺茫，一堤寒綠看垂楊。誰知業債難逃避，開眼堂堂入鑊湯。到者裏如何即得？擬欲爛煨黃，獨不顧紫泥，未免蹈古人脚跡。擬欲關空鎖夢，塞路斷橋，又恐坐在葛藤窠裏。不如隨分納些些，俯順時宜去。拈拄杖，豎窮三際，橫亙十方。靠拄杖，碧眼黃頭會不得，野梅風定暗浮香。上堂：三月春云暮，韶華似酒濃。鶯啼楊柳雨，蝶弄海棠風。若作境會，過山尋蟻迹。不作境會，度水覓魚蹤。畢竟如何？故鄉歸路遠，日暮泣途窮。住雪竇，上堂：一宿覺，三擔土。脚未跨門，手骨已露。等閒舉一步，危徑結寒華。信彩示一機，斷崖飛瀑布。雖然，要跨乳峯門即易，要入乳峯室即難。何故？鴻飛冥冥，弋人何慕？上堂：發得一機活，出得一言當。萬里無片雲，青天合喫棒。不待春風著意開，暗香已在梅華上。舉僧問南泉：師居方丈將何指？南泉曰：昨

夜三更失却牛，天明起來失却火。頌曰：奴顏婢膝走人間，羞見羊裘七里灘。文叔雖為天子貴，子陵元作故人看。寄天童和尚偈曰：翁翁八十再生牙，爛嚼虛空吐出查。撒向玲瓏巖畔樹，枝枝葉葉是曇華。

杭州靈隱退耕寧禪師

初住嘉興崇聖，次遷蘇之報恩、慧日、承天、萬壽，後遷靈隱。上堂：目前無法，意在目前，雨餘山色翠，風暖鳥聲喧。拍禪牀，堪笑老胡無轉智，少室峯前坐九年。上堂，舉香林因僧問：年窮歲盡時如何？林曰：東村王老夜燒錢。師曰：王老燒錢，言端語端，綿包特石，鐵裹泥團。上堂：極目千峯鎖翠，滿空柳絮飛綿，可憐無位真人，一向艸宿露眠。啞！三春看又過，何日是歸年？舉巖頭問欽山：如何是真言？欽曰：南無佛陀耶。頌曰：隨機有問隨機答，不是禪兮不是玄，後代無端翻譯出，却將梵語作唐言。舉僧問趙州：和尚姓甚麼？州曰：常州有。曰：甲子多少？州曰：蘇州有。頌曰：蘇州有，常州有，三月江南啼鷓鴣，堪笑有年無德漢，被人拶著強分疎。

福州雪峯絕岸可湘禪師

舉僧問曹山：雪覆千山，為甚孤峯不白？山曰：須知有異中異。曰：如何是異中異？山曰：不墮諸山色。頌曰：言中彼此帶幽玄，盡向言中辨正偏。孤負一條官驛路，茫茫沉在月明前。舉僧問歸宗：如何是玄旨？歸曰：無人能會。曰：向者如何？歸曰：有向即乖。曰：不向者如何？歸曰：誰求玄旨？又曰：去！無汝用心處。曰：豈無方便門，令學人得入？歸曰：觀音妙智力，能救世間苦。曰：如何是觀音妙智力？歸敲鼎蓋三下，曰：子還聞麼？曰：聞。歸曰：我何不聞？僧無語，歸以棒趁下。頌曰：三聲鼎蓋普門開，苦海勞生喚不回。九十春光今已半，空飛華片點莓苔。漁浦接待偈曰：吳山那畔越山前，有飯充饑有榻眠。到此便能休歇去，帝鄉猶隔一潮船。

明州天童西巖了慧禪師

蓬州羅氏子。垂髫與羣兒戲，必摶泥沙為佛塔像。一日，玉掌山祖燈至其舍，師向之合掌。父母以師資宿契，遂令出家。燈授以般舟三昧，非其志。辭往成都，謁瓌菴照於昭覺，器之，屬令南詢。乃

參浙翁琰于徑山，聞高原泉為人徑直，心慕之，往叩。適原赴台之瑞巖，師與俱。一日，原問：山河大地，是有是無？師擬開口，原即喝出。復以偈呈原曰：沒交涉。師一日偶書白楊示眾語，原閱之，笑曰：寫字與做言句儘得，爭柰沒交涉何？師憤然。原曰：汝緣不在此，可往見雪竇無準和尚。師秉命造謁，自陳來歷。準呵曰：熟睡去！既而令充不釐務侍者。一日，謂師曰：覷不透處，只在鼻尖頭；道不著處，不離唇皮上。討之則千里萬里。師抗聲曰：將謂有多少？準遷育王，師侍行，從容承稟，乃盡其要。逮準移徑山，師居第二座，自是聲動叢林。節齋趙觀文作牧蘇州，舉師開法定慧，遷永嘉能仁、江州東林，後至天童。佛涅槃，上堂，拈拄杖召大眾：黃面瞿曇乃竺乾猛將，以慈悲為弓矢，以智慧為戈矛。統百萬雄兵，勇不可當；布三百餘陣，勢不可敵。如是四十九年，演出五千餘卷兵書，雖流落人間，而未嘗有一字漏泄。因與生死魔軍為冤為對，遂於跋提河邊築一巨城，名為涅槃。于其城中，先以紫磨金軀犒賞諸兵，令其瞻仰取足。再三撫諭，而又散以八斛四斗珍珠。其謀意無他，必欲打破生死牢關，普與盡大地眾生共行通天活路，得到大安隱大解脫之場而後已。豈謂二千餘載猶未遂其志，未奏其功。山僧既知其力盡計窮，不免扳劍相助去也。以拄杖畫一畫：四海浪平龍睡穩，九天雲淨鶴飛高。芙蓉長老至，上堂，舉芙蓉和尚訪實性大師。實性上堂，右邊拈拄杖向左邊曰：若不是芙蓉師兄，也大難委悉。頌曰：陪盡老精神，杯盤越樣新。誰知村店酒，難勸玉樓人。舉泐潭常禪師面壁坐，南泉至，乃撫常背。常曰：阿誰？泉曰：普願。常曰：如何？泉曰：也尋常。常曰：汝何多事？頌曰：面壁堆危引客過，問誰那更問如何。道尋常已成多事，簡點儂家事更多。師在眾日，為亡僧訥侍者起龕。至龕前，連呼訥侍者三，乃曰：三喚不應，果然是訥頂門放出遼天鶻。師先依妙峯於靈隱，嘗題兩廊畫壁曰：幸是十方無壁落，誰將五彩畫虛空。善財眼裏生華瞖，去却一重又一重。晚年退居幻智菴，將終，誡執事已，問曰：今何時？對曰：二鼓矣。遂放身而逝，實景定三年三月十一日也。壽六十五，夏四十七。

越州光孝石室輝禪師

上堂，舉城東老姥與佛同生，不欲見佛。每見佛來，即便回避。雖然如此，回顧東西，總皆是佛。遂以手掩面，十指掌中亦總是佛。師頌曰：平生不願佛相逢，十指尖頭現紺容。夾路桃華風雨後，馬蹄何處避殘紅。

靈隱薰禪師法嗣

杭州淨慈愚極慧禪師

參石田於靈隱。一日，室中舉雲門念七話，連舉十數轉，無人下語。忽有一僧纔跨門，田遽曰：雪峰輥毬。師侍傍聳耳而聽，豁然領悟，衝口說偈曰：雲門念七，雪峰輥毬。白蘋紅蓼，明月孤舟。田頷之。住北禪日，謝劍南儒藏主、雲谷慶藏主、無則珍藏主。上堂，舉：白雲師祖開堂拈香，有曰：眾中衣盆道友有一言半句利益我者，同伸報謝。山僧乍住，二三故人遠來相訪，又非一言半句者比，豈無片香以為供養？燒楓香是著菩提邊事，燒黃熟是著說佛說祖邊事。而今猛炳一爐，也要盡大地人知道。浙西管內嘉興府川原道地，且道燒底是甚麼香？良久，曰：不下閣。送寧禪人偈曰：心未寧時為汝安，落華小雨釀春寒。斷橋流水孤山路，楊柳絲絲拂畫欄。

杭州中竺雪屋珂禪師

上堂。枯桑知天風，海水知天寒。且道衲僧知箇甚麼？知道飯是米做。直饒恁麼，閻羅老子索飯錢有日在。師以宋鼎既遷，即謝寺事。金山賢默菴雅知師，且尊其道行。時元兵下江南，默菴被總兵伯顏脇置幕中，從至武林。默菴言于伯顏，請師住靈隱，親持請疏扣門。師抽關露半面，問曰：汝為誰？默菴曰：和尚故人某甲也。師落關，曰：我不識你。蓋師雖處世外，而以忠節自持，故不屑靈隱之命。(斷江恩有詩曰：雪屋今亡四十年，高風凜凜尚依然。伯顏丞相拜牀下，不肯為渠來冷泉。)

天童禮禪師法嗣

明州育王橫川如珙禪師

永嘉人，出大姓林氏。父崇夫，有處士名，師其季也。始孩不肉食，年十五，從季父沙門正則祝髮，受具戒於廣慈。初參石田薰癡絕沖，無所入。繼登太白，謁天目，禮和尚，咨決所疑。目舉南山筆笋，東海烏賊話。師擬對，目便打，豁然有省，親炙久之。後為斷橋倫公所重，請師分座。復舉出世鴈山之靈巖，次遷能仁、瑞光，後被旨住育王。僧問：如何是教外別傳底句？師曰：不落玄妙。僧曰：恁麼則一超直入如來地。師曰：且緩緩。問：如何是學

人行履處？師曰：你適纔從甚處上來？僧曰：如何報得四恩去？師曰：你且從適纔路下去。問：如何是聞復聲根除？師曰：一不成，二不是。曰：如何是塵消覺圓淨？師曰：漏木杓，破笊籬。問：有問趙州：如何是祖師西來意？曰：庭前柏樹子。有問慶雲曰：庭前無柏樹。一等是問西來意，為甚所答不同？師曰：不是闍黎問，老僧也不知。上堂：地大水大，火大風大。若一念無疑，地不能礙。若一念無愛，水不能溺。若一念無瞋，火不能燒。若一念無喜，風不能飄。如此即是無依道人。佛從無依生，若悟無依，佛亦無得。中秋，上堂：馬祖與百丈、智藏、南泉三人翫月，各呈自己見解，於月有甚交涉？月輪有圓有缺，孤光透徹，謂之月光菩薩。照破山河大地昏暗，開一切眾生心地昏暗。老僧出母胎時，正當今夜，拈却門前大案山，放你諸人東去西去。上堂：魯祖三昧最省力，纔見僧來便面壁；育王三昧更省力，纔見僧來便合掌。南山北山，如牛拽磨，脚瘦艸鞋寬，地肥茄子大。上堂：妙明心印，印佛則一手指天，一手指地；印法則狗銜赦書，諸侯避道；印僧則箇箇盆盂口向天。還有自印者麼？若能自印，則行住坐臥一一明了。上堂：本無纖塵法礙，你眼睛何得自昧？東西不辨，南北不分，千聖不傳底事，只在你面前，不可錯過。上堂：先佛有頂[寧*頁]一機，祖師有末後一句，總向諸人面前拈出，破知解窠窟，截生死根株，正體獨露，妙用全真，一塵中現寶王剎，毛端上轉大法輪。開爐上堂，僧出曰：丙丁童子來求火。師曰：歸去生柴帶葉燒。乃曰：古鏡闊一丈，火爐闊一丈，火焰為三世諸佛說法，三世諸佛立地聽，你諸人長連牀上堕地聽。上堂：百千三昧門，百千神通門，百千妙用門，你總入不得。你為三昧礙、神通礙、妙用礙，直饒不礙，也入不得。舉：唐肅宗問忠國師：百年後所須何物？國師曰：與老僧造箇無縫塔。宗曰：就師請塔樣。國師良久曰：會麼？宗曰：不會。國師曰：吾有付法弟子耽源，却諳此事，請問之。後詔問耽源，源有頌曰：湘之南，潭之北，中有黃金充一國。無影樹下合同船，瑠璃殿上無知識。師曰：無縫塔實難會。若去，國師良久處會，瞎却自己眼。若去，國師道：吾有付法弟子耽源，却諳此事。請問之處會，瞎却自己眼。若去，肅宗道：就師請塔樣處會，瞎却自己眼。若去，耽源四句偈裏會，瞎却自己眼。夜參。少室無門戶，如何便得通？夜深寧耐立，聽我話西東。嘗室中垂語曰：南山筆筍，東海烏賊。有僧遽掩師口曰：請和尚更道。師以手托開曰：朝看東南，暮看西北。舉黃龍三關頌曰：佛手驢脚容易見，最難道處是生緣。黃梅不是周家子，七歲傳衣便會禪。舉南泉斬貓話頌曰：一刀成兩段，釋得二僧爭。艸鞋頭戴出，貓兒無再生。舉魯祖面壁頌曰：人來面壁成何事？爭得心開現本源？空劫已前諸佛子，話頭不舉自然

圓。師痛有宋以來宗教濫觴，古響瘖鬱，引宗據祖，屏遏今學，崖聳標立，不隨俗好惡。其住育王、能仁，皆自公選，不依阿苟榮。一日謂眾曰：病叟今年六十六，死日將至。火化好，土化好。西堂唯菴曰：山前有片荒地。師即命疊石為塔，復自銘曰：天生一穴，藏吾枯骨。骨朽成土，土能生物。結箇葫蘆，挂趙州壁。永脫輪迴，超三世佛。將示寂，書訣眾語而化。世壽六十八，僧臘五十三，時至正二十六年三月十八日也。奉全身瘞焉。所著有三會語錄三卷。

杭州淨慈石林行鞏禪師

初住安吉上方，遷思谿法寶、隆興黃龍、吳郡承天，後住淨慈。上堂：橫眸碧漢，萬國風清。垂手紅塵，千峯日出。纔恁麼，便不恁麼。所以道，我此法印，為欲利益世間，故說在所游方，勿妄宣傳。橫按拄杖曰：佛滅二千二百單六載，沙門行鞏今於苕霅盡頭鼓鐘清處，顯示此印，絲毫無有妄者。卓拄杖曰：謹白。上堂：山靜課華蜂股重，林空含籜笋肌明。倚欄不覺成癡兀，又得黃鸝喚一聲。思溪恁麼道，好喫拄杖六十。何故？為他不合隨聲逐色。上堂：水鄉水闊地多溼，六月蒲蚊[此/束]如鐵。夜半起來笑不輟，煩惱不輟作什麼？牀頭一柄扇，無端又打折。上堂：三家村裏，牛動尾巴。搖拂子，與者箇相去多少？擲拂子，洎合停囚長智。上堂：雪峯輥毬，禾山打鼓。祕魔擎叉，道吾作舞。一切賢聖，皆以無為法而有差別。喝一喝，下座。室中垂示：盡大地是箇金剛正體，向甚處著？上座芭蕉，聞雷而抽。且道是有情？是無情？南屏山下，壁立三關。透不過者，一錯百錯。透得過者，千難萬難。忽有不甘底出來道：既透得過，因甚麼也難去？明日來，與你仔細相看。又詰僧曰：如何是你自己？僧擬對，師便推出。舉黃龍見慈明因緣，頌曰：錯！錯！戲海驪龍，沖霄遼鶴。老慈明，無著莫，笑裏重重露栓索。佛手一展日月昏，大江從此風濤惡。

嘉興府天寧冰谷衍禪師

上堂：朔風何蕭蕭，吹彼巖下衣。家業久荒蕪，遊子胡不歸。人生百歲豈長保，昨日少年今已老。翻憶寒山子，十年歸不得，忘却來時道。上堂：劫石可消，恩情難斷。拍膝一下：蒿塚青松下，年年挂紙錢。上堂：冷風疎雨做新年，寂寞寒冰古澗邊。暖閣地爐煨榾柮，送窮不用更燒錢。聖節上堂：心王安，六國通。天地闊，車書

同。風從虎，雲從龍。深惟海，高惟嵩。萬靈無處參化工，但知一氣復鴻濛。擊拂子

蘇州虎丘雲畊靖禪師

上堂：我若不說破，恐汝不回頭。我若說破，又恐諸人日後罵我去。上堂：山僧若真正舉揚，河步亭無汝著脚分。且抑下威光，隨汝根器，未說超宗異目。若知得虎丘山高一百三十尺，舍利塔是隋朝建立，也許汝有箇入處。甘心下劣，又爭怪得老僧？上堂：龍門無宿客，箇箇無退步底道理。矮疎山三千里外賣布單，跛雲門被拶脚折。汝輩只管悠悠過日。浴佛，上堂：我觀如來前際不來，後際不去，今亦不住。且道大殿裏香湯沐浴箇什麼？若也會得，手中杓子拈放自由。其或未然，明年今日依舊胡潑亂潑。上堂：冷如冰霜，細如米末。水不能漂，火不能熱。王母晝下雲旗翻，子規夜啼山竹裂。上堂：古人道，依經解義，三世佛冤。離經一字，還同魔說。依與離既不可得，畢竟如何？卓拄杖：漁人只看絲綸上，不見蘆華對蓼紅。上堂，拈拄杖：雲巖看山翫水，拄杖子亦乃看山翫水。雲巖渾身病苦，拄杖子亦乃渾身病苦。雲巖脫體輕安，拄杖子亦乃脫體輕安。卓拄杖：擘開華嶽易，除却愛憎難。

雲巢巖禪師法嗣

蘇州萬壽訥堂辯禪師

上堂：釋迦老子降誕王宮，好箇初生孩子，不妨令人疑著。及乎道：天上天下，唯吾獨尊。敗闕了也。後來冷地羞慚，四十九年，三百餘會，救搭也救搭不來，收拾也收拾不上。諸仁者！要見釋迦老子敗闕處麼？是非只為多開口，煩惱皆因強出頭。上堂：你也在者裏，我也在者裏，人天交接，兩得相見。時清休唱太平歌，一貫文纏三斗半米，二貫五百文買一箇大絹。好諸禪德！雖然如此，廚中有剩飯，路上有饑人。上堂，舉：僧問古德：萬境來侵時如何？德曰：坐却著。古德有障斷狂瀾底手段，未免勞心費力。或有人問金山：萬境來侵時如何？只向他道：我既無心于萬物，何妨萬物常圍繞？上堂：我若與你說破，將後必須罵我；我若不與你說破，又恐你因循蹉過。忽有箇漢出來道：長老話墮了也。只向他道：老僧罪過。悼雲巢和尚偈曰：人傳師死已多時，我獨躊躕未決疑。既是巢空雲又散，春深猶有子規啼。寄銕鞭和尚偈曰：思量四句寄承天，湊得完全缺半邊。頌又不成詩不是，如何拈出向人前？寄無準

和尚偈曰：鼈與猿交割不開，兄呼弟應似忘懷。及乎說到諸訛處，又却心肝不帶來。

蘇州虎丘清溪義禪師

送僧偈曰：台山萬疊入眉青，途路同行各奔程。清曉鷄啼茅店月，是誰先起喚師兄。

華藏通禪師法嗣

杭州徑山虗舟普度禪師

維揚江都人，姓史氏。稍長，無處俗意。母識其志，俾依郡之天寧出家。會與畢將軍舟遇，共語，大奇之，曰：此兒短小精悍，音吐如鐘，他日法門爪牙也。携歸武林，從東堂院祖信受業。師奮志參方，初見鐵牛印於靈隱，已而江東西、湖南北悉徧歷焉。時無碍唱道饒州薦福，師特往叩。入室次，碍問：不與萬法為侶者是甚麼人？師曰：金香爐下鐵崑崙。碍曰：將謂者矮子有長處。師曲躬作禮曰：謝和尚證明。天童晦巖光、大慈石巖璉、虎丘石室迪，一見皆器異。淳祐初，制府趙信菴以金陵半山請師出世，次遷潤之金山、潭之鹿苑、撫之疎山、蘇之承天。景定間，太傅賈魏公奏補中天竺，復請旨陞靈隱。至元丁丑，詔住徑山。上堂：邪人說正法，正法悉皆邪。正人說邪法，邪法悉皆正。卓拄杖一下：邪耶？正耶？又卓一下：說耶？不說耶？向者裏揀辨得出，黃金為屋未為貴，玉食錦衣何足榮。上堂：萬法是心光，諸緣惟性曉。本無迷悟人，只要今日了。既無迷悟，了箇什麼？卓拄杖一下：千言萬語無人會，又逐流鶯過短牆。上堂，舉雲門和尚示眾曰：汝等諸人在此過夏，山僧深不欲向你道，惜取眉毛好。師曰：雲門靈龜曳尾，拂跡跡生。靈隱即不然，汝等諸人在此過夏，山僧直截向你道，口是禍門。上堂，舉臨濟和尚道：有一人論劫，在途中不離家舍。有一人離家舍，不在途中。那箇合受人天供養？師頌曰：兔馬有角，牛羊無角。寸毫尺釐，天地寥廓。潘閬倒騎驢，擷殺黃番綽。師住徑山，值火餘，志圖恢復，將有緒。俄示微疾，索筆大書曰：八十二年，駕無底船。踏翻歸去，明月一天。擲筆而逝，時四月二十四日也。全身塔寺東十里罘罳塢之陽。

淨慈道禪師法嗣

蘇州萬壽高峯嶽禪師

讚初祖偈曰：開旗展陣入梁邦，未覩天顏早已降。縱有神通難展款，翩翩一葦渡長江。

雪竇謙禪師法嗣

蘇州承天覺菴夢真禪師

宣州人。八歲為僧，十九受具，二十行脚，見尊宿七八員不能了決，慕無準道風，遂登徑山叩見。每到室中，戰怖話頭也不記得，自此不去入室，晝夜只是坐禪。一日廊下行，聞火板鳴有省，私自驩喜，知得本命元辰落處，於是入室。準問：你是喫粥喫飯僧？參禪學道僧？師抗聲曰：喫粥喫飯僧。準曰：更須飽喫始得。師曰：謝和尚供養。自此只是看狗子無佛性話，無入作處。乃過雪竇見大歇，歇問：作麼生是生死底事？師曰：眉毛安眼上。歇曰：眉毛因甚安眼上？師曰：說著令人轉不堪。歇又問：汝甚處來？師曰：徑山來。歇曰：火後事作麼生？師曰：五峯依舊插天高。歇曰：那事還曾壞麼？師叉手向前曰：幸喜不曾動著。遂挂搭歸堂。師自知未穩，心下常熱閧閧地。一夜更深，舉首見瑠璃燈，豁然大悟，從前所得一時冰消瓦解。次日入室，歇舉：如何是佛？三脚驢子弄蹄行。聲未絕，師曰：一任[跳-兆+孛]跳。歇曰：甚處與楊岐相見？師曰：當面蹉過。復執侍久之，開法永慶，遷連雲，升何山，至承天。上堂：將心學佛，攝入魔宮；擬心參禪，墮在陰界。直饒嫌佛不肯做，被拄杖子穿過髑髏。若恁麼看來，直是無用心處。卓拄杖，携取詩書歸舊隱，野華啼鳥一般春。上堂：庭前翠竹青青，砌下黃華鬱鬱。喚作真如體，又是般若用。喚作般若用，又是真如體。忽有箇出來道：我見從上佛祖說了萬千體用，不似承天者樣蹊蹺。莫是智過佛祖耶？杜撰臆說耶？卓拄杖：好向暮天沙上望，西風驚起鴈行斜。上堂，舉韶國師曰：通玄峯頂，不是人間。心外無法，滿目青山。師召大眾：韶國師好箇頌子，只是打成兩橛。承天亦有箇頌：雙峨峰頂，上是青天。夜半捉烏雞，伸手不見掌。喝一喝。上堂：三伏熱，不似人心熱。行路險，不似人心險。萬斛清風碧玉盤，不知誰共倚闌干。忽有箇出來道：長老正恁麼時，如何是祖師西來意？向他道：作賊人心虛。舉世尊纔生下，一手指天，一手指地，周行七步，目顧四方，曰：天上天下，唯吾獨尊。雲門曰：我當時若見，一棒打殺與狗子喫，貴圖天下太平。頌曰：生來自恨錯同條，鐵鑄心肝也合消。還你獨尊三界內，柰何今日又明

朝。至元間，有賢首宗講主，奏請江南兩浙名剎易為華嚴教寺。奉旨南來，抵承天。次日，師陞座，博引華嚴旨要，縱橫放肆，剖析諸師論解，纖微若指諸掌。講主聞所未聞，大沾法益。且謂：承天長老尚如是，矧杭之鉅剎大宗師耶？因回奏，遂寢前旨。

霍山昭禪師

上堂：即心即佛，嘉眉果閬，懷裏有狀。非心非佛，筠袁虔吉，頭上插筆。不是心，不是佛，不是物。漳泉福建，頭匾似扇。只可聞名，不可見面。

慧巖象潭泳禪師

上堂，舉無著和尚至五臺與老翁喫茶次，翁拈起玻瓈盞問曰：南方還有者箇麼？著曰：無。翁曰：尋常將甚麼喫茶？著無對。師頌曰：五臺凝望思遲遲，白日青天被鬼迷。最苦一般難理會，玻瓈盞子喫茶時。

一關溥禪師

舉馬祖令僧問大梅曰：和尚見馬大師得箇甚麼，便住此山？梅曰：大師道即心即佛，我便向者裏住。頌曰：只將馬祖鉛刀子，裂破漫天鐵網羅。碧沼夜敲荷葉雨，至今貧恨一身多。

台州國清溪西澤禪師

普說略曰：參玄上士，行脚高流，撥艸瞻風，到一處所，便乃供下入門口款，謂之生死事大，無常迅速。眾兄弟！生死若是有，從古至今，無有一人能免；生死若是無，爭奈目前生死何？生死亦有亦無，不有不無，當恁麼時，還有漏網底麼？既是走透無門，臘月三十日撞到面前，畢竟如何支準？等是踏破艸鞋，歲月飄忽，不可把玩，要須窮教去處分明，與前來入門口款相應始得。又曰：便只恁麼歇去，則適來說出許多絡索，甚處安著？直饒諸人一時不受，打疊得淨盡，山僧却有箇古話，舉似諸人。記得長慶示眾曰：淨潔打疊了，却須近前來就我覓，有一棒到你，當生慙愧；無一棒到你，又作麼生？雪竇曰：淨潔打疊了，却須近前來就我覓，有一棒到你，則屈著你；無一棒到你，與你平出。二大老好一棒，未免作得失論量。天封則不然，淨潔打疊了，却須近前來就我覓，有一棒到

你，華鋪錦上；無一棒到你，霜加雪上。且道前頭為人？後頭為人？辨明得出，後次挂牌時，却來通吐。

道場巖禪師法嗣

杭州徑山虗堂智愚禪師

四明人。出世嘉禾興聖，遷光孝，明之顯孝、延福、瑞巖，婺之寶林、四明、育王、柏巖，杭之淨慈、徑山，歷住十剎。室中垂語曰：己眼未明底，因甚將虗空作布袴著？畫地為牢，因甚透者箇不過？入海算沙底，因甚向鍼鋒頭上翹足？僧問：聲前一句，不墮常機。轉位就功，如何相見？師曰：問訊不出手。僧曰：且道天子萬年又作麼生？師曰：瑞艸生嘉運，靈華結早春。僧曰：直得九州四海，雷動風飛。師曰：出門惟恐不先到。上堂：春風如刀，春雨如膏。衲僧門下，何用叨叨？上堂：言而足，終日言而盡道。言而不足，終日言而盡物。且道道與物是一是二？若道是一，為甚麼客山高，主山低？若道是二，為甚麼天地一指，萬物一馬？箇裏緇素得出，還你艸鞋錢。其或不然，但願來年蠶麥熟，羅睺羅兒與一文。結夏，上堂：有一人日消萬兩黃金，同此聖制，只是無人識得。若有人識得，許伊日消萬兩黃金。上堂：寶林初無門戶與人近傍，亦不置之於無何有之鄉。只要諸人如鐵入土，與土俱化，然後可以發越。其如運糞入者，吾末如之何。上堂，舉松源師祖臨示寂，告眾曰：久參兄弟，正路上行者，有只不能用黑豆法。臨濟之道，將泯絕無聞。傷哉！師曰：鷲峯老人大似倚杖騎馬，雖無僵仆之患，未免傍觀者醜。師晚住淨慈，入院日，參徒問答次，忽天使傳旨問：趙州因甚八十行脚？虗堂因甚八十住山？師乃舉趙州行脚到臨濟話。頌曰：趙州八十方行脚，虗堂八十再住山。別有一機恢佛祖，九重城裏動龍顏。天使以頌回奏，上大悅，特賜米五百石、絹百匹。其住育王徑山，亦賜賚優渥。嘗舉東寺示眾曰：心不是佛，智不是道。劍去久矣，爾方刻舟。頌曰：昨日因過竹院西，鄰家稚子隔溪啼。山寒水肅半黃落，無數歸鴉卜樹棲。又舉大慈上堂曰：山僧不解答話，祇解識病。時有僧出，慈便歸方丈。頌曰：輕如毫末重如山，地角天涯去復還。黃葉隕時山骨露，水邊依舊石生斑。十月初八日示寂，塔於徑山直嶺下。高麗國嘗請師供養八載，問法弟子常隨千指。嘉靖間，王遣法嗣到山掃塔云：

明州天童石帆衍禪師

舉陸亙太夫問南泉：師姓甚麼？泉曰：姓王。曰：還有眷屬麼？泉曰：四臣不昧。曰：王居何位？泉曰：玉殿苔生。曰：玉殿苔生時如何？泉曰：不居正位。師頌曰：金鴨香銷更漏深，沉沉玉殿紫苔生。高空有月千門照，大道無人獨自行。舉大顛擯首座因緣。頌曰：一串摩尼，覿面當機。賺殺首座，疑殺昌黎。弄盡許多窮伎倆，春秋元自不曾知。

金山開禪師法嗣

杭州徑山石溪心月禪師

眉州人。上堂，舉僧問九峯：如何是學人自己？峯曰：更問阿誰？僧曰：便恁麼承當時如何？峯曰：須彌還更戴須彌。頌曰：自家冷煖自家知，祖意西來更問誰？全體承當全體是，須彌頂上載須彌。舉晦堂禪師因黃山谷太史問捷經處，乞師指示。堂曰：祇如仲尼道：二三子以我為隱乎？吾無隱乎爾。太史居常如何理論？谷擬對，堂曰：不是，不是。谷迷悶不已。一日侍堂山行，時方巖桂盛放，堂曰：太史聞木樨香麼？谷曰：聞。堂曰：吾無隱乎爾。谷釋然，即禮拜曰：和尚恁麼老婆心切。堂笑曰：祇要公到家耳。頌曰：渠儂家住白雲鄉，南北東西路渺茫。幾度欲歸歸未得，忽聞巖桂送幽香。舉龐居士有男不婚，有女不嫁。頌曰：收拾山雲海月情，團圞鼻直眼眉橫。龜毛拂子兔角杖，敲得虛空嘭嘭聲。舉龐公訪大同提笊籬因緣，拈曰：普濟把定，被龐公痛處一錐，直得左轉右側，前依後隨。笊籬提起處，相呼作舞時。若言依樣畫貓兒，定把黃金鑄子期。僧問：如何是佛？師曰：矮子看戲。送僧還雙林，偈曰：未到雙林見舊游，眉橫新月眼橫秋。寒暄未舉宜先問，因甚橋流水不流？六月初九日示寂。

徑山沖禪師法嗣

福州神光北山隆禪師

示眾曰：即心即佛，有水有竹屋便好。非心非佛，不襪不冠身自緜。不是心，不是佛，不是物，閒倚闌干立清曉，紅芭蕉引碧牽牛。禮鏡清塔，偈曰：慣問門前什麼聲，池蛙笑汝自蛙鳴。年來荒却天華寺，正令方纔一半行。

高臺此山應禪師

上堂，舉大隨菴側有一龜，僧問：一切眾生皮裹骨，者箇眾生因甚骨裹皮？隨拈艸履覆龜背上，僧無語。師頌曰：休將皮骨強分張，得六藏時且六藏；隻履盡情都蓋了，者僧無事可思量。

明州天童簡翁敬禪師

上堂，舉大梅即心即佛話。頌曰：郎心葉薄妾冰清，郎說黃金妾不應。假使偶然通一笑，半生誰信守孤燈。舉文殊問菴提遮女生以何為義話。頌曰：問處分明答處端，當機覿面不相謾。死生生死元無際，月上青山玉一團。

續燈存稾卷第四

續燈存稾卷第五

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

大鑑下第二十一世之下

育王照禪師法嗣

湖州道場龍源介清禪師

福州長溪王氏子。得度于義興法藏齊禪師。往育王謁寂窻，入室契旨，俾為侍者，復掌藏鑰。出世四明壽國，遷開壽道場。上堂：三春云暮，綠暗紅稀。動為境轉，靜為法迷。不以色蓋，不以聲騎。風前閒聽杜鵑啼。上堂：終日忙忙，那事無妨。顯而不露，隱而不藏。大眾且道，如何是隱而不藏底道理？玉梅結子浮青樹，石筍抽條上綠窻。

徑山端禪師法嗣

杭州靈隱性原慧朗禪師

別號幻隱。台州黃岩人。姓項氏。母陳。依樂清寶冠寺魯山出家。首參竺元道於仙居。繼詣徑山謁元叟。叟問。東嶺來。西嶺來。師指脚下艸鞋曰。者是三文錢買得。叟曰。未在。更道。師曰。某甲只恁麼。未審和尚作麼生。叟曰。念汝遠來。放汝三十棒。師乃悟旨。久之盡其底蘊。曰。纔涉思惟。皆為剩法。出世鄞之五峯。遷金峨。洪武五年。召天下高僧建會于鍾山。師與季潭泐公與焉。季奉旨住天界。師居第一座。提綱舉要。表率叢林。時稱得體。明年舉師主金山。十一年陞靈隱。浴佛上堂。舉藥山儼禪師。因遵布衲作殿主。浴佛次。山問。汝祇浴得者箇。還浴得那箇麼。遵曰。把將那箇來。山便休去。師曰。者一箇。那一箇。一一從頭都浴過。藥山布衲謾商量。仔細看來成話墮。成話墮。轉譎謊。拍禪牀。武林春已老。臺榭綠陰多。佛誕上堂。舉世尊纔生下。一手指天。一手指地。周行六步。目顧四方曰。天上天下。唯吾獨尊。真成大人相。不是小兒嬉。雲門曰。我當時若見。一棒打殺與狗子喫。貴圖

天下太平。要作老胡種族。直須恁麼始得。法昌曰。好一棒。太遲生。未離兜率脚跟下。好與一錐。豈到今日。雖然如是。大似賊過後張弓。將謂胡鬚赤。更有赤胡鬚。黃面老子。固是末上賣俏。似乎旁若無人。雲門法昌雖則見義勇為，爭柰劍去久矣，爾方刻舟。以拄杖畫一畫，召眾曰：還會麼？一把柳絲收不得，和烟搭在玉闌干。上堂：今朝閏五月初一，依舊日從東畔出。衲僧箇箇解知音，短咏長吟皆中律。梅雨晴，樹陰密，林下優游何得失？無位真人赤肉團，等閒靠倒維摩詰。佛涅槃日，上堂：涅槃生死等是空華，佛及眾生皆為剩語。諸人到者裏作麼生會？良久，拍禪牀：但見落華隨水去，不知流出洞中春。浴佛，上堂，舉：香嚴和尚曰：去年貧，未是貧；今年貧，始是貧。去年貧，有卓錐之地；今年貧，錐也無。眾中若有箇漢出來道：長老錯了也。今朝四月八是佛生日，如何舉此公案？山僧只對他道：住持事繁。下座。碧峯和尚闍維，奠茶：五臺山拾得來，誠非凡種；關西子沒頭腦，却是靈根。惟茲一盞清茶，蕩滌眾生熱惱。只如則川拋下茶籃，仰山撼動茶樹，畢竟明甚麼邊事？度盞曰：踏翻生死海，靠倒涅槃城。師以學者泥於知解，嘗室中垂語曰：昨夜蓮華峯被蜉蝣食却半邊，你因甚麼不知？又曰：冷泉亭吞却壑雷亭即不問，南高峯與北高峯鬬頷是第幾機？眾莫有契者。無何，遭誣罔之災，被逮。或勸師早自為計，師不顧，怡然詣所司。未鞫，即廡下說偈，端坐而逝。時洪武十九年六月廿三日也。壽六十九，坐夏五十八。

嘉興府天寧楚石梵琦禪師

明州象山人，姓朱氏。元貞二年丙申六月丁巳，母夢日墮懷而生。方襁褓，有神僧摩師頂曰：此兒佛日也。他日必當振揚佛法，燭照昏衢。因以曇曜字之。早失怙恃，鞠於祖母。七歲能屬句，遠近號為奇童。九歲入永祚寺，受業於訥翁。尋依從族祖晉翁洵于湖之崇恩。趙魏公見而器之，為鬻僧牒得度。年十六即受具戒。晉翁遷道場，師為侍者，繼典藏鑰。一日閱楞嚴，至緣見因明，暗成無見。不明自發，則諸暗相永不能昏，因有省。入歷覽羣籍，恍如宿契。時元叟唱道雙徑，師往參叩。問：如何是言發非聲，色前不物？叟遽曰：言發非聲，色前不物。速道！速道！師擬進語，叟震威一喝，師愕然。會英宗召高僧金書大藏，師應詔入京。一夕睡起，聞鼓聲，豁然大悟，汗下如雨。拊几笑曰：徑山鼻孔，今日入吾手矣。因成偈曰：崇天門外鼓騰騰，驀箚虛空就地崩。拾得紅爐一點雪，却是黃河六月冰。後歸徑山，叟為助喜，處以第二座。參叩者多，令就師決擇。未幾，行宣政院。稔師名，命出世海鹽福臻。大

曆戊辰，遷州之天寧。至元乙亥，遷杭報國。開堂日，僧問：天垂寶蓋，地湧金蓮。一句無私，如何祝贊？師曰：吾嘗於此切。曰：常將日月為天眼，指出須彌作壽山。師曰：三千年黃河一度清。曰：我本無心有所希求，今此法王大寶自然而至。且如何是法王大寶？師曰：有眼者見，有耳者聞。曰：莫祇者便是麼？師曰：擊碎髑髏，拽脫鼻孔。曰：如何受用？師曰：直待雨淋頭。僧禮拜。問：不愁念起，惟恐覺遲。如何是覺？師曰：牛角馬角。曰：如何是念？師曰：四五二十也不識。問：一大藏教是箇切脚，未審切箇什麼字？師曰：切箇不字。曰：只如不字，又切箇什麼字？師曰：莫錯舉似人。曰：謝師指示。師曰：石羊頭子向東看。問：佛祖因緣即不問，君臣慶會事如何？師曰：瑞艸生嘉運，靈華結早春。曰：如何是君？師曰：莫觸龍顏。曰：如何是臣？師曰：量材補職。曰：如何是臣向君？師曰：赤心片片。曰：如何是君視臣？師曰：如月入水。曰：如何是君臣道合？師曰：俱。問：萬丈寒潭徹底冰時如何？師曰：陽氣發來無硬地。問：晷運推移，日南長至。阿那箇是常住法？師曰：冬不寒，臘後看。曰：教學人如何履踐？師曰：獨木橋子。問：西天以蠟人為驗，未審此間以何為驗？師曰：驗什麼盌？曰：和尚豈無方便？師曰：鷂子過新羅。問：一年將盡夜，萬里未歸人。還許歸去也無？師曰：十里長亭，五里短亭。曰：與麼則不歸去也。師曰：直須歸去。曰：作麼生是到家一句？師曰：天寒日短，兩人共一盌。問：觀山翫水，訪道尋師。離此二途，請師指示。師曰：亂走作麼？曰：和尚恐某甲不實。師曰：艸賊大敗。曰：漢地不收秦不管，夜來明月上高峯。師曰：引不著。曰：四月十五日結，為什麼人結？師曰：癩馬繫枯樁。曰：七月十五日解，又為什麼人解？師曰：達磨來也。曰：還有不在裏許者麼？師曰：漫天網子百千重。曰：本來無罣礙，隨處任方圓。師曰，放過一著。問，日從東上，月向西沒。作麼生是不遷義。師曰，柳絮隨風，自西自東。曰，年年是好年，日日是好日。師曰，瞎老婆吹火。問，護明大士未降王宮，釋迦老子在什麼處。師曰，眨上眉毛。曰，謝師答話。師曰，恰值拄杖不在。問，盡大地是箇佛身，向什麼處安居禁足。師曰，錦上鋪華又一重。曰，竹密不妨流水過，山高豈礙白雲飛。師曰，隨語生解。問，如何是先照後用。師曰，劈開太華連天色，放出黃河到海聲。曰，如何是先用後照。師曰，劍為不平離寶匣，藥因救病出金瓶。曰，如何是照用同時。師曰，定光金地遙招手，智者江陵暗點頭。曰，如何是照用不同時。師曰，三月懶游華下路，一家愁閉雨中門。僧禮拜。師曰，更問一轉豈不好。問，大悲菩薩用許多手眼作什麼。師曰，春風不裹頭。問，如何是在窟師子。師曰，頭頂天。曰，如何是出窟師

子。師曰，脚踏地。曰，如何是哮吼師子。師曰，還聞麼。曰，即今聞也作麼生。師曰，伏惟尚饗。師一日出門迎接次。僧問，開門待知識，知識不來過。不來過者是什麼知識。師便不審。曰，和尚見箇什麼。師曰，好心不得好報。修佛殿次。師問掌事僧，者殿是什麼年中葢造。僧摑露柱曰，何不祇對和尚。師曰，克毚叵耐，倒來者裏捋虎鬚三十棒，一棒也不恕。僧曰，容某甲申說。便禮拜。師曰，且放過一著。師一日芟艸次。僧問，有根艸任和尚芟，無根艸作麼生芟？師鋤地一下，僧便放身倒。師曰：諸方火葬，我者裏活埋。僧起走，師呵呵大笑。師在鳳山，一日入省次，高右丞問：禪分五派，教列三乘。教則不問，如何是禪？師曰：正值歲朝公讌。丞曰：達磨西來，不立文字，直指人心，見性成佛。佛在什麼處？師曰：管絃雜遝，朱紫熒煌。丞曰：莫便是和尚見處麼？師曰：不敢。丞曰：容在別日說話。師諾諾。一日，座主參，師問：講甚麼經？主曰：法華。師曰：經中道：是真精進，是名真法。供養如來，是否？曰：是。師曰：供養即不無，如何是真法？曰：具在藥王品。師曰：將謂是金毛師子，元來是野犴眷屬。主却問：如何是真法？師曰：汝豈不從天台來？主曰：是。師曰：天台山高一萬八千丈，頂上著得幾人？主無語。師曰：喫茶去。師一日入園，問園頭：瓜熟也未？頭曰：熟來久矣。師曰：甜瓜摘一顆來。頭取瓜呈，曰：大刀三十口。師曰：飽叢林。上堂：未離兜率，已降皇宮。未出母胎，度人已畢。三世諸佛，歷代祖師，天下老和尚，說心說性，舉古舉今，總是無風匝匝之波，實情好與二十拄杖。新福臻今日，不是盡法無民。打頭不遇作家，到底翻成骨董。若相委悉，拈却炙脂帽子，脫却鶻臭布衫。其或未然，明朝後日大有事在。上堂：巖頭道：須是一一從自己胸中流出，與我蓋天蓋地去。恁麼道，被他掘窖深埋了也。茫茫宇宙人無數，那箇男兒是丈夫？男兒丈夫相去多少？待你出窖來，却向你道。上堂：彌勒真彌勒，分身千百億。時時示時人，時人自不識。拈拄杖，衝開碧落松千尺，截斷紅塵水一谿。上堂：米裏有蟲，麥裏有麪。廚庫僧堂，山門佛殿。盞子撲落地，楪子成七片。上堂：若論生佛未具以前，一段大事，只在諸人脚跟下，動便踏著，只是不知起處。你道從甚麼處起？掀翻四大海，踢倒五須彌，正覓起處不得。豈不見東山演祖曰：山僧昨日入城，見一棚傀儡，不免近前看。或見端嚴奇特，或見醜陋不堪。動轉行坐，青黃赤白，一一見了。仔細看來，元來青布幕裏有人。山僧忍俊不禁，乃問：長史高姓？他道：老和尚看便了。問：什麼姓？師曰：誰家別館池塘裏，一對鴛鴦畫不成。上堂：眉毛雖長不礙眼，鼻孔雖高不礙面。諸佛雖悟無二心，眾生雖迷無二見。見不見，倒騎牛兮入佛殿。上堂：兔角不用無，牛角不

用有。兩兩不成雙，三三亦非九。夜來空手把鋤頭，天明面南看北斗。上堂：大樹大皮裹，小樹小皮纏。若不同牀睡，焉知被底穿。上堂：驢事未去，馬事到來。貓兒上露柱，鐵鋸舞三臺。大唐天子呵呵笑，移取眉毛眼上栽。上堂，舉祖師道：在胎名身，處世名人。在眼曰見，在耳曰聞。在鼻齅香，在舌談論。在手執捉，在足運奔。徧現俱該法界，收攝在一微塵。識者知是佛性，不識喚作精魂。師曰：書頭教孃勤作息，書尾教孃莫瞌睡。還識孃面[此/束]麼？玉容寂寞淚闌干，黎華一枝春帶雨。喝一喝。上堂：一道圓光，阿誰無分？貓兒若無分，為甚麼捉老鼠？若有分，為什麼做貓兒？千年田，八百主。浴佛，上堂：清淨法身，簸土揚塵。圓滿報身，倚富欺貧。千百億化身，弄假像真。三身中浴那一身？謝三孃秤銀。上堂：頭上是天，脚下是地。青山是青山，白雲是白雲。你會也，有馬騎馬，無馬步行。你若不會，夜行莫踏白。不是水，便是石。上堂：無手人行拳，無舌人解語。忽若無手人打無舌人，無舌人連忙道箇不必。復曰：只箇不必，天下衲僧跳不出。上堂：箇箇抱荊山之璧，人人懷滄海之珠。幹旋佛祖樞機，提掇衲僧巴鼻。盡謂頂門眼正，咸言肘後符靈。殊不知靈龜負圖，自取喪身之兆。出格一句作麼生？朝霞不出市，暮霞行千里。上堂：黃檗手中棒，剜肉作瘡。大愚肋下拳，喫鹽救渴。速則易改，久則難追。選佛若無如是眼，假饒千載亦奚為？喝一喝。上堂：拈却[友/皿]盂匙箸，喫飯不得。屏却咽喉唇吻，出氣不得。色身安法身，不可不安法身。色身是一是二？華須連夜發，莫待曉風吹。上堂：俱胝豎一箇指頭，雪峯輥三箇木毬。石鞏張弓架箭，華亭短棹孤舟。鳳山無法可說，不妨坐斷杭州。就中却有箇好處。好在什麼處？四五百條華柳巷，二三千所管絃樓。上堂：大事未明，如喪考妣。大事已明，如喪考妣。你道有成褫？無成褫？常因送客處，憶得別家時。上堂：聞聲悟道，塞却你耳根。見色明心，換却你眼睛。蒲團上端坐，鍼眼裏穿綫。西風一陣來，落葉兩三片。師自至正甲申遷禾之本覺，丁亥帝師錫號佛日普照慧辯禪師，適符昔日神僧之言。會光孝虛席，眾復勉師就焉。尋退歸天寧，上堂曰：一毫吞却山河大地則易，山河大地吞却一毫則難。也不難，也不易，鋪箇破席日裏睡。料想上方兜率宮，也無如此日炙背。築西齋為終老計，自號西齋老人。洪武元年秋九月，詔江南大浮屠十餘人于蔣山建大法會，命師陞座說法，上大悅。二年春，復用元年故事，召師說法，賜齋文樓下，親承顧問。暨行，出內府白金以賜。三年秋，上以鬼神情狀幽微難測，意遺經當有明文，召僧中博通三藏者問焉。於是師與夢堂噩、行中仁等應詔至京，館於大天界寺。上命禮部勞之，又命膳部頒賜薪米，旋命以所問條晰入告。師援據經論，成書將進，忽

示微疾。越四日，趣左右具浴更衣，索筆書偈曰：真性圓明，本無生滅。木馬夜鳴，西方日出。書畢，謂夢堂曰：我去矣。堂曰：何處去？師曰：西方去。堂曰：西方有佛，東方無佛耶？師乃震聲一喝而逝，時辛亥七月二十六日也。上聞，嗟悼久之。時禁火葬，以師故，特從闍維例。火餘，齒舌數珠不壞，舍利五色紛綴遺骼。弟子文晟奉骼及諸不壞者歸西齋塔焉。師世壽七十五，僧臘六十三。行中仁公狀其行，文憲宋公濂為之銘。所著有六會語、淨土詩、慈氏上生偈、北游集、鳳山集、西齋集、和三聖詩、永明山居詩、陶潛詩、林逋詩，總若干卷，竝行于世。

杭州徑山愚菴以中智及禪師

蘇之吳縣顧氏子。父茂卿，母周氏。自幼出家穹窿海雲院，祝髮受具。聽賢首法師講法界觀，未終篇，輒笑曰：一真法界，圓同太虛。但涉言詞，即成賸法。縱獲天雨寶華，于我奚益哉？遂謁笑隱于建業。隱文章道德傾動一世，師微露文彩，一時交相延譽。有同袍嶼公見師，訶曰：子才若此，不思擔荷正法，乃甘作騷壇奴隸乎？無盡燈偈所謂黃葉飄飄者，不知作何見解？師舌噤不能答。旋歸海雲，胸襟礙塞，目不交睫者踰月。一日，忽見秋葉墜庭，豁然有省。走雙徑謁寂照，呈所證。照可之，命居侍司。未幾，遷主藏室。至正壬午，江南行宣政院舉師出世昌 國之隆教，尋領普慈。戊戌，遷淨慈。江浙行省丞相達識帖穆兒復請住持徑山。僧問：不與萬法為侶者是什麼人？師曰：十字街頭石敢當。僧擬再問，師曰：更要第二杓惡水在。問：馬祖陞堂，百丈捲席，意旨如何？師曰：不是苦心人不知。曰：龍袖拂開全體現，象王行處絕狐蹤。還得相應也未？師曰：萬里望崖州。問：如何是賓中賓？師曰：君向瀟湘我向秦。曰：如何是賓中主？師曰：常在途中，不離家舍。曰：如何是主中賓？師曰：常在家舍，不離途中。曰：如何是主中主？師曰：橫按鎮鋡全正令，太平寰宇斬癡頑。曰：賓主已蒙師指示，向上宗乘事若何？師曰：三年一閏，九月重陽。問：眾生為解礙，菩薩未離覺。和尚作麼生？師曰：天寒日短，兩人共一盌。問：如何是清淨法身？師曰：月色和雲白，松聲帶雨寒。問：釋迦已滅，彌勒未生。正當今日，佛法委付何人？師曰：老僧打退鼓。曰：前無釋迦，後無彌勒。還有參學分也無？師曰：風不來，樹不動。問：佛法禪道相去多少？師舉手曰：展則成掌，握則成拳。僧禮拜，師曰：狂狗趁塊。問：竺土大仙心，東西密相付。如何是密付底心？師曰：九秋黃葉亂飄金。曰：和尚莫將境示人。師曰：老僧罪過。問：擬心即差，動念即乖。不擬不動，還有過也無？師曰：有。

曰：畢竟如何則是？師曰：莫認自己清淨法身。問：如何是毗盧師？師曰：斷跟艸鞋。曰：如何是法身主？師曰：尖簷蒂帽。曰：學人不會。師曰：現成行貨有什麼不會？僧擬議，師便喝。問：至道無難，唯嫌揀擇。不揀擇時如何？師曰：遇飯即飯，遇茶即茶。僧禮拜，師曰：放汝三十棒。問：蓮華未出水時如何？師曰：寒則普天普地寒。曰：出水後如何？師曰：熱則普天普地熱。曰：如何是佛法大意？師曰：門前一湖水。問：淨法界身本無出沒，因甚釋迦老子今日降生？師曰：知而故犯。曰：遵布衲浴佛次，藥山問：你只浴得者箇，還浴得那箇麼？遵曰：把將那箇來。如何是那箇？師曰：擔枷過狀。問：心佛及眾生，是三無差別。還端的也無？師曰：的。曰：不是心，不是佛，不是物，是箇甚麼？師曰：不識。問：佛身無為，不墮諸數。因甚有千百億化身？師豎拂子曰：你道者箇是第幾身？僧擬進語，師便喝。問：元正啟祚，萬物咸新。如何是新年頭佛法？師曰：日日香華夜夜燈。曰：蒲團靜倚無餘事，永日寥寥謝太平。師曰：知恩方解報恩。問：如何是本身盧舍那？師曰：不離闍黎所問。曰：如何保任？師曰：彼自無瘡，勿傷之也。問：不起一念時如何？師曰：道者合如是。曰：與麼則依而行之。師曰：虛生浪死漢。問：臨濟大師道：一句中具三玄，一玄中具三要。如何是一句中具三玄？師曰：萬仞峯頭駕鐵船。曰：如何是一玄中具三要？師曰：眼裏瞳人吹木叫。曰：如何是和尚家風？師曰：吹折門前一株松。曰：學人不問者箇風。師曰：汝問什麼風？曰：家風。師曰：我者裏大功不豎賞。問：牛頭未見四祖時如何？師曰：深山藏毒虎。曰：見後如何？師曰：淺艸露羣蛇。曰：見與未見時如何？師曰：日出東方夜落西。問：三世諸佛不知有，狸奴白牯却知有。未審知有箇什麼？師曰：師姑元是女人做。問：聲聞見性如夜見月，菩薩見性如晝見日。和尚見性時如何？師曰：黃河九曲，水出崑崙。曰：直指人心，見性成佛，還端的也無？師曰：問取達磨大師。僧擬議，師曰：鷂子過新羅。問：達磨未來時如何？師曰：眼在鼻上。曰：來後如何？師曰：脚在肚下。問：如何是學人自己？師曰：脚板大如手掌。曰：如何是衲僧行脚事？師曰：緊捎艸鞋。問：如何是先照後用？師曰：拈起少林無孔笛，等閒吹出萬年歡。曰：如何是先用後照？師曰：彫弓已挂狼烟息，萬里謌謠賀太平。曰，如何是照用同時？師曰，泥牛吼處天關轉，木馬嘶時地軸搖。曰，如何是照用不同時？師曰，猶握金鞭問歸客，夜深誰共御街行？一日觀海次，師問，魚以水為命，因甚死在海中？(師自代曰，怕爛却那。)又曰，性海無風，金波自湧。忽遇旋嵐偃嶽時如何？(師自代曰，湛湛地。)一日供羅漢，達識帖穆兒丞相到，問師曰，今日供羅漢，五百尊者俱來應供也無？師曰，活佛降臨，羅

漢安得不到？相曰，施主設齋，得何果報？師曰，種穀不生豆。相曰，恁麼則功不浪施也。師曰，賴遇丞相證明。相曰，三輪空寂，畢竟如何？師曰，空。相曰，功歸何所？師不答。相曰，何不答話？師曰，且請方丈喫茶。到方丈，相問，淨名丈室容受三萬二千師子座，淨慈丈室容多少？師曰，一塵不立。相曰，得與麼覿體相違？師揭起簾曰，請丞相鑑。相呵呵大笑曰，作家宗師。師便揖茶。上堂，冬至月頭，賣被買牛。冬至月尾，賣牛買被。一年三十六旬有六日，以閏月定四時。成歲移易，一絲毫不得。東頭買貴，西頭賣賤。三十年後，破艸鞋向甚處著？上堂，時維三月，節屆清明。不寒不暖，半陰半晴。落華啼鳥一聲聲。驀拈拄杖，穿却解空鼻孔，[翟*支]瞎達磨眼睛。踏破艸鞋赤脚走，好山猶在最高層。佛成道日上堂，舉趙州問南泉，如何是道？泉曰，平常心是道。州曰，還假趨向否？泉曰，擬向即乖。州曰，不擬爭知是道？泉曰，道不屬知，不屬不知。知是妄覺，不知是無記。若真達不疑之地，廓如太虛，豈可強是非耶？師曰：王老師過犯彌天，將釋迦世尊六年雪山千苦萬辛所得無上大道等閒華劈殆盡，合與二十拄杖。當時趙州眼光爍破四天，下面被熱瞞則且置，今日眾中莫有為世尊拔本底麼？如無，隆教不是，為他閒事長無明。忝為遺教遠孫，未免出隻手去也。拽拄杖下座，一時打散。上堂，拈拄杖：十地驚心，二乘罔測。卓拄杖：子承父業，賺殺多少人。靠拄杖下座。上堂：趙州道箇洗盆去，其僧豁爾知歸。鳥窠吹起布毛，侍者當下領旨。阿呵呵，囉囉哩，達磨老臊胡，打落當門齒。上堂：世尊三昧，迦葉不知。迦葉三昧，阿難不知。阿難三昧，商那和修不知。普慈三昧，諸人不知。諸人三昧，各各不知。所以道，譬如河中水，川流競奔逝。各各不相知，諸法亦如是。又如大火聚，猛焰同時發。各各不相知，諸法亦如是。喝一喝，將謂合有與麼說話。上堂，舉德山和尚因雪峯問：從上諸聖以何法示人？山曰：我宗無語句，亦無一法與人。雪峯從此有省。後有僧問雪峯：和尚見德山得箇甚麼便休去？峯曰：我當時空手去，空手回。東山演祖拈曰：白雲今日說向透未過者，有兩箇人從東京來。問他甚處來，他却道蘇州來。問伊蘇州事如何，他道一切尋常。雖然如是，瞞白雲不過。何故？只為語音不同。畢竟如何？蘇州菱，邵白藕。師曰：老東山可謂長於譬喻，詞不迫切。雖然如是，要且只說得德山、雪峯影子邊事。若是齊眉共躅，竝駕齊驅，未敢相許。何故？閩蜀同風，肚裏有蟲。佛涅槃，上堂：湖光瀲灩晴偏好，山色空濛雨亦奇。淨法界身無出沒，不須惆悵怨芳時。上堂，舉東山演祖曰：祖師說不著，諸佛看不見。四面老婆心，為君通一綫。師曰：若教頻下淚，滄海也須乾。上堂：今朝又是八月一，萬壑千巖儼秋色。牛帶寒鴉過別村，

善財何處尋彌勒？師住後，有亡賴男子瞿範者，日餮盤餐，執事者譏之致忿，誣師以闇昧之事。詣部使者，不滿意，文致其罪。師竟不與之辯，亦毫無慍色。踰年，省憲白師冤，復箚請再住徑山。師入院，拈箚曰：前佛性命，後佛紀綱，總在者裏。凜然如朽索之馭六馬，危乎猶一髮之引千鈞。若非大丞相赤手提持，全肩擔荷，何處更有今日？諸人還委悉麼？車不橫推，理無曲斷。陞座，酬唱畢，復曰：去日應須償宿債，回時宿債本來空。山上鯉魚打[跳-兆+孛]跳，一國之師展笑容。帝師錫號明辨正宗廣慧禪師。洪武癸丑，詔有道浮屠十人集大天界寺，師居首，以病不及召對，賜還穹窿。戊午九月，索筆書偈而逝。荼毗，火焰五色，香氣襲人，齒牙數珠皆不壞，遺骨紺澤如青瑠璃，舍利交綴。塔于所居之陰，復分爪髮歸徑山，葬於無等才公之塔右。世壽六十八，僧臘五十一。

杭州靈隱樸隱天鏡元瀞禪師

越之會稽人，姓倪氏。生而狀貌魁偉，性度坦夷，世間機穽不識為何物。初從弘教大師立公祝髮於昭慶濡律師，受具戒，嶷然有遠志。又從天岸濟法師習台衡止觀。台宗諸老競以書聘，師奮志參方。謁無見于華頂，復遊玉几，叩石室。室令參元叟，師遂見叟于不動軒。甫入門，叟厲聲一喝，聲若雷霆。師黏縛盡脫，遽稽首作禮。遂命居侍司，尋掌記室，追隨久之。至正十六年，出世里之長慶，陞天衣。洪武元年，詔天下名桑門建會鍾阜。師應召入內，從容問道，賜食而退。九年，會靈隱虛席，諸山交致堅請，師不得已應焉。上堂：聲不是聲，觀音三昧。色不是色，文殊法門。聲色無礙，普賢境界。拈拄杖畫一畫，大鵬展翅蓋十洲，籬邊燕雀空啾啾。上堂：即心即佛，嘉州牛喫禾。非心非佛，益州馬腹脹。不是心，不是佛，天下覓醫人灸豬左膊上。良久曰：啼得血流無用處，不如緘口過殘春。未浹旬，左右請理崇德莊田，舉都寺德現掌職。寺僧有聞者，以私忿列現過失，詣縣嚴行訊鞫。以師為寺長，失于檢舉，法當緣坐。或謂此三年前事，師實不知，且素不識聞，何不自辯？師笑曰：此定業也，其可逃乎？逮師至部，大小司寇覽狀大驚，咸謂師當今名德，不宜有是。洎審師初無異詞，遂謫隸陝西。聞大悔，泣告師曰：初意若此，雖萬死不為也。師弗顧。行至寶應，謂從者曰：吾報身頗異常時，殆將盡乎？夜宿寧國寺，其住持總虛了公與師有舊，相見甚驩。師曰：我骨有所託矣。是夜聚談，飲食如常。翌旦，忽合爪端坐，泊然而逝。時洪武十一年正月十九日也。法孫梵譯。攜骨以還，骨間舍利叢布如珠。於浴佛日，結窀於祖隴之側瘞焉。

蘇州萬壽行中至仁禪師

自號澹居子，又號熙怡叟，族姓吳，番陽人。父仲華，為江州廣文。師生五歲，俾從州之報恩寺真牧純公受業，七歲得度。自幼識見超穎，迥異常兒，西土指空。赴英宗召，憩報恩，見師異之，授以毗尼，屬令參元叟。叟視師，軒渠一笑，師罔措，遂失展尼師壇。叟叱曰：參堂去。一日，叟見師，問：何處人？師曰：番陽。叟曰：番陽湖闊多少？師展手作量勢。叟曰：不是，不是。師曰：合取臭口。遂命侍香，尋掌記室。叟嘗謂眾曰：仁書記，虎而翼者也。後出世蘄之德章，遷越之雲頂崇報、吳之萬壽。師嘗室中拈木枕子問僧曰：者箇是什麼？僧曰：也知和尚老婆心切。師擲枕于地，僧擬議，師便喝出。示眾：幻軀將逼從心年，松下經行石上眠。珍重北山龍象眾，普通年話幾時圓？上堂：疊疊遠山青，迢迢江水綠。盡日小吳軒，倚闌看不足。驀喚侍者收取拂子，便下座。上堂：禪性無生，離生禪想。禪性無住，離住禪寂。五臺山上雲烝飯，佛殿堦前狗尿天。剎竿頭上煎餬子，三箇猢猻夜簸錢。洪武初，上以鬼神之事召師，師以佛旨撰書而對，上大悅。癸丑，蒲圻魏公觀為蘇郡守，見萬壽廢址，戚然有意興復。聞師寓虎丘，遣使致書幣，凡三往返而應。晚歲養閒于松林蘭若，儕輩不敢名，咸稱松林和尚云。十五年三月望示疾，十九日同參如愚仲訊候曰：師行矣，諸子在旁，盍賜一言為末後訓乎？師曰：十方薄伽梵，一路涅槃門。曰：與師締交五十秋矣，此別直詣淨土相見。師厲聲曰：盡大千界是箇淨土，何處不相見？良久，索筆書偈，泊然而逝。世壽七十四，僧臘六十七。

明州瑞龍夢堂曇噩禪師

慈溪王氏子。祖父皆名宦，母周氏。師自幼有遠志，稍長，博通經史，藻思濬發。年二十三，白母出家，往從雪庭于長蘆，遂薙髮，受具戒于昭慶。教相諸宗，靡不研究。久之，雪庭遷住靈隱，師復往依侍。踰年，雪庭示寂，寂照端禪師來補其處，一見胎契，即命掌內記。後出世慶元之保聖，遷慈谿之開壽、天台之國清，最後住象山之瑞龍。上堂，豎拂子：只者箇，在臨濟則大機大用，卷舒擒縱，殺活自由；在雲門則孤危聳峻，格外提持，言前定奪；在曹洞則家風綿密，金鍼玉綫，明投暗合；在溈仰則父慈子孝，用劍刃事，施陷虎機；在法眼則箭鋒相拄，心空法了，情盡見除。五家提唱，雖則金聲玉振，邁古超今，然而總是門庭施設，直截一句不曾道著。且道作麼生是直截一句？高聲曰：看脚下。上堂：一二三四

五六七，七六五四三二一。黃河九曲出崑崙，摩訶般若波羅蜜。師每誡諸徒曰：研究空宗，當外形骸，忘寢食，以消累劫宿習，然後心地光明耳。自是日惟一食，終夜凝坐達旦。一日，忽戒浴易衣，出器物分遺交友，集眾說偈曰：吾有一物，無背無面。要得分明，涅槃後看。言畢，危坐而逝，世壽八十有九。門人智巖等荼毗之，塔于國清。

杭州徑山復原福報禪師

台之寧海人，族姓方。母張氏，出家杭之梁渚崇福。時石湖美公主淨慈，師往見，湖器之，遂為祝髮受具戒。參徑山元叟，叟問：近離甚處？師曰：淨慈。叟曰：來作什麼？師曰：久慕道風，特來禮拜。叟曰：趙州見南泉作麼生？師曰：頭頂天，脚踏地。叟曰：見後如何？師曰：饑來喫飯，困來打眠。叟曰：何處學得者虛頭來？師曰：今日親見和尚。叟頷之。出世慈谿蘆山，次遷東山，再遷四明智門。洪武初，驛召道行沙門。師赴京，館天界寺。屢入內庭，應對稱旨。留三年，仍賜還智門。後兩主徑山。上堂：舉一不得舉二，放過一著落在第二。古人恁麼說話，正是抱贓叫屈。東山即不然，舉二不得舉一，放過一著落在第七。到者裏更須知有向上一路始得。如何是向上一路？良久曰：莫戀寒巖異艸青，坐却白雲宗不妙。上堂：一葉落，天下秋；一塵起，大地收。誰謂北鬱單越不是南贍部洲？剛自騎牛更覓牛。上堂：語是謗，默是誑，還有二俱不涉者麼？拍禪牀，洎合停囚長智。上堂：一語一默，一作一止，何似水銀落地？僧問趙州曰：乞師指示。州曰：喫粥也未？僧曰：喫粥了也。州曰：洗盆盂去。上堂：終日著衣，未嘗挂一縷絲；終日喫飯，未嘗齕一粒米。似地擎山，不知山之孤峻；如石含玉，不知玉之無瑕。不著佛求，不著法求，不著僧求。拈拄杖：有時乘好月，特地過滄洲。一日，得疾甚革，侍者請偈，師叱曰：吾世壽尚有三年。已而果然。及化之日，忽拍手曰：阿呵呵！大眾是什麼看取？竟寂。世壽八十四，僧夏六十四。門人奉全身瘞寂照之右岡。

杭州靈隱竹泉了幻法林禪師

族姓黃，台之寧海人。依法安太虛禪師出家。因看睦州語有省，白虛曰：從生至死，只是者箇，不繇別人也。往參元叟於中竺，叟問：何處來？師曰：天台。叟曰：曾見寒山拾得麼？師叉手向前曰：今日親見和尚。叟曰：脫空謾語漢，參堂去。尋俾侍香，復掌藏鑰。一日看經次，叟曰：看經那？師曰：是。叟曰：將甚麼看？

師曰：將眼看。叟豎起拳曰：何不道將者箇看？師曰：放下拳頭將什麼看？叟微笑。東嶼住淨慈，招師分座。時竺原居浮山，得師提唱語，稱譽不置。尋美以偈，有五百眾中居上首，妙解堪作人天師之句。師居淨慈蒙堂，不出戶者九年。行省左丞相脫歡公請主萬壽，遷中竺。至佛殿曰：撥塵見佛，誰知佛亦是塵。罕逢穿耳客，多見刻舟人。上堂：法是常法，道是常道。拶破面門，點即不到。雪峯一千七百人善知識，朝夕只輥三箇木毬。趙州七百甲子老禪和，見人只道喫茶去。中峯居常見兄弟相訪，只是敘通寒溫，燒香叉手。若是金毛師子子，三千里外定諵譸。至元四年，遷靈隱。上堂，舉僧問趙州：萬法歸一，一歸何處？州曰：我在青州做一領布衫，重七斤。師曰：趙州雖則善用太阿，截斷者僧舌頭，未免自揚家醜。靈隱則不然，忽有僧問：萬法歸一，一歸何處？只向他道：今日熱如昨日。上堂：古杭管內靈隱名山，肇建于東晉咸和年間，慧理法師為第一祖。今日上元令節，諸處放燈，知事直歲各各照管風燭。便下座，為亡僧森監寺火。森羅及萬象，一法之所印。即今為汝拈却金剛圈、栗棘蓬了也。喚什麼作一法？二由一有，一亦莫守。火裏烏龜作師子吼，大龍翔虛席。星吉大夫遣幣聘師，辭不赴。使者三往返，師避于會稽山中。行院知不可強，具疏請師仍領靈隱。又三年，退處了幻菴。至正十五年春，感微疾。二月二日，集眾敘平生行脚本末，且誡之曰：佛法下衰，無甚于今，宜各努力。吾世緣止于斯矣。索筆書偈曰：七十二年，虛空釘橛。末後一句，不說不說。遂奄然而化。留龕十日，顏色不變。葬全身於松源塔西。其時塔前古桂當春吐華，清香滿路，見者歎異。學士晉卿黃公銘其塔。

杭州徑山古鼎祖銘禪師

四明奉化應氏子。受業金峩。元叟住靈隱，師往參謁。一日入室，叩黃龍見慈明因緣。叟詰曰：只如趙州道：臺山婆子被我勘破。慈明笑曰：是罵耶？你道二老漢用處是同是別？師曰：一對無孔鐵鎚。叟曰：黃龍直下悟去又如何？師曰：也是病眼見空華。叟曰：不是！不是！師擬進語，叟便喝。師當下廓然。命居記室，師愈自謙抑。年五十四始出世，主隆教，次寶陀，次中天竺。至正七年，遷徑山。元帝錫號慧性文敏宏覺普濟禪師。僧問：祖意教意是同是別？師曰：破畚箕，生苔帚。僧禮拜曰：謝師指示。師曰：昨夜三更失却牛，天明起來失却火。問：如何是佛？師曰：秤鎚蘸酢。曰：如何是向上事？師曰：仰面不見天。曰：記得僧問雲門：如何是佛？門曰：乾屎橛。又作麼生？師曰：雲門不是好心。僧曰：乾

屎橛與秤鎚蘸酢相去多少？師曰：鑊湯無冷處。僧擬進語，師便喝。上堂：將十方世界安向諸人眼睫上，絲毫不動。把四大海水傾向諸人脚跟底，涓滴不流。會醫還少病，知分不多愁。上堂，舉大愚芝和尚示眾曰：大家相聚喫莖虀，若喚作一莖虀，入地獄如箭射。師曰：宗師為人如蠱毒之家，置毒於飲食之中與人，未嘗不欲斷其命根。雖然，是冤對者能有幾人？丞相康里公每詣師叩宗門玄旨。一日看經次，問師：何不看經？師曰：尋行數墨為看經耶？相無語。師翻經曰：老僧看經去也。相以手掩經曰：請師為說破。師曰：伊尹、周公是阿誰做？至正戊戌，將遷寂，遺書囑丞相外護。復書偈曰：生死純真，太虛純滿。七十九年，搖籃繩斷。擲筆而逝。茶毗，舌根數珠皆不壞，舍利無算。於徑山隆教寶陀分而塔焉。世壽七十九，僧臘五十五。有四會語錄暨外集行世。

明州天寧歸菴仲猷祖闡禪師

族陳氏，鄞人也。從佛智匡禪師剃染，參寂照于徑山，得旨出世蘆山，遷香山，陞郡之天寧。上堂：若論第一句，三世諸佛道不得，六代祖師道不得，天下老和尚道不得，山僧道不得，大眾道不得。拈拄杖：拄杖子道得麼？道得也是第二句。上堂：即心即佛，非心非佛。不是心，不是佛。五臺山上雲烝飯，佛殿堦前狗尿天。剎竿頭上煎鎚子，三箇猢猻夜簸錢。元宵，上堂：十五日已前，脚頭脚尾黃金蓮。十五日已後，白牯狸奴成隊走。正當十五日，樓臺上下火照火，車馬往來人看人。好大眾，且道好在什麼處？眾眼難謾。便下座。

蘇州開元愚仲善如禪師

吳江人。上堂：佛身充滿于法界，普現一切羣生前，為甚麼滬瀆居民、黃老之流迎之，而風濤駭吐，像即沉沒？吳縣朱膺東、靈帛尼請之，而靈相崢崢雙泛，試就提捧，忽爾升舟。今山中所奉，維衛、迦葉二石相是也。豈非隨緣赴感靡不周，而恒處此菩提座？然雖如是，若作恁麼會，大蟲看水磨；不作恁麼會，真州望長蘆。恁麼不恁麼總拈却，又作麼生？清平世界，不用譌言。師言不妄發，或求偈語，信筆而書。示艸菴僧，偈曰：國師萬代善知識，鴈宕艸菴天下聞，得在其中居住者，生難遭想報深恩。度牒親從天上降，得來何翅萬黃金？時中若不修僧行，孤負皇王一片心。師晚年，因法門從子瓛瑩中住萬壽，闢一室延之養老。及相本空繼席，待之尤

至，故得優游以樂其道。嘗居葑門直指菴，人因稱之曰直指和尚。將終，呼諸子訣別，泊然而逝。

杭州上竺我菴本無法師

黃岡人。從淨慈方山落髮，依寂照於中竺，掌綱維。有舅氏教庠老成挽之更宗，於是見湛堂于演福，研精教部。寂照惜其去，作偈寄之曰：從教入禪今古有，從禪入教古今無。一心三觀門雖別，水滿千江月自孤。後出世，既為湛堂嗣，仍爇一香報寂照，不以跡異而二其心。寂照示寂時，師住四明延慶，遺書囑其力弘教乘宗趣，餘無他言。師於祭筵拈香曰：妙喜五傳最光焰，寂照一代甘露門。等閒觸著肝腦裂，冰霜忽作陽春溫。我思打失鼻孔日，是何氣息今猶存？天風北來歲云暮，掣電討甚空中痕？臨終無疾坐蛻。

蘇州萬壽佛初智淳禪師

送忠侍者偈曰：鳥窠吹起布毛，侍者當下悟去。一對無孔鐵鎚，賣弄鬼家活計。若是靈利阿師，別有天然氣宇。恢張本地風光，顯出衲僧巴鼻。以大千攝入毫端，將須彌納向芥子。直踏毗盧頂上行，千手大悲攔不住。

江心萬禪師法嗣

報恩無方智普禪師

桂陽人，族姓龍。住後，上堂：六月行人口吐烟，區區只為利名牽。爭如林下無心客，一覺和衣到曉眠。拍禪牀：乾明不惜口業，為你說破。臘月三十日，閻老子要問你索飯錢在。上堂：春色濃，春日融。園林暖，野桃紅。昔日靈雲一見，透脫色空。而今諸人總見，因甚不悟？若也不悟，眼被色籠。擊拂子，錯教人恨五更風。

南康府雲居小隱師大禪師

嘗有示信禪人偈曰：信是道元功德母，藥如有驗不消多。上人直下承當得，佛祖安能柰爾何。

徑山熙禪師法嗣

金陵集慶笑隱大訢禪師

九江義門陳氏子。從郡之水陸院芟染，自幼開爽絕倫。初見一山萬，既而遣詣百丈參晦機。機一見器重，命掌記室。一日問曰：黃龍既得旨於泐潭，領徒游方。及見慈明，氣索汗下。過在什麼處？師抗聲曰：千年桃核裏，覓甚舊時仁。又一日室中侍立次，機舉百丈野狐話詰曰：不落因果，便墮野狐身。不昧因果，便脫野狐身。且道利害在什麼處？師擬答，機遽震威一喝，師當下渙然冰釋。因同參苦問，師答頌曰：百丈野狐，野狐百丈。埋作一坑，伏惟尚享。後出世湖之烏回，遷杭之報國中竺。天曆元年，文宗以潛邸為大龍翔集慶寺，玅簡名德開山。師首膺其選，賜號廣智全悟大禪師。復驛召赴闕，見上奎章閣，賜坐咨問法要。及順帝御極，待遇益隆。後以老病求退，優詔不許。勅外臺護視，使安居終老。上堂：安養國中，水鳥樹林，悉皆念佛。知足天上，樹相撐觸，演說苦空。豎拂子：山僧拂子穿却汝諸人鼻孔，諸人向甚處出氣？入新寺，陞座：第一義諦，明如杲日，寬若太虛。萬彙森然，纖塵不立。明今舉古，無非節外生枝。立主立賓，何異虛空釘橛。然聖旨建寺，諸官臨筵，不可只恁麼休去。還有共相激揚底麼？問答不錄。乃曰：釋迦世尊捨金輪而登佛位，今上皇帝從佛位而御金輪。收攝三千剎海於一印中，具足八萬法門於一毫上。如華嚴會上菩薩得無盡福德藏解脫門，於一器中出生種種美味飲食，又於眾會仰觀空中而雨種種珍寶，隨眾生心悉令滿足，然後得其寶者盡證法門，食其味者咸成玅道，無一塵而不具足佛事，無一法而不圓滿正宗。即今崇建寶坊，闡揚法施，諸天音樂不鼓自鳴，梵唄詠歌自然敷奏，十方菩薩咸集道場，八部天龍同伸慶讚。還有不歷化城，徑登寶所者麼？擊拂子：四海已歸皇化裏，時清休唱太平歌。上堂：孤峯頂上目視雲霄，無乃埋沒已靈；十字街頭和泥合水，且貴流通正眼。拈拄杖：釋迦已滅，彌勒未生，正當今日，千聖命脈、列祖鉗鎚總在新報國手裏。拈起也，七穿八穴，頭頭現無邊玅身；放下也，鑑地輝天，處處彰寶王剎海。說甚麼谿山各異，雲月是同？至化無為功不宰，蕩然一片古皇風。復舉：誌公令人傳語思大和尚曰：何不下山教化眾生去？一向目視雲漢作什麼？思大曰：三世諸佛被我一口吞盡，何處更有眾生可度？師曰：思大和尚被誌公一拶，直得倒退三千，進退兩序。上堂：心空及第，選佛何必選官？荷負叢林，為眾一似為己。報國為法，擇人量材授職，如樂奏九成，左右進退無不合度。只如一喝分賓主，照用一時行，諸人作麼生甄別？喝一喝：九萬里鵬纔奮迅，三千年鶴便翱翔。上堂：言發非聲，色前不物，著甚來由？聲色裏睡眠，聲色裏坐臥，却較些

子。所以道：即此見聞非見聞，無餘聲色可呈君。箇中若了全無事，體用何妨分不分？驀拈拄杖：水流黃葉來何處？牛帶寒鴉過別村。卓拄杖。上堂，舉：黃龍南禪師室中垂語曰：我手何似佛手？我脚何似驢脚？人人有箇生緣，那箇是上座生緣？師曰：黃龍三關如商君立法，法雖立而廢先王之道。故當時出其門者甚多，得其傳者益寡。使其恪守慈明家法，子孫未致斷絕。僧侍立次，師展兩手曰：八字打開了也，為什麼不肯承當？僧曰：休來鈍置。師曰：許多時沒一點氣息。便打。一日，謂眾曰：青州布衫重七斤，古人已道過了也。畢竟萬法歸一，一歸何處？一僧出曰：東廊頭，西廊下。師曰：什麼處見趙州？僧擬議，師曰：棒上不成龍。僧參，師曰：豎拂拈槌，古人榜樣。擎叉舞劍，列祖條章。衲僧門下合作麼生？僧珍重便行，師曰：不消一箚。師一日問僧：甚處來？僧曰：遊山來。師曰：笠子下拶破洛浦，徧參底作麼生？僧曰：未入門時已呈似和尚了也。師曰：即今為什麼不拈出？僧擬議，師便打。至正四年甲申五月，示微疾，作手書別交游，囑其徒以兩朝所賜金幣作萬佛閣，上報國恩。二十二日，書偈趺坐而寂。其年秋八月十有六日，葬于石頭城塔院之後岡，壽六十一，臘四十六。黃文獻公溍撰碑銘，虞文靖公集著行道紀。洪武甲寅，遷葬于撥雲山，與康僧會古塔相鄰。所著有禪林清規及四會語錄、蒲室集行世。

嘉興府祥符梅屋念常禪師

俗姓黃，華亭人。父文祐，母楊氏。乞嗣大悲像，一夕夢老僧託宿，因而有娠。至元壬午三月十二日誕生，是夜神光燭室，異香襲人。師幼喜孤坐，年十二依平江圓明院體志出家，十四薙髮受具。至大戊申，佛智晦機，自江西百丈遷杭之淨慈，師往參承。值佛智上堂，舉太原孚上座聞角聲悟道因緣頌曰：琴生入滄海，太史遊名山。從此楊州城外路，令嚴不許早開關。師於言下豁然有省，投丈室呈所解。佛智頷之，俾掌記室。迨智遷徑山，師職後版，表率一眾。丙辰奉朝廷遴選，出世祥符。所著有佛祖通載二十二卷。

明州雪竇石室祖瑛禪師

吳江陳氏子。髫年出家於普向寺，年十五祝髮受具戒，即策杖遊方。初從虛谷陵于仰山，聞徑山晦機道望，亟往投之，一見契合，遂留掌記。後出世明之隆教，遷杭之萬壽、明之雪竇育王。有謝天童、平石砥問疾偈曰：是身無我病根深，慚愧文殊遠訪臨。自有巖華談不二，青燈相對笑吟吟。法身徧在一切處，噇飯噇空得自由。

太白鄮峯煙雨裏，笋與來往亦風流。晚年得痿痺疾，造一龕曰木椻，日坐其中，不涉世事。至正癸未三月，見一衰衣婦人扣頭，請師應身為國王。師曰：吾不願生天王家。逾十七日，趺坐而化。臨終偈曰：五十三年，弄巧成拙。踏破虛空赤脚行，萬象森羅笑不輟。

杭州中竺一關正逵禪師

番陽人，族方氏。參晦機于淨慈，機問：甚處人？師曰：番陽。機曰：番陽湖水深多少？師曰：瞪目不見底。機曰：恁麼則浸爛衲僧鼻孔也。師曰：終不借和尚鼻孔出氣。機曰：畢竟借誰鼻孔出氣？師曰：恭惟和尚萬福。機肯之，命充侍者。逾二年，參中峯于天目，復謁徑山元叟，命掌記。笑隱主中竺，俾師分座。出世金陵，崇因帝師授以佛日普照之號。遷鳳山資福，陞主報國，再遷中竺。示眾曰：心不是佛，智不是道，一念涉思惟，全身入荒艸。所以道：目前無法，意在目前；不是目前法，非耳目之所到。古今天地、古今日月、古今山河、古今人倫，頭頭顯露，物物全彰。不從千聖借，不向萬機求，內外絕承當，古今無處所。恁麼解會，猶是錯認驢鞍轎作阿爺下頷。雖然，既是泗洲大聖，因甚在揚州出現？良久，曰：參。後示寂，世壽五十七，僧臘四十四。

明州佛巖仲方天倫禪師

象山張氏子。幼而岐嶷，投廣德天寧竺源剃落。源曰：汝志宏遠，堪任大法，無為我滯。遂往見虎丘東州永。偶過旃檀林，同一僧看傳燈錄，謂師曰：千七百則公案，渾如生銕鎖子一般，只要鎖匙入手。師言下點首默契。乃參晦機於淨慈。纔入門，機曰：湖山靄靄，湖水漾漾，浸爛你鼻孔，塞破你眼睛，因甚不知？師曰：通身無影象，步步絕形蹤。機曰：未在，更道。師拂袖便出。機俾居侍司，復掌藏鑰。師憚其繁，嘆曰：世降道衰，人根浮薄。宿師碩德，具大知見，猶不為學者信服。無他，葢表裏不純故也。自是必欲剷蹤削蹟。聞吳興桃華塢僻邃，乃往縛茆。一日灌園次，忽四山雲暝，驟雨疾風，摧折林木。霹靂一聲，胷中疑礙頓釋。乃曰：大奇大奇也大奇，掇轉虛空顛倒騎，蟾螟吞却五須彌。曩於南屏室中屢叩老和尚，終不肯為我說。使當時說破，安有今日耶？泰定丁卯，出主廣德東泉，遷明之佛巖。笑隱居龍翔，招師分座說法。南臺治書吐魯公數來問道，與師泛論契合。舉師主保寧，僧參，師曰：好箇師僧，恁麼行脚？僧曰：撥艸瞻風，豈圖別事？師曰：喫

得棒也未？僧擬議，師便喝。問：如何是和尚家風？師曰：誰人看不見？問：如何是一相三昧？師曰：青黃赤白。問：如何是鳳臺境？師曰：鳳臺有什麼境？上堂：初三十一，中九下七。七九六十三，九九八十一。朝往西天，暮歸唐土。一馬生三寅，石牛欄古路。臘八，上堂：昨夜覩明星悟道，後園風打籬笆倒。曉來無蹟可追尋，雪山依舊生青艸。上堂：言無展事，語不投機。承言者喪，滯句者迷。與麼也不得，不與麼也不得，與麼不與麼總不得。你有拄杖子，我與你拄杖子。你無拄杖子，我奪却你拄杖子。上堂，舉雲門因僧問：久雨不晴時如何？門曰：箚。師曰：雲門一箚，猿啼巴峽。熊耳峯高，石頭路滑。師晚年卜築於鳳臺之西，曰新菴。將終，謂淨覺曇曰：欲以後事相浼，今日何日？覺曰：二十九日。師曰：月窮日不宜去，明日五月一吾行矣。至期，召門人付囑，舉手作別，端坐而逝。壽六十六，臘五十一。

越州天衣業海子清禪師

上堂：三歲孩兒抱華鼓，八十翁翁輥繡毬。嬌羞老醜都呈露，直得諸人笑不休。山僧昔在南屏山下糞掃堆頭，拾得一領破襴衫子，抖擻將呈天目，不為顧采。又過崇德，撞著惡辣漢，被渠擠破七孔八穿，收拾歸南屏。深藏四十餘年，不將輕與外人。無端今日來，天衣比看破舊相似，顏色一般。著來嫌袖大，起舞覺天寬。直得十峯齊起舞，雙澗共鳴湍。盡看當場鮑老，不知笑倒傍觀。遂大笑，拈拄杖畫一畫：更把一枝無孔笛，等閒吹出萬年歡。復舉三聖逢人則出話，師曰：二大老竊得臨濟些子家私，各自賣弄。檢點將來，好與一坑埋却。同參至，上堂：颯颯凉風景，同人訪寂寥。煮茶山下水，燒鼎洞中樵。慈祖將常住物，作自己人情。天衣則不然：供佛嬾拈華，延賓不煮茶。莫嫌無禮數，冷淡是僧家。(師之出世，天衣年已八十六矣。有季潭泐公疏曰：大鵬舉翮便高，蟠桃開華何晚？又曰：宜兜率見素翁而下拜，如西伯得呂 望而載歸。大抵不苟時名，亦神鼎諶公之流亞也。)

徑山高禪師法嗣

杭州中竺一溪自如禪師

閩人。元兵下南江，師年少，遭遊卒挾至臨安，遺之而去。富民胡氏收養之，令伴子讀，師隅立默識無所失，胡氏因子之。既長，俾師隸里中無相寺為僧，參雲峯于徑山，得旨初住萬壽。天曆初，中竺笑隱訢奉詔開山龍翔，因舉代住者三人，御筆點師名，宣政院具

疏請師居焉。有大家黃氏者，重師道行，嘗供伊蒲塞饌。一日，請歸其家，進供愈勤，乃開私帑所藏金玉示師。師怫然，歸語徒眾曰：彼黃氏以帑中寶示我，將欲誘我死去為其子耶？出家兒視金玉當如瓦礫，古來墮此轍者頗多，非但為其子，為其牛馬者有之。遂與黃氏絕。後遷化，荼毗靈異頗多。

江州東林古智喆禪師

都昌人，族巢氏。初住興國興聖，遷東林。上堂：過去諸佛已說，未來諸佛當說，現在諸佛今說。且道畢竟說箇甚麼？卓拄杖，下座。上堂：明來暗謝，智起惑亡。黑牛臥死水，癩馬繫枯樁。何似東村黑王老，黃昏伸脚睡，一覺到天光。山僧與麼道，切忌錯承當。上堂：盡令提綱，聖凡罔測。放開綫道，普請同參。熏風自南來，殿閣生微凉。上堂：諸禪德，祖師道：圓同太虛，無欠無餘。三條椽下，七尺單前，切忌依他作解。莫有向天外出頭底麼？乃曰：巡堂喫茶。禮暹道者塔偈曰：髑髏元自有靈光，雪竇何曾抖尿腸。截斷婆婆三寸舌，至今雙劍倚天長。送萬禪人參徑山虛谷和尚偈曰：萬轍千途同一車，參方眼正不曾差。一千七百人中主，元是仰山小釋迦。

明州天童怪石奇禪師

普說，其略曰：參禪本無難易，只要具大信根，有決烈志，萬機休罷，千聖不攜，坐斷諸緣，不存一法，如太虛空了無朕迹，如須彌盧屹然不動，無上真乘方可希冀。又曰：此事如人饑渴相似，說飲說食豈能救療？直須自飲水、自喫飯，方有實効處。又曰：因舉從上先德痛切為人語要開示，倘能向者裏虛却心，不即法相、不離法相，一聞頓悟，便是涅槃會上廣額屠兒放下屠刀立地成佛底時節。是即是，不得恁麼會。言多去道轉遠，且截斷葛藤。喝一喝，下座。

杭州徑山本源善達禪師

仙居柴氏子。早年同及菴信行脚，誓不歷職。初見雪巖於仰山，尋還浙西，參徑山雲峯。入室有省，峯印可之。適慧雲虛席，命師補處。後遷保寧、淨慈、徑山，皆有成績可紀。師居常不設臥榻，夜則焚香然燭，端坐達旦，率以為常。又體所稟與人異，遇嚴寒則衣

絺綌，大熱則衣繒絮。嘗以盆資建大圓院於東路半山，接待雲侶。一日自知時至，會眾敘平生行脚事畢，須臾端坐而寂。

龍巖真首座

諸方屢聘，高臥不起。嘗作樂閒歌曰：即心是佛，無心是道。萬事但隨緣，自覺身心好。院子從來不要住，便是佛也不要做。律亦不曾持，戒亦不曾破。放行把住總由人，執法修行驢拽磨。要行便行，要坐便坐。也不精進，也不懶惰。一卷三字經，逐日為工課。有時深深海底行，有時高高山頂臥。幾生修得做閒人，肯為虛名被羈鎖。我不輕汝等，從他當面唾。百年能得幾光陰，何必強分人與我。貧也不須憂，富也休莊大。閻王相請無親疎，盡付一堆紅焰火。自家作得主宰，終不隨風倒柁。補破遮寒暖即休，淡飯麤茶隨分過。我作樂閒歌，自歌還自和。不是閒人不肯閒，世上閒人能幾箇。

何山明禪師法嗣

明州恭都寺者

廉介自持，日誦法華，因聆銕鏡上堂語，遂得心要。嘗夜坐有偈曰：點盡山窻一盞油，地爐無火冷啾啾；話頭留向明朝舉，道者敲鐘又上樓。銕鏡因陞堂，特稱賞之。臨終無疾，更衣坐逝。闍維，舌根不壞。

天童鑒禪師法嗣

明州雪竇竺田汝霖禪師

昌國王氏子。從梅澗福公祝髮受具。聞天童止泓道化，往參，命為侍者。一日，室中舉趙州狗子無佛性話，師豁然有省。已而見悅堂闇於靈隱，堂器之，命典記室。會其受業師祖方巖會禪師，赴隆興上藍，師侍行。因游百丈，謁晦機，遂命分座。出世明之雪竇晚。主萬壽僅一載，示微疾，更衣書偈，訣眾而逝。時至元五年五月廿五日也。茶毗設利，五色如菽粟者，不可勝數。壽六十六，臘五十。

湖州道場玉溪思珉禪師

象山張氏子。首參雲峯于徑山，次謁止泓于天童。泓問：近自何來？師曰：徑山。泓曰：未離徑山一句作麼生道？師曰：平如鏡面，險似懸崖。泓曰：昨夜山前因甚虎齩大蟲？師擬進語，泓即掌之，師忽有省。一日侍次，泓舉：世尊因外道問：不問有言，不問無言。世尊良久，意旨如何？師叉手進前。泓曰：外道讚歎曰：世尊大慈，開我迷雲，令我得入。又作麼生？師曰：君子愛財，取之有道。泓喜其類己，令典藏。大德四年，出世郡之吉祥，遷金文大梅保福帝師，賜佛心明妙之號。至順三年，廣教府聘主雙林。元統二年，行省選住道場。示眾：此事如銕壁銀山，如大火聚，湊泊不得，回避不得。你輩合作麼生？直饒脚不點地，別有通霄活路，也是不快漆桶。上堂：依經解義，三世佛冤。離經一字，即同魔說。拈拄杖卓一下：六月不熱，五穀不結。至元三年四月示微疾，至二十八日書偈而逝。

靈隱閒禪師法嗣

杭州徑山月江宗淨禪師

金華倪氏子。自幼聰慧絕倫，年十七從正覺院文譯受業，因誦楞嚴如人以手指月，是人因指應當見月，豁然開悟。遂謁悅堂，問：黃檗打臨濟，你作麼生會？師曰：按牛頭喫艸。堂奇之，命維那職。後出世徑山，玄風遠播。晚歲退居東堂，示眾曰：坐斷陵霄已十年，匡宗論道只隨緣。於今休去便休去，嘯月吟風樂自然。元統壬戌十月三日示微疾，當午集眾說偈曰：祖師門下客，開口論無生。老我百不會，日午打三更。語畢端坐而逝，壽六十七，全身塔於圓照菴。

江州東林無外宗廓禪師

南昌人，魏姓，久依悅堂。一日，室中舉溪聲盡是廣長舌因緣，機契，遂授記莂。出世雲居，晚遷東林。送僧之東吳偈曰：佛是西天老比丘，何緣臥倒在蘇州？憑君此去輕扶起，問取二千年話頭。臨終集眾說偈曰：吾年七十一，世緣今已畢。挨倒五須彌，夜半日頭出。語畢而逝。

中竺有禪師法嗣

嘉興府石門真覺元翁信禪師

真覺開山，上堂。向上一機，末後一訣，佛祖不傳，千聖結舌。莫有轉身吐氣者麼？出來通箇消息看。僧問：鈯斧開山從古有，師今新啟石門關，借路經過，不妨一問。師曰：公驗快將來。僧曰：如何是關中主？師曰：鏌鋣橫在手，未肯斬癡頑。僧擬議，師便喝，僧禮拜，師曰：癡頑漢。乃曰：滿目溪山絕點埃，無邊剎海自周圍，毗盧樓閣重重現，誰覩門門有善財？卓拄杖：石門關啟，真覺場開，一任南來與北來。小參。建法幢，立宗旨，明明佛勅曹溪是。大眾！建法幢則固然，如何是立宗旨？莫是三轉五轉豎拳下喝麼？莫是默然據座拂袖便行麼？莫是語言文字確古論今麼？莫是灰頭土面長坐不臥麼？切須仔細。若是正眼不明，盡墮偏邪執滯。所以道：醍醐上味為世所珍，遇斯等人翻成毒藥。據我祖師門下，盡十方世界是箇無縫銕壁，達磨不識；盡十方世界是箇無孔銕鎚，迦葉不知。無汝擬議處，無汝承當處，旋天轉地，換斗移星，雙放雙收，透頂透底。還會麼？龍袖拂開全體現，象王行處絕狐蹤。

風旛中禪師法嗣

呂銕船居士

母秦國夫人夢公安二聖住持福嵒佑禪師至舍而生。弱冠時參空山，一日山問曰：曾見趙州麼？士厲聲曰：無。山休去，每稱於人曰：再來人也。士嘗任江淮都總管，於蘇之嘉定建永壽寺以延雲水，賡和永明壽禪師山居詩及他偈，言皆超倫邁俗。達磨忌，拈香曰：西來不稱梁王旨，西去空攜一隻履。若言妙用與神通，真正衲僧誰數你？九年面壁尋出場，接得一人又無臂。衣盂連累到盧能，從此葛藤生不已。罪過有彌天，源流無滴水。今朝七百八十六年逢忌辰，那箇兒孫不痛徹骨髓？一爐香篆一甌茶，報恩却是孤恩底。欲把拳頭舉似伊，憐渠已沒當門齒。

華藏見禪師法嗣

蘇州陽山金芝嶺銕[此/束]念菴主

示眾。靈山付囑，天下葛藤椿。少室單傳，諸方是非窟。安心懺罪，破漆桶又要重光。付法傳衣，滯行貨徒勞索價。臨濟棒頭開正眼，拳下示生涯。曹洞錦帳繡鴛鴦，行人難得見。雲門三句可辨，一鏃遼空。法眼大地山河，俱為妙用。溈仰團圞無縫罅，壁立絕中邊。看來世界清平，何用強生節目。金芝今日為諸人斷者公案去

也，看看。以拄杖畫一畫，四海浪平龍睡穩，九天雲淨鶴飛高。復舉三聖道，我逢人則出，出則不為人。興化道，我逢人則不出，出則便為人。頌曰，誰謂家風分兩邊，一條拄杖兩人牽。休觀千嶂陵雲勢，好看銀河落九天。頌舍利弗入城，月上女出城話，曰，出城入郭兩相逢，來去誰云路不同。回首涅槃臺上望，九州四海一家風。

皖山凝禪師法嗣

松江府澱山蒙山德異禪師

高安盧氏子。初參承天孤蟾，命看趙州無字話。一日，蟾問：亡僧遷化向甚處去？師罔措，悱發參究。因首座入堂，墜香盒作聲，豁然有省。述偈曰：沒興路途窮，踏翻波是水。超羣老趙州，面目只如此。尋謁雪巖，退耕虔舟諸大老。舟問：不是心，不是佛，不是物，是什麼？師曰：所供竝是詣實。又問：南泉斬貓，意旨如何？師曰：剖腹傾心。舟曰：趙州戴艸鞋出去，又作麼生？師曰：手脚俱露。一日室中，舟問：雪覆千山，為甚麼孤峯不白？師曰：別是一乾坤。舟大稱賞。勸謁皖山，山問：光明寂照徧河沙，豈不是張拙秀才語？師擬答，山震威一喝，師當下釋然。一日，山舉：臥雲深處不朝天，因甚到者裏？師曰：邦有道則見。山深肯之。承天覺菴，處以第一座。後隱居蓮湖橋休休菴，出世澱山。僧問：保壽開堂，三聖推出一僧，意旨如何？師曰，兩彩一賽。曰，保壽便打，又作麼生？師曰，為人須為徹。曰，三聖道，恁麼為人，非但瞎却者僧眼，瞎却鎮州一城人眼去在。是肯他不肯他？師曰，兜率陀天一晝夜，人間四百年。上堂。昨日十四，今日十五。靈利衲僧，吞却佛祖。從教謝三郎，月下自搖艣。阿呵呵，莫莽鹵。甜瓜徹蒂甜，苦瓠連根苦。示眾。蘇州有，常州有，八角磨盤空裏走。日面佛，月面佛，覿面和盤都托出。便與麼掀倒禪牀，拂袖散去，法門幸甚。或有猶豫之者，只得把手牽汝歸家。聞聲悟道，見色明心。豎拂子曰，見麼？見底是色，那箇是心？喝一喝曰，聞麼？聞底是聲，那箇是道？直下正眼豁開，方得入門。猶是脫白沙彌，要與衲僧齊驅竝駕，更進竿頭一步。

金牛真禪師法嗣

舒州太湖普明無用寬禪師

結夏，上堂。諸方結制，有甚巴鼻？太湖梁山，冷冰冰地。二百箇銕頷銅頭，無用分作兩處。提起放下，吞聲飲氣。擬議之間，頂門著地。卓拄杖，下座。佛成道日，上堂。六年雪山錯，忽見明星錯，走下山來錯錯錯。假使九州之銕，也難鑄此一錯。卓拄杖，大地含靈，同成正覺。中峯和尚至，上堂。明明百艸頭，明明祖師意。天目山古佛，輝天并鑒地。虎齩大蟲，蛇吞鼈鼻。擲拄杖，曰：直下來也，急著眼覷。大眾懷香，拜請幻住大和尚慈悲開示。便下座。

真翁圓禪師法嗣

無為州天寧無能教禪師

於門首懸一牌云：謹防惡犬。竺源盛參，纔跨門便曰：老和尚為我趕狗。師便入去，智首座出迎同坐。須臾師從面前過，智起白曰：此上人得得來見和尚。師曰：已相見了也。已而師訶蒙山不合引兄弟禮懺施食。源曰：實際理地不受一塵，佛事門中不捨一法。師曰：不然。我宗門中合提何事？如何是佛？麻三斤。如何是佛？乾屎橛。當提此事始得。源曰：蒙山和尚嘗問學者曰：栽松道者不具二緣而生。達磨大師葬熊耳後，隻履西歸。為復是神通妙用？是法爾如然？師曰：為是他不會我道，莫作禪會得麼？源當下如夢忽醒。

慶壽璋禪師法嗣

北京大慶壽海雲印簡禪師

寧遠宋氏子。生而神悟。七歲，父授以孝經開宗明義章，師曰：開者何宗？明者何義？父驚異，於是俾從中觀沼禪師受業。年十一，納具戒。十二，沼聽參問。一日，侍沼行，沼曰：法燈禪師道：看他家事忙，且道承誰力？汝作麼生會？師將沼手一掣，沼曰：者野狐精。師喏喏。沼曰：更須別參始得。年十八，元兵破寧遠，四眾逃散，師侍沼如故。沼曰：吾迫桑榆，汝方富有春秋，何當玉石俱焚？宜自遠遁。師泣曰：因果無差，死生有命，安可離師苟免乎？沼察其誠，囑曰：子向去朔漠，有大因緣，吾將與子北渡。後遇元帥史天澤，載于黃犢車，經年至赤城。庚辰五月，沼將遷寂，書偈曰：七十三年如掣電，臨行為君通一綫。泥牛飛過海東來，天上人間尋不見。無疾而逝。闍維，收頂骨舍利供養，師為乞食造塔。一

夕，聞空中呼師名，師瞥然有省。復聞人告曰：大事將成，毋滯于此。黎明，遂策杖之燕。過松舖，值雨，宿崖下，因擊火，大悟曰：今日始知眉橫鼻直，信道天下老和尚不寐語。明日，至景州，見本無玄，玄問：從何所來？師曰：雲收幽谷。玄曰：何處去？師曰：月照長松。玄曰：孟八郎漢便恁麼去也？師諾諾趨出。初，沼臨終，師問：某甲當依何人了此大事？沼曰：賀八十去。迨入燕，至大慶壽寺，乃省前讖，於是謁璋。璋先一夕夢異僧策杖徑趨方丈踞座，天明，璋謂知客曰：今日但有旦過，當令來見老僧。及晚師至，璋笑曰：此夜來所夢者。師問：不來而來，作麼生相見？璋曰：參須實參，悟須實悟，莫打野榧。師曰：某甲因擊火迸散，乃知眉橫鼻直。璋曰：吾此處別。師曰：如何表信？璋曰：牙是一口骨，耳是兩片皮。師曰：將謂別有。璋曰：錯。師喝曰：艸賊大敗。璋休去。次日，璋舉臨濟兩堂首座齊下喝，僧問：還有賓主也無？濟曰：賓主歷然，汝作麼生會？師曰：打破秦時鏡，磨尖上古錐，龍飛霄漢外，何勞更下槌？璋曰：途路之樂，終未到家。師曰：精靈千載野狐魅，看破如今不值錢。璋曰：如是，如是。師拂袖便出，遂命掌記。一日，璋謂師曰：汝今已到大安樂田地，宜善護持，吾有如來正法眼藏、涅槃玅心密付於汝，毋令湮沒。師掩耳而出。師住後，孔子之後元措者渡河謁師，請復曲阜廟祀，師為言于忽都護曰：孔子以大中至正之道、三綱五常之禮、正心誠意之本教人，自孔子至今襲封五十一代，繼承祀事，未嘗有缺。忽都護遂奏命復襲封爵。師兩主慶壽，年五十六，忽患風痺，丁巳閏四月一日集眾說偈畢，遂泊然而逝，茶毗獲舍利無算，謚佛日圓明大師。
續燈存稾卷第五

續燈存稾卷第六

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第二十二世

仰山欽禪師法嗣

杭州西天目山高峯原妙禪師

吳江人，族徐氏。母夢僧乘舟投宿而孕。嘉熙戊戌三月二十三日申時生。纔離襁褓，即喜趺坐。遇僧入門，輒愛戀欲從之。季十五，懇請父母投嘉禾密印寺法住為師。十六薙髮，十七受具，十八習天台教，二十更衣入淨慈，立三年死限。二十二請益斷橋倫，令參生從何來，死從何去話。於是脅不至席，口體俱忘。雪巖寓北磵，師懷香往謁。方問訊，即被打出。閉却門，一再往，始得親近。令看趙州無字，自此參叩無虛日。巖忽問：阿誰與你拄箇死屍來？聲未絕便打。如是者不知其幾。後值巖赴南明，師上雙徑參堂。方半月，偶夢中忽憶斷橋室中所舉萬法歸一，一歸何處話，疑情頓發，三晝夜目不交睫。值少林忌，隨眾詣三塔諷經次，擡頭忽覩正祖和尚真讚曰：百季三萬六千朝，返覆元來是者漢。驀然打破拄死屍之疑，時季二十四矣。解夏詣南明，巖一見便問：阿誰與你拄箇死屍到者裏？師便喝。巖拈棒，師把住曰：今日打某甲不得。巖曰：為甚打不得？師拂袖便出。翌日，巖問：萬法歸一，一歸何處？師曰：狗舐熱油鐺。巖曰：你那裏學者虛頭來？師曰：正要和尚疑著。巖休去，自是機鋒不讓。次年江心度夏，過雪竇，見希叟曇寓。旦過，曇問：那裏來？師拋下蒲團。曇曰：狗子無佛性，上座作麼生？師曰：拋出大家看。曇乃自送歸堂。暨巖挂牌於道場，開法於天寧，師皆隨侍。一日，巖問：日間浩浩時，還作得主麼？師曰：作得主。又問：睡夢中作得主麼？師曰：作得主。復問：正睡著時，無夢無想，無見無聞，主在甚麼處？師無語。巖囑曰：從今日去，也不要你學佛學法，也不要你窮古窮今，但只饑來喫飯，困來打眠，纔眠覺來，却抖擻精神。我者一覺，主人公畢竟在甚麼處安身立命？師遂奮志入龍鬚，自誓曰：拌一生做箇癡獃漢，決要者

一著子明白。越五載，因同宿道友推枕墮地作聲，廓然大徹，自謂如泗州見大聖，遠客還故鄉，元來只是舊時人，不改舊時行履處。住龍鬚九年，縛柴為龕，風穿日炙，冬夏一衲，不扇不爐，日搗松和糜，延息而已。咸淳甲戌，遷武康雙髻。德祐丙子春，大兵至，師掩關危坐自若。事定，戶履紛至，師腰包宵遁，直入西天目之師子巖。巖拔地千仞，崖石林立，師即洞營小室丈許，榜曰死關，悉屏給侍服用，破甕為鐺，併日一食。洞梯山以升，雖弟子亦罕得見，共築師子院，請師開堂。適雪巖於大仰寄師竹篦拂子，至元丁亥，懷中瓣香遂為拈出。開堂，僧問：十方同聚會，箇箇學無為，此是選佛場，心空及第歸。龐居士恁麼道，還有為人處也無？師曰：有。曰：畢竟在那一句？師曰：從頭問將來。曰：如何是十方同聚會？師曰：龍蛇混雜，凡聖交參。曰：如何是箇箇學無為？師曰：口吞佛祖，眼蓋乾坤。曰：如何是選佛場？師曰：東西十萬，南北八千。曰：如何是心空及第歸？師曰：動容揚古路，不墮悄然機。曰：恁麼則言言見諦，句句朝宗。師曰：你甚處見得？僧喝，師曰：也是掉棒打月。曰：此事且止，只如西峯今日十方聚會，選佛場開，畢竟有何祥瑞？師曰：山河大地，萬象森羅，情與無情，悉皆成佛。曰：既皆成佛，因甚學人不成佛？師曰：你若成佛，爭教大地成佛？曰：畢竟學人過在甚麼處？師曰：湘之南，潭之北。曰：還許學人懺悔也無？師曰：禮拜著。僧禮拜，師曰：師子齩人，韓獹逐塊。示眾：百千諸佛，歷代祖師，乃至天下老和尚，以拂子擊禪牀一下，總向者裏墮坑落塹。還有跳得出底麼？又擊一下，三生六十劫。上堂：無邊剎境，自他不隔於毫端；十世古今，始終不離於當念。只如山僧每日在張公洞裏橫眠豎眠，或歌或咏，諸人還知麼？諸人每日在選佛場中東行西行，或瞋或喜，山僧還知麼？若也彼此知得，不免分身碓搗，拔舌犁耕；若也彼此不知，管取釋迦拱手，彌勒歸依。因甚如此？不見道：知之一字，眾禍之門。上堂：萬法歸一，一歸何處？乃顧視左右，下座。上堂：盡十方世界是箇盆盂，汝等諸人喫粥喫飯也在裏許，屙屎放尿也在裏許，行住坐臥乃至一動一靜總在裏許。若也識得，達磨大師只與你做得箇洗脚奴子；若也不識，二時粥飯將甚麼喫？參！結制，上堂：大限九旬，小限七日，麤中有細，細中有密，密密無間，纖塵不立。正恁麼時，銀山鐵壁，進則無門，退之則失。如墮萬丈深坑，四面懸崖荊棘。切須猛烈英雄，直下翻身跳出。若還一念遲疑，佛亦救你不得。此是最上玄門，普請大家著力。山僧雖則不管閒非，越例與諸人通箇消息。[○@(｜ *｜ *｜)][○@(—/—/—)][○@(、/(、*、))]雪巖和尚忌拈香。昔年瞎却我眼，今朝穿却你鼻。冤冤相報無休，莫若克己復禮。遂插香，以袖掩面作哭聲。復

以坐具搭左肩上，作女人拜曰：非惟和光同塵，免得遞相鈍置。師嘗室中垂語曰：大徹底人本脫生死，因甚命根不斷？佛祖公案只是一箇道理，因甚有明與不明？大修行人當遵佛行，因甚不守毗尼？杲日當空，無所不照，因甚被片雲遮却？人人有箇影子，寸步不離，因甚踏不著？盡大地是火坑，得何三昧不被燒却？倘下語不契，閉門弗接，自非具透關眼者，鮮不望崖而退。辛卯，鶴沙瞿提舉到山瞻禮，施巨莊贍眾，師固辭不受。瞿請于官，乃於蓮華峯別營禪剎曰大覺，議以歲入給常住，請嗣法祖雍領寺事。師患胃疾久，適雍來省，師囑以後事。於十二月初一日黎明陞座，辭眾曰：西峯三十年妄談般若，罪犯彌天。末後有一句子，不敢累及諸人，自領去也。眾中還有知落處者麼？良久，曰：毫釐有差，天地懸隔。辰巳間，復說偈曰：來不入死關，去不出死關。銕蛇鑽入海，撞倒須彌山。泊然而寂。遺命塔全身於死關。壽五十八，臘四十三。

衡州靈雲銕牛持定禪師

太和磻溪王氏子，故宋尚書贄九世孫也。自幼清苦剛介，有塵外志。秊三十，謁西峯肯菴剪髮，得聞別傳之旨。尋往依雪巖，居槽廠，服杜多行。一日，巖示眾曰：兄弟家做工夫，若也七晝夜一念無間，無箇入處，斫取老僧頭做舀屎杓。師默領，勵精奮發。因患痢，藥石漿飲皆禁絕，單持正念，目不交睫者七日。至夜半，忽覺山河大地徧界如雪，堂堂一身，乾坤包不得。有頃，聞擊木聲，豁然開悟，徧體汗流，其疾亦愈。旦詣方丈舉似，巖反覆詰之，遂命為僧。一日，巖上堂，舉：亡僧死了燒了，向甚麼處去？自代曰：山河及大地，全露法王身。師於言下疑情蕩盡，即出眾作禮曰：適來和尚舉揚般若，驚得法堂前石獅子笑舞不已。巖曰：試道看。師曰：劫外春回萬物枯，山河大地一塵無。法身超出如何舉？笑倒西天碧眼胡。巖敲卓子曰：山河大地一塵無，者箇是什麼？師作掀倒勢。巖笑曰：一彩兩賽。一日，入室次，巖曰：親切處道將一句來。師曰：不道。巖曰：為什麼不道？師拈起香盒，曰：者箇不值半文錢。巖曰：多口漢。巖巡堂次，師以楮被裹身而臥。巖召至方丈，勵聲曰：我巡堂，汝打睡。若道得，即放過；道不得，即趂下山。師隨口答曰：銕牛無力懶耕田，帶索和犂就雪眠；大地白銀都蓋覆，德山無處下金鞭。巖曰：好箇銕牛也。因以為號，一時行輩靡不推服。至元廿五年，至酃縣桃源山，愛其幽深，乃有棲遯意。未幾，縣尹陳公及僚屬等入山問道，相率執弟子禮，遂大唱雪巖之宗。大德七年正月十五日示寂，壽六十四，臘二十六。全身塔於寺

北三十里沙潭。(其徒別流涇走浙江，謁虞文靖公集，求師塔銘。虞問：先有銕耶？先有牛耶？涇曰：先師親見仰山來。虞點首笑曰：吾試為汝模畫之。天如和尚頌曰：銕牛誰後復誰先？口未開時欠一拳；好本弄成模畫去，牽犂拽耙錯流傳。)

杭州徑山西白虛谷希陵禪師

婺之義烏人，何姓。季十九薙髮，於東陽資壽院受具戒。即謁虛舟遠於雙林，又依東叟穎於淨慈，掌內記。石林補處，師職侍者。一日往叩雪巖于北磵，巖舉黃龍見慈明因緣問之，稱師穎利。及巖遷大仰，遣書招師居第一座。一日巖問曰：臨濟在黃檗三度喫六十拄杖，因甚向大愚肋下築拳？師曰：鈍置殺人。巖便打，師拂袖而出。至元丙戌巖將示寂，撫師肩曰：吾以此擔累汝。師曰：終不向者裏活埋却。未幾巖化去，眾遂請師繼席。嘗垂三語以驗來學曰：三乘十二分教，拈向一遊蝦蟇口裏道將一句來。狗子聞哇聲，因甚齩破庫堂前露柱，獺徑橋吞却集雲峯，是第幾機？答者罕契。一坐三十夏，規範森嚴，毫不假借。銕關樞行脚時，嘗叩師。值冬至小參，師舉雲門餬餅因緣，關呈四偈以進。師問：你是誰？關曰：樞上座。師曰：從那裏來？關曰：雲門。師曰：你是顛是狂？關曰：和尚眼在甚麼處？師便喝，關亦喝。師揮一拳，關進前迎住曰：打即且置，雲門餬餅意作麼生？師奮手掠去關帽，關曰：錯。師連揮數拳，關曰：拳頭無眼，向後遭人簡點在。師不顧去，關七條踏翻在地，攔腰九棒曰：教你知我手段。關曰：此手段勝似臨濟、德山底。師喚直庸鎖關手送庫司，至夜不釋。次日上堂，師令侍者謂關曰：今日和尚上堂，對人天眾前勘辨你。關曰：侍者與我傳語和尚，少間人天眾前將古人公眾一一問將來，我當一一答去。須臾鼓響，關伺久而侍者不至。歲饑，師每食必與眾共。一日，與客語過夜半，饑不自勝。侍者請取勺粟為飲，師曰：不可常住，豈住持人得私？延祐丙辰，行省稟旨迎師主徑山。僧問：過去心不可得，現在心不可得，未來心不可得，此意如何？師曰：親不相贈。師早季嘗夢遊淨慈羅漢堂，至東南隅，忽見一尊者指楣梁間，有詩曰：一室寥寥絕頂開，數峯如畫碧于苔。等閒翻罷貝多葉，百衲袈裟自剪裁。師初不解，及自仰山遷雙徑，始驗仰山有貝多葉經，徑山有楊岐衣，師之出處已前定之矣。世祖召對，說法稱旨，賜號佛鑑禪師。大德中，加賜大圓。迨主徑山，仁宗加號慧照大辯。至治壬戌四月十二日，手書囑外護戒飭弟子說偈訣眾。示寂於不動軒，全身瘞菖蒲田。世壽七十六，僧臘五十七。有瀑巖集及語錄若干卷。

袁州慈化銕山瓊禪師

十八歲出家，首參雪巖於大仰。一日，室中舉那吒太子析骨還父、析肉還母因緣，有省，述偈曰：一莖艸上現瓊樓，識破古今閒話頭；拈起集雲峯頂月，人前拋作百華毬。值巖示寂，尋謁東巖，東問：心不是佛，智不是道，上座作麼生會？師曰：抱贓叫屈。東曰：不是心，不是佛，不是物，是甚麼？師曰：眉間迸出遼天鶻。復謁蒙山，山請分座，上堂：冬在月頭，賣被買牛；冬在月尾，賣牛買被。卓拄杖：者裏無尾無頭，中道齊休，行也休休，坐也休休，住也休休，臥也休休。睡眼豁開，五雲現瑞，光風齊月，無處不週。梅綻枯枝古渡頭，風前時復暗香浮。雖然到此，向上一路，萬里崖州。何以見得？靠拄杖：休！休！後示寂，塔于觀音閣後。

建昌府能仁天隱牧潛圓至禪師

高安人，姚姓，父兄皆名進士。師志慕空宗，年十九投仰山慧朗禪師，芟染服勤數載。元貞間出世能仁，與高峯同秉欽祖。所著牧潛集有送妙智上人入浙序，其略曰：昔龍安悅公既首眾於洞山，猶以己道為未至，更匿其名，潛出求之於食飲笑談之間。聞素公一言之異，則虛己自降，踽踽為咨詢禮，不以貶名為嫌。卒能於立談之頃，獲其終身之所欲。豈獨雲菴之道恃以不墜，使素公不賴悅以見於世，世亦不識其為何類人矣。葢名者，道之表也。古之人有其表，則求其實以應之。而今之士反以表害實，一居其名，則崇高之勢傲然不可復屈。雖內揆其不慊，亦安肯降心以求其所未至耶。噫，此古今所以異，道之所以衰歟。云云。大德三年戊戌，示寂於廬山，世壽四十有二。

淨慈倫禪師法嗣

竹屋簡禪師

舉孚上座聖箭因緣。頌曰：青絲雙勒玉驄嘶，淡白春衫綠帶圍。夜半歸來華底月，金鞭敲落亂紅飛。又曰：九重城裏本非遙，射折重重箭倍饒。忽遇三軍圍繞處，分明有路直通霄。舉臨濟訪平田公案。頌曰：目前條路平如砥，何不堂堂掉臂行。撩撥老婆牛性發，赤身挨棒可憐生。

絕象鑒禪師

示眾，舉洞山不安，令沙彌到雲居處傳語，乃囑曰：他或問和尚安樂否，汝但道雲巖路相次絕也。汝下此語，須遠避立，恐他打汝。沙彌領旨去，傳語聲未絕，早被雲居打一棒。頌曰：洞山有路透雲巖，絕處教通到者難。拄杖頭邊開活眼，方知不隔一毫端。示眾，舉投子和尚問僧：連日好雨，且道雨從何處來？僧無對。後閱華嚴經有省。頌曰：陌路遊人競採芳，不知眼底度春光。夜來一陣落花雨，一百十城流水香。

台州瑞巖方山寶禪師

一日，為眾挂牌入室，垂語曰：南泉斬却猫兒時如何？眾下語皆不契。適有一僕在旁曰：老鼠做大。師笑曰：好一轉語，只是不合從你口裏出。有鍼工丁生者，久依座下，冀明本分。一日，剔琉璃有省，述偈呈師曰：提起提起，放下放下。者點光明，照天照地。師喜其行業淳素，乃印許之。示無見偈曰：道人得得出山來，盡把胸襟對我開。坦坦平平如鏡面，澄澄湛湛絕纖埃。忽然得箇轉身句，衲捲寒雲便歸去。萬八千丈華頂峯，一笑裂開鐵面具。家山到後絕思惟，拗析枯藤拄竹扉。冀火埋中消息好，芋香便是道香時。

永中本禪師

上堂，舉夾山參船子和尚公案，頌曰：笑中棄却竹林寺，將謂華亭有許多。窮性命於橈下喪，看來成敗自蕭何。

無學元禪師法嗣

金陵蔣山月庭忠禪師

舉僧問白雲：舊歲已去，新歲到來，如何是不遷義？雲曰：眉毛在眼上。頌曰：罷釣歸來不繫船，江村月落正堪眠。縱饒一夜風吹去，只在蘆華淺水邊。落葉已隨流水去，春風未放百華開。青山面目依然在，盡日橫陳對落暉。又舉文殊三處度夏，迦葉白椎欲擯文殊，見百千萬億文殊，世尊曰：汝擯那箇文殊？頌曰：錦衣公子遊春慣，白首佳人懊恨多。彼富尚嫌千口少，自貧無柰一身何。舉慈明冬日揭榜示眾。頌曰：畫上畫下，畫短畫長。明明揭露，浩浩商量。何似京師出大黃？

育王珙禪師法嗣

蘇州崑山薦嚴竺元妙道禪師

寧海陳氏子，幼患右目，母攜以禱于觀音像。師仰見像之右目有小蛛窠，乃為揭去，目患遂愈。父母以為於佛有緣，俾投杭之六和正嚴，得度。嚴令學百法論，師曰：一法不學，學百法乎？遂謁育王橫川珙禪師。一日，聞舉乾屎橛話，豁然大悟，即說偈曰：雲門乾屎橛，光明照十方。鄧峯纔發足，五日到錢塘。琪驚異，顧謂眾曰：此子再來人也。至元乙丑，出主邑之慈源，遷崑山薦嚴。一晚與眾會茶，舉東坡居士訪蔣山泉禪師，山問：大儒高姓？士曰：姓秤。山曰：是甚麼秤？士曰：稱天下長老舌頭底秤。泉便喝一喝，曰：且道者一喝重多少？士無語，師命眾代語。時別源，源遽起剪燭了，堂一，咳嗽一聲。師笑曰：源藏主剪燭，一侍者咳嗽。一僧請師自代，師曰：洎不過此。又一晚新古帆上方丈，請益趙州無字話，師厲聲曰：夜深下去。古帆歸堂，惡發曰：不與我說便休，何用見瞋？或以告師，師曰：他向後自悟去在。古帆聞之，當下廓然。仁宗詔陞黃巖鴻福，賜號定慧圓明。延祐丙辰，淨慈、靈隱兩剎爭欲致之，俱不就。年逾七十，懷紫籜之幽絕，乃往終焉。

金陵保寧古林清茂禪師

年十三為大僧，聆老宿舉高菴和尚勵僧語，不覺洟淚交下，乃知有出生死、超聖凡一著。子淬志參訪，徧歷門庭。橫川居育王，師往叩，鎚拂之，子始知觸淨。出世吳之開元，遷鄱陽永福，後主金陵保寧。上堂，僧問：毛吞巨海，芥納須彌，是衲僧分上事，不是衲僧分上事？師曰：拈却門前大案山。曰：鯨吞海水盡，露出珊瑚枝。師曰：金剛腦後銕蒺藜。曰：只如教中道：我得無諍三昧，人中最為第一。如何是無諍三昧？師曰：放你三十棒。僧曰：仁義盡從貧處斷，世情偏向有錢家。師曰：知恩者少，負恩者多。問：記得昔日舉上座到瑯琊，問：近離甚處？舉曰：兩浙。琊曰：船來？陸來？舉曰：船來。琊曰：船在甚處？舉曰：埠下。意旨如何？師曰：開口見膽。曰：瑯琊云：不涉程途一句作麼生道？如何是不涉程途底句？師曰：前不構村，後不迭店。曰：只如舉上座以坐具摵云：杜撰長老，如麻似粟。又作麼生？師曰：焦甎打著連底凍。曰：後來瑯琊問侍者：此是什麼人？者曰：舉上座。瑯琊遂親下，旦過問曰：莫是舉師叔麼？莫怪適來相觸忤。作麼生是觸忤處？師曰：爛泥裏有刺。曰：舉喝云：長老何年到汾陽？我在浙中早聞你名。見解如此，何得名喧宇宙？瑯琊遂作禮曰：某甲罪過，那裏是他罪過處？師曰：若不登樓望，焉知滄海深？曰：後來大慧禪師

道：二大老相見，如日月麗天，龍象蹴踏。未審還端的也無？師曰：土上加泥又一重。曰：瑯琊後遇慈明和尚舉此話，明曰：舉見處纔能自了，而汝負墮如何為人？為復肯伊不肯伊？師曰：一點水墨，兩處成龍。曰：可謂龍得水時添意氣，虎逢山勢長威獰。師曰：無人處斫額望汝。僧禮拜。問：如何是佛？師曰：釘釘膠黏。曰：如何是祖師西來意？師曰：蟻子不食銕。曰：如何是偏中正？師曰：苔封古殿。曰：如何是正中偏？師曰：艸滿法堂。曰：如何是偏中至？師曰：日上月下。曰：如何是兼中到？師曰：截水停輪。曰：如何是正中來？師曰：獼猴帶席帽。曰：五位君臣蒙指示，夜明簾外事如何？師曰：趁曉不歸家，黃昏候日出。上堂：若說佛法供養大眾，未免鬚眉墮落；若說世法供養大眾，入地獄如箭射。去此二途，畢竟說箇什麼？三寸舌頭無用處，一雙空手不成拳。小參，舉：僧問靈雲：如何是佛法大意？靈曰：臨鴆砧，井底種林檎。僧曰：學人不會。靈曰：今季桃李貴，一顆值千金。大慧和尚曰：者箇公案從古至今無人拈出，山僧不惜口業，更為諸人註破：臨鴆砧，臨鴆砧，井底種林檎。今季桃李貴，一顆值千金。師曰：大眾！靈雲答者僧話，且道與臨濟在黃檗問佛法的的大意，三度喫六十拄杖是同是別？若道是同，法無同相；若道是別，佛法豈有兩般？常愛大慧和尚道：我者裏說蚌蛤子禪，開著口便見心肝五臟。只者便是。雖然，也是大都城裏撮馬糞漢。小參，古人道：九旬禁足魚遊網，三月安居鳥入籠。生殺盡時蠶作繭，如何透得者三重？卓拄杖，將成九仞之山，不進一簣之土。開元入寺小參，舉雪峯和尚問德山：從上諸聖以何法示人？山曰：我宗無語句，亦無一法為人。後有僧問雪峯：和尚見德山得箇甚麼便休去？峯曰：我當時空手去，空手歸。五祖和尚拈曰：如今說向透未過者，有兩人從東京來，問伊：近離何處？却曰：蘇州。便問：蘇州事如何？伊曰：一切尋常。雖然，謾山僧不過。何故？只為語音不同。畢竟如何？蘇州菱，邵伯蒲。師曰：從門入者不是家珍，自己流來還同瓦礫。老東山依模脫墾，殊不知二大老正是食飽傷心。雖然，既是東京來，因甚却說蘇州話？上堂，舉洞山冬夜喫菓子次，問泰首座曰：有一物，上拄天，下拄地，黑似漆，常在動用中。動用中收不得，過在什麼處？泰曰：過在動用中。山遂喚侍者掇退菓桌。師曰：者箇說話，在今諸方每至冬夜未嘗不拈出註解一上，然於正文未曾道著一句。有底道：洞山只見錐頭利，不見鑿頭方，抑屈人作麼？有底道：泰首座不得菓子喫，要且盡大地人皆不得喫，成人者少，敗人者多。殊不知洞山有偏正回互不犯底手脚，直饒泰首座道：不在動用中，也不得他菓子喫在。良久，水流黃葉來何處？牛帶寒鴉過別村。除夕，小參。今夜季盡、月盡、日盡，世事悠悠，

何時是盡？明朝年新、月新、日新，千變萬化，又見重新。所以道：窮則變，變則通，垂鉤四海，只釣獰龍。三千威儀，八萬細行，諸人固是不知，若得聲和響順，各守祖父田園，知道飯是米做，免向瞎驢邊滅却吾宗。卓拄杖，從前汗馬無人識，只要重論蓋代功。永福入寺，小參。紅塵鬧市，十字街頭，百艸頭邊，孤峯頂上，若作佛法商量，入地獄如箭射，直得萬機休罷，千聖不攜，聲前非聲，色後非色，簡點將來，正是髑髏前妄想。借使打破髑髏，揭却腦蓋，踢倒須彌，踏翻大海，脚跟下推勘得出，也是落七落八，通方上士、出格高人，除非自作生涯，終不守他窠窟。現前大眾冀善參詳，山僧二千里水陸間關來此聚頭，不為別事。冬至，重建寢堂，小參。豁開戶牖，重新舊日規模；當軒者誰？坐斷聖凡途轍。碧眼胡僧罔措，釋迦、彌勒猶是他奴；燈籠露柱掀眉，文殊、普賢權作走使。描不成，畫不就，撲落非他物；華簇簇，錦簇簇，縱橫不是塵。逴得便去，山河并大地；踏著便瞋，全露法王身。自古自今，說玄說妙，緇素不分者，如稻麻竹葦；就理就事，變通逸格者，能有幾人？伶俐漢，沒窠臼，知是般事便休。且道知底是甚麼事？寒來暑往，陰極陽生，庭前玉樹華開早，也勝東山水上行。卓拄杖，喝一喝。上堂，舉育王夜參曰：少室無門戶，如何便得通？夜深寧耐立，聽我話西東。師召大眾：也有權，也有實，也有照，也有用，只是不得恁麼會。珍重！除夕小參：一季三百六十日，今夜方始到頭。是汝諸人於自己分上事，亦須知有到頭時節。若未得到頭，直須向前決擇。豈不見大隨和尚參七十餘員善知識，具大眼目者只有一二？且如何是具大眼目者？五祖老人海上參尋數十員尊宿，洎至浮山圜鑑會中，直是開口不得。後到白雲，齩破一箇銕酸餡，方得百味具足。遂云：華發鷄冠媚早秋，誰人解染紫絲頭？有時風動頻相倚，似向堦前鬬不休。喝一喝：修心未到無心地，萬種千般逐水流。保寧入院小參：當軒大坐，百帀千重，一句全提，該天括地。佛眼覷不見，海口難宣；今古不同途，凡聖罔測。直得麒麟現瑞，鳳凰來儀，山色呈祥，人烟雜遝，其柰梁寶公蹉過達磨。雖曰觀音大士傳佛心印，畢竟不識者箇消息。是汝諸人還猛省麼？卓拄杖：若不同牀睡，焉知被底穿？小參，舉死心和尚示眾曰：行脚高人解開盆囊，卸却包笠，去却藥忌，一人所在也須到，半人所在也須到，無人所在也須親到。師曰：者般說話如黑石蜜，中邊皆甜。雖然，不因夜來鴈，爭見海門秋？除夕，小參。今宵歲盡何曾盡？明日季來實不來，三十六旬如轉轂，幾番潮去又潮回？機輪轉處，掣電猶迷，大用現前，誰當辨的？廓情塵於未兆，忘至理於言詮，人人鼻孔撩天，箇箇安家樂業。文殊、普賢起佛見、法見，貶向二銕圍山，燈籠露柱突出金剛眼睛，呵呵大笑，麻

三斤、乾屎橛。諸人若作佛法商量，入地獄如箭射，到者裏言思道斷、心行處滅，一種平懷泯然自盡。正與麼時如何？東風昨夜消殘雪，枯樹枝頭又著華。結制，小參。明日結夏來臨，只管悠悠過日，及乎打鼓陞堂，直是思量不出，諸人簇簇上來，未免將南作北。七佛以前初無者箇消息，七佛以後雖有者箇消息，終是不能圓悟如來無上菩提、不能證入圓覺伽藍，身心安居平等性智，以致諸人九十日內惟務口體、不務修持，背覺合塵，虛延歲月。五祖和尚曰：達磨大師信脚來、信口道，後代兒孫翻成計較，計較得成，天清地寧。雲門扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天，築著帝釋鼻孔；東海鯉魚打一棒，雨似盆傾。楚鷄不是丹山鳳，愛向梧桐樹上鳴。師嘗垂示：向上更有事在，露出獅子爪牙，其間別有商量，未免當門按劍。只者靈鋒，阿誰敢擬？辭鋒峻拔，手眼卓越，應菴而後，師殆第一人矣。嘗續宗門統要，後示寂於保寧。

越州天衣斷江覺恩禪師

形儀脩瘠，清操剛立。族慈溪顧氏，幼依雲門廣孝祝髮，從明之延慶聞法師習四教儀七日，通之聞，驚訝嘆異。往參育王橫川，室中機契，掌內記，德業日彰，一時賢士大夫皆樂與之遊。出世蘇之天平，後遷開元及明之保福、越之天衣。一日，室中眾侍立次，忽扶杖而言曰：老僧嵌空倚杖藜，分明畫出須菩提。顧左右曰：會麼？良久，擲下拄杖，倚蒲團而逝。(月江印禪師題師肖像：八十禪翁，四海眼空，面帶匡廬古色，身同卓筆奇峯。聞其提唱，浮佛應為點首；觀其出處，大梅夫豈同風？鴈過長空，影沉寒水。繼乃祖烹金爐，鞴之綱宗，秋天之月，霜夜之鐘，吾將見此菴之道光明盛大，綿亙于無窮者也。)

淨慈鞏禪師法嗣

杭州靈隱東嶼德海禪師

台州臨海陳氏子。年十四，從蜀僧安石出家，參石林鞏於承天。林問：如何是汝自己？師擬議，林便推出，師即懷疑。一日，入室次，林問：盡大地是金剛正體，何處著上座？師擬對，林便打，從此徹證。林遷淨慈，命居侍司。一日，室中舉國師三喚侍者話，師曰：不是失却貓兒，定是失却狗子。林曰：是孤負，是不孤負？師曰：瞞人自瞞。林以竹篦擊之，曰：亢吾宗者，海子也。至元二十七年，出世天台寒巖。大德乙巳，遷姑蘇寒山。至大己酉，再遷崑山東禪。辛亥，敕賜金襴法衣。皇慶二年，復遷中竺。延祐二季，

詔主淨慈。至山門，曰：清淨慈門，一湖秋水。入得入不得，虎齕大蟲，蛇吞鼈鼻，眾盈萬指。室中垂語曰：手握利刃劍，因甚胡猻子不死？嚙破銕酸餡，因甚路上有饑人？波期去帽，蔗齕甜頭，魚以水為命，因甚死在水中？眾荅皆不契。泰定二年，復遷靈隱。四年丁卯九月，示微疾，召弟子付囑訖，跏趺而化。世壽七十二，僧臘五十七。賜號明宗慧忍禪師。有六會語錄。塔於育王後山之麓。

嘉興府天寧竺雲景曇禪師

浦江嚴氏子。久依石林，後住婺之治平、蘇之北禪、禾之天寧。上堂：金烏東上，玉兔西沉。伶俐衲子，東討西尋。忽然撞破虛空，曠劫只在如今。卓拄杖，下座。僧問：三賢未達，十聖難知。如何是此宗？師曰：無孔笛，氈拍板。

蘇州虎丘東州壽永禪師

送僧偈曰：動靜何曾涉葢纏，何須更透未生前。故園千里今歸去，陸有征途水有船。舉約齋居士張鎡入道話，頌曰：一棒鐘聲到耳根，三千剎海一時昏。賊從赤肉團邊去，明日依然不離門。

徑山度禪師法嗣

杭州徑山虎岩淨伏禪師

淮安人。至元間，嘗召見，有偈進上，其略曰：過去諸如來，安住祕密藏。現在十方佛，成道轉法輪。未來諸世尊，一切眾生是。由妄想執著，結煩惱葢纏。迷成六道身，枉受三塗苦。惟念過現佛，不敬未來尊。與佛結冤讎，或烹宰殺害。不了眾生相，全是法性身。昔有常不輕，禮拜于一切。言我不輕汝，汝等當作佛。若能念自他，同是未來佛。現世增福壽，生生生佛國。上覽畢大悅，問：從上帝皇有戒殺者否？師曰：昔宋仁宗一日語羣臣曰：朕夜來饑甚，思欲燒羊，因慮後來，遂為常例。寧耐一時之饑，不忍啟無窮之殺。羣臣皆呼萬歲。上嘉納，即受帝師戒。

明州天童竺西坦禪師

僧參，師問：從何方來？曰：金鵞。師曰：金鵞山高多少？僧曰：不見頂。師呵斥之。一日陞座，舉世尊拈華公案，其僧言下有省。

(月江印禪師題師像贊：河目海口，錦心繡腸。汪汪吞大湖之器量，煌煌粲太白之光芒。怒罵時，海涵春育；慈悲處，烈日秋霜。舉玄沙未徹語，如真淨驗寂音黃金百煉之色；拈洞山三頓棒，類慈明發積翠丹沙九轉之香。橫機莫莫，有陣堂堂。夫是之謂中峯五世大樹之蔭凉者也。)

徑山愚禪師法嗣

越州定水寶葉源禪師

舉世尊五通仙人因緣，頌曰：那一通，你問我，口是禍門，招因帶果。慚愧慈悲大法王，丙丁離壬不屬火。上堂，舉張拙秀才參石霜，霜問：秀才高姓？曰：弟子姓張名拙。霜曰：者裏覓巧了不可得，拙自何來？拙言下大悟，頌曰：進前峭壁三千丈，退後懸崖十萬重，珍重大唐張拙老，銕鎚無縫舞春風。

蘇州虎丘閒極雲禪師

久依虗堂於徑山，居第一座。一日，寶葉源請益虗堂：德山末後句，若謂之有，德山焉得不會？若謂之無，巖頭又道德山未會。乞和尚慈悲指示。堂曰：我不會，汝去問首座。源詣師，值師遊山歸，索水濯足。源亟進水，復委身為師摩捋，因仰面舉前話叩之。師乃掇水澆潑，曰：有甚麼末後句？源不契，復上見堂。堂曰：首座如何向汝道？源舉似前話。堂曰：那那，我向你道他會得。源於是釋然領旨。舉興化和尚與唐莊宗酬價因緣。頌曰：君王寶自難酬價，興化何曾敢借看。天地既無私葢載，至今留得鎮中原。舉陸亙大夫問南泉：弟子家中一片石，也曾坐，也曾臥，擬鐫作佛，得麼？泉曰：得。大夫曰：莫不得麼？泉曰：不得。頌曰：坐臥曾經幾度春，半封苔蘚半籠雲。無稜無縫難提掇，空把肝腸說向人。

徑山月禪師法嗣

南叟茂禪師

舉巖頭和尚於鄂渚湖邊作渡子，兩岸各挂一板，有人過渡打板一下，巖問：誰？或曰：要過那邊。巖便舞棹迎之。一日有婆子抱一孩兒來，乃曰：呈橈舞棹即不問，且道婆手中兒甚處得來？巖便打，婆曰：婆生七子，六箇不遇知音，只者一箇也不消得。便拋向水中。頌曰：鄂渚渡邊窮鬼子，全機錯在扣舷時，何如別下一轉

語，救取婆婆第七兒。舉夾山參船子和尚話，頌曰：無相無瑕便倒戈，只因輕信智頭陀，若還不到華亭上，銕鑄船橈柰汝何。舉龐居士賣摝籬下橋喫撲，靈照見亦去爺邊倒，士曰：作甚麼？女曰：見爺倒地，某甲相扶。士曰：賴是無人見。頌曰：孝順藏忤逆，人前醜莫遮，今生親骨肉，宿世惡冤家。

育王彌禪師法嗣

明州育王東生德明禪師

甬東劉氏子。年十六，依仗錫月潭澄公，祝髮受具戒。首謁希叟曇於雪竇，復參頑極彌。彌舉：文殊是七佛之師，因甚出女子定不得？罔明因甚出得？師曰：春色無高下，華枝自短長。彌器之，命掌藏鑰。出世育王，錫號佛日普光。師頌船子覆舟公案曰：清世悠悠據要津，一橈活計童千鈞。朱涇路上行人少，滄海難同方寸深。後示寂，瘞洞雲塔。壽八十四，臘六十七。翰林學士袁桷撰銘。

徑山及禪師法嗣

杭州靈隱空叟忻悟禪師

蘇之吳縣鈕氏子。九歲入郡城龍興寺，依白雲閒祝髮。至正戊戌參愚菴於淨慈，菴詰曰：如何是永明旨？師曰：某甲新到，只見一湖水。菴可之，遂容入室。壬寅命居第二座。癸卯中竺懶菴請分座說法，帝師錫圓慈正濟號。洪武庚戌住浙江崇寧，閱八年遷中竺。會靈隱虛席，僧錄以師名預中選，一時學者咸裹糧相從。居無何，以前住持舊事逮至京，病卒於途。臨終書偈曰：我季五十五，踏斷死生關。夜半日卓午，門人道淨等依法茶毗，舌根數珠不壞，奉骨歸瘞靈隱東岡，復分餘骼葬于西溪九曲之原。時洪武二十四年辛未五月三日也。有三會語錄。

少師姚廣孝

長洲人，自號逃虛子。年十四，出家於妙智菴，法名道衍，字斯道。元季兵亂，遨遊江湖，深自韜晦。參徑山愚菴及咨叩禪要，盡得心髓，掌內記三年。出世普慶，遷天寧。嘗自題肖像曰：看破芭蕉拄杖子，等閒徹骨露風流。有時搖動龜毛拂，直得虛空笑點頭。洪武中，以高僧應選，侍文皇於燕邸。永樂中，以佐命功，上欲官

之，不可。一日召見，上潛令人以冠服被體，進爵太子少師。亟命宣謝，不得已拜命，終不蓄髮。賜妻妾，弗受也。有閒居詩曰：春燕雛成辭舊壘，午鷄啼罷啄陰階。庶可以見少師矣。後病篤，上幸其第，問後事。對曰：出家人復何所戀。強之，終無言，泊然而化。世壽八十有五。贈榮國公，謚恭靖。所著有道餘錄一卷。

萬壽仁禪師法嗣

杭州徑山南石文琇禪師

崑山李氏子。出家於紹隆菴，禮智興為師。行中仁住雲頂，師往從之，鍼芥相契。初住蘇州普門，次遷靈巖，三主萬壽。永樂初，詔天下儒釋道流之精通文義者，纂修永樂大典。師應詔書成，陛辭南還。值徑山虛席，僧錄舉師補處普門。上堂，僧問：法筵已啟，法皷已鳴。四眾雲臨，請師祝聖。師曰：日月為天眼，須彌作壽山。曰：世尊出世，天雨四華。和尚世出，有何祥瑞？師曰：一牛飲水，五馬不嘶。曰：恁麼則熙怡的旨傳千古，寂照宗風播四方。師曰：好事不如無。迺曰：如來出世是擔屎漢，祖師西來是賣卜人。自餘德山、臨濟、雲門、溈山、雪峯、玄沙、南泉、趙州，各逞機鋒，互分照用，盡是販私鹽賊。新普門者裏一時與他掃蕩，何故？幸逢堯舜世，自合樂無為。復舉楊岐和尚因僧問：如何是佛？岐曰：三脚驢子弄蹄行。僧曰：莫只者便是麼？岐曰：湖南長老。師曰：大小楊岐被者僧一問，未免手脚俱露。上堂：十方無異路，為甚麼南尋天台，北尋五臺？目前無異艸，為甚麼桃華紅，李華白？良久：打破祖師關，都是自家底。靈巖上堂：盡大地是自己，森羅萬象從何而有？會不得底三十拄杖，會得底亦與三十拄杖，諸方盡是。粥罷，上堂：靈巖寺裏參退喫茶。上堂：今朝七月初一，門前金風淅淅，特地打皷陞堂，一字也道不出。露柱禮拜釋迦，燈籠問訊智積，獨有無事衲僧，依然眼橫鼻直。敢問大眾：那箇是無事衲僧？良久，曰：長三尺。萬壽謝頭首兼祈雨，上堂：伶俐衲僧轉轆轤地，對賓客側身而立，結眾緣化炭化糧，聽闌鷄鼓翅而鳴，看茶瓢從地[跳-兆+孛]跳。卓拄杖，夜來江上雨，分作萬家流。解夏，上堂：圓覺能出一切法，一切法未嘗離圓覺，螻蟻知雨而封穴，石[虫*去]應節而揚葩。粘手粘脚底有甚數？十字縱橫底有甚數？解制，上堂，舉：翠巖參禪師夏末示眾曰：一夏已來，為眾兄弟東語西話，看翠巖眉毛在也無？師曰：和麩糶麪。上堂，舉：古德曰：日出心光耀，天陰性地昏，不知天地者，剛道有乾坤。與麼說話，古今徹悟者如稻麻竹葦，錯會者如稻麻竹葦。以拂子畫一畫：阿耨

達池深四十丈，闊四十丈。除夜，小參：龍猛滿盛鉢水，迦提擲下繡鍼，德山隔江招手，高亭橫趨而去。朝鳴鐘，暮擊鼓，風動塵起，鵲噪鴉鳴，無一處不是者箇時節。今當臘月三十夜，敢問諸人還會得麼？有際天之雲濤，方可容吞舟之魚。有九萬里風，迺可負垂天之翼。佛涅槃，上堂：釋迦老子從兜率天託生大術胎中，早是染却生死重病。及乎降生，便迺一手指天，一手指地，可見是攢簇不得底。迨見明星出現，豁然悟道，正是病眼見空華。四十九年，三百餘會，廣說略說，直說曲說，顯說密說，豈非熟睡饒譫語？至於臨末，稍頭摩胸，告眾曰：汝等善觀吾紫磨金色之身，瞻仰取足，毋令後悔。若謂吾滅度，非吾弟子。若謂吾不滅度，亦非吾弟子。病入膏肓，莫能療治。非但世醫拱手，便是耆婆神醫只得倒退三舍。北山遠孫今日却要為他療治。若療治不得，後代兒孫永失恃怙。若療治得，便見紫磨金色之身，巍巍堂堂，煒煒煌煌，觸處顯現。擊拂子：柳色黃金嫩，梨華白雪香。上堂：但參活句，莫參死句。頭頭上顯，物物上明，是死句。舉步踏著南辰，轉身觸翻北斗，是死句。作麼生是活句？蘇州街雨過著繡鞂。眾擬議，擲拂子，下座。徑山，上堂：森羅及萬象，一法之所印。前面是盆盂峯，後面是陵霄峯，中間是佛殿。喚甚麼作一法。良久曰。國一祖師元是崑山人。上堂。馬大師道。自從胡亂後。三十年不少鹽醬。此地無金二兩。俗人沽酒三升。上堂。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。洗硯池頭雲冉冉。埋雞塚上艸離離。師嘗室中垂語曰。道源不遠。在甚麼處。祖師西來。為甚麼事。菩提無樹。誰為立名。僧問。如何是賓中賓。師曰。扶杖傍人門。曰。如何是賓中主。師曰。堂前倚露柱。曰。如何是主中賓。師曰。性命屬他人。曰。如何是主中主。師曰。手握金剛杵。居士問。如何是衲僧門下事。師曰。你俗人。如何曉得衲僧門下事。又問。如何是宗門下事。師曰。今日忙。無暇與汝說宗門下事。士擬議。師喝出。一日見僧庭中過。師厲聲曰。屋簷坍下來也。僧仰望。師曰。鷂子過新羅。師纔見僧入門。便曰。你者踏州縣漢。脚跟下好與三十棒。僧曰。某甲話也未問。便蒙賜棒。師曰。待你開口。堪作甚麼。僧擬議。師便喝出。僧參展坐具。師曰。我者裏無殘羹餿飯。不用使破炊巾。僧曰。和尚慈悲。師曰。笑倒門前青石幢。凡四坐道場。皆有成績可觀。晚年引退。卜地寂照塔左。結廬以居。壽七十餘。示寂。

徑山銘禪師法嗣

嘉興府天寧西白力金禪師

蘇之姚氏子。幼依寶積院出家。見古鼎銘。舉德山見龍潭因緣示師，久而有契。至正丁酉，出世瑞光。值天寧災，師復為起廢。帝師授圓通普濟號。師幼孤，老母無依，築室城東奉養焉。洪武初，遷淨慈。四季春，詔住天界。五年冬，敕建無遮大會，命師陞座，闡揚第一義諦。車駕幸臨，自公侯以下，聽者萬眾，人人得其歡心。一日，忽謂侍僧曰：我有宿因未了，當償之。遂示微疾，委順而逝。塔於嘉興城西。

杭州徑山象源仁淑禪師

台州人一日趨入門，大叫曰：殺來了，殺來了，作麼生迴避？遂坐脫。

龍翔訢禪師法嗣

金陵天界覺原慧曇禪師

天台人，族楊氏。母夢明月墮懷，取而吞之，遂有娠。生而狀貌嶷如，稍長不與羣兒狎，依越之法果大均出家。季十六為大僧，受具戒。聞笑隱主中竺，師往參叩，備陳求道之切。隱斥曰：從門入者，即非家珍。道在自己，奚向人求耶？師退而有省。一日，聞舉百丈野狐話，豁然大悟曰：佛法落吾手矣！只為分明極，翻令所得遲。隱曰：汝見何道理？師展兩手曰：不值半文錢。隱頷之。一日，師入門，隱問：何處來？師曰：遊山來。隱曰：笠子下拶破洛浦遍參底作麼生？師曰：未入門時呈似和尚了也。隱曰：即今因甚不拈出？師擬議，隱便喝，師從此脫然。又一日，隱展兩手示師曰：八字打開了也，因甚不肯承當？師曰：休來鈍置。隱曰：近前來，為汝說。師掩耳而出。後隱主龍翔，俾師分座。至順二十年，出世牛首祖堂。三年，遷清涼廣慧。上堂：一句子，墨漆黑，無把柄，有準則。良久曰：會麼？碓搗東南，磨推西北。上堂：經有經師，論有論師。龍河今日放一綫道，分科列段去也。拈拄杖卓一下：且道是何章句？上堂：者箇現成公案，眾中領解者極多，錯會者亦不少。所以金鍮不辨，玉石不分，龍河者裏直下分辨去也。張上座、李上座，一箇手臂長，一箇眼睛大，總似今日達磨一宗，教甚麼人擔荷？良久，噓一聲，下座。示眾：春風浩浩，春日遲遲，黃鶯啼在百華枝。箇中無限意，消息許誰知？語未竟，遽有僧問曰：心意識遏捺不住時如何？師厲聲喝曰：是誰遏捺？室中謂僧曰：二六時中，無你啄啗分，無你趣向分，會麼？僧罔措。師曰：

未明三八九，難免自沉吟。帝師授淨覺玅辨禪師號。十五年，遷保寧。十六年，王師定建業，師謁於轅門，上一見嘆曰：真福德僧也。命主蔣山。踰年，改龍翔為大天界寺，詔師主之，設廣薦法會，命師陞座說法，車駕幸臨，恩數優洽，御書天下第一禪林。洪武元年，賜紫衣及金襴方袍，御制誥命，授演梵善世利國崇教大禪師，住持大天界寺，統諸山釋教事。當是時，遴選有序，詮衡至公，宗社有志之流，山林抱道之士，聯鑣而起。三年夏六月，廷議西域未臣伏，上以彼國敦尚佛乘，特詔師往。師承命，即日登途，自閩之洋，凡歷國邑，莫不聞風來歸。四年秋七月，至合剌國，布宣天子威德，館於佛山寺，其王待以師禮，寅夜參承，闔國士民，悉皆瞻仰。九月，師示微疾，王臣咸來相慰，須臾沐浴更衣，謂左右曰：某幻緣已盡，不能復命矣。跏趺端坐，夜參半，師問曰：日將出否？曰：未也。已而復問，至再四，曰：日出矣。怡然而逝，世壽六十八，僧臘五十三。踰五日，顏色如生，王大敬嘆，斲香為龕，築壇而茶毗之，王與百僚親送壇下，薪火滅盡，舍利無算，舌根齒牙不壞，收舍利靈骨及不壞者，祔葬其國世尊舍利塔中。七季九月，同行還朝，奏陳其事，上嗟悼之，敕天界、蔣山二寺住持宗泐等，以師之遺衣，藏於雨華臺之左，有五會法語。

金陵天界善世全室宗泐禪師

台之臨海周氏子。延祐戊午七月十七日生。八歲從中竺笑隱受業經典，寓目成誦。十四薙髮，二十具戒。一日，竺問：國師三喚侍者，侍者三應，汝意如何？師曰：何得剜肉作瘡？竺曰：將謂汝奇特，元來無所得。師喝一喝，竺擬拈棒，師拂袖便出。尋復出遊諸方，遍參尊宿元叟。居徑山，留掌記室。後出世宣之水西。洪武元季，遷中竺。四月十五日，入寺。上堂：金剛王劍橫揮，千妖屏跡；爍迦羅眼洞照，萬物潛形。到者裏，卷舒在我，殺活臨時，直得千歲巖中天[跳-兆+孛]跳，錢塘水東海逆流。諸人還知有也無？舉拂子：庭前石筍抽條也，會見高枝宿鳳凰。復舉：南泉初入院，大眾送進方丈。僧問：端居丈室將何指示於人？泉曰：昨夜三更失却牛，天明起來失却火。師曰：大小南泉不唯瞞人，亦且自瞞。新天竺用處，也要大家知。忽有人問：端居丈室將何指示於人？劈脊便棒。且道與古人是同是別？卓拄杖，下座。四季辛亥，遷雙徑。是季冬，詔徵江南有道浮屠十人詣京，就太平興國寺建廣薦法會，列師居首。上齋戒，御製章疏，車駕親臨，服皮弁服，搢玉珪，北面禮佛，羣臣各衣法服以從。先是，上命師撰獻佛樂曲進呈，御署曲凡八章，曰：善世、昭信、延慈、法喜、禪悅、徧應、玅濟、善

成。敕太常歌舞以節奏之，復命師陞座說法，窮理盡性，徹果該因，顯密淺深，無機不被。上大悅。未幾，總持西白金公以母老告退，舉師自代，上命師遂主天界。嘗欲命師蓄鬚髮以官之，師再懇得免。後以胡黨坐罪，著至鳳陽槎峯建寺。三季召還，上賜詩，有泐翁去此問誰禪，朝夕常思在目前之句。高皇后薨，臨葬，忽風雨雷電暴作，帝不樂，召師至，曰：今太后將就壙，為朕宣偈送之。師應聲曰：雨落天垂淚，雷鳴地舉哀。西天諸佛子，同送馬如來。上意稍解，賜白金百兩。上以天界混襍民居，不戒於火，欲另選幽勝，師啟奏：今地凡營度規制，悉出師意指畫。仍命師領寺事。後以老求退，賜歸槎峰。渡江，示寂于江浦石佛寺，謂左右曰：人之生滅，如水一漚，漚生漚滅，復歸於水，何處非寂滅之地耶？言訖，復顧侍者曰：者箇噩？者茫然，師曰：苦。遂寂，時洪武二十三季九月十四日也，春秋七十四。闍維，舍利無算，塔于笑隱訢窣堵波之右。(文皇帝御製像贊曰：皇明啟運，多士如雲。戡亂以武，制治以文。矧知方外，亦有偉人。傳衣蒲室，輔教鐔津。談經金馬，獻賦紫宸。帝心簡在，榮邁等倫。兩為善世，宗工鼎臣。以翼王度，以淑吾民。載賡雲漢，爰刻翠岷。不驚寵辱，乃離根塵。淮水湯湯，槎峯嶙嶙。我作贊辭，孰為寫真？)

杭州中竺用彰嬾翁廷俊禪師

久依笑隱，出世明之龍峯，次遷瑞巖，後主中竺。據室，拈拄杖：室中若無棒頭取證底，我拄杖子誓不喚作拄杖子。有麼？敕點飛龍馬，跛鼈出頭來。佛涅槃日，上堂：古德道：涅槃後有大人相。釋迦老子涅槃了也，大人相在什麼處？以拂子打圓相，曰：還見麼？容顏甚奇妙，光明照十方。我適曾供養，今復還親覲。上堂：近來眾中兄弟聰敏者多，徹到者亦不少。莫不自謂得之於心，應之於手。臨機見境，踢將出來，活鱍鱍地，不費纖毫氣力。到龍峰門下，正好從頭按過。拈拄杖，卓一下：譬如油蠟作燈燭，不以火點終不明。上堂：真淨和尚道：天心得自在，盛夏復清涼。衲僧如薦得，珍重法中王。即今孟秋改旦，盛夏已退，清涼復生。且問諸人：天心還得自在也未？直饒自在，更須識取法中王始得。其或未然，吽！吽！前頭大有熱在。謝首座、知客、侍者、直歲。上堂：索犀牛扇子，無風起浪。問：眉間挂劍，平地干戈。二俱莫涉，別有條章。撲碎玻璃盞子，拈起無柄鑊頭。淺鋤明月，深種白雲。時時歌堯舜之風，日日樂羲皇之化。且知恩報恩一句作麼生道？九萬里鵬纔展翼，十千季鶴便翱翔。上堂：函蓋乾坤，天光迴照。截斷眾流，伏惟尚饗。隨波逐浪，放汝一綫。道：如此著語，還契得雲門大師意麼？拈拄杖：一即三，三即一。火向水中焚，石從空裏

立。以拄杖卓一下，喝一喝。上堂：釋迦世尊未離兜率，已自七錯八錯。何況達磨航海東來，其錯猶甚俊。上座既是他家兒孫，只得將錯就錯。拈拄杖，提向上機，指其中事。只要諸人明自本心，證自本法。驀忽一箇半箇心法雙忘，解道穿山渡口虎齩大蟲，剪月亭前蛇吞鼈鼻。如是則三世諸佛、歷代祖師總在新瑞巖拄杖頭上乞命。雖然，祇如廣額屠兒放下屠刀，道我是千佛一數。且道是從本心中發現耶？從本法中發現耶？以拄杖畫一畫：天上有星皆拱北，人間無水不朝東。臘八，上堂：晝見日，夜見星。大地眾生，阿誰不曉。釋迦老子揑目生華，剛道於中有箇悟處。二十一日杜口不言，幸自可憐生。四十九載脫空謾語，著甚死急。噓一聲，下座。上堂，拈拄杖卓一下：大眾會麼？良久：欲得不招無間業，莫謗如來正法輪。便下座。上堂：春山疊亂青，春水漾虛碧。寥寥天地間，獨立望何極。好諸禪德，不經一事，不長一智。結夏，小參：結却布袋口，三世諸佛、六代祖師、天下老和尚，眼不得妄視，耳不得妄聽，口不得妄言，足不得妄舉。一禁禁住，無絲毫走作，謂之圓覺伽藍。九旬禁制酢甕中蟲子，有什麼出頭分？殊不知，此道如淨日輪，昇太虛空，無幽不燭。如塗毒鼓，輕輕一撾，聞者皆喪。雖然，只如道：居有破有，居空破空。二幻既空，中亦不立。畢竟喚什麼作塗毒鼓？喚什麼作淨日輪？喝一喝：大丈夫兒合自由，信脚踏翻知見窟。解夏，小參：秋江清淺時，白露和烟裊。本無迷悟人，只要今日了。既是本無迷悟，又要了箇什麼好？諸禪德！頂門正眼照古照今，腦後神光無內無外，雖則人人本具、各各現成，其柰妄想執著不能了此。茲值聖制將圓、僧欲自恣，便從今日了將去，不妨七穿八穴、十字縱橫；若了不去，三十季後換手搥胷，莫言不道。除夕，小參。一季將盡夜，萬里未歸人。咄！寐語作麼？即今簇簇上來、兀兀立地，面面相看、眼眼相對，阿那箇是未歸人？樓上已吹新歲角，聽不出聲底分明聽取；窻前猶點舊年燈，見不超色底端的見來。是箇皮下有血，誰家竈裏無烟？說什麼到與未到、歸與未歸？雖然，否極泰來，結交頭一句子也要諸人其委。拈拄杖，卓一下：梅萼香傳春谷暖，松風聲度夜堂寒。舉：五通仙人問佛公案。拈曰：那一通既不識，者五通敢保未徹？不見道：射人先射馬，擒賊須擒王。舉：外道問佛，不問有言、不問無言話。拈曰：外道饑，求王饍，世尊和盤托出。阿難索短，不搆深泉，却向鞭影裏著倒。舉：傅大士講經公案。拈曰：大士講經，揮尺一下，百千三昧、無量玅義已自昭彰。誌公道：講經竟，言多去道轉遠。舉：盤山作街坊公案。拈曰：歌聲、哭聲在在有之，因甚盤山聽得便解悟去？開池不待月，池成月自來。舉：洞山喫果子話。頌曰：尋常款客禮宜恭，況是分冬又不同，果桌掇來還掇退，

洞山大欠主人翁。洪武建元，寓鍾山，端坐而逝。荼毗，舍利無數，塔于杭之南屏。

杭州靈隱介菴用真輔良禪師

蘇之吳縣人，范文正公十葉孫也。自幼聰穎，經書若素習。季十五，從迎福院壽彌薙髮受具戒，慨然參方天平白雲杓公，指見笑隱。師遂詣龍翔，問答之頃，情解頓喪。石室英主育王師掌藏鑰，極推譽之。至正壬午，出世嘉禾資聖。歷十有三載，遷明之天童，尋移杭之中竺，最後補靈隱。嘗示眾曰：達磨一宗，陵夷殆盡，汝等努力，如救頭然。百千法門，無量玅義，於一毫端，可以周知。如知之，變大地為黃金，受之當無所讓。否則素餐之愧，咎將誰歸？歲月流電，向上事請各急著眼。洪武四季正月十五日，親理後事，謂左右曰：翌日巳時，吾逝矣。及期，澡浴端坐，書偈而寂。世壽五十五，僧臘四十。闍維，齒牙舌根不壞，設利無算，瘞歸雲塔中。

廬山圓通約之崇裕禪師

毗陵陳氏子。參笑隱，舉無位真人話詰之，師不覺釋然下拜。隱曰：汝何所見而作禮？師曰：更無第二人。隱曰：從門入者，不是家珍。師曰：和尚慎毋壓良為賤。後住南禪，次遷圓通、育王。洪武五年秋，召高僧建大會於鍾山，師應詔至便殿。上問佛法大意，師以偈酬之。上大悅，賜食上前。師或假寐，鼻息作聲，鄰坐引裾覺之。上笑曰：此老人無機心，真善知識也。後示寂，塔於石耳峯。

雪竇霖禪師法嗣

杭州淨慈孤峯明德禪師

族朱氏，家世明之昌國。母夢僧玠託宿，覺而有娠。幼不好嬉戲，每跏趺端坐。諸父明上座奇之，挾至金鰲，俾侍灑掃。季十七，得度為大僧，杖錫遊方。首謁竺西坦，聆上堂語，有省。復造淨慈，見晦機。機問：什麼物恁麼來？師曰：胡張三，黑李四。機拈棒，師拂袖徑出。復抵雙林，見明極俊。會日本遣使迎俊，師送至海濵。適晤竺田於明州，由挽師歸雪竇，處以第一座。一日，田上堂，舉隱山泥牛入海公案，音聲如雷。師不覺羣疑頓釋，述偈呈

田。田歎曰：人天眼目，儼然猶在。自是提唱宗乘，稱性而說。嘗與仲方倫公結菴桃華塢，相與激揚，足不踰戶者五年，名稱日聞。行宣政院請住松江東禪，再遷集慶保寧、湖之道場、杭之淨慈。帝師授圓明定慧之號。洪武五年，退居道場竹林菴。一日，示微疾，戒飭其徒曰：汝等一真圓性，與如來等世相起滅，無異石火電光。晝夜勤行，毋生退轉。吾沒後，當遵佛制，依法茶毗，勿令衣麻而哭也。言畢書偈，泊然而逝。世壽七十九，僧臘六十二。茶毗頂骨不壞，舍利叢布灰燼中，建塔瘞于東岡。

天池信禪師法嗣

福州天寶銕關法樞禪師

溫之平陽林氏子。季十七往常州華藏寺，禮竺西坦和尚受業。十九得度，二十受具。初參中峯，次謁及菴，皆不契。聞元翁主秀之石門，造而諮叩。翁示以南泉三不是話。經三年，一日大悟。述頌曰：不是心佛物，拶出虛空骨。金毛獅子兒，豈戀野狐窟。喝一喝，咄咄咄。即詣方丈，翁問：作甚麼？師曰：南泉被我捉敗了也。翁曰：不是心，不是佛，不是物，是箇什麼？師曰：牙齒一具骨，耳朵兩片皮。翁曰：不是不是，別道將來。師曰：鶯啼燕語，鵲噪鴉鳴。翁曰：錯。師亦曰：錯。翁曰：南泉即今在什麼處？師便喝。翁曰：離却者一喝，南泉畢竟在什麼處？師拂袖便出。繇是徧謁諸方，見虛谷陵於大仰，復謁海印如於饒之薦福。纔上方丈，印問：誰？師曰：暫到相看。印曰：什麼處來？師曰：江西。印曰：江西近日有甚麼事？師曰：集雲峯下藤條被人拗折了也。印曰：莫亂統。師曰：不因亂統，爭得到者裏？印曰：且道者裏事作麼生？師叉手進前曰：即日恭惟堂頭和尚尊候起居萬福。印曰：不涉泥水一句作麼生？師喝一喝曰：風從虎，雲從龍。印曰：一喝不作一喝用是如何？師曰：兩箇泥牛鬬入海，直至如今無消息。印曰：錯。師亦曰：錯。印喚侍者點茶來，師曰：不受者供養。印曰：不受者供養，受那箇供養？師曰：謝和尚供養。印曰：曾見甚麼人來？師曰：不曾見人。印曰：既不曾見人，那裏得者箇消息來？師曰：若見人，即無者箇消息。於是服勤為淨頭。印嘗謂眾曰：永嘉樞侍者是煆了底金。復遊東林，參澤山咸。值咸開室，為眾舉竹篦因緣，聲未絕，師奪却竹篦，過左邊立，曰：喚作甚麼即得？咸曰：略虛漢。師以竹篦打一下，拗折而出。次日，咸復開室，舉：泗洲大聖因甚在揚州出現？曰：南山起雲，北山下雨。師又捉住竹篦，曰：南山起雲，北山下雨，意旨如何？咸喝一喝，師

曰：者是鬼窟裏活計，畢竟意旨如何？咸曰：略虛漢。師以竹篦一送，曰：見說洛陽華似錦。拂袖而出。後復歸石門，翁纔見，便曰：南泉向什麼處去也？師曰：說甚南泉，釋迦老子來也。翁曰：不是心，不是佛，不是物，是什麼？師曰：劍去久矣。翁曰：趙州無讎。師曰：龍生金鳳子，衝破碧瑠璃。翁曰：古人與麼道，道，道。師喝一喝，翁曰：錯。師又喝，翁曰：錯錯。師遂禮拜，翁曰：放汝三十棒。迺囑曰：善自護持。師又潛眾十五年。延祐戊午，出世閩之天寶，帝師錫寺額，加號玅覺真空大師，復遷松溪。上堂：當陽一句，截斷根源，把住放行，全機歷落，坐斷千聖頂[寧*頁]，鑿開衲僧眼睛，疾焰過風，奔流度刃，直得玅峰[跳-兆+孛]跳，慧海波騰。正當恁麼時，且道開堂祝贊一句作麼生道？擊拂子：龍袖拂開全體現，象王行處絕狐蹤。小參：金剛正印，率土咸歸，佛祖鉗鎚，人天罔措，階梯不立，知解不存，德山棒通上徹下，臨濟喝絕後光前，一明一切明，一用一切用，大丈夫秉吹毛劍，懸肘後符，雙放雙收，全殺全活。拈拄杖：鶴有九皐纔翥翼，馬無千里謾追風。佛誕，上堂：毗藍園降生，八十種隨好，行作象王行，吼作獅子吼。拈拄杖：雲門大師來也。復卓一卓：阿爺阿爺。上堂，舉：三聖問雪峰：透網金鱗，以何為食？峰曰：待汝出網來，即向汝道。聖曰：千五百人善知識，話頭也不識。峰曰：老僧住持事繁。師曰：三聖大似毒龍攪海，白浪滔天，若不是雪峰慣入洪波，爭得驪珠在握？擊拂子。謝殿主，上堂：如何是佛殿裏底？悉哩蘇盧，蘇盧悉哩。江國春風吹不起，鷓鴣啼在深華裏。擊拂子。上堂，舉香嚴上樹話，虎頭上座出問：上樹即不問，未上樹時請和尚道。嚴呵呵大笑。師曰：上樹未上樹，銕蛇橫古路。覿面笑呵呵，苦瓠連根苦。上堂，舉臨濟大師示眾曰：赤肉團上有一無位真人，常在汝諸人面門出入，未證據者看看。時有僧出曰：如何是無位真人？濟下繩牀扭住曰：速道！速道！僧擬議，濟托開曰：無位真人是什麼乾屎橛？師曰：無位真人乾屎橛，臨濟未是白拈賊。千古長如白練飛，一條界破青山色。上堂，舉牛過窻櫺，頭角四蹄都過了，因甚尾巴過不得？頌曰：浪靜風恬意轉殊，滿天星斗月輪孤。時人休戀一泓水，來上扁舟泛五湖。居三載，謝歸天寶，以嗣法善儔主寺事。至元六季八月，示微疾，作手書邀諸所與遊者入山，期而畢至。求法施者隨其所欲，了無倦色。正午，沐浴端坐，書偈曰：本無來去，一句全提。紅霞穿碧落，白日遶須彌。擲筆而逝。壽六十三，臘四十五。全身塔于瑞雲院。

蒙山異禪師法嗣

孤舟濟禪師

月庭忠公居蔣山，師為第一座。時竺源參月庭，至首座寮，師問源曰：蒙山嘗言：栽松道者，不具二緣而生。達磨葬熊耳後，隻屨西歸。為復是神通妙用，是法爾如然？源曰：形神俱妙。師叱之曰：不然，子他日當自知之。源後參無能，舉師語能曰：為汝不解故也。源釋然大悟。

太湖寬禪師法嗣

常州宜興龍池一源永寧禪師

別號虛幻子，族姓朱，淮東通州人，世為宦族。六七歲時聞佛號，遽注耳聳聽。九歲懇求離俗，父母弗許，師輒不食。乃師淵模上人於廣慧寺，寺故淮海肇禪師說法處。前一夕，寺眾夢迎肇，次日師至，識者異之。十二歲，河南王屬僧錄給牒薙髮，尋受具戒，徧歷諸方。參中峯海於蘇之萬壽，復入穹窿謁克翁紹。紹察師志不凡，俾掌藏，時年十九。一旦欲歸省覲，至毗陵，復約明極晷於焦子山，習定五年。極曰：藏主見解且如此，宜亟往見人，無滯於此。師點首應之。遂至淮西太湖，謁無用寬。用門庭嚴峻，師方入門，厲聲叱之。師作禮於門外，久之乃許入見。問曰：何處人？師曰：通州。曰：淮海近日盈虛若何？師曰：沃日滔天，不存涓滴。用便喝出。師退，徹夜不寐。一日，聞用舉雲門須彌山話，聲未絕而有省。急趨前，用便打曰：趙州無字作麼生？師遽曰：趙州狗子無佛性，萬象森羅齊乞命。無底藍兒盛死蛇，多添少減無虛剩。用喻然，繇是執侍左右者三年。用始以斷崖義所贊己像，親署書授師曰：汝緣在南，逢龍即住，遇池便居。師遂受命南還。時虛谷陵、元叟端、瀨翁慶、幻住本諸尊宿，各據名山，大展化機。師皆叩擊，無不脗合。元祐庚申，住廣慧大洞。洞左有實相寺，馬祖弟子澄公道場，師為起廢。時有宿衲無一全者，遯跡石溪，谿與洞相望，人謂廣德二甘露門云。至治癸亥，宜興龍池疏請師以名符懸記，欣然赴之，命曰禹門。先是，山巔有池，其深叵測，龍出，每大水，居民苦之。師授龍三歸戒，遂不復出。居久，復至絕巘築室，壁立如削，斲木為棧，棲板空中，足不越限者三年。帝師稔師道行，降號弘教普濟禪師。泰定乙丑，遷九里寺。至順庚午，再遷李山。元統甲戌，浙西江東道總管疏主常之天寧萬壽，州守敦請，師方倔起。八年，錫號本覺玅明真淨。至正壬午，復歸龍池。尋召入京，宣命龍光殿，陞座說法。上大悅，賜金襴法衣，加號佛心了

悟。庚子，出領善權。癸卯，廣德亢旱，師至，大雨如注，眾懇住麻蘄山慈慧菴。洪武己酉夏六月，示微疾，囑弟子裁紙製內外衣，且曰：吾將逝矣。命移龕至絕巘，索筆書偈曰：七十八年守拙，明明一場敗闕。泥牛海底翻身，六月炎天飛雪。書畢，吉祥而逝。先一月，池水忽竭，及師順寂，噴湧異常。時齋白戀慕，至有然頂灼臂以供養者。茶毗，現五色光，齒牙舌輪皆不壞，設利無算。門人分餘骨與不壞者，就龍池太平齊山紫雲麻蘄五所建塔藏焉。世壽七十八，僧臘六十五。有四會語錄行世。

無能教禪師法嗣

杭州玅果竺源水盛禪師

別號無住翁，饒之樂平人，范姓。十七歲依羅山常公出家，尋謁月庭于蔣山。時孤舟居第一座，諄諄誨師不置。師每自奮，且發願曰：吾此生不作佛，當入無間獄。過匡廬，止東林。一日夜半，不覺如出荊棘林。洎歸羅山，方得全體脫落，如冰消瓦解。默舉公案，如鏡照鏡。師自以為開悟。及掌藏鑰於東林，偶閱玅喜語，明心見性，非桑門事。又復致疑，不能自釋。或譏之曰：法離唇吻，道絕言詮。子何太滯也？師終不敢。自是越五載，重會孤舟於蔣山(語具孤舟章)。後謁無能，盡脫玄玅知解。歷觀從前所悟，宛如一夢。能撫師背曰：子後當大弘吾宗也。辭能東遊，至薦福，請師分座。久之，隱居南巢。天曆己巳，出世西湖之玅果。嘗示眾曰：凡學道人，當洞明諸佛心宗，行解相應。歲久月深，具大無畏。如透水月華，萬浪千波，觸之不散，方始不被生死陰魔所惑。師槌拂之下，懸崖壁立，務期實證實悟而後已。未幾，復還南巢。至正丁亥，戒飭徒眾，且曰：世尊有言：我今背痛，將入涅槃。吾其時矣。侍僧捧紙求偈，師揮叱曰：何以偈為？端坐而逝。世壽七十三，僧臘五十三。

續燈存稾卷第六

續燈存稾卷第七

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第二十三世

天目妙禪師法嗣

杭州天目中峯明本禪師

本郡錢塘孫氏子。母夢無門開道者，持燈籠至家，覺而生師。神儀挺異，具大人相。纔離襁褓，便跏趺坐。能言，即歌贊梵唄。凡嬉戲，必為佛事。九歲喪母。季十五，決志出家。甫冠，閱傳燈錄，至菴摩羅女問曼殊：明知生是不生之理，為甚麼却被生死之所流轉？有疑。已而往參高峯。峯孤峻嚴冷，不假人辭色。一見師，懽然許為祝髮。一日，誦金剛經，至荷擔如來處，恍然開悟。時季二十有四，實至元丙戌歲也。明季，從高峯薙染。又明季，受具戒。未幾，觀流泉有省，詣峯求證。峯為打趁出。既而民間譌傳選童男女。師因問峯曰：忽有人來問和尚討童男女時如何？峯曰：我但度竹篦子與他。師于言下，洞然徹法源底。峯嘗書真贊示師曰：我相不思議，佛祖莫能識。獨許不肖兒，得見半邊鼻。或問高峯諸弟子優劣。峯曰：若初院主等，一知半解，不道全無。如義首座，固是莖老竹。其如七曲八曲，惟本維那，却是竿上林新篁。他日成材，未易量也。迨峯遷化，師領院事。王臣問道無虛日。因謝事，遨遊江湖。或船或菴，居無定處。咸榜曰幻住。僧俗爭相瞻禮，手頷曰江南古佛。仁宗聘召不至，賜金襴袈裟，并佛慈圓照廣慧禪師號。復敕師子禪院為師子正宗禪寺。時宣政院虛靈隱徑山待師，師不就。先是駙馬太尉瀋王王璋嘗遣人從師問法，以為未足，復請旨親賫御香入山參謁，師為陞座普說。至治中，特旨降香，賜金襴伽黎。師每斥學者但尚言通，不求實悟。嘗示眾曰：今之參禪不靈驗者，第一無古人真實志氣，第二不把生死無常當做一件大事，第三拌捨積劫以來所習所重，不下又不具，久遠不退轉身心，畢竟病在于何？其實不識生死根本故也。凡見學者輒問曰：汝喚甚麼作生死？或者茫然無對，或者謂生不知來處、死不知去處是生死。師

曰：直饒知得亦生死，所知亦生死。又或指一念忽起是生，一念忽滅是死。師曰：離一念起滅亦生死也。是說皆枝葉耳，非根本也。夫根本者，性真圓明，本無生滅去來之相。良由不覺瞥起妄心，迷失本源，虛受輪轉。以故道：迷之則生死始，悟之則輪迴息。葢根乎迷而本乎妄也。當知山河大地、明暗色空、五陰四大，至於動不動法，皆是生死根本。若不曾向真實法中脫然超悟，更于悟外別立生涯、不存窠臼，豈堪向生死岸畔箚脚？或纖毫不盡，未免復為勝妙境緣，惑在那邊起諸異想。雖曰曉了，其實未然。惟有痛以生死大事為己重任者，死盡偷心方堪湊泊。直下儻存毫髮許善惡取捨、愛憎斷續之見，則枝葉生矣，可不慎乎？示眾：瞻在前，忽在後。竹鷄晝啼，華鯨夜吼。未了聽一言，如今誰動口？嗟夫，學人將此一等言句作箇相似底道理商量，把自家一片潔白田地添者般野狐涎沫點污了也。却不思古人開口處，如大火聚、如大風輪，無你湊泊處；又如吹毛利劍，等閒拈出，直要斷人命根。此豈可以心意識卜度而為得哉？若然，則阿難不假再修，二祖不勞斷臂。何則？彼阿難、二祖聰慧過人，意識明了，如汝所解者，彼豈未聞耶？葢是心不妙悟，則見地不脫；若見地不脫，則動是情意識輥作一團，在處依艸附木、承虛接響，致使上味醍醐滋在伊不淨器中變成毒藥，一切時中如箇不解脫鬼相似。見人說心說性，便乃扶籬摸壁湊泊將去；纔見人舉起沒巴鼻、捩轉面皮、突出牙爪處，未免意識不行，便乃渾侖吞棗。如此等輩，日用一心中常有二主互相起滅，有時緣般若則忘世諦、或緣世諦則忘般若，自不知是脚跟下蹉過，却謂我工夫未熟、履踐未純而然，便乃精修白業、作有漏因以為資助。又有一等顢頇佛性、儱侗真如者，日用遇一切境界，只作一箇道理硬自排遣，乃至破律儀、犯禁戒皆無忌憚，及乎弄到差別境中排遣不行處，自不知是當面著謾，却謂我力量未充、聞見不廣而然，便乃參求古教、該博見聞，又或忘形死心、停機息念以資狂慧。如上二種學者，葢為自無正念，況是打頭，不曾遇著箇齩豬狗手脚底宗師與之滌蕩，坐在病中不自覺知，終日肆口而談，縱舌而辯，總是隔[革*(華-(十*丨*十)+(人*丨*人))]抓癢。如此參學，要於生死岸頭一念相應，如吹網欲滿，非愚即狂也。近世為人師者，往往不能窮其源底，只欲學人速得知解，暖熱門庭，多將箇瑞巖主人公、臨濟無位真人，即心是佛，他是阿誰等語與人打交輥，亦不顧他立脚未穩，恐他不能領解，又向他道：參底是誰？學底是誰？要見本性底是誰？只欲他便向者裏認箇光影，使其擎拳豎指，進前退後，不離當處，便是西來本意。矧乎學人不識好惡，墮他窠臼，如油入麪，不得出頭，誠可哀憫。良由不知眾生心中圓淨湛然，元無汙染，只為情生智隔，想變體殊，一妄瞥興，萬緣各立，外則妄見山

河大地、明暗色空，內則妄見四大五蘊、見聞知覺，乃至八萬四千塵勞，及與菩提真如、涅槃佛性等相，皆不出此一妄而有。然此妄念若欲去除，直須是工夫純熟，脫落根蒂，坐斷聖凡，劃然開悟。不然，直饒你見超二祖，慧過阿難，正坐在第八識中，以識去識，以妄遣妄，如避身影於日中，滅眼華於空裏，徒自勞神，轉成差別。所以從上諸老宿不柰伊何，拈出一把折柄刀子，刺在伊命根上，待伊捱到轉身不得處，奮命一挨，卒地斷、爆地折，妄消想滅、見謝執忘，便見森羅萬象廓爾平沉，聞見覺知當處解脫，併百千世界融歸一心，自然法法全真、頭頭顯露。然雖如是，若要向衲僧面前開口吐氣，更須朝打三千、暮打八百，待伊死髑髏上活眼重開，方有語話分，大都是無量劫中生死根本。今日要與一期和盤翻轉，豈易事哉？如其不爾，你但以妄想心生妄想見，忽忽艸艸認箇目前鑑覺，昭昭靈靈喫飯著衣、開口動舌底喚作自己，又妄認山河大地鵲噪鴉鳴、風動塵起處喚作法身，却不思命根未斷、見地不脫，坐在六塵緣影裏不肯知非，有時被人說箇不是，便乃牽引古人譚玄說理處從頭印過，只與麼麻纏紙裹，依稀彷彿輥過一生，逗到臘月三十日，四山交逼、真境現前，換却眼睛，從前認底總皆不是了也。到者裏，甘聽處分，噬臍何及？然後招妄譚般若、欺罔聖賢之報，百劫千生受諸苦楚。如此等事，從古至今賺人多矣。豈不見古人有偈曰：學道之人不識真，只為從前認識神，無量劫來生死本，癡人喚作本來人。本上座到者裏，事不獲已，更為伊與古人翻款去也。學道之人不識真，用識作麼？只為從前認識神也不較多，生死本即不問，如何是本來人？喝一喝，切忌錯下註脚。與大覺長老書曰：初六日分袂，不及拜送，懸情依依，未能暫忘。昨者坐語未及他論，而首以住院承嗣叩之者，惟恐足下苟徇世諦故也。某與足下納交一十六年，彼此心懷洞然明白，豈意足下不諒愚情，反欲相及，何臨事翻覆若此耶？古人於法嗣嫡傳所以深明宗系者，大法源委不可誣也。世漓俗薄，奉金請拂，以院易嗣者有之，某嘗痛心於此。夫大覺雖先師開山，然十方叢林儘有尊宿，捨彼不取而必欲某尸之，何識量之不廣也？某非畏住持，實畏嗣法於開山也，故退避力辭，而舉足下為之主政。以足下自師一山禪師，豈可苟徇世俗而易其所師哉？由此言之，某猶不欲以先師座下人迭尸大覺，而況牽枝引蔓，欲為某之嗣乎？聞命駭然，專浼逆流塔主預此拜聞，望以玉峽之音直與拈出。或欲徇俗易嗣，則某斷然不敢與足下一日相聚也。至扣！至扣！至治癸亥八月十五，說偈辭眾曰：我有一句，分付大眾。更問如何？無本可據。置筆安坐而逝。世壽六十一，僧臘三十七。奉全身塔于本山之西岡。天曆二年，敕謚智覺，塔曰法雲。復命虞文靖公集為之銘。元統二年，賜廣錄三十卷入藏，號普

應國師。(大覺，泰定叟也。皇慶間，瞿運使霆發屢請師住大覺，師力辭，舉定叟應命。叟嘗歷職於開先一山萬和尚會中，後復參師。及出世，欲改嗣師，師以是書却之，令嗣一山。)

杭州天目斷崖了義禪師

湖之德清湯氏子。年十七，聞禪者誦高峯上堂語曰：欲窮千里目，更上一層樓。師曰：有大善知識，必能為人拔釘去楔。遂往參謁，侍峯于死關。峯令看萬法歸一，一歸何處話，因名從一。他日，峯為眾舉牛過窻櫺話，師聞而有疑，日夕體究。偶過盆盂塘，見松枝雪墜，有省。詣峯呈頌曰：不問南北與東西，大地山河一片雪。聲未絕，峯痛棒打出，不覺隕身崖下。崖懸壁立，人意其必死，同學捫蘿接磴以救之。師無所苦，乃自誓七日取證。未至期，豁然大悟。復馳至死關，大呼曰：老和尚今日謾我不得也。復說偈曰：大地山河一片雪，太陽一照便無蹤。自此不疑諸佛祖，更無南北與西東。峯迺上堂曰：山僧二十餘季布縵天網子，打鳳羅龍，不曾遇得一蝦一蟹。今日有箇蟭螟蟲撞入網中，固是不堪上眼。三十季後，向孤峯絕頂揚聲大叫，且道叫箇甚麼？舉拂子曰：大地山河一片雪。師謂同學曰：盡大地有一人發真歸元，從一皆知之。峯歎其俊快。尋回省親，乃奉母入武康，上柏結茅以居。人見其混俗，罔測其意。後還山見峯，峯曰：大有人見你拕泥帶水。師曰：兩眼對兩眼。遂為薙落，改名了義。峯既示寂，師益韜晦，頹然居下版。四眾累請，勉住師子正宗禪寺一載。示眾：若要超凡入聖，永脫塵勞，直須去皮換骨，絕後再甦，如寒灰發焰，枯木重榮，豈可作容易想？我在老和尚處多季，每被大棒打徹骨髓，不曾有一念遠離心，直至如今纔觸著痛處，不覺淚流。豈似你等歡喜踴躍，齩著些子苦味，便乃掉頭不顧？殊不知苦味能除百病。大凡工夫若到省力時，如順水流舟，只要梢公牢牢把舵，纔有絲毫異念生，管取喪身失命。若到純一處，不可起一念精進心，不可起一念懈怠心，不可起一念求悟心，不可起一念得失心。纔有念生，即有一切邪魔入你心腑，使你顛狂胡說亂道，永作魔家眷屬，佛也難救你。戒之！戒之！元統元年歲除日，謂侍者曰：有一件事天來大，你還委悉麼？良久，曰：明日是季朝。正月六日，詣法雲塔西，指空地曰：更好立箇無縫塔。其晚與禪者譚笑如平時。至夜分，乃曰：老僧明日天台去也。者曰：某甲隨師去。師曰：你走馬也趁我不及。翌旦，跏趺而化。世壽七十二，僧臘四十九。藏全身于雲深菴。化之日，雷砰雨射，白晝晦暝。及葬，雪華繽紛，林木縞素。送葬者數千人，悲慟哀戀，聲憾山谷。初，中峯示寂，會葬齋次，師謂眾曰：後十

二季更為老僧一會。眾未深信，至是始驗。至順二季七月，朝廷欽師道行，敕謚佛慧圓明正覺普度大師。

大覺布衲祖雍禪師

明州寧海人。侍高峯最久，躬事舂爨，貌甚黑瘠，戇而少文。初為院主，後首眾提唱超卓。高峯遷化，眾請中峯居大覺，中峯力辭，推師主之。惜乎住世不久，嘗見其山居偈曰：就樹縛茅成屋住，拾荊編戶傍溪開。是他嬾瓚無靈驗，惹得天書三度來。高風遠韻，槩可想見云。後於中竺桂子堂書偈坐逝。(中峯和尚題師像贊曰：浙東山，浙西水，面目儼存，真機不倚。蓮華峯突兀半天，桂子堂腥臊萬里。玻瓈誰道匪家珍，沉沉法海深無底。)

按禪燈世譜，高峯嗣下列有空中假。五燈續略集有處州白雲空中假禪師，得法高峯，棲白雲山，四方禪衲聞風來赴，屨滿戶外。至元丙子夏，一日援筆書偈曰：地水火風先佛記，掘地深埋第一義。一免檀那幾片柴，二免人言無舍利。書畢，趺坐而化。愚謂高峯老祖生平踞斷死關，且罕接見，何況許可。當時如布衲雍公，從初至終，傳銘中班班可攷，尚未聞其紹祖嗣法。其餘或參叩開悟，未必絕無其人，而一知半見，但存以志不泯，未敢擅列法嗣下也。今濟宗僅老祖一脈，雖於後學無關，亦足為今時影響附會者作鍼砭。

靈雲定禪師法嗣

般若絕學世誠禪師

示眾。有志之士，趁眾中柴乾水便，僧堂溫暖，發願三季不出門，決定有大受用。有等纔作工夫，覺得胷次輕安，目前清淨，便一時放下，作偈作頌，口快舌便，將謂是大了當，悞了一生。可惜前來許多心機，中途而廢，三寸氣斷，將何保任？眾兄弟若欲出離生死，參須實參，悟須實悟始得。

徑山陵禪師法嗣

杭州徑山竺遠正源禪師

歐陽文忠公之裔，世居南康。季二十七棄家薙染，受具參方。首謁虛谷，谷舉龍潭吹滅紙燭話，師曰：焦石可破層冰。谷曰：破後如

何？師曰：探索乃知。谷曰：所知者何事？師擬對，谷劈脊便棒，師悚然喻旨。後出世觀音興聖，次補道場靈隱，後遷徑山，賜號佛慧慈照普應禪師。後示寂，全身塔于徑山，弟子分爪髮舍利藏于道場。世壽七十二，僧臘四十五。

婺州寶林桐江紹大禪師

嚴州吳氏子。世居桐江，因以為號。幼入里之鳳山寺出家，剃染受具戒。參虛谷于徑山，佩服心印，徧遊江湖。凡名匠所在，咸往跡歷。一日慨然嘆曰：吾今而後，乃知法之無異味也。遂罷參。手翻大藏，凡三過內外學，咸通其旨。東嶼居淨慈，請典藏鑰。至順壬申，出世郡之烏龍，後遷雲黃寶林。一時法會，號稱極盛。一日示微疾，鳴鼓集眾敘謝。眾請偈，師接筆擲地曰：縱書到彌勒下生，寧復離此？翛然而化。世壽七十四，僧臘五十八。闍維舍利如紺珠，齒牙不壞。所著有三會語錄。

銕山瓊禪師法嗣

汝州香嚴無聞思聰禪師

香山人。初參獨峯，令看不是心、不是佛、不是物話，同雲峯、月山等六人立盟，互相究竟。次見淮西無能，教示無字話。一日，晤同參敬上座，敬問：你六七年來有甚見處？師曰：每日只是目前無一物。敬曰：你者一絡索從甚處來？師罔然，問曰：畢竟明此大事應作麼生？敬曰：不見道：要知端的意，北斗面南看。說了便去。師被一拶，直得行不知行、坐不知坐，五七日間不提無字，倒只看：要知端的意，北斗面南看。偶到淨頭寮，與眾同坐，疑情不解。有飯食頃，頓覺胷次輕清，情想破裂，目前人物一切不見，省來通身汗流。遂見敬，敬舉扇曰：速道！速道！師遽曰：舉起分明也玅哉，清風匝匝透人懷，箇中消息無多子，直得通身歡喜來。自此下語作頌，都無滯礙。及至向上，一路又不得灑落，乃入香嚴山過夏，單提無字。一日，不覺身心如一座屋倒却四壁一般，無一法可當情。復謁無方普，普問：萬法歸一，一歸何處？師曰：鼻豎眼橫。普曰：者是學得底。師曰：鷄寒上樹，鴨寒下水。普曰：不問者箇，如何是你父母未生前面目？師豎起拳，曰：看。普曰：好與三十拄杖。師拂袖便出。適值銕山和尚從高麗回至石霜，師往見，山問：仙府何處？師曰：汝州。山曰：風穴祖師面目如何？師將二十年工夫通說一遍，山把定咽喉，問：如何是無字？師曰：近從潭

州來，不得湖北信。山曰：未在，更道。師曰：和尚幾時離高麗？山曰：未在，更道。師喝一喝，拂袖便出。山曰：者兄弟都好，只一件大病道我發明了。師聞而感激，因求決擇，復入光州山中，前後十七季方得穎脫。嘗示眾曰：法無定相，遇緣即宗，秉金剛劍，吞栗棘蓬，截斷衲僧舌頭，坐却毗盧頂[寧*頁]，豎一莖艸作丈六金身，將丈六金身作一莖艸，直教寸絲不挂，月冷秋空，寒灰發焰。到者裏喚作佛法，入地獄如箭射；不喚作佛法，亦入地獄如箭射。諸仁者畢竟作麼生會？不見船子和尚道：藏身處沒蹤跡，沒蹤跡處莫藏身。雖然恁麼，正眼觀來盡是閒家具，衲僧分上料掉沒交涉。

道塲信禪師法嗣

湖州福源石屋清珙禪師

蘇之常熟人，俗姓溫。生于宋咸淳初。幼依興教崇福寺薙染，受具戒。首參高峯，示萬法歸一，一歸何處話。服勤三年，無所發明。辭峯，峯曰：溫有瞎驢，淮有及菴，宜往見之。因至建陽，參及菴。菴問：何來？師曰：天目。菴曰：有何指示？師曰：萬法歸一，一歸何處？菴曰：汝作麼生會？師無語。菴曰：此是死句，什麼害熱病底教汝與麼？師拜求指的。菴曰：有佛處不得住，無佛處急走過。意旨如何？師不契。菴曰：者也是死句。師不覺悚栗汗下。一日入室，菴再理前話。師曰：上馬見路。菴呵曰：汝在此幾多時，猶作者箇見解？師發憤而去。中途忽舉首見風亭，豁然有省。遂返語菴曰：某甲今日會得活句也。菴曰：汝作麼生會？師曰：清明時節雨初晴，黃鶯枝上分明語。菴頷之。因復親炙數載，辭去。菴門送之，曰：他日與汝同龕。未幾，菴遷道場，師復依之典藏鑰。悅堂闇主靈隱，請師居第二座。罷參後，卓菴湖之霞霧山。凡樵蔬之役，皆躬為之。喜吟味，有山居諸偈流播叢林。廣教府馳檄請住當湖福源，師堅臥不起。往返至再，師勉就入院。上堂：把住也，鋒鋩不露；放行也，十字縱橫。水雲深處相逢，却在千峯頂上；千峯頂上相逢，却在水雲深處。今朝福源寺裏開堂演法，昨日天湖菴畔墾土耕烟。所以道，法無定相，遇緣即宗。可傳真寂之風，仰助無為之化。正與麼時如何？拈拄杖卓一下，九萬里鵬纔展翼，十千季鶴便翱翔。謝專使并三塔和尚、首座、都寺，上堂：睦州唆臨濟喫棒，不是好心。楊岐逼慈明晚參，不是好心。趙州訪道吾，不是好心。福源專使逼人住院，且道是好心不是好心？珊瑚枕上兩行淚，半是思君半恨君。謝殿主淨頭，上堂：一身清淨

則多身清淨，一世界清淨則多世界清淨。東司頭臭氣，佛殿裏蓬塵。且道從什麼處得來？以手掩鼻曰：又是一點也。中秋謝藏主，上堂：天上月正圓，人間月方半。諸人恐未知，打鼓普請看。道是如來藏裏摩尼珠，又似賓頭盧尊者手中瑠璃盌。比也不可比，辯也不可辯。天風吹露溼桂華，香浸雲邊廣寒殿。上堂：我有一句子，欲與諸人說破，又恐諸人罵我。不與諸人說破，又恐諸人疑我。且道如今說即是不說即是？撫膝曰：知我罪我，吾無辭焉。上堂：黃梅俾老盧踏碓，石頭譏藥山不為。有一丈篷可以使八面風，無三尺鞭難以控千里馬。伊蘭園裏不生旃檀，黃檗樹頭討甚蜜果？上堂：動若行雲，止猶谷神。水中酸味，色裏膠青。細雨溼衣看不見，閒華落地聽無聲。上堂：所聞不可聞，所見不可見。昨夜五更風，吹落桃華片。蒼苔面上生紅霞，百鳥不來春爛熳。上堂：喫飯要止饑，飲水要止渴。著衣要免寒，歸鄉要到家。學道要到三世諸佛開口不得處，參禪要到歷代祖師插脚不入處。若不如此，倚他門戶，傍他牆壁，聽人指揮，喫人洟唾，總不丈夫。福源與麼說話，良藥苦口，忠言逆耳。上堂：是聖是凡，入門便見波斯鼻孔，開眼便見蚌蛤心肝，開口便見諸人兩莖眉毛橫在眼上。因甚看他不見？明眼人前三尺暗。上堂：臘月一水生骨，虛明自照，不勞心力。白鷗寒鴈蘆華，無處尋他蹤蹟。待得日暖冰融水面寬，依舊飛來照破湖光碧。平山和尚至，上堂：即心即佛也不是，非心非佛也不是。不是心，不是佛，不是物，也不是。恁麼也不是，不恁麼也不是，恁麼不恁麼總不是。子細看來，直教你無用心處，正好用心。卓拄杖：藕穿平地為荷葉，笋過東家作竹林。一住七季，後以老引退，復歸天湖。至正間，朝廷降香幣，皇后賜金襴法衣。聞天湖之風者，莫不心爽神慕，以為真得古先德遺型。一日，示微疾，遂集眾訣。眾請後事，師索筆書偈曰：青山不著臭屍骸，死了何須掘土埋？顧我也無三昧火，光前絕後一堆柴。書畢，擲筆而逝。闍維，舍利五色，塔于天湖之原，以及菴之塔配之，示不忘同龕意也。壽八十一，臘五十四。高麗國師太古愚公嘗侍師得旨，王聞欽渴，表達朝廷，敕謚佛慈慧照禪師，仍乞移文江浙，請師舍利歸國供養。師山居語頗多，其略曰：有人問我何季住？坐久纔方省得來。門外碧桃親手種，春光二十度華開。厭煩勞役愛安閒，箇樣如何住得山？百丈已前巖穴士，生涯全在钁頭邊。種了冬瓜便種茄，勞形苦骨作生涯。眾人若要廚堂好，須是園頭常在家。茅屋低低三兩間，團團環繞盡青山。竹牀不許閒雲宿，日未斜時便掩關。明明見了非他見，了了常知無別知。記得去年烟雨裏，猿來偷去一雙梨。移家深入亂峯西，烟樹重重隔遠溪。季老心閒貪睡穩，厭聞鐘響與鷄啼。钁頭添銕屋頭懸，健即鋤雲倦即眠。紅日正中黃獨熟，甘香不在火爐

邊。又示眾曰：念未生時猶妄覺，瞥興一念便傷他。工夫到此切須記，枯木巖前蹉路多。深言密語，真得自在三昧云。

杭州淨慈平山處林禪師

本郡仁和王氏子。生時有異徵。季十二，父母命投邑之廣嚴寺出家。十七受具戒，即告其母參方，母為治裝使行。越數日，復還母壁，語曰：大凡學道，當持不退轉心，何趦趄乃爾耶？師遂痛自警策，遡濤江，謁及菴於金華。菴一見器之，留居侍司。一夕，菴撚紙沁膏以代燭，舉示師曰：龍潭吹滅，汝作麼生？師方擬答，菴遽以手掩其口，從此悟入。菴遷道場，命典藏鑰。未幾，秉拂陞座，機如鉼瀉，眾咸慴伏。洎菴示寂，往依虔谷陵于仰山。一日，僧持茶瓢請頌，谷見之，驚嘆宗門有人，以第二座處之。後出世大慈定慧，瓣香所歸，為及菴嗣。復開山當湖福源，再遷中竺，行宣政院使，請主淨慈。一住十有八季，殿堂鐘鼓為之一新。丞相達識銕睦爾請移靈隱，正謀起廢，值張、吳自蘇入杭，兵燹迭至，殿材悉燬。師謂眾曰：吾緣盡矣。乃還淨慈，更衣沐浴，集眾說偈而化。世壽八十三，僧臘六十六。敕謚普慧性悟禪師。

婺州羅山正覺石門至剛禪師

世居山麓，得法於及菴。遊歷罷，歸里。里中善信即其地營建寶坊，文其楣曰正覺。歲除日，謝道德首座順侍者看病。上堂：歲事除，季華畢。尊莫尊乎道，貴莫貴乎德。覺即般若因，順即菩提佛。當知種豆不生麻，因果自然明歷歷。然雖如是，且道如何見得八福田中看病第一？小參：踏翻生死海，涓滴不留；推倒涅槃城，纖塵不立。且是不勞餘力，如壯士揮戈，鋒鋩不犯；如人善射，毫髮無差。自然處處逢源，頭頭合轍。不假修證，本自圓成。盡大地是勝玅覺場，徧法界是真如實地。悟取人人有分，了知箇箇無虧。一念不生，入三摩地；一塵不動，轉大法輪。自利利他，俱登彼岸；全身放下，總得自繇。到者裏，說甚涅槃生死、真如佛性？了無一法當情，直得十方坐斷。今日舉揚般若，端為追薦上峯最菴主。不動脚跟，高超樂土；不勞舉念，即識無生。擊拂子：見徹本來無隱蔽，紛紛桂子散天香。臨終，訣眾偈曰：七十六年，了然寬廓。拶破虛空，須彌倒卓。

匡廬源禪師法嗣

杭州海門天真惟則禪師

別號冰檗老人，吳興費氏子。母夢異僧分衛到門，覺而有娠。及誕，異香襲人。髫年禮杭之祐福高林壽公為師。季十六受具戒，二十三遊方，謁楚石千巖、無見無聞等一十八員尊宿，因緣不契。後之匡廬，遇無極禪師，親炙之。極終日不語，無所啟發。一日，值極如廁，師急趨前問曰：如何是祖師西來意？極擒住曰：道！道！師豁然頓悟。于是遨遊江湖平山，居靈隱，招致典藏。後因受業老病，遂歸省侍。四方學者麕至，固請開法。開堂日，僧問：作麼生是佛祖為人處？師曰：狗舐熱油鐺。曰：和尚今日開堂，還有為人處麼？師曰：猛虎當途坐。曰：豈無方便？師震威一喝。問：如何是日面佛？師曰：今日雲生。曰：如何是月面佛？師曰：夜來再看。上堂：十五日已前，提水放火。十五日已後，鵲噪鴉鳴。正當十五日，風恬浪靜，國泰民安。有一句到你，啞却我口。無一句到你，瞎却你眼。三文錢娶箇黑老婆，頭不梳，面不洗，知他是凡是聖？師曰：應菴老漢大似倚富欺貧，賣弄不少。海門即不然，十五日已前，明不離暗。十五日已後，暗不離明。正當十五日，明暗頓忘，古今絕待。你諸人向甚麼處體究？擊拂子：閒中不契林泉樂，坐久但聞風雨聲。臘八，上堂：威音王以前，未曉一法一字時，早是超佛越祖了也。黃面老子因甚臘月八夜方始成道？者噇酒糟漢惑亂世間，何有了期？海門今日點破了也。汝諸人即今成道也未？卓拄杖：將謂胡鬚赤，更有赤鬚胡。上堂，顧視左右曰：看來也著甚死急。然雖如是，到者裏也不得放過。喝一喝，下座。上堂：道火被火燒，說水被水溺，會禪被禪縛。以手指左邊曰：却被者僧勘破。臘八，上堂：晝見日，夜見星。登舟疑岸動，捏目便華生。老瞿曇昔季到而不點，則上座今日點而不到。諸人要見明星麼？以拂子打圓相，喝一喝。上堂：我若向上舉揚，如下弋箭相似。佛來祖來俱中，汝等向何處逃避？若能具此眼目，堪為人天之師。若或不然，自救不了。倘有人問我西來祖意，只向他道：今日輸了一轉語也。還有人免得此箭麼？卓拄杖。上堂：我坐汝立，誰得誰失？總然佛祖到來，亦難辨的。以拂子打圓相：咄！天下衲僧跳不出。上堂：蟋蟀鳴曉庭，芙蓉照秋水。遙望海天晴，鷗鷺多如雨。若也別解參，隔越三千里。往往事從叮囑起。洪武初，詔徵天下高僧赴京，天界住持西白金公首以師名薦。俄以足疾請歸。癸酉仲春，示微疾。一日侵晨告眾，遂瞑目而逝。荼毗獲舍利無數，頂骨牙齒舌根不壞。閱世七十有一，坐夏五十有八。弟子智旻等建塔于本山。永樂甲午，更名天真。宣德乙卯，敕賜海門禪寺。

瑞巖寶禪師法嗣

台州華頂無見先覩禪師

本郡仙居葉氏子，從古田垕禪師薙染。初參藏室珍于天封，次謁方山寶于瑞巖，築室華頂，乾乾朝夕。一日，作務次，渙然冰釋，趨白方山，山說偈印之。復歸華頂，一坐四十夏。華頂高寒，莫能久處，師足不越戶限，闢娑羅軒以導來學。示眾：風泠泠，日杲杲，薝蔔華開滿路香，池塘一夜生春艸。堪悲堪笑老瞿曇，四十九季說不到。阿呵呵！拍禪牀，下座。示眾：若論此事，一大藏教詮註不及，天下老和尚拈提不起，直饒有傾湫之辯、倒嶽之機，到者裏一點也用不著。諸仁者！饑則喫飯，困則打眠，熱則乘凉，寒則向火，一一天真，一一明玅，何得踏步向前，論禪論道，將魚目為珠，認橘皮作火？不見道：大機須透徹，大用須直截，不識東家孔丘翁，却向他邦尋禮樂。卓拄杖。元統甲戌五月望日，遺書謝道侶，說偈跏趺而逝。闍維，白乳如注，舍利凝結成五色彩，瘞于所居之西，錫號真覺，塔曰寂光。

明州松巖秋江元湛禪師

久從龍象遊，後參方山得旨。偶遊明之松巖，愛其清勝，不忍去，遂趺坐石上。俄有二虎踞坐其側，若護衛狀，師命之伏枕其背熟睡。山民異之，即其處刱精藍以居之。師不涉世事，法施之外澹如也。將化，別眾就龕，說偈曰：洗浴著衣生祭了，跏趺晏坐入龕藏。華開銕樹泥牛吼，一月長輝天地光。復謂眾曰：十五年後寺當火，啟龕則火可止。至期果然。眾亟開龕，師神色如生，爪髮俱長。(恕中和尚禮塔偈曰：活葬松巖二十季，眼睛鼻孔尚依然。我來欲起那伽定，石火光中話別傳。)

杭州鳳山一源靈禪師

寧海人。從徑山雲峯芟染，參方山於瑞巖，充堂司。一日入室，請益趙州勘婆話。山曰：維那，你試下一語看。師曰：盡大地人無柰者婆子何。山曰：山僧則不然，盡大地人無柰趙州何。師當下如病得汗。後住鳳山，上堂，舉世尊陞座，文殊白椎公案。師曰：世尊已是錯說，文殊已是錯傳，新鳳山今日已是錯舉。會麼？字經三寫，烏焉成馬。一日見僧擲選佛圖，師示偈曰：百千諸佛及眾生，休向圖中強較量。心印當陽輕擲出，堂堂安坐寂光場。復曰：古人

無剪爪之工，汝輩後生忍唐喪光陰。且擲圖選佛，到極合煞時，擲得一箇印出，便懽喜道：我成佛了。殊不知一切時，一切處，皆是汝成佛處，汝却不知。

東巖日禪師法嗣

明州天童平石砥禪師

送慍藏主省徑山元叟和尚偈曰：山頭老漢八十一，如此東南大法城。雙鬢又添新歲白，片言能使古風清。為人不用擊虎術，養子寧忘舐犢情？明月堂前坐深夜，餘光分得到長庚。

高峯日禪師法嗣

日本國夢窻智曜國師

姓源氏，本國勢州人，宇多天王九世孫也。九歲出家，十八為大僧。每夢遊中國，乃決志參方。初見一山寧，備陳求法之誠。山曰：我宗無語句，亦無一法與人。師曰：豈無方便乎？山曰：本來廓然，是大方便。師疑悶不輟。復謁高峯，峯曰：一山有何指示？師述前語。峯厲聲喝曰：何不道和尚漏逗不少？師於言下有省，益自奮勵。一夕坐久，忽倚壁身踣，豁然大悟。作偈有等閒擊破虛空骨之句，呈似峯。峯為印可，乃出無學元公淵源以界之。後於本國大弘宗教，賜號普濟國師。

薦嚴道禪師法嗣

台州瑞巖空室恕中無慍禪師

本郡臨海陳氏子。從徑山寂照薙落參方。首謁靈石于淨慈，後參一元靈。逾年歸覲，照命居擇木寮。復遊四明，見太白砥典藏。一日，偕木菴聰、大宗興往台州紫籜山謁竺元道。纔擬開口問無字話，被元一喝。師豁然大悟，直得通身汗下。遂呈頌曰：狗子佛性無，春色滿皇都。趙州東院裏，壁上挂葫蘆。元笑曰：恁麼會又爭得？師拂袖便出。繇茲感激，間語同參曰：此事如人飲水，冷煖自知，決不在言語文字上。我輩若不遇者老和尚，幾被知解埋沒一生。他日設有把茅葢頭，當不忘所自。後古鼎銘主徑山，招師歸蒙堂。日涉玄奧，且為學者矜式。無何，以避兵還四明，不喜出。僅

兩住山，皆甫及三載而退。初主象山之靈巖，復主黃岩之瑞巖。時夢堂噩居瑞龍，覬師為寂照嗣。師曰：素志有在，不可奪也。開堂日，拈香曰：古人出世拈香，酬法乳也。今人出世拈香，酬世恩也。慍上座總不然。昔年行脚到紫籜山中，參箇老布衲。彼亦無法可授，我亦無法可受。只向無授受中拈出，供養前住崑山薦嚴禪寺竺元道和尚。不圖報德酬恩，只要大家知委。僧問：用則波騰海沸，全真體以運行。體則鏡淨水沉，舉隨緣而會寂。者箇是用不離體，體不離用。作麼生是體用雙忘一句？師曰：胡猻喫毛蟲。曰：窮諸玄辯，若一毫置於太虛。竭世樞機，似一滴投於巨壑。者是久客還家，暫忘岐路。作麼生是天然受用一句？師曰，騎馬踏凳，不如步行。曰，豁開戶牖，無邊剎境，自他不隔於毫端。瞥轉一機，十世古今，始終不離於當念。者箇是揑定死蛇頭，徹底無轉智。作麼生是葢天葢地一句？師曰，虛空無向背，日月自循環。僧曰，莫言少室兒孫少，自有甘心斷臂人。師曰，家無白[狂-王+睪]之圖，亦無如是妖怪。僧曰，畢竟水須朝海去，到頭雲定覓山歸。師曰，七棒對十三。僧禮拜。問，如何是瑞巖境？師曰，風吹不入。曰，如何是境中人？師曰，水灑不著。曰，人境已蒙師指示，向上宗乘事若何？師曰，真不掩偽。曰，諸法寂滅相，因甚舟行岸移，雲駛月運？師曰，好箇消息，只恐錯會。曰，兩重公案。師曰，海水不生冰。問，如何是函葢乾坤句？師曰，猛虎口裏活雀兒。曰，如何是截斷眾流句？師曰，金剛手中八楞棒。曰，如何是隨波逐浪句？師曰，李白捉月，張騫乘槎。問，維摩丈室不以日月為明，和尚丈室以何為明？師曰，物見主，眼卓豎。曰，摩竭掩室，毗耶杜詞，相去多少？師曰，一坑埋却。曰，德山入門便棒，臨濟入門便喝，畢竟明什麼邊事？師曰，塞北千人帳，江南萬斛船。小參。靈巖峭絕，到者應難。已到者享用安然，未到者玲瓏孤露。孤露底正好踏步向前，享用底直須退步就己。所以道，事無一向。有時拈頭作尾，有時拈尾作頭。收放縱橫，寧存軌轍？摩竭掩室，毗耶杜詞，雖曰正令全提，要且未臻其極。山僧今夜入門之始、聚首之初，與汝諸人約法三章：第一、不得起佛見；第二、不得起法見；第三、不得道不起佛見、法見。若也依而行之，管取眉毛厮結。驀拈拄杖：明眼漢，沒窠臼，高高處觀之不足，低低處平之有餘。卓拄杖：銕牛不喫欄邊艸，直向須彌頂上眠。謝專使上堂：達磨大師十萬里西來，要作箇馳書達信漢，及乎面對梁王，盡力只道得箇不識。拈拄杖：有賓有主，有禮有樂，手面分開白月團，頂門撼動黃金鐸。上堂：明月照高巖，懸水響前嶺，耳目一何清，冥然了心境。咄哉觀世音，擔雪來填井。下座。上堂：祖師意，無別法，下地走，穿却鞋，上牀眠，脫却襪。只恁麼，太諵譀；不恁麼，無合

煞。溈山水牛，百丈野鴨，帶水拕泥不足觀，腦後圓光最輝赫。喝一喝。上堂：風不來，樹不動，心不生，境不到。僧問雲門：如何是佛？門曰：乾屎橛。僧問楊岐：如何是佛？岐曰：三脚驢子弄蹄行。好大眾！向道是龍剛不信，果然奪得錦標回。上堂：禪和家道：我無有不知，無有不會。忽有人問：如何是行脚事？便口如匾擔。病在於何？病在多知多解。恁麼參學，不如三家村裏種田漢。忽有人問：今歲稼穡如何？一一道出，如瓶瀉水。葢其無知解故，無揀擇故，秋氣向寒，各自歸堂。珍重！上堂：辭親割愛，剃髮染衣，入此門來，合為何事？若也知漸識傀，是真出家：一、出塵俗恩愛家；二、出三界火宅家；三、出麤惑煩惱家；四、出細惑無明家。出得四家，始稱衲僧家。且道如何是衲僧家？撞著冤家、惡口小家。上堂：心如工伎兒，意如和伎者，五識為伴侶，妄想觀眾伎。大眾！還識得心也未？若識得心便識得意，識得意便識得諸識，識得諸識便識得妄想，妄想滅則諸識滅，諸識滅則意滅，意滅則心滅，心滅則一切滅。所以道：心生種種法生，心滅種種法滅。喝一喝：山河大地、日月星辰有什麼過？下座。上堂：惟一堅密身，一切塵中現。拈拄杖：釋迦老子來也，三百六十骨節、八萬四千毫竅，一一放大光明，照徹恒沙國土，於其中間若聖若凡、有情無情被其光者，無不證大涅槃、獲大安樂、得大受用。靠拄杖：此時若不究根源，直待當來問彌勒。示眾：巖寺春深艸樹肥，幾回特地啟柴扉，行人只在青山外，杜宇聲聲喚不歸。上堂：赤肉團上有一物，昭昭靈靈、恍恍惚惚，隨事變通，了無拘束，要知來處分明，不離舉足下足。今時叢林中聞與麼道，便道說老婆禪，殊不知雲無心而出岫，水盈科而或流，遇高山而必止，至大海而方休。拍禪牀。瑞巖上堂：諸佛出世是第二頭，祖師西來是第三首，饒你向威音那畔別立生涯，百艸頭邊全明殺活，布袋裏老鴉未知有出身一路在。且道作麼生是出身一路？是日無人問話，師乃曰：今日無人問話，不是冷落門庭，正是光顯門庭。何也？若論此事，實不在語言上；若在語言上，釋迦老子四十九季說一大藏，之乎者也，豈是無言耶？因甚末後向靈山百萬眾前，單單拈起一枝華，惟迦葉一人點頭知尾，驀地破顏微笑？既是物值貨當，便道吾有正法眼藏，分付摩訶迦葉。由此遞代相傳，直至於今。當時豈有攢華簇錦，辯口利辭，問一句來，答一句去，湊得團圞，合得恰好，然後始相付囑乎？諸禪德，若要紹續此箇門風，不用廣求文義，不用息念歸空，但向世尊未拈華處、迦葉未微笑時，一領領取，如白衣拜相，如平地登仙，不涉階梯，掀翻途轍，巍巍自在，穩坐家堂，五欲八風窺覷無門，四生九有籠罩不住，便見無恩不報，無德不酬。亦見山僧遠離四明，波波挈挈而至於此，踞曲彔牀，拋沙撒土，不為分外。

拈拄杖，祝融峯頂上，露滴萬年松。開山忌，拈香。未見巖頭，口似磉盤。既見巖頭，眼如木[木*突]。本然理，拄地撐天，何勞置問？主人翁，呼來喚去，猶欠惺惺。插香，相逢不下馬，各自奔前程。散忌，上堂。法不孤起，仗境方生。今日是開山空照祖師入般涅槃之晨，山僧將不可說不可說恒河沙世界作一筵席，百億須彌盧山作一盌飯，百億香水海作一盌羹，聊陳供養。正恁麼時，且道將此筵席向什麼處鋪設？若向世界上鋪設，世相已成筵席。若向虛空鋪設，虛空又如何鋪設？不得顢頇傴佝，只與麼休去。眾中莫有出手措置者麼？如無，山僧自出手去也。豎拂子，恒河沙世界，百億須彌山，百億香水海，華簇簇，錦簇簇，總在拂子頭上，不寬不隘，無欠無餘。大眾，且道空照祖師還來受此供養也無？受與不受且置，你道他即今在什麼處安身立命？擊拂子：家家門前赫日月，太平不用將軍威。結夏，小參：圓覺伽藍，人人具足。在天同天，在地同地。自是諸人探頭太過，不能搆得。故勞釋迦調御，曲開方便之門。立期立限，如逼生蛇化龍，要汝親證親悟。龐居士道：十方同聚會，箇箇學無為。此是選佛場，心空及第歸。好大眾，箭不虛發，發必中的；語不虛發，發必全真。鍼眼魚吞却嘉州大象即不問，且道可大師三拜得髓還端的也無？拍禪牀：一季春又過，臺榭綠陰多。上堂：相逢不拈出，舉意便知有。打失雙眼睛，留得一張口。孤峯頂上呵佛罵祖，竅鑿頂門；十字街頭掣風掣顛，符懸肘後。長沙虎，子湖狗，拈起麤辣藜，好與臂脊摟。請侍者，上堂：趙州與文遠，鬬劣不鬬勝。老大不識羞，相席還打令。致使明眼人，無由辯邪正。邪正既不辯，展轉成毛病。瑞巖百不能，愛用無星秤。稱起太虛空，錙銖無欠剩。以此為瑞為祥，以此為坑為穽。斷衲僧之咽喉，續佛祖之慧命。上堂：坐深井者，不知太虛之寬廣；忘偏見者，方明至理之圓融。與麼說話，譬如以大地作射垛挽弓，所向無不中的。眾中忽有人出來道：如斯舉唱，今古罕聞。山僧喚侍者點一盌茶供養他。更有出來道：如斯舉唱，未獲全提。亦喚侍者點一盌茶供養他。且道還有為人處也無？雪壓難摧澗底松，風吹不動天邊月。師嘗室中垂語曰：穩坐家堂，主人翁因甚不識？掀翻大海，摑碎須彌，平地上因甚擡脚不起？眼光爍破四天下，自家眉毛落盡，因甚不見？前後下語多不契。其機鋒峻拔，學者莫能擬議。一日，謝事入松巖。巖為秋江湛公隱處，萬山之巔，人跡罕至。師悉遣徒御，嶄然獨處。眾涕泣哀請，堅拒不出。洪武七年夏，日本國遣使入貢，嚮師道風，奏請師化其國，以水晶數珠、袈山石硯為贄。上召至闕，師以老病辭。上憫而不遣，留處天界全室。泐公延致丈室，時宋公景濂方在翰林，詣師劇談道玅，一時朝士靡不敬慕。是季冬，奉詔東還。十七季，弟子居頂住鄞之翠山，

迎師就養，四方叩謁者無虛日。金齒大理僧至京，特入翠山，五十餘人拜牀下，各求偈語而去。一日，示微疾，諄諄勉眾以祖道自重，索筆書偈曰：七十八季，無法可說。末後一句，露柱饒舌。咄！書畢，端坐而逝。時洪武十九季丙寅七月十日也。壽七十有八，臘五十有九。遺命闍維煅骨，散水竹間。居頂不敢遵，乃于唐罳之原奉骨瘞焉。師天性純粹，待衲子如慈母。遇法門有叛教背義者，必面折之不少貸。奉師惟謹，嘗侍寂照立至三鼓，不命不敢退。所著有二會語、重拈雪竇拈古一百則、續頌大慧竹菴頌古一百一十則、山菴雜錄、淨土詩、四明烏斯道撰、行業碑。

明州天童了堂一禪師

至正二季，住台之紫籜，次遷天寧天童。上堂，僧問：昔日保壽開堂，三聖橫身相為。臨濟住院，普化盡力扶持。畢竟明甚麼邊事？師曰：兩頭俱坐斷，一劍倚天寒。曰：與麼則五位君臣齊列下，三玄戈甲一時收。師曰：錯下名言。僧喝，師曰：亂統禪和，如麻似粟。乃曰：拈一莖艸作丈六金身，將丈六金身作一莖艸。好大眾，不是苦心人不知。便下座。上堂：最初一句，末後一機，直下構得燈籠露柱，動地放光。其或未然，竹山今日失利。示眾：樵歌來疊嶂，帆影落汀洲。胡猻戴席帽，直上樹梢頭。七星劍，五雲樓，毬打人兮人打毬。萬事難把玩，魚吞水面漚。上堂：長[此/束]鳥芳樹不棲，摩斯迦滄溟不入。龍泉與鈯斧同銕，利鈍懸殊。良驥與駑駘同途，遲速有異。以拂子畫一畫：華須連夜發，莫待曉風吹。小參：靈光不昧，萬古徽猷。智鑑洞明，十虛普應。時臨亞歲，節屆書雲。擊動法鼓，大眾雲集。一一天真，一一明玅。更說箇甚麼？若說有法，又被有礙。若說無法，又被無礙。若說不有不無法，又被不有不無礙。若說不不有不不無法，又被不不有不不無礙。雲從龍，風從虎，聖人作而萬物覩。日可冷，月可熱，眾魔不能壞真說。以拂子畫一畫：黃檗樹頭懸蜜果，無言童子唱巴歌。問：文殊與普賢，萬法悉同源。如何是同源底法？師曰：胡張三，黑李四。曰：一毛吞巨海，于中更何言？師曰：不勞懸古鏡，天曉自鷄鳴。曰：是非不到處，還有句也無？師曰：情知你亂會。問：名假法假，人空法空，請師直指。師曰：曾問幾人來？曰：無根樹子向甚麼處栽？師曰：更深猶自可，午後更愁人。曰：只在目前，為甚麼再三不覩？師曰：千季常住一朝僧。

徑山大宗興禪師

台州人。嘗與恕中、木菴三人結伴，參方罷，遊紫籜，累歷名剎。後遷徑山，臨終忽嘆曰：夫三十，婦六齡，畢竟偶不成。遂坐脫去。

保寧茂禪師法嗣

蘇州靈巖南堂了菴清欲禪師

族朱氏，台之臨海人。得法於古林。初出世中山之開福，繼遷本覺，三主靈巖。開堂日，僧問：丹山鸞鳳九苞文，地位清高隔五雲。四海具瞻時一見，願聞真唱答明君。師曰：千峯朝華嶽，萬派肅滄溟。曰：萬方有道歸明主，一句無私利有情。師曰：黃河九曲，水出崑崙。曰：祝贊已蒙師指示，向上宗乘事若何？師曰：眼不見鼻孔。問：曹溪流，非止水。一滴忽來，千波競起時如何？師曰：退後，退後。曰：平生不解藏人善，到處逢人說項斯。師曰：莫謗山僧好。問：天不言，四時行。地不言，萬物生。學人有疑，願聞開示。師曰：萬人遐仰處，紅日到天心。曰：野老不知堯舜力，鼕鼕打鼓祭江神。師曰：眼見如盲，口說如啞。曰：千古華山山脚下，又添潘閬倒騎驢。師便喝。問：仲冬嚴寒季季事，晷運推移事若何？師曰：昨夜日輪飄桂華，今朝月窟生芝艸。曰：仰山近前叉手，意旨如何？師曰：奴見婢殷勤。曰：香嚴叉手近前，又作麼生？師曰：大家廝浥[泳-永+盾]。曰：去此二途，請師別道。師曰：無人處斫額望汝。問：單傳直指，已涉離微。坐斷千差，請師答話。師曰：破鏡不重照，落華難上枝。曰：便恁麼去時如何？師曰：烏龜鑽敗壁。曰：即色明心，附物顯理時如何？師曰：癩馬繫枯樁。曰：三九二十七，牛頭南，馬頭北。如何是接手句？師曰，百華深處鷓鴣啼。問，一不做，二不休時如何？師曰，水底撈明月。曰，退一步又作麼生？師曰，相逢盡道休官去，林下何曾見一人。問，如何是佛？師曰，面前案山子。曰，法即不問，如何是僧？師曰，三頭兩面得人憎。僧禮拜，師却問曰，如何是法？僧曰，明季更有新條在，惱亂春風卒未休。師曰，洎不問過。問，陰極陽生則不問，祖師門下事如何？師曰，石筍抽條長丈二。曰，牛頭未見四祖時如何？師曰，華陰山前百尺井。曰，見後如何？師曰，祝融峯頂萬季松。曰，去此二途，願聞法要。師曰，休將閒學解，埋沒祖師心。問，舉一不得舉二，放過一著，落在第二時如何？師曰，懷州牛喫禾，益州馬腹脹。曰，雲門扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天，築著帝釋鼻孔。東海鯉魚打一棒，雨似盆傾又作麼生？師曰，西川斬畫像，陝府人頭落。問，牛頭未見四祖時如何？

師曰，處處綠楊堪繫馬。曰，見後如何？師曰，家家門首透長安。曰，見與未見時如何？師曰，鮎魚上竹竿，俊鶻趁不及。問，說法不應機，總是非時語。作麼生得應機去？師曰，夜半起來失却牛，天明起來失却火。問，如何是通宗通途？師曰，東去西去。曰，如何是叶帶叶路？師曰，南來北來。問，蟭螟蟲吞却虎時如何？師曰，賞你大膽。曰，恁麼則退身三步。師曰，漳泉福建，頭匾如扇。僧擬議，師便打，曰：一任舉似諸方。問：如何是德山棒？師曰：義出豐季。曰：如何是臨濟喝？師曰：儉生不孝。問：佛未出世時如何？師曰：釋迦自釋迦。曰：出世後如何？師曰：彌勒自彌勒。曰：承師有言：釋迦不受然燈記。畢竟受什麼人記？師曰：自家肚皮自家畫。問：臘人冰銕彈子即且置，如何是金剛圈、栗棘蓬？師曰：我早知你吞透不下。曰：豈無方便？師喝曰：棒上不成龍。問：以字不成，八字不是，是什麼字？師曰：一大藏教裏尋取。曰：恁麼則輝天鑑地去也。師曰：爍破閻黎面門。問：雲門放洞山三頓棒，意旨如何？師曰：沙裏無油。曰：鳥窠吹起布毛又作麼生？師曰：石中有髓。問：離四句，絕百非，請師直指西來意。師曰：拈燈籠來佛殿裏，將山門安燈籠上。曰：還有為人處也無？師曰：若無舉鼎拔山力，千里烏騅不易騎。上堂：夜來州中琴堂上般雜劇，也有端嚴奇特，也有醜陋不堪，鬼面神頭亦自好笑。且道笑箇什麼？我觀世間人是箇大雜劇，所謂文武醫卜、士農工商，各逞己能，互相欺誑，逗到臘月盡頭，不覺一場敗闕。具眼旁觀，掩口不暇。喝一喝：元正啟祚，萬物咸新。岸柳搖金梅破玉，萬邦一氣轉洪鈞。下座。巡堂喫茶，上堂：絕羅籠，脫羈鎖，雖是善因，而招惡果。咄！老松源與麼說話，於唱教門中足可觀光，要作臨濟兒孫未得在。開福莫有長處麼？擊拂子，星河秋一鴈，磕杵夜千家。上堂，舉松源和尚示眾：古者道：拈起也，天回地轉；放下也，艸偃風行。冶父則不然，拈起也，乾坤黯黑；放下也，瓦礫生光。忽有一箇半箇驀然[翟*支]瞎頂門，達磨一宗未至寂寥在。老松源只見錐頭利，不見鑿頭方。壽山即不然，拈起也，南山起雲；放下也，北山下雨。不拈不放時如何？三級浪高魚化龍，癡人猶戽夜塘水。上堂：南泉斬貓，趙州戴艸鞋而出；興化法戰，克賓設饌飯便行。是皆發揮本有靈光，要且不借別人鼻孔出氣。所以前日首座說法，高聳人天；今朝道伴相過，光揚宗眼。且道山僧鼓兩片皮成得什麼邊事？拍禪牀，從前汗馬無人識，只要重論蓋代功。清明，上堂：冬至寒食一百五，今朝正是三月六。山又綠，水又綠，一聲款乃漁家曲。山僧昨日偶爾郊行，作得一偈舉似大眾：華冠不整舍那衣，禿帚還隨破畚箕。五箇老婆三箇醜，一佛紅杏換消梨。下座。上堂，舉五祖演和尚曰：諸莊旱澇不以為憂，一堂兄弟不會

狗子無佛性話，深為可憂。師曰：重處偏墜。松源和尚曰：久聚兄弟正路行者有，只是不能用黑豆法，難以荷負正宗雙法，到此平沉，苦屈苦屈。師曰：同坑無異土，克由畤耐二大老，把他諸人埋向萬仞坑裏。若據山僧見處，黑豆法有甚難用？僧問洞山：如何是佛？山曰：麻三斤。豈不是黑豆法？僧問雲門：殺父殺母，佛前懺悔。殺佛殺祖，向什麼處懺悔？門曰：露。豈不是黑豆法？乾峯示眾曰：舉一不得舉二，放過一著，落在第二。雲門出眾曰：昨日有人從徑山來，却往天台去。峯曰：典座明日不得普請。豈不是黑豆法？者裏悟去，山僧性命在諸人手裏。若也蹉過，諸人性命却在山僧手裏。卓拄杖：路遙知馬力，歲久見人心。上堂：藥山久不上堂，院主椎鐘擊鼓。分明盡底掀翻，猶道一詞不措。本覺據令提綱，不作者般調度。今朝月旦拈香，撥開向上一路。誰言射虎不真，枉發千鈞之弩。元宵上堂：釋迦老子道：一人發真歸元，十方虛空悉皆消殞。五祖和尚道：一人發真歸元，十方虛空築著磕著。若向築著磕著處會得，只會得祖師禪，不會如來禪。若向悉皆消殞處會得，只會得如來禪，要且未會祖師禪。山僧道：一人發真歸元，十方虛空性相平等。且道是如來禪，是祖師禪？喝一喝：一釋迦，二元和，三佛陀。自餘是什麼？盌脫丘滿散青苗。上堂：佛以一音演說法，眾生隨類各得解。靈山會上，退席五千。逝多林中，半聾半啞。眼空四海，必有商量。心洞十方，孰辨真假？卓拄杖：綠楊陰裏戴嵩牛，芳艸渡頭韓幹馬。喝一喝，下座。上堂：春日晴，黃鶯鳴。大藏小藏，鼻孔眼睛。木馬嘶，泥牛舞。壽山不打者破鼓。便下座。上堂：一大藏教，束之高閣。長期短期，無繩自縛。莫更紛紛紜紜，直須灑灑落落。楊岐一頭驢，只有三隻脚。潘閬倒騎歸，擷殺黃番綽。五味拈來饡秤錘，別有香風滿寥廓。喝。上堂：八月秋，何處熱？達磨老臊胡，有語非干舌。齧鏃破關，斬釘截鐵。父子雖親不傳，未是神仙玅訣。喝。上堂：九九九，釋迦老子不知有。翻轉面皮伸出毛，手握金剛椎碎窠臼。突出無位真人，一一面南看北斗。應菴老人一時逞俊，未免以己方人。本覺則不然，九九九，狸奴白牯却知有。展開驢脚伸出佛手，把住黃絹幼婦，放行外甥蠶臼。鐵鞭擊碎珊瑚枝，驚起土星犯牛斗。喝一喝。上堂：正覺山前明星現時，釋迦世尊與大地眾生一時成佛。祖師門下蹉口道著佛字，[口*敕]口三日前行不到。末後太過，各與二十拄杖。忽有一箇不顧危亡底漢出來道：本覺與麼判斷，也合喫二十拄杖。山僧却須分付明窻下安排。何故？佛滅二千歲，比丘少慚愧。上堂：如來不出世，亦無有涅槃。以本大願力，示現自在法。拈拄杖，不是大願力；卓拄杖，不是自在法。舉起也，千身彌勒；放下也，隨處釋迦。只為諸人眨上眉毛，却入娑羅雙樹間去也。靠

拄杖，見之不取，千載難忘。師得壽七十，至正二十八年八月二十五日示寂于秀之南堂。

蘇州定慧大方禪師

至正十六季春，出世定慧。時方兵興，占住佛屋，緇徒戚戚，師曰：何不休去？歇去？語嘿跌宕，不可測識。一日，忽謝院事，僑居靈岩華首座寮，盛稱總管周侯義卿之賢，且曰：我將火化，須侯作證明。十八季九月八日，侯以郡事登靈岩，時蘇錄判善長、賈典史天瑞從侯至山，師聞欣然出迎，陪侯夜話曰：某將此月十四日即此山火化，侯其為我證明，兼吾教下衰，侯念世尊付囑國王大臣為法外護，慎無忘此言。至十三日，復以偈寄侯曰：昨日岩前拾得薪，今朝幻質化為塵，慇懃寄語賢侯道，碧落雲收月一痕。侯未深信，師復以偈別眾。是夜，請于華，乞以燥薪疊高棚，仍借一龕坐去。華謂：薪當從命，龕則無有。師指其牀曰：此亦足矣。翌晨，登殿與眾僧別，即升柴棚，兩袖皆析，燥薪得火，即烈焰熾然，于大火聚中祝香曰：靈苗不屬陰陽種，根本元從劫外來，不是休居親說破，如何移向火中栽？於烈熾中度數珠與華曰：聊當記憶。於是四眾始驚信拜禮，煙焰所至，多得舍利，且聞異香，薪盡火滅，不壞者二：舌、根、齒、牙。侯聞，驚怛不已，為悼章二，復為建塔於靈岩。別眾偈曰：前身元是石橋僧，故向人間供愛憎，憎愛盡時全體現，銕蛇火裏嚼寒冰。鄭明德為之銘。

明州瑞雲清凉實菴松隱茂禪師

族鄭氏，奉化人。自幼喜習禪，趺坐輒達旦。季十八，投杭之傳法寺希顏出家。既剃落，稟戒於昭慶惠律師，奮志參方。見南澗泉公于雲居。一夕，松下經行，聞巖泉聲，微有所觸。泉命往永福謁古林。林問：來作什麼？師曰：生死事大，特求出離。林曰：明知四大五蘊是生死根本，何緣入此革囊？師擬對，林便打。師豁然悟入。林器之，命居第一座。逾季回浙中，月江印主道場延師分座說法。至正壬午，行宣政院請主明之瑞雲山清凉寺。一日，有僧問答未竟，以手拍地而笑。師曰：滯貨何煩拈出？僧噓一聲，師厲聲便喝，一住十五季。後退隱東堂，影不出山。元明良公，師之猶子也，迎歸天童之此軒。一日，示微疾，集眾訣別。眾請偈，師舉手自指曰：此中廓然，何偈之為？端坐憑几，握右手為拳，枕頷而逝。火葬，有天華之祥，舍利無數。塔于瑞雲西岡。世壽八十五，僧臘七十。謚佛光普照大師。

溫州僊岩仲謀猷禪師

謝藏主侍者，上堂。一默相酬，雷轟電激。三呼領旨，玉轉珠回。七十三，八十四，築著磕著，礙塞煞人。拈拄杖，昨夜西風枕簟秋，無數蟬聲噪高樹。

越州龍華會翁海禪師

台之臨海人。季三十，棄家投徑山虎岩祝髮。初詣旃檀林挂搭，或見其舉止山野，譏誚之。師發憤，即住天目，參中峯，求開示。於是寢食皆廢，久之無所入。時東州居虎丘，古林居開元，東嶼居寒山。師出入三老之門，有季。後住龍華，法嗣古林。季九十三，往育王，守橫川祖塔。偶損左足，艱於步履。日牀坐，每至清夜，朗吟古人偈。語其徒文渙曰：和尚一生參學至此，不能受用，託吟詠自遣。師笑而言曰：不見大慧和尚因病呻吟？左右曰：生平呵佛罵祖，今乃爾。大慧曰：癡子，呻吟便不是耶？渙便禮拜。既寂，火化，異香襲人。

靈隱海禪師法嗣

明州育王大千慧照禪師

永嘉麻氏子。季十五，出家于邑之瑞光寺。禮了定，落髮受具戒。初謁晦機于淨慈。一日，閱真淨語：頭陀石被莓苔裹，擲筆峯遭薜荔纏。默識懸解，遂謁東嶼于薦嚴。嶼問：東奔西走，將欲何為？師曰：特來參禮。嶼曰：天無四壁，地絕八荒，汝向什麼處措足？師拍案而退。嶼復召至，返覆勘辨，遂留執侍。天曆間，出世樂清之明慶。嘗示眾曰：佛法欲得現前，莫存知解。縛禪看教，皆為障礙。何如一法不立，而起居自在乎？德山棒，臨濟喝，亦有大不得已爾。至正間，遷寶陀。未幾，宣政院署師名，命主育王室中。垂三關語，以驗來學。山中猛虎，以肉為命，何故不食其子？虛空無背向，何緣有東西南北？飲乳等四大海水，積骨如毗富羅山，何者是汝最初父母？一時罕有契其機者。居九季，退居妙喜泉上，築室曰夢菴。掩關獨處，凝塵滿案，泊如也。洪武六季，沐浴更衣，索紙書偈，恬然坐逝。世壽八十五，僧臘七十。荼毗，牙齒目睛不壞，設利五色。塔于夢菴之後。

杭州徑山悅堂顏禪師

出家于婺之寶林，得法東嶼。初住崑山之東禪，次遷萬壽，陞淨慈，後主徑山，璽書錫金襴法衣。

明州育王雪窻悟光禪師

字公實，姓楊氏，蜀之新都人。初出世白馬，繼遷開元育王，復領天童。虞文靖公集嘗贊師，謂為佛果一枝，鳳毛麟角。宋文憲公濂有四會語錄序。

杭州徑山月林鏡禪師

本郡人。受業於無傳，久依東嶼。因參本來人有省，述偈曰：本來人，本來人，無腦無頭作麼尋？驀然揪著箇鼻孔，試勘元來是白丁。時有老宿睨視曰：可是。師與一摑，由是名振叢林。後主徑山。至正己卯示寂，壽八十六，塔陵霄東崖。

建寧府斗峯大圭正璋禪師

福州福清人。禮湖南絕聽祝髮，參東嶼。聞嶼頌俱胝豎指話，言下頓悟，遂上方丈呈所得。嶼曰：作麼？師曰：古今現成事，何必涉思惟？嶼曰：既不涉思惟，汝來者裏作麼？師曰：請和尚證明。嶼曰：證明箇什麼？師便喝。嶼俾頌狗子無佛性話，師遽曰：狗子佛性無，覷著眼睛枯。瞥爾翻身轉，唵悉哩蘇嚧。嶼撫而印之。後結茅斗峯，漸成叢席。上堂，顧視左右，良久曰：黃金雖貴，入眼成塵。便下座。上堂：玉宇霜清，瓊林葉落。一句全提，萬機寢削。作者好求無病藥。上堂，舉青州布衫話，頌曰：昨夜三更裏，雨打虛空溼。狸奴知不知，倒上樹梢立。元旦，上堂：元正啟祚，萬物咸亨。喚作新季頭，佛法瞎却你眼。不喚作新季頭，佛法折却我舌。畢竟作麼生？便下座。臨終偈曰：生本不生，滅亦無滅。幻化去來，何用分別？大眾珍重，不在言說。合掌而逝。

榴塘明因天淵湛禪師

得法於東嶼，嘗依鳳山一源分座說法。一日，呈秉拂語曰：翔鳳山前行，看白雲乍舒乍捲；禺泉亭畔坐，聽流水或抑或揚。眼處作耳處佛事，耳處作眼處佛事，便見非唯觀世音，我亦從中證。鳳山指便見兩字曰：有此二字，便是別人說話。師不覺解顏，點首禮謝而退。出語人曰：還丹一粒，點銕成金，堂頭老漢之謂也。

天寧曇禪師法嗣

三空道人

自幼具丈夫志，不為富貴所奪。見竺雲曇禪師示趙州無字話，閱數季，一日復見雲，問曰：生死到來時如何？雲曰：生是誰耶？死是誰耶？空乃低頭問訊。雲覺其異於常時，再以前話徵之，空又低頭問訊。雲呵之曰：切忌死在者裏。空拈起槵子曰：數珠一百八。不數日，示微疾，說偈而化。火後得舍利無算。

天童坦禪師法嗣

金陵天界孚中懷信禪師

明之奉化人，姓姜氏。季十五出家，祝髮為大僧。竺西坦由華藏遷天童，師往質疑。一日，室中舉興化打克賓因緣，師曰：俊哉！獅子兒。西頷之，俾掌維那職。後出世明之觀音，遷補陀，詔賜廣慧玅悟智寶弘教禪師。至正間，陞中竺，繼住天童御史臺，奉疏命主大龍翔集慶寺。大明兵下金陵，僧徒竄散，師宴坐一室，高皇帝親幸，嘉之，敕龍翔為大天界寺。一日，晨興沐浴，更衣趺坐，謂左右曰：吾歸去矣。遂瞑目。侍僧撼之，請說偈，師瞋目叱之，遂握筆書曰：平生為人列挈，七十八季漏洩。今朝撒手便行，萬里晴空片雪。書畢，復瞑，丁酉八月二十四日也。時帝統兵江陰，夢師謁見，問：師來何為？對曰：將西歸告別耳。帝還，聞師遷化與夢符，異之，詔出內府帛幣助喪，且命卜藏龕之地于伏牛。舉龕之日，帝親致奠，送出都門之外。茶毗，舍利如菽，貯以寶瓶，光發瓶外。世壽七十八，僧臘六十九。宋文憲公濂為之銘。

天寧舜田明牧禪師

台之黃巖人。出家仙居三學寺，聞天童竺西道望，往見之。西問：達磨不來東土，二祖不往西天，意旨如何？師曰：金不博金，水不洗水。西異之，謂左右曰：此法門爪牙也。復徧參名宿，古林茂、竺元道、東州永、元叟端、東嶼海咸器重之。時日溪泳居天寧，師相與激揚。泰定初，出世天台淨慧，次遷仙居廣度、處州連山，尋隱居鴈山。丞相列怯里不華強起主天寧，錫號佛智普慧禪師，并賜金襴法衣。師氣肅如秋，嘗即中峯闢室以居，蓄一鶴，自號鶴松主人。一日，鶴忽死，師以詩悼之。踰季，師亦示寂。

玉山珍禪師法嗣

金陵蔣山曇芳忠禪師

南康人。寺菑，翌日梁王登山，謂師曰：興復若何？師曰：賴有大檀越在。王曰：寺既燬矣，佛依何住？師曰：古佛過去，今佛再來。王大喜，復笑而言曰：衲子所謂蔣薄粥者，何也？師曰：將謂殿下忘却。賜號廣慧圓悟大師。

徑山伏禪師法嗣

明州育王月江正印禪師

郡之慈水劉氏子。季十三禮月溪受業，後參虎巖伏，機緣相契，蒙印可。初住苕之道場，繼遷育王。僧問：如何是千尺舍那之身？師曰：肥不露肉，瘦不露骨。曰：如何是丈六紫磨金色之身？師曰：切忌認奴作郎。曰：和尚且莫壓良為賤。師曰：山僧從來柳下惠。問：有句無句，如藤倚樹。此意如何？師曰：無齒大蟲當路坐。曰：踈山。曰：忽若樹倒藤枯，句歸何處？溈山呵呵大笑，又作麼生？師曰：曹娥讀夜碑。曰：後來明昭為他點破，還端的也無？師曰：臨崖看澀眼，特地一場愁。曰：今日學人問和尚：樹倒藤枯，句歸何處？未審如何指示？師喝一喝，僧禮拜。問：朝離東土，暮往西天，是甚麼人？師曰：十字街頭石敢當。曰：昨日有人從天台來，因甚向南嶽去？師曰：鮎魚上竹竿。曰：有一人常在途中，不離家舍。有一人離家舍，不在途中。且道孰優孰劣？師曰：兔馬有角，牛羊無角。曰：恁麼則庭前一葉落，天下盡知秋。師曰：知時別宜，堪作閣黎。問：達磨面壁，意旨如何？師曰：餿飯泥茶爐。曰：六祖踏碓，又作麼生？師曰：兔子喫牛嬭。曰：一人道不識，一人道不會，意在甚麼處？師曰：鳳林叱之。問：師唱誰家曲，宗風嗣阿誰？師曰：風吹石臼念摩訶。曰：恁麼則已得真人好消息，人間天上更無疑。師曰：水底捉麒麟。曰：如何是奪人不奪境？師曰：西天人不會唐言。曰：如何是奪境不奪人？師曰，有馬騎馬，無馬步行。曰，如何是人境兩俱奪？師曰，新羅打鼓大唐齋。曰，如何是人境俱不奪？師曰，鬧市裏拋碌甎。曰，人境已蒙師指示，向上宗乘事若何？師曰，有水皆含月，無山不帶雲。曰，只如楊岐祖師道，踏著秤錘硬以銕，啞子得夢向誰說？須彌頂上浪滔天，大洋海底遭火熱。明甚麼邊事？師曰，如驢覷井，如井覷驢。問，如何是金佛不度爐？師曰，蘇嚧蘇嚧。曰，如何是木佛不度火？師

曰，悉利悉利。曰，如何是泥佛不度水？師曰，趙州東院西。曰，如何是真佛內裏坐？師曰，嵩山破竈墮。問，如何是一生二？師曰，元首明，股肱良。曰，如何是二生三？師曰，黃河三千季一度清。曰，如何是三生萬物？師曰，山河無隔礙，光明處處通。曰，只如新季頭，佛法還有者箇消息也無？師曰，樊噲踏鴻門。都寺辦齋，上堂。雲門喫餬餅，齩著帝釋鼻孔。雲峯喫飥飥，齩著憍梵鉢提舌頭。諸人二時上堂，喫粥喫飯合作麼生？忽然齩破一箇銕酸餡，方知帝釋鼻孔即是憍梵鉢提舌頭，憍梵鉢提舌頭即是帝釋鼻孔。不見道，一切智智清淨，無二無二分，無別無斷故。喝一喝。請頭首，上堂。善哉三下板，知識盡來參。既善知時節，吾今不再三。古人與麼道，大似按牛頭喫艸。雲峯則不然，善哉三下板，收足上蒲團。脊梁生銕鑄，透過祖師關。一氣轉一大藏教，背手拈却須彌山。七處徵心，無心可覓。八還辨見，無見可還。夢入天宮猶未醒，金鷄啼上玉闌干。行化歸，上堂：有佛處不得住，無佛處急走過。三千里外，逢人不得錯舉。趙州老人大似抱橋柱澡洗，把纜放船。山僧一出四十餘日，有佛處與他錐破卦文，無佛處也曾勘過。歷了三州五縣，逢人也曾錯舉來。只是土曠人稀，知音者少。摘楊華，摘楊華，青山忽憶便歸去，塵世要看還下來。上堂：性覺玅明，本覺明玅。截斷衲僧命根，撥開向上一竅。牛皮鞔露柱，露柱啾啾叫。凡耳聽不聞，諸聖呵呵笑。虛空[跳-兆+孛]跳舞三臺，尉斗煎茶不同銚。上堂：麻三斤，乾屎橛。蠟人冰，鶖護雪。貓有歃血之功，虎有起屍之德。趙州親見老南泉，臨濟未是白拈賊。青苗會，上堂：常啼菩薩賣却心肝學般若則易，破一微塵出大經卷則難。破一微塵出大經卷則易，攝大千經卷入一微塵則難。一掬之水可以漲滔天之浪，一簣之土可以成九仞之山。也不易，也不難，青山長伴白雲閒。赴育王，上堂：拕犁拽耙幾經季，鼻孔撩天不受穿。業債依然逃不得，又吹銕笛過鄞州。臘八，上堂：我觀大地眾生具有如來智慧德相，但以妄想執著而不能證得。釋迦老子與麼道，大似蟭螟蟲向蚊子眼睫上作窠，向十字街頭揚聲大叫道：曠土人稀，相逢者少。簡點將來，也是噇酒糟漢。上堂，舉：僧問五祖：一大藏教是箇切脚，未審切甚麼字？祖曰：鉢囉孃。應菴和尚問密菴：如何是正法眼？密曰：破沙盆。師曰：閩蜀同風，肚裏有蟲。上堂：不著佛求，不著法求，不著僧求。燈籠發笑，露柱點頭。雲門拈出胡餅，投子道箇油油。腰纏十萬貫，騎鶴上揚州。上堂：熏風自南來，殿閣生微凉。老玅喜錯認驢鞍轎作阿爺下頷帶，累多少人向者裏卜度。還知諸佛出身處麼？黃河三千季一度清。卓拄杖，下座。上堂：朝忽忽，暮忽忽，鉢盂開口，只要噇空。南泉打破鍋子，甘贄禮拜烝籠。擊拂子：萬里八九月，一身西北風。結

夏，小參：瑯琊點出五病，西院商量兩錯。井蛙不足以語東海，夏蟲不可以語冰霜。若是捎空俊鶻，便合乘時；止澥困魚，徒勞激浪。是故從上若佛若祖，天下老和尚，莫不向刀山劍樹上、鑊湯爐炭中成等正覺，拔濟有情。若約山僧看來，也是秤錘蘸酢。喝一喝。解夏，上堂：秋初夏末，兄弟家東去西去。如壯士展臂，不假他力；師子遊行，不求伴侶。葢為人人脚跟下有條通天活路，三世諸佛、六代祖師、天下老和尚與你把手共行。豈不見雲門大師問洞山：近離甚麼查渡？夏在甚處湖南報慈？幾時離彼八月二十五？門曰：放你三頓棒。洞山次日上方丈，問：昨蒙和尚放三頓棒，不知過在甚麼處？門曰：飯袋子，江西湖南便恁麼去。山於言下大悟。雲門提出倚天長劍，凜凜神鋒不易。洞山敢將赤身衝他白刃。正與麼時如何？金烏啄破瑠璃殼，玉兔挨開碧海門。昔汾陽有辨驗學人十條，古林和尚擬十偈，師從古林和之。其辨正邪曰：上門上戶數如麻，來者須教驗正邪。石火光中擒虎兕，電光影裏辨龍蛇。恐顢頇曰：煩惱真如休儱侗，無明佛性恐顢頇。巨靈擡手無多子，分破千重太華山。巧辨不真曰：八還辨見元非妄，七處徵心錯認真。惠我豈無三昧力，阿難謾自說天倫。得用全曰：西河師子坐當門，擬議教伊喪膽魂。一陌紙錢并酒肉，閒神野鬼競頭奔。擬將來曰：荊山所得非良玉，赤水求來不是珠。索性一槌俱擊碎，西天胡子沒髭鬚。辨作家曰：疾雷震地難回避，赫日當空照大千。劍客相逢無別事，磨礲三尺古龍泉。識機鋒曰：德山棒下全生殺，臨濟喝中分主賓。擬議白雲千萬里，藍田疑殺李將軍。句內明真曰：當陽突出囫圇句，按下雲頭仔細參。無足倕人劈胷踢，無言童子口喃喃。顯宗用曰：宗說俱通體用全，拋來栗棘與金圈。看他吞透不得底，空作楊岐直下孫。贊師機曰：白拈手段少人知，板齒生毛老古錐。臂膊幾曾從外曲，倒拈禿帚畫蛾眉。總頌曰：衲僧須透祖師機，大道堂堂達九衢。十聖三賢明此旨，森羅萬象轉靈樞。奪將石像手中笏，抉取驪龍頷下珠。捉敗汾陽與浮佛，禹門三級化龍魚。至正間，奉旨金山建水陸大會，命師陞座說法，特降御香綵段。晚季菴居，榜曰松月，自號松月翁。

杭州徑山南楚悅禪師

隆興人。上堂：聞聲悟道，見色明心。驀拈拄杖：者箇是色？卓一下：者箇是聲？諸人總見總聞，且道那箇是明底心？那箇是悟底道？喝一喝：貪他一粒米，失却半季糧。敕謚佛慈法喜禪師。

雙林閒禪師法嗣

杭州徑山月江宗淨禪師

蘭溪倪氏子。誦楞嚴至如標月指，豁然有省。參雙林正菴，菴問：黃檗打臨濟，你作麼生會？師曰：按牛頭喫艸。後出世徑山，臨示寂，書偈曰：祖師門下客，開口論無生，老我百不會，日午打三更。泊然而逝。

西白金禪師法嗣

金陵保寧敏機覺慧禪師

吳興人。得法西白金公，出世嘉禾之祥符，復分座于天界，尋主保寧。宋文憲公濂嘗為師作沖默齋記。

時菴敷禪師法嗣

杭州淨慈佛鑑簡菴希古師頤禪師

嘉禾李氏子。季十七，依萬壽天宇淨公受業。後宇住臨江西華，師侍行室中，因緣不契，憤然走靈隱謁時菴。菴問：那裏來？師曰：江西。菴曰：曾見馬大師頂相否？師曰：千季桃核裏，覓甚舊時仁？菴頷之，命居擇木寮。後因狗子無佛性話有疑，請益菴。菴曰：待冷泉逆流，即向汝道。忽一日有省，詣方丈曰：冷泉逆流也。菴曰：見什麼來？師曰：千峯勢倒嶽邊止，萬派聲歸海上消。菴喝曰：脫空謾語漢，三十季後落節去在。師拂袖便出。後住杭之崇福，徙萬壽。永樂中，徵修大典，師應詔。事竣，敕主淨慈。宣德壬子，忽語眾曰：吾行矣。命浴更衣，書偈曰：須彌一拳，大海一口。海竭山崩，烏飛兔走。危坐而寂。

天界曇禪師法嗣

金陵靈谷定巖淨戒禪師

吳興人。參覺原於天界，原舉桶箍爆因緣問之。師擬議，原厲聲曰：早遲八刻了也。師言下大悟。洪武初，詔住靈谷。示眾，舉長慶道：總似今日，老胡有望。保福道：總似今日，老胡絕望。師頌曰：平展機籌不用誇，抑揚元屬當行家。曹溪波浪如相似，那得兒孫若稻麻。有續刻聯珠頌古行於叢林。(少師姚廣孝題師像贊曰：以此見

定巖，指槐為柳。不以此見定巖，認辰作斗。若然，則何以見定巖也？廓太虛而為量，湛秋水以為神。其於說也，無說而說。其於聞也，無聞而聞。行猶霜潔，貌若春溫。榮領非常之巨剎，欽承莫大之鴻恩。名無遠而弗屆，德不孤而有隣。吁！是誠可謂先龍翔訢大中之嫡孫也耶！）

天界泐禪師法嗣

明州天童佛朗湛然自性禪師

雲陽韓氏子，出家於溧陽泓溪慧照菴，禮慧海智公為師。一日，海問：父母未生前，那箇是你本來面目？自此懷疑，蘊襟七季。時與旌川艸菴一幻生福友善，切磨激發，二公之力居多。菴一日舉有句無句如藤倚樹話問師，師擬議，菴擘脊便打，師憤然徹夜不睡。天明，忽聞敲火筯作聲，豁然洞徹，乃謂菴曰：夜來公案，今日要與汝決斷。菴握拄杖問：句歸何處？語未絕，師劈手奪却，拗作兩橛，攛向窻外曰：別處燒。徑入堂去臥。幻聞，特來問曰：且喜性兄大事了畢也。師喝曰：賊不打貧兒家。一日，問菴：祖意、教意是同？是別？菴曰：秋樹飄黃葉，寒天掘地爐。師曰：我且不問他。後謁天界全室，室中舉似曰：某昔年曾問一師友：祖意、教意是同？是別？他道：秋樹飄黃葉，寒天掘地爐。今日請和尚決斷。室曰：病翁季來腕無力，拄杖牀頭且靠壁。師曰：有人不肯和尚與麼道。室拈拄杖打曰：待他露柱眼自開，銕蒺藜槌當面擲。師便禮拜。後出世里之普光。洪武十五季，遷常州永慶。公選住撫州疎山，復被旨住持天童。僧問：牛過窻櫺，頭角四蹄都過了，因甚尾巴過不得？師曰：盌脫丘。曰：恁麼則昔時大慧，今朝佛朗也。師曰：莫認六龍城作舅家。曰：的旨師分付，回程事若何？師曰：急須吐却。上堂：一即三，三即一，是聖是凡分不出。木人著錦衣，石女風流急。慣操沒絃琴，能吹無孔笛。深深海底行，高高峯頂立。露柱來稽首，虛空齊應拍。萬象側耳聽，大家笑一擲。且道笑箇什麼？笑飯籮裏餓死人，不肯自家開口喫。饒你到三十三天，本來饑苦爭消得？卓拄杖，曰：吽！吽！便下座。上堂：今朝十月旦，衲子修冬辦。撥開爐焰火，更莫問柴炭。渴飲銅汁羹，饑飡銕釘飯。大眾還知囊無繫蟻之絲，廚乏聚蠅之糝麼？到與麼地，不可躲懶。卓拄杖，下座。謝頭首，上堂：布毛纔吹，化現無邊華藏世界；金槌在握，縱擒一切諸佛如來。撲碎茶甌，遍地金聲玉振；挈漏燈盞，觸處耀古騰今。兔角杖挑大千日月，龜毛拂轉塵劫法輪。還見佛國山[跳-兆+孛]跳，撞破汝諸人鼻孔，[翟*支]瞎汝諸人眼睛麼？喝一喝：春風夏雨應時來，李白桃紅次第開。上堂：去季今

日居楞伽山，彼四眾喜此處少一人；今季此日居佛國山，此四眾喜彼處少一人。擊拂子：一身為無量身，無量身為一身，行則普天普地行，坐則一切坐，說甚麼東西南北、他方此界？檢點將來，猶在化城。且道寶所一句作麼生？便下座。上堂：貪瞋癡，戒定慧，戒定慧，貪瞋癡，無明解脫知見，解脫知見無明，一切眾生諸佛，諸佛一切眾生，月落山無影，風來樹有聲，大千無對待，露柱鬧縱橫。喝一喝，下座。上堂：今朝十月初一，衲子備炭開爐，汝善知時識節，吾不者也之乎，生佛已前茅艸令，清風自在滿皇都。一日，有一峯寧和尚會下數僧到，師問：汝等是一峯和尚弟子否？僧曰：是。師曰：借問汝家事得麼？曰：得。師曰：錯。復問：峽富山前三艸二木，晝夜作師子吼，是一峯語否？曰：是。師復曰：錯。僧無語，師曰：汝等何得五戒也不持？晚季退歸普光。

淨慈德禪師法嗣

杭州靈隱無文本褧禪師

四明定海人，姓謝氏。季十四，出家於郡之五臺寺。剃染受具，嚴習毗尼。聞孤峯旺化保寧，往叩。一日，峯問曰：聞汝和梁山十牛頌，試舉看。師擬對，峯遽掩其口曰：牛在甚麼處？師曰：已犯和尚苗稼了也。峯曰：未在，更道。師掩耳而出。峯異之，命為侍者。時仲芳倫公退居寺右新菴，師往來決擇。至正二十六季，開法姑蘇覺嚴一瓣，為孤峯嗣。洪武中，宜興靜樂院請師易講為禪。未幾，詔徙蔣山禪寺于孝陵之東，賜額靈谷。敕物外仲羲禪師住持，命師居第一座，為眾表率。洪武二十八季，補靈隱。居五載，一日示微疾，蒙室範堂洪候問。值師氣喘，洪曰：趙州道：諸人被十二時辰使。老僧使得十二時辰，和尚作麼生？師竦身曰：喚甚麼作十二時辰？洪曰：爭柰氣急乎？師震聲一喝，問左右：今朝是幾？曰：二月二十七日。乃索筆書偈曰：吾季七十有五，涅槃生死不墮。虛空背上翻身，靠倒飛來小朵。擲筆泊然而化。闍維，頂骨不壞，舍利無算。門人宗衍等斂諸不壞塔于雙桂菴，分爪髮瘞于靜樂

止嚴成禪師法嗣

衢州烏石傑峯世愚禪師

郡之西安余氏子。自幼好禮佛塔，弱冠棄家，投蘭谿顯教寺薙染，受具足戒。謁古崖、石門、斷崖、中峯諸大老，佩受法訓。棲止南

屏，三季不踰戶限。時止巖成倡道大慈，師復往謁。巖舉：南泉不是心，不是佛，不是物，是甚麼？師茫然，於是仍返南屏。一夕，聞鄰僧誦證道歌，至不除妄想不求真，豁然如釋重負。乃曰：佛法元在目前，人自遠之耳。即述偈曰：時時覿面不相逢，喫盡孃生氣力窮。夜半忽然忘月指，虛空迸出日輪紅。走見止巖，巖纔見便喝曰：何處見神見鬼來？師曰：今日捉了賊也。巖曰：贓在何處？師便喝。巖曰：開口合口都不是，向上道將一句來。師曰：徧界明明不覆藏。巖拈竹篦，師便掀倒禪牀。巖曰：敢來者裏捋虎鬚。連打三下，因命為侍者。後出世里之烏石，遷廣德石谿。開堂日，僧問：遠離烏石嶺，來赴石谿山。開示人天路，如何透祖關？師曰：龍生金鳳子，衝破碧瑠璃。曰：與麼則覿面不相識，千里可同風。師曰：重疊關山路。曰：達磨西來，不立文字，直指人心，見性成佛。既然不立文字，何得流傳至今？師曰：官不容鍼，私通車馬。曰：直指人心，指那箇心？師曰：開口不在舌頭上。曰：見性成佛，性在甚麼處？師曰：太湖三萬六千頃，夜夜波心月色明。曰：記得傅大士道：空手把鋤頭，步行騎水牛。人從橋上過，橋流水不流。此意如何？師曰：切忌當面蹉過。曰：與麼則有意氣時添意氣，不風流處也風流。師曰：毫釐有差，天地懸隔。曰：此事且止，記得經中道：大富長者即是如來。為復是累劫中來？為復是今生契證？師曰：澗深華落遠，山高樹影長。曰：今日直心居士捐捨家貲，營建石谿道場，請和尚居住，是同耶？是別耶？師曰：師子吼時艸紅綠，象王行處百華紅。曰：既然如是，得何果報？師曰：生生歸佛地，世世樂人天。上堂：大道無形，離名絕相。不勞修證，豈涉言詮？一千七百祖師關，仔細看來只者是。依他作解，障自悟門。若欲掃去葛藤、截斷露布，直須向黃面老子方欲拈華之際、金色頭陀未曾微笑之時，便與掀倒禪牀、喝散大眾，免使後代兒孫行棒行喝、豎指擎拳，現出萬種形儀、千般伎倆。山僧今日更不指東畫西，直截與諸人通箇消息。良久，曰：天高羣象正，海闊百川朝。洪武三季十二月，示微疾，書偈曰：生本不生，滅本不滅。撒手便行，一天明月。擲筆而逝。

天寶樞禪師法嗣

杭州淨慈逆川智順禪師

溫之瑞安陳氏子。母奉智者大師像甚謹。一夕，夢僧項有圓光，遡江流而上，曰：我當為汝子。寤而有娠。師生而美質宿成，翛然有塵外志。季七歲，從仲父沙門慧光于崇興精舍。及長受具，徧歷義

海。忽棄去，入閩參天寶銕關，求依住。關叱曰：丈夫漢！不于大叢林相頡頏，乃思局此耶？抽身便入。師下，旦過悲泣。關聞，乃命參堂。師由是壁立萬仞，晝夜不辨。踰月，因如廁，覩中園匏瓜觸發，頓覺大地平沉。見關求證，關曰：此纔入門耳，向上一著，則千里萬里。又踰半載，一日，忽厲聲告關曰：南泉敗闕，今已見矣。關曰：不是心，不是佛，不是物，是甚麼？師曰：地上甎鋪，屋上瓦覆。關曰：南泉即今在甚麼處？師曰：鷂子過新羅。關曰：錯。師亦曰：錯。關曰：錯！錯！師禮拜而退，俾典藏鑰。尋命分座說法。關趨寂，師繼領院事。未幾棄去，過杉關，抵百丈，上迦葉峯，渡江入淮，禮諸祖塔。由建業回浙，旋返永嘉，開報恩于瑞安，遷主江心，復開歸原于平陽。朝廷賜院額及金襴袈裟，號佛性圓辨禪師。平章燕只不花鎮閩，請住東禪雪峯。洪武初，詔徵有道高僧十人于鍾山建會。師應詔，命陞座說法。上幸臨，慰勞備至。南還，陞主淨慈。六季，復召入京。俄示微疾，沐浴說偈，坐逝。

縉雲真禪師法嗣

五臺山壁峯寶金禪師

乾州永壽人，族姓石，為邑名胄。父母崇善，有桑門授以觀音像，未幾生師。誕時白光盈室，父母異之。甫六歲，即命出家薙染。後徧歷講肆，忽嘆曰：三藏之學，皆標月指耳。遂更衣謁如海真公于縉雲，晝夜精勤。偶攜筐擷蔬，忽凝坐不動，歷三時方寤。真曰：入定耶？師曰：然。真曰：何所見？師曰：有所悟。真曰：悟處如何？師舉筐示之。真曰：不是。師置筐于地，拱手而立。真又曰：不是。師便喝。真攔胷擒住曰：道！道！師捏拳便築。真曰：未在此，塵勞暫息耳。必使心路絕，祖關透，然後大法可明。師由是脅不沾席者三季。一日，聞伐木聲，汗下如雨，乃曰：古人道：大悟一十八遍，小悟無數。豈欺我哉！未生前事，今日方知。亟見真求證，真不諾。師掀倒禪牀而出。翌日，復見真。真于地上畫一圓相，師以袖拂去。真復畫一圓相，師于圓相中畫一畫，又拂去。真再畫一圓相，師于圓相中畫十字，又拂去。真復畫如前，師于十字隅作卍字，又拂去。真總畫三十圓相，師一一具答。真大笑曰：參學悟者，世豈無之？能明大機用，寧復幾人？遂授記莂，命往朔方，道當大行。先是，師嘗於定中見一山秀麗，重樓傑閣，金碧絢爛，諸菩薩行道其中。有招師者曰：此祕魔巖也。爾修道其中，何遽忘之？後師遊臺山，道逢蓬首女子，身被五彩弊衣，赤足徐行，一黑獒隨後。師問：何之？答曰：入山。師曰：入山何為？答曰：

一切不為。言訖而沒。叩同行者，皆不見。或謂文殊化身云。師因就山建靈鷲菴，以待方來。僧俗聞風，千里趨赴，常至萬指。至正間，召入內廷。值大雪，夜有紅光自師室中直透霄漢。上驚嘆，賜金襴伽。黎明季，禱雨輒應，敕賜寂照圓明大禪師號，詔住海印寺。洪武初，高皇帝即位。明季，燕都平，詔師至京，住大天界寺，問法稱旨。辛亥，設普濟會于鍾山，命師涖其事，賜伊蒲饌。上親幸臨，御翰賜詩，寵賚優渥。壬子六月，沐浴更衣，集眾言別。弟子請偈，師曰：三藏十二部尚為故紙，吾言何為？端坐遂瞑目。世壽六十五，僧臘五十。茶毗，舍利成五色，齒舌皆不壞。

續燈存稾卷第七

續燈存稾卷第八

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第二十四世

天目本禪師法嗣

婺州烏傷伏龍無明千巖元長禪師

越之蕭山人，族姓董。年七歲，從諸父比丘曇芳于富陽法門院。十九，薙髮受具戒，學律于靈芝。會行丞相府飯僧，師隨眾入。中峯和尚適在座，遙見師，呼而問曰：汝日用如何？師曰：念佛。峯曰：佛今何在？師擬議，峯厲聲叱之。師作禮，求示法要。峯以狗子無佛性話授之。縛茅靈隱，脅不沾席者三年。一日，往望亭，聞雀聲，有省。亟往見峯，具陳悟由。峯復叱之，師憤然歸。夜寂，忽鼠翻食貓器，墮地作聲，恍然開悟。復往質峰，峰曰：趙州何故云無？師曰：鼠餐貓飯。峰曰：未也。師曰：飯器破矣。峰曰：破後如何？師曰：築碎方甓。峰乃微笑，囑曰：善自護持。時節若至，其理自彰。師受囑，隱天龍之東菴。笑隱主中竺，力薦起之。江浙行省丞相脫歡公領宣政院事，亦遣使迫師出世。師皆不諾。居亡何，諸山爭相勸請。師度不為時所容，遂杖錫踰濤江而東。至烏傷之伏龍山，如青蓮華。乃卓錫巖際，誓曰：山有水，吾將止焉。俄山泉溢出，作白乳色。師遂依大樹以居。時泰定丁卯十月也。初，山有禪寺，名聖壽，荒廢已久。當師入山，鄉民咸夢異僧來，遂相率披蒙茸以訪。見師晏坐不動，各持食飲之物獻之。大姓樓君如浚、樓君一得，共為伐木構精廬。尋因舊號，成大伽藍。朝廷三遣重臣降香，錫號佛慧圓鑒普濟大禪師，并賜金襴法衣。僧問：如何是祖師西來意？師曰：野馬入牛欄。問：達磨未來時如何？師曰：在西天。曰：來後如何？師曰：在東土。問：如何是佛？師曰：今日好雨。曰：如何是道？師曰：此去義烏不遠。問：如何是賓中賓？師曰：當胷叉手問他人。曰：如何是賓中主？師曰：堂上坐來日正午。曰：如何是主中賓？師曰：有時歡喜有時瞋。曰：如何是主中主？師曰：橫按鎮鄘無佛祖。問：如何是露地白牛？師

曰：艸裏臥。曰：甚麼人騎得？師曰：無髭鬚胡子。曰：三身中那身說法？師曰：賣油婆子水梳頭。曰：德山棒，臨濟喝，意旨如何？師曰：惡人先做大。問：如何是和尚家風？師曰：無力豎拳頭。問：達磨面壁，意旨如何？師曰：有口開不得。曰：人天交接，兩得相見。如何是相見底事？師曰：烟熏黑漆桶。問：浩浩塵中，如何辨主？師舉拳示之。曰：辨後如何？師曰：你主在甚麼處？師因官人見貓兒，問：貓兒喫肉否？師曰：不喫肉，只喫老鼠。曰：善知識如何容得他？師曰：教官人莫來不得。僧問：釋迦、彌勒猶是他奴，未審他是阿誰？師曰：糞掃堆頭生苔帚。曰：學人不會。師曰：問取淨頭。上堂，僧問：如何是第一句？師曰：有口如啞。曰：如何是第二句？師曰：有眼如盲。曰：如何是第三句？師曰：棒折也未放你在。乃擲下拂子曰：此是老僧第二句。如何是第一句？便下座。上堂，僧問：如何是奪人不奪境？師曰：日照山河影動搖。曰：如何是奪境不奪人？師曰：背水陣圓增勇健。曰：如何是人境俱奪？師曰：任是鋒刀常坦坦，假饒毒藥也閒閒。曰：如何是人境俱不奪？師曰：野老不知堯舜力，鼕鼕打鼓祭江神。僧禮拜，師曰：有麝自然香，何用當風立？上堂：轉山河國土歸自己則易，轉自己歸山河國土則難。拈了也，父母未生前，道將一句來。示眾：今朝初一，上殿已畢，喝囉怛那，西方日出。示眾，舉德山拓盆因緣，拈曰：末後句子，德山、巖頭、雪峯總跳不出。乃喝一喝：大丈夫當為真王，何以假為？示眾，良久曰：大眾會麼？會則事同一家，不會則萬別千差。臨濟和尚道：我在黃檗喫六十痛棒，如蒿枝拂相似。如今更思量一頓喫，不知誰為下手？時有僧出曰：某甲下手。濟度杖與僧，僧擬接，濟便打。看他的的顯示者些子，無你諸人近傍處，豈常情之所能測？老僧尋常痛口罵你、痛棒打你，你不作無明會，便作佛法會，又何曾夢見我先祖門風？所以古人云：臨濟之道，將墜于地。痛哉！正與麼時，合作麼生？超羣須是英靈漢，敵勝還他師子兒。示眾，舉傅大士曰：夜夜抱佛眠，朝朝還共起。起坐鎮相隨，語默同居止。分毫不相離，如形影相似。欲識佛去處，只者語聲是。玄沙曰：大小傅大士，祇認得箇昭昭靈靈。洞山聰曰：且道衲僧家日裏還曾睡也無？保寧勇曰：要眠時即眠，要起時即起。水洗面皮光，啜茶溼却[此/束]。大海紅塵生，平地波濤起。呵呵阿呵呵，哩哩哩囉哩。師曰：三尊宿大似徐六擔板，傅大士又俗氣不除。若論向上宗乘，總欠悟在。且道無明具甚麼眼目？不見道，直須揮劍。若不揮劍，漁父棲巢。示眾：今朝臘月二十五，雲門一曲曾無譜。爭似無明調轉高，等閒唱出千山舞。大地為琴，虛空為鼓。拍拍相隨，聲聲相助。汝諸人，須聽取，白雪陽春何足數。箇中端的孰知音，寥寥永夜松風

度。示眾，舉瑯琊覺禪師曰：有句無句，如藤倚樹。樹倒藤枯，好一堆爛柴。大慧和尚拈曰：作賊人心虛。雖然如是，恩太難酬。師曰：一人作佛法商量，一人作世諦流布。簡點將來，總欠悟在。無明見處，也要諸人共知。有句無句，如藤倚樹，樹倒藤枯響。示眾，舉文殊普賢起佛見法見，世尊威神貶向二銕圍山。師曰：大眾不起佛見法見，還免得貶向二銕圍山麼？世尊也是憐兒不覺醜。示眾：江月照，松風吹，面面青山展笑眉。經有經師，論有論師，莫怪老僧無法說，勞汝諸人立片時。示眾：一喝分賓主，照用一時行，要會箇中意，日午打三更。諸禪德！臨濟大師四稜塌地了也。乃喝一喝：且道那箇是賓？那箇是主？那箇是照？那箇是用？又喝：只者是賓，只者是主，只者是照，只者是用？又喝：且不是賓，且不是主，且不是照，且不是用，是箇甚麼？又喝：進前求解會，特地斬精靈。示眾：龍門水急，一句截流；茅屋風高，千山起浪。三世諸佛望風結舌，六代祖師斫額有分，天下老和尚仰羨仰羨。是汝諸人既到者裏，作麼生與無明相見？驀拈拄杖：與麼與麼，人境俱奪；不與麼不與麼，照用同時。卓一下：龍生金鳳子，衝破碧瑠璃。喝一喝。示眾，舉：調達謗佛，生身陷入地獄。佛令阿難傳旨：汝在獄中安否？達曰：我雖在獄中，如受三禪天樂。阿難曰：汝還求出否？達曰：我待世尊來。便出。阿難曰：世尊是三界大師，豈有入地獄分？達曰：我豈有出地獄分？師曰：臨危不悚，真大丈夫。示眾：世尊拈華，眼裏撒沙；迦葉微笑，全身落艸；達磨面壁，皇天苦屈；二祖安心，老鼠居金；德山行棒，莽莽蕩蕩；臨濟下喝，喫鹽止渴；溈山水牯，泥裏洗土；仰山插鍬，性命難逃；俱胝豎指，是何道理？雪峯輥毬，老不知羞；石鞏張弓，誑謾盲聾；趙州勘婆，大有諸譌；玄沙未徹，話作兩橛。者一隊不唧[口*留]老凍儂，生前鹵莽，死後顢頇，罪犯彌天，髑髏徧野。無明忍俊不禁，與渠一坑埋却。拈拄杖卓一下，直得十方世界風凜凜地，法堂前何止艸深一丈？汝諸人且道向甚麼處出氣？良久，曰：擬心湊泊二銕圍山，放之自然七穿八穴。復卓一下。客至，上堂。披衣登法座，道者是高僧，將謂多奇特，元來百不能。西風吹細雨，落葉滿空庭，有客來相訪，青山自送迎。日本國請法衣，上堂。舉：石門聰曰：西天二十八祖盡得傳衣付法，東土六祖之後得道者多，只傳其法，不傳其衣。無明則不然，衣以表法，故謂之法衣；人能弘道，故謂之法身；無處不徧，無處不明，故謂之法眼。高峯老祖法衣一頂，今春對眾請與高麗國金剛山供養去也。幻住先師法衣一頂，我得來三十年矣，如今大拙首座又要請歸供養。雖然如是，從上諸祖各各有三十棒分，無明亦有三十棒分。眾中莫有下得者般毒手者麼？有，則出來下手看；如無，他時後日不得向背地

裏叫苦叫屈。擊拂子，下座。至正丁酉六月十四日，示微疾，沐浴更衣，集眾說偈曰：平生饒舌，今日敗闕，一句轟天，正法眼滅。投筆而逝，世壽七十四，僧臘五十六。弟子用陶龕奉全身瘞于青松菴。

蘇州師子林天如惟則禪師

吉安府廬陵人，族譚氏，受業禾山，得法中峯。僧問：佛佛授手，祖祖相傳，畢竟傳箇甚麼？師曰：脚未跨門，與你三十棒了也。問：達磨不來東土，二祖不往西天，還有為人處也無？師曰：有。曰：如何是和尚為人處？師曰：浴院裏燈籠，笑破半邊口。曰：莫便是學人轉身處麼？師曰：上天無路，入地無門。曰：今日多幸，得聞師子吼也。師便喝，僧禮拜，師曰：拜則任你拜，者一喝不曾倒地在。問：如來一音說法，眾生隨類各解，未審和尚如何為人？師曰：蝦蟆[跳-兆+孛]跳上天，蚯蚓驀過東海。曰：恁麼則超佛越祖去也。師曰：你向那裏見得？曰：今古應無墜，分明在目前。師曰：杜撰。禪和華嚴會，僧問：無邊剎境，自他不隔于毫端。既有自他，如何不隔？師曰：懷州牛喫禾，益州馬腹脹。曰：十世古今，始終不離于當念。既有始終，如何不離？師曰：天下覓醫人，灸豬左膊上。曰：此會翻宣教典，毋勞說禪，且望和尚直譚教文。師曰：山僧無兩箇舌頭。曰：一真法界，十種玄門，還有自他終始也無？師喝曰：那得許多骨董來？曰：既無許多骨董，畢竟華嚴所說何義？師曰：說華嚴。曰：離却法界玄門，華嚴經在甚處？師曰：在你諸人手裏。曰：與麼則信受奉行去也。師曰：贈你三文買艸鞋。問：德山小參不答話，問話者三十棒，意作麼生？師曰：我者裏不打，有問即答。曰：無法可說，是名說法，又作麼生？師拈棒，僧便走。師曰：作賊人心虛。問：禪門一派分為五宗，其間還有優劣也無？師曰：五五二十五。曰：臨濟一宗，兒孫徧地，他有何長處？師曰：細魚齩斷鸕鷀脚，白鷺驚飛上樹梢。曰：涅槃心易曉，差別智難明。五宗異同，請師開示。師曰：退身三步。示眾：趙州道箇無字，開口見心肝。因甚諸人自生障礙？有僧請益曰：蠢動含靈皆有佛性，為甚狗子獨無？師曰：莫說狗子，直饒你問他：釋迦彌勒還有佛性也無？他也道無。僧曰：趙州禪在口唇邊，因甚只會道箇無字？師曰：趙州見處只到者裏。僧曰：和尚不肯趙州那？師曰：是。僧曰：趙州古佛，和尚因甚不肯他？師曰：趙州在那裏？隨後便喝。示眾：諸方有海蠡禪、海蚌禪、銕剗禪，老僧者裏却是水上葫蘆禪，觸著便動，捺著便轉，活鱍鱍地，無你柰何處。昨日一陽來，復見說生根了也，諸人為我提起看。示眾：有時

伸出佛手，有時放出驢脚錯；有時拍禪牀，有時擊香桌錯；有時舌生毛、唇生醭，拄杖長年靠壁角，臨濟、德山鼻孔一時穿却錯。諸禪德，向者三箇錯處認得老僧，請你喫無麪餑飥。示眾：佛祖行不到處，行取一步；佛祖說不到處，說取一句。召眾，曰：一舖是九里，三舖廿七里，者箇是佛祖行不到處，老僧行到；今日初三、明日初四、後日初五，者箇是佛祖說不到處，老僧說到。喝一喝：寧與有智人廝罵，莫與無智人說話。示眾：臨濟大師道：我者裏是活祖師西來意，一切臨時要用便用。師拈拂子搖曳，曰：我者裏也是活底，要用便用，一切臨時。且道與臨濟底是同？是別？擊一擊，擲下，曰：臨濟大師猶欠者一著在。示眾，舉：譬如牛過窻櫺，頭角四蹄都過了，惟有尾巴過不得。師曰：者箇是東山演祖不了事處。老漢參方三十年，也有兩件不了底事。是甚麼兩件事？饑來要喫飯，困來要打眠。示眾：跛者命在杖，濟者命在舟，有來由沒來由，一身還有一身愁。衲僧門下奪食驅牛，擬著眼看便與閉却戶牖，擬開口道便與塞却咽喉，夜廊無月不點火，露柱從教撞破頭。示眾：慈悲不是佛，忿怒不是魔，明州布袋橫拕豎拕，人人自屎不覺臭，淨潔地上正好放屙。金窠艸窠相去幾何？歲寒落葉無人掃，一任門前堆積多。示眾：天如老漢一箇獃僧，爭柰諸人認他不著？道他卓卓巍巍，他却磊磊磋磋；道他磊磊磋磋，他又卓卓巍巍。或時做善知識模樣，談玄說玅；或時現三頭六臂，發瞋發惡。如是等處，一一認他不著。殊不知老漢不在諸人眼睛裏，却在諸人鼻孔裏。諸人不信，伸手摸看。總饒摸他不著，也摸著自家鼻孔。示眾。舉臨濟大師道，我在黃檗先師處，喫六十痛棒，如蒿枝拂相似。師曰，好箇頑皮癩骨，不知痛癢底麤漢。何似近代兒孫，箇箇皮下有血，動著他絲毫不得也。奇哉。示眾。舉百丈野狐因緣。師曰，前云不落，後云不昧。引得野狐，隨羣逐隊。喝。當時若下得者一喝，前後五百生，一時粉碎。示眾。釋迦老子推不開，達磨大師趕不出。引得一晦之田，三蛇九鼠。盡道呼蛇易，遣蛇難。拍膝曰，有甚麼難。家有白[狂-王+睪]之圖，必無如是妖怪。示眾。女子臨出嫁時，治家作活之法，一一請教父母。惟有生子養子，不待教而自能。所以俗書曰，未有學養子而後嫁者也。誠哉。近代宗門衲子則不然。先學說法，然後學做佛。寧可不做得佛，不可不會說法。怪哉。師不住山居，恒隨機開導。行省平章，咸稽顙執弟子禮。屢起江浙諸名山，堅却不赴。遁跡吳淞間，弟子就吳中構地結屋，如叢林規制，名師子林。居十有三年，道價日振。至正十四年，帝師錫以佛心普濟文慧大辯禪師號，兼賜金襴法衣。示寂後，塔于水西原。

日本國建長古先印原禪師

本國相州人，姓藤氏。藤為國中貴族，師生有異徵。年十三，父母頓捨出家，剃染受具戒，慨然航海南詢。初謁無見于天台，見指往天目參中峯，峯命給侍。師屢呈見解，峯呵之曰：根塵不斷，如纏縛何？師退而悲泣，食寢俱廢。峯憐其誠，因語之曰：此心包羅萬象，迷則生死，悟則涅槃。生死之迷，固是未易驅斥；涅槃之悟，猶是入眼金塵。當知般若如大火聚，近之則焦首爛額。惟存不退轉一念，生與同生，死與同死，自然與道相符。脫使未悟之際，千釋迦、萬慈氏傾出四大海水，入汝耳根，總是虛妄塵勞，皆非究竟。師聞，不覺悚然汗下。一日有省，趨告峯曰：印原撞入銀山鐵壁去也。峯曰：既入銀山鐵壁，來此何為？師釋然領解。峯因囑曰：善自護持。復參虛谷陵、古林茂、東嶼海、月江印，諸老咸以師子兒稱之。會清拙澄公歸國，載師同返，遐邇欽敬。初出主甲州之慧林，歷遷八剎，後住相州之建長。一日示疾，謂侍者曰：時至矣，可持觚翰來。乃曰：吾塔已成，未書頷耳。大書心印二字，端坐而逝。初，門人欲畫師像，預索讚語。師作一圓相，題其上曰：玅相圓明，如如不動。觸處相逢，是何面孔？世壽八十，僧臘六十七。

般若誠禪師法嗣

建寧府高仰山古梅正友禪師

貴溪丁氏子。依末山本公受業，後參絕學，發明宗旨。流寓江淮垂三十年，思得佳山水，結茅歸隱。慕武夷幽勝，遂入閩。初主南浦之天心。泰定元年，建陽簿蔣德懋洎長者陳益宗捨園作菴，迎師開山，勅額大覺玅智室中。每舉狗子無佛性話，鉗錘勘驗，不少假借。結制，上堂：仰山結制，尋常活計。眼裏放光，鼻孔斟氣。遇饑而餐，遇困即睡。諸方撒土揚沙，高仰心空。及第，上堂：九旬禁足，又過一半。心地未明，如牽火鑽。光陰莫虛度，了却閒公案。平地無端捉得賊，老僧出來為汝斷。解夏，上堂：九旬禁足，特地成錯。三月安居，無繩自縛。布袋解開，乾坤寥廓。放去若龜毛，收來懸兔角。試將兩眼挂虛空，一陣凉風生殿角。小參：月落山頭慘，雲橫谷口陰。欲明生死事，直見本來人。還有會得本來人底麼？良久，曰：夜靜不勞重借月，玉蟾常挂太虛中。師生于至元乙酉，寂于至正壬辰。說法二十九夏，住世六十八秋。全身塔于本山。

智者義禪師法嗣

杭州淨慈德隱普仁禪師

婺之蘭谿趙氏子。年十歲，依寶石演法院秋潭受業。十四祝髮，二十參方。時了然義禪師弘大辨之道于智者寺，師往叩，機鋒觸發。旋命侍香東陽，主道場，招師掌記。復見南楚於雙徑，分座說法。至正乙未，出世西峯淨土。戊戌，高帝親帥六師至婺州，幸智者寺，詔師主之。甲寅，遷淨慈。一日，示微疾，屈指計曰：今夏五月矣。左右曰：然。師曰：八月八日最良，吾將逝矣。至期，整衣端坐而逝。世壽六十有四，僧臘五十有三。會語錄。

淨慈林禪師法嗣

杭州止菴德祥禪師

本郡人。與同菴俱為平山嗣。德業風雅，為時賢所重。一日將涅槃，眾請說偈。師忽倚座曰：者一隊噇酒糟漢，我爭如你何？竟趨寂。(徑山莊公有師半身像贊曰：一提鈯斧，六坐道場。道傳正續，名動諸方。駕慈航暫遊笠澤，懸慧日久駐錢塘。龍淵之龍奮迅，鳳臺之鳳翱翔。既攄誠而闡大教，益垂手以整頹綱。全身雖不露，徧界莫能藏。百千三昧毫端現，四海叢林話轉長。)

金陵天界同菴易道夷簡禪師

洪武十一年，主南屏、淨慈。兵燹之餘，殿堂鐘鼓為之一新；父子繼席，傳為盛事。二十五年，奉旨陞主大天界寺。

海門則禪師法嗣

湖州弁山白蓮南極懶雲智安禪師

嘉興沈氏子。住海昌 淨玅寺。謁天真，發明別傳之旨。韜光晦迹，交聘不赴。晚居弁山之白蓮。示眾：萬法歸一，無孔銕鎚當面擲；一歸何處？抹過西天并此土。青州布衫重七斤，寒巖古木璚華春。仁者殷勤問端的，孃生鼻孔從來直。倘然言下解知歸，九九方明八十一。後退歸淨玅。示寂，塔于弁山之南阡。所著有南極語要。

華頂睹禪師法嗣

處州福林白雲智度禪師

郡之麗水人，族吳氏。年十五，從禪智寺空中假薙髮。越數夏，出遊七閩，徧歷諸方，無可其意者。旋還里之白雲，因澄禪師故基，築室以居，名曰福林。後詣浙西，參靈石芝于淨慈，復謁斷崖義於西峯，俱不契。聞無見說法華頂，往叩之曰：西來密意，未審何如？見曰：待娑羅峯點頭，却與汝道。師擬進語，見便喝。師曰：娑羅峯頂，白浪滔天。華開芒種後，葉落立秋前。見曰：我者裏無殘羹餿飯。師曰：此非殘羹餿飯而何？見頷之。遂服勤數載，辭去。見囑曰：昔南嶽受大鑑記莂，後得馬祖授以心法。鍼芥相契，不在多言。勿掉三寸舌誑人，須真正見解，著于行履，方為報佛深恩耳。師佩服久之。復往長沙，見無方普雲居，謁小隱大。至正甲午，還福林。尋主龍泉普慈，遷武峯。國朝洪武己酉，詔徵天下高僧，建法會于蔣山。師應詔，會事戒嚴。還至杭，杭人奉居虎跑。秋趨華頂。明年春，示微疾，仍回福林。沐浴更衣，索筆書偈曰：無世可辭，有眾可別。大虛空中，何必釘橛。擲筆而逝。壽六十七，臘五十三。闍維，舍利五色，齒牙數珠，皆不壞。建塔瘞于院西。

天童一禪師法嗣

杭州徑山呆菴敬中普莊禪師

台之仙居袁氏子。依天童左菴芟染，久之不契。出遊，參了堂于天寧。堂問：何來？師曰：天童。堂曰：冒雨衝寒，著甚死急？師曰：正為生死事急。堂曰：如何是生死事？師以坐具作撼勢。堂曰：敢來者裏捋虎鬚。參！堂去。一日，室中舉庭前柏樹子話。師擬開口，堂劈口便掌。從此悟入。初出世撫州北禪，後遷雲居。洪武二十六年，詔徵天下高行沙門。師應詔，對揚稱旨。是年秋，銜命祀廬山。禮成，詔主徑山。僧問：如何是雲居境？師曰：路轉溪迴空院靜。曰：如何是境中人？師曰：太平時代自由身。曰：人境已蒙師指示，願聞一句接初機。師曰：無毛鷂子貼天飛。問：路逢達道人，不將語默對時如何？師曰：達道者方知。僧曰：和尚何得干戈相待？師曰：捉賊不如嚇賊。僧曰：明眼人瞞他一點不得。師曰：情知你不是好心。師嘗勘僧曰：近奉公文，務要打點上座。僧曰：某甲不是奸細。師曰：也須勘過始得。僧曰：和尚莫倚勢欺

人。師展手曰：把將公驗來。僧擬議，師便掌。一僧曰：久聞和尚有此機要。師曰：山僧失利。一僧問：承聞和尚有打點之機，是否？師熟視曰：汝來自首那。僧曰：學人掀倒禪牀去也。師曰：汝是甚處人？僧曰：高著眼。師曰：者依草附木底精靈。師一日問新到曰：我者裏虎狼塞路，荊棘參天，上人到來，有何忙事？僧曰：特來禮拜和尚。師曰：入門一句則不問，脚跟下艸鞋甚處得來？僧擬議，師便喝。又問：昨離何處？僧曰：廬山。師曰：不勞再勘。師鏟艸次，僧問：者片田地，幾時剗得乾淨？師舉起鋤頭，曰：未審上座喚作甚麼？僧無語，師拋下鋤頭，曰：者片田地，幾時剗得乾淨？問：騎虎頭，收虎尾，中間事作麼生？師曰：渠儂得自由。僧曰：只如古人道：我也弄不出。意旨如何？師曰：入水見長人。問：九重天上承恩澤，五髻峯頭據祖關，四海禪流齊側耳，願聞一曲萬年歡。學人上來，請師舉唱。師曰：須彌頂上擊金鐘。曰：與麼則過量人明過量事，太平時唱太平歌。師曰：毫釐有差，天地懸隔。曰：和尚遠辭京國，近到徑山，如何是不動尊？師曰：待盆盂峯[跳-兆+孛]跳，即向汝道。曰：適聞疏中道：千年枯木逢春，一代曇華現瑞。可謂誠實之言。師曰：汝用許多心識計較作麼？曰：龍象筵開當此日，等閒掣取錦標歸。師曰：不是龍門客，切忌遭點額。僧請益，師曰：汝自己分上少箇甚麼，却來請益？僧擬對，師曰：只知貪程，不覺蹉路。問：如何是祖師西來意？師曰：盆盂口向天。曰：此是古人底。師曰：老僧用得恰好。曰：如何是奇特事？師曰：千年田，八百主。曰：學人不會。師曰：至今將不去，留與老農耕。問：如何是道？師曰：木落崖石出。曰：只如先德云：山上有鯉魚，井底有蓬塵。意作麼生？師曰：見之不取，思之千里。上堂，舉：雲門大師曰：平地上死人無數，出得荊棘林是好手。時有僧曰：恁麼則堂中上座有長處。門曰：蘇嚧蘇嚧。師曰：雲門與麼道，雲居則不然。平地上活人無數，入得荊棘林是好手。忽有人出來說長說短，拈拄杖劈脊便打。何故？水流溼，火就燥，禍福無門，惟人自召。示眾：夫為宗師者，不得已垂示一言半句，無非為學者抽釘拔楔，解粘去縛。譬如善舞太阿，自然不傷其手。近代據師位，訓學徒，記持文字，崇飾語言，誇耀後來，增長惡習，不知有自己出身之路。如衣壞絮，行棘林中不能自由。少林直指之宗，於此墜地，良可痛傷。汝輩行脚，各須帶眼，莫教墮他網中，出頭不得。只如古人道：入此門來，莫存知解。若約山僧見處，直饒知解頓忘，猶是門外漢。到者裏，須辨緇素始得。珍重！上堂：觸目不會道，運足安知路？古人與麼道，大似勞而無功。山僧見處，也要諸人共知。驀拈拄杖卓一下：但得雪消去，自然春到來。下座。浴佛，上堂：真佛無形，浴箇甚麼？毗藍園裏，妄見空

華。雲門令行，不到今日。驀拈拄杖，召大眾，曰：今日事作麼生？昆明池裏失却劍，曲江江上撈得鋸。卓拄杖，上堂：老僧開荒時，於法堂基上掘得一箇鈯斧子，久聚兄弟。若有用得著者，兩手分付；若是荷負不去，老僧收得來，著甚死急？不如颺向擸[打-丁+(天/韭)]堆頭，從他日炙風吹去也。驀拈拄杖，卓一下：鞭起銕牛耕大地，誰能井底種林檎？上堂，舉：盤山和尚曰：心月孤圓，光吞萬象。光非照境，境亦非存。光境俱忘，復是何物？洞山曰：光境未忘，復是何物？師曰：二尊宿弄物不知名，各與二十拄杖。不見道：見義不為，何勇之有？冬至，上堂，舉：洞山冬夜與泰首座喫果子次，問曰：有一物，明如日，黑如漆，常在動用中。動用中收不得，過在甚麼處？座曰：過在動用中。洞山令侍者掇退果桌，師曰：當斷不斷，反招其亂。若是徑山見他道：過在甚麼處？便與掀翻果卓，亦使洞山知有宗門向上爪牙，今日兒孫不致寂寥。雖然，也須脚踏實地始得。拈拄杖：不向藍田射石虎，何人知是李將軍？卓拄杖，下座。上堂：一迷一切迷，一悟一切悟，一暗一切暗，一明一切明。所以道：具足凡夫法，凡夫不知；具足聖人法，聖人不會。聖人若會，即同凡夫；凡夫若知，即同聖人。到者裏，塵勞煩惱，菩提解脫，縛作一塊。且道非非想天，即今有幾人修因證果？拈拄杖，一年三百六十日，一日日從今日始，拄杖子亦從今日始。卓拄杖，擊碎三玄三要門，普天匝地清風起。上堂，舉玄沙因鼓山至，畫一圓相。山曰，人人出者箇不得。沙曰，情知你向驢胎馬腹裏作活計。山曰，和尚又作麼生？沙曰，人人出者箇不得。山曰，和尚為甚恁麼道得，某甲恁麼道不得？沙曰，我得你不得。師曰，玄沙與鼓山，難兄亦難弟。若要出得者箇，總欠悟在。雪竇曰，只知貪觀白浪，不知失却手橈。緇素眼何在？驀拈拄杖，畫一畫，一把柳絲收不得，和煙搭在玉闌干。浴佛，上堂，舉藥山因遵布衲作殿主，浴佛次，乃問曰，汝只浴得者箇，還浴得那箇麼？遵曰，把將那箇來。山休去。師曰，藥山能縱不能奪，布衲能奪不能縱，總未具超宗眼在。黃龍南禪師曰，二尊宿一出一入，未見輸贏。三十年後不得錯舉，早是錯下名言。徑山見處，也要諸人共知。今日殿中普請浴佛，者箇那箇不得動著。杓柄到手，更莫顢頇。擊拂子，將此深心奉塵剎，是則名為報佛恩。永樂元年十月二十三日，示寂于不動軒。世壽五十八，僧臘四十五。闍維，煙焰所至，舍利如貫珠。塔于凌霄之陽。

壽昌源禪師法嗣

明州天童元明原良禪師

寧海周氏子。初住瑞巖，後遷天童。有侑宏聖禪師辭曰：嗚呼！山不讓塵，故能成其高；海不讓流，故能成其深。師非宿備六度萬行之願輪，則曷由樹斯大法之功于古今？聖人出興，作百世師，千載一時，惟師得之。巍巍窣堵，鎮茲東谷，洞上一宗，真規復復。昭告菲訶，深勒崖谷，願師再來，為法作則。

天界信禪師法嗣

溫州江心覺初慧恩禪師

久依孚中、信中，居護龍河上，師嘗分座說法。後中示寂，師出世建業之聖泉，次遷永嘉雅山。未幾，江心虛席，牧守疏請師主之。所著有三會語錄。

徑山悅禪師法嗣

越州悲谿定水見心來復禪師

南昌豐城人，姓王氏。生而穎異，自幼有脫塵志。至正二年，于邑之西方寺祝髮，走雙徑，謁南楚。久之，乃得證入，命掌內記。無何，避兵會稽，遂主慈谿定水，煥然起廢。以干戈間阻，不能省母，作室于澗東，名蒲菴。取陳尊宿義，遷鄞之天寧，杭之靈隱。示眾，舉城東老姥不欲見佛因緣。頌曰：佛身光現紫磨金，大地羣靈悉共欽。兩眼生來不願見，老婆真有丈夫心。舉文殊維摩各說不二法門。頌曰：妙喜天中問疾過，機先勘破老維摩。剎塵常說虛空聽，一默相酬早是多。舉文殊令善財採藥。頌曰：是藥拈來會得麼，神方不必問耆婆。若言殺活全工巧，大地羣生病轉多。舉馬祖遣人送圓相上徑山。頌曰：緘回特地謝殷勤，海月山雲見處親。莫怪南陽太饒舌，乾坤誰是不疑人。舉僧問馬祖離四句絕百非。頌曰：一幅冰綃五色新，玉梭巧織鳳池春。鴛鴦繡出從君看，不把金鍼度與人。舉百丈侍馬祖遊山，野鴨子飛過。頌曰：野鴨羣飛過去忙，馬師見處只尋常。直饒扭得鼻頭破，也是喪車後藥囊。舉石鞏張弓接三平。頌曰：石鞏何曾解挽弓，還他有力獲全功。蒿枝不用施金鏃，射透須彌百萬重。一弓兩箭了平生，未發機先毒已萌。殺活要須親破的，扣弦三下是虛聲。舉靈雲見桃華玄沙未徹頌曰：盡向長安踏早春，紫騮隨處逐芳塵。年年歌管東風裏，解識桃華有幾人。洪武元年，以高僧徵召至京，賜食內庭，慰勞優渥。適建鍾山大會，勅師陞座說法，復命蜀王椿從師問道。師答蜀王問參禪法要

曰：禪宗正脈，以心傳心。單提徑示，直接上根。不涉言詮，不存知解。如擊石火，似閃電光。見即便見，了即便了，得即永得。一聞千悟，獲大總持。用而無盡，體不可窮。若乃展轉思量，取捨分別，悉屬邪禪邪道，非菩提智。生死到來，總用不著。是則參須實參，悟須實悟。良由自證，匪假他求。所以達磨西來，不立文字，直指人心，見性成佛，謂之教外別傳。其接二祖可大師，祇是點示心體，使之自悟。及徵所得，乃曰：了了常知，言不可及。達磨方與印證曰：即此是自性清淨心，更勿疑也。當時二祖所言知字，正是親證心體。蓋心是名，以知為體。此知乃靈知之知，具含眾妙，性自神解。不藉緣生，不因境起。不是作意運想思慮而知，直是真淨明妙，虛徹靈通，徧應無窮，了然常知。眾生由迷此知，即起我相。若了此知，剎那成佛。大抵亙古亙今，通凡徹聖，別無異法，惟是一心。此心即法，法外無心。此法即心，心外無法。豈不見文殊師利告妙德菩薩言：三界之中，以心為主。能觀心者，究竟解脫。不能觀者，究竟沉淪。首楞嚴經亦曰：眾生迷悶，背覺合塵。故發塵勞，有世間相。我以玅明，不生不滅，合如來藏。而如來藏，惟玅覺明，圓照法界。是故於中，一為無量，無量為一。小中現大，大中現小。不動道場，徧十方界。身含十方，無盡虛空。於一毫端，現寶王剎。坐微塵裏，轉大法輪。是知欲證菩提，即心而已。離心無佛，離佛無心。了了識心，惺惺見佛。此實玅明真覺，圓照無礙。非智可測，惟證乃知。大凡參學日用，心體不明，為境所轉，妄生顛倒。心體若明，如晝見色，分明無惑。故先德曰：若心馳散，即當攝來，令住正念。其正念者，當知惟心，無外境界。即復此心，亦無自相，念念不可得故。又曰：迷時人逐法，悟了法由人。蓋迷時是執心為境，被境所奪，法有千差。悟時是了境即心，塵塵合道，法法全真。出沒卷舒，一切由我。為是從上已來，禪門相傳，單提直指，總無許多言解。但了即心是佛，頓紹祖位，便坐覺場。如迦陵鳥在穀，而聲壓羣禽。似好堅樹出地，而高升眾木。且如大乘頓教頓修之人，一念不生即名為佛，豈論積功累德、劫號次第而後為證果哉？蓋一切眾生心本是佛，以妄念起故乃為眾生。若一念妄心不生，何為不得佛？又如華嚴經云：佛子！無一眾生不具如來智慧，但以妄想執著而不證得。若離妄想，則一切智、自然智、無礙智即得現前。此吾祖所謂圓解圓修、一超直入而功高累劫者，豈誑語耶？但今時人多信不及、見不親、行不到，若信得及、見得親、行得到，晝夜心無間斷、寤寐一如，返照靈源、真性顯現，無法不達、無理不融，自然應用普周、縱橫任運，到者田地不愁佛不解語，雖在生死常入涅槃，雖處塵勞常居淨剎，念念釋迦出世、步步彌勒下生，菩提不修而自成、煩惱不斷而自除，境智雙

泯、情謂俱忘，當體即真、一心不動。今殿下宿具正信，佛法緣熟，識詣見超，心體已明，有大力量，不用堆堆兀兀、竟日窮年，但只圓解圓修，於出入起居、語默動靜乃至應事接物、發號施令，一切處、一切時念起即覺，常覺不昧，澄慮忘情，久而自契。此三祖所謂虛明自照，不勞心力。又曰：不離當處常湛然，覓即知君不可見。於此直下薦得徹去，則是無為而為、無修而修、無得之得、無功之功、無證之證，最為切當、最為省要。昔閩王請羅山閑禪師開堂演法，山陞座，方收斂僧伽黎，乃曰：珍重。便下座。閩王近前，執山手曰：靈山一會，何異今日。看他羅山作家，不假言說，而閩王天鑒，自出常情。後來洞山聰曰：羅山忍俊不能禁，大展家風吼一音。紙墨如山書莫盡，衲僧休向義中尋。此古人直捷指示處，宗眼明白，與眾不同。正所謂相逢不拈出，舉意便知有。豈在揚眉瞬目，鼓唇動舌耶。貧僧恁麼忉怛，早是畫蛇添足，冒瀆睿聽。然蒙賜問，不容緘默。冀國政之暇，大圓照中，少加垂覽。亦見靈山宿願，不忘祖道，不勝至幸也。復答晉王問禪要曰：二月二十日，敬奉令旨，示諭佛法自心所得者，敢不披露愚衷，僭陳萬一。殿下以菩薩應身，乘願再來，弘護佛法，善世利生。於統理國務之暇，常切究竟佛祖一大事因緣，此實不忘本願故也。但於日用，放捨諸緣，休息萬念。念起即覺，常覺不昧。行住坐臥，飲食起居，應事接物，看得力不得力。勿隨事物轉，涉他機境。蓋世間萬事萬理，皆出於心。心若了時，無法不了。所以曰：心生則種種法生，心滅則種種法滅。故知心無自性，緣起即空。不用多工，最為省要。法華經曰：治世語言資生業等，皆與實相不相違背。華嚴經曰：不壞世間相，而成出世間法。先德曰：一切善惡，都莫思量，自然得入清淨心體。此乃佛祖直指示人處。若日用工夫，目前事物，莫管他是善是惡，是逆是順，是淨是穢。譬如寶鑑當臺，洞照妍醜，物來即應，物去不留。不要起一念分別揀擇心，亦不要問他靜時鬧時，苦時樂時，儘與盡力真實做去。若到無理會處，却是好消息，便與一時放下。忽然知解兩忘，人法雙泯，即是大休歇，大自在，大安樂時節也。昔有國王問波羅提尊者曰：何者是佛？尊者曰：見性是佛。王曰：師見性否？尊者曰：我見佛性。王曰：性在何所？尊者曰：性在作用。王曰：若當用時，幾處出現？尊者曰：若出現時，當有其八。王曰：其八出現，當為我說。尊者即曰：在胎曰身，處世名人，在眼曰見，在耳曰聞，在鼻齅香，在舌談論，在手執捉，在足運奔。徧現俱該沙界，收攝在一微塵。識者知是佛性，不識喚作精魂。此便是究明自性底榜樣。殿下宿具般若種智，必能照了，奚俟鄙言。惟大圓鏡中，以心印心，羣生幸甚，

佛法幸甚。後坐胡黨被逮，受極刑，時年七十餘矣。物論哀其無辜。嗚呼，其定業若是耶。所著有蒲菴集及蒲菴外集。

靈隱明禪師法嗣

杭州淨慈休菴無旨可授禪師

台之臨海李氏子。年十二，從季父沙門仲智于石門寺。十九得度為大僧，參普覺于靈隱。問答之頃，疑情頓釋。至元六年，出世台州安聖。閱五年，遷隆恩。又二年，補真如。明年，行宣政院選主龍華，一坐十三夏。洪武六年，杭之中竺以府侯之命，請師主之。至則淨慈諸勤舊相與力爭，屢却不聽。不得已，強居二載，撾鼓告退。一日示疾，召左右曰：吾逝矣。左右進觚翰，師麾去曰：吾宗本無言說。泊然而寂。世壽六十九，僧臘五十。火浴齒牙，貫珠不壞。設利光瑩，色如金晶。其徒斂諸不壞并遺骼，歸龍華塔而藏焉。

祖芳聯禪師法嗣

杭州普明立中成禪師

郡之錢塘人，姓孫氏。年十三，投慈光若山出家，首謁祖芳。一日，室中舉臘月火燒山話，師呈頌曰：白雲迷却舊行蹤，臘月燒山火正紅。忽地慈風來扇發，冷冰冰處煖烘烘。聯器之後，於北郭建普明寺，以接方來。未幾，請歸慈光。正統辛未六月十三日，上堂說偈曰：今年八十一，老病隨緣且遣日。今年記著後年事，後年記著今朝日。至癸酉，如期坐化，壽八十三。茶毗舍剎無算，建塔于普明。

杭州淨慈照菴宗靜禪師

號恬軒叟，郡之高氏子。自幼薙落本山，適祖芳聯領院事，師依之。久乃得旨，旋典藏鑰。永樂辛卯，應選出主護國，尋遷雪竇。無何，僧錄以淨慈虗席，舉師補之。丁卯，朝廷頒賜大藏，師詣闕謝恩，止于彌陀寺。示微疾，謂左右曰：吾緣止矣。沐浴更衣，危坐而寂。世壽七十六，僧臘六十。塔于藕華之祖丘。有三會語錄。

烏石愚禪師法嗣

溫州瑞安護龍太初啟原禪師

日本國人，姓源氏，父官方宰。九歲送入建長寺出家，十八請旨南詢，歷三年抵福州，時吳元之丙午二月。進京貢上表物，受齋賜畢，勅見季潭泐公，指令徧參。後謁烏石傑峯。一日，峯上堂曰：雪覆千山，因甚麼孤峯不白？師出眾曰：雷聲隱隱，雨點全無。峯曰：艸菴上葢瑠璃瓦，石室中藏瑪瑙瓶。師曰：大蟲騎却南山虎。峯曰：虎生七子，阿那箇無尾巴？師曰：第七箇。峯曰：且放汝三十棒。由是許師入室。後辭出山，結茅廬阜，復移石龍，出世廣度，遷羅陽三峯，再遷護龍。嘗垂三關語：舜若多神，因甚麼向平地上拕泥帶水？金翅鳥王劈海取龍吞，因甚麼被泥鰍吞却？三世諸佛說不得，因甚麼狸奴白牯念摩訶？一日集眾說偈曰：生也銕面皮，死也銕面皮，一擊百襍碎，白日繞銕圍。擲筆坐逝。

金陵靈谷非幻無涯永禪師

衢之西安人。年十二，投烏石山傑峯和尚出家。峯問：何處來？師應聲曰：虛空無向背。峯指鐘示師，師信口成頌曰：百鍊爐中滾出來，虛空元不惹塵埃。如今挂在人頭上，觸著洪音徧九垓。峯大奇之。旋為祝髮，居下版。服勤積久，疑滯盡釋，得無礙辯。峯為印可。永樂間，擢為僧錄右闡教，敕住靈谷。會朝廷建大齋會，禮官董事甚嚴，師若不經意者。左右怪問之，師曰：自家有一大事甚緊，無暇他及。沐浴更衣，趺坐書偈曰：生死悠悠絕世緣，蒙恩永樂太平年。者回撒手歸空去，雪霽雲消月正圓。投筆而逝。上聞，遣中官致祭。茶毗，舍利徧布。
續燈存稾卷第八

續燈存稾卷第九

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第二十五世

伏龍長禪師法嗣

蘇州鄧尉萬峯時蔚禪師

溫州樂清金氏子。襁褓中，見僧輒微笑合掌。年十三，從演慶昇法師受業，十六得度，十九至杭受具戒。參虎跑止岩，示不是心，不是佛，不是物話。遂往明州，達蓬山佛趾寺側卓菴，晝夜力參。一日，聞寺主舉溈山踢倒淨瓶公案，驀地觸發，說偈曰：顛顛倒倒老南泉，累我工夫却半年。當下若還親薦得，如何不進劈胷拳？遂往謁無見於華頂，見囑師住山，仍返達蓬。後聞千巖提唱，直造伏龍叩見。巖曰：將甚麼來與老僧相見？師豎起拳，曰：者裏與和尚相見。巖曰：死了燒了，向何處安身立命？師曰：漚生漚滅水還在，風息波平月印潭。巖曰：莫要請益受戒麼？師掩耳而出。明日，普請砍松次，師拈圓石作獻珠狀，曰：請和尚酬價。巖曰：不值半文錢。師曰：瞎。巖曰：我也瞎，你也瞎。師曰：瞎！瞎！即呈偈曰：龍宮女子將珠獻，價值三千與大千。却被傍觀人決破，誰知不值半文錢？巖謂左右曰：蔚山主頗有衲僧氣息。遂命居第一座。一日，巖陞座，舉：無風荷葉動，決定有魚行。師出眾，震聲一喝，拂袖便出。卓菴於蘭溪之嵩山，凡九載。巖嘗寄偈曰：鬱鬱黃華滿目秋，白雲端坐碧峯頭。無賓主句輕拈出，一喝千江水逆流。三為手書招之，愛重彌至，旋[田/廾]以法衣頂相。僧問：如何是嵩山境？師曰：四面好山擎日月，一湖秋水浸青天。曰：如何是境中人？師曰：三仙描不就，終不與君傳。問：如何是目前事？師曰：眉毛眼上橫。曰：莫是他安身立命處也無？師曰：錯認定盤星。二僧參，師問：那裏來？僧曰：隴西。師曰：我聞隴西有鸚鵡，是否？僧曰：是。師曰：還會吟詩作賦麼？僧曰：會。師曰：會吟甚麼詩？試道看。僧無對，師便打，曰：妄語漢，汝不從隴西來。復問：第二位道看。僧作舞勢，師曰：是即是，爭奈口口不同。自代

曰：上大人，丘乙己。開堂，拈香畢，乃曰：千聖難明不了因，遞代相傳古到今。今日嵩山重舉似，銕樹華開別是春。向無影樹下打眠，宏開飯店；於虛空背上經行，大闡宗乘。塵塵剎剎全彰，物物頭頭合轍。擊碎魔王窠臼，斷送衲子命根。不作奇特商量，不作玄玅解會。直得淨名杜口，共贊昇平。巖頭密啟，咸宣至化。正與麼時，祝聖報恩一句作麼生道？一片定光輝宇宙，直教萬國奉君恩。上堂，舒兩手曰：大開方便門，便從者裏入。復握拳曰：閉却牢關，說家裏話。且道不開不閉一句又作麼生？良久，斂僧伽黎，下座。上堂：三世諸佛如是說，歷代祖師如是說，天下老和尚如是說，嵩山亦如是說。若有不如是說者，與他三十棒。若有如是說者，亦與他三十棒。何故？卓拄杖，嵩山門下令不虛行。上堂：月頭是初一，光明漸漸出。月尾是三十，光明何處覓？假饒老釋迦，也道拈不出。拈得出，萬事畢。有人道得，出來道看。如無，嵩山與諸人露箇消息。展兩手曰：我見燈明佛，本光瑞如此。後遊姑蘇，鄧尉喜其山水盤結，遂駐錫焉。未幾，四眾咸集，成大伽藍，名曰聖恩。洪武十四年正月二十九日，忽集眾曰：老僧時節至矣。即說偈曰：七十九年，一味杜田。懸崖撒手，杲日當天。語畢，泊然而寂。奉全身瘞於院西，塔曰永光。

杭州天龍水菴無用守貴禪師

婺之甄氏子。十八歲，往投里之康侯山芟染。泰定間，游浙西，適值千巖居龍華，師叩之，默有所契。龍華去天龍密邇，大道平公力圖起廢，挽師與巖主之。會巖去烏傷，師與俱焉。至正丙戌，復謁中峯和尚，羣疑頓釋。旋退居嘉禾。一夕，夢大道曰：我已棄人間世。師驚疑，拏舟訪之，由是復主天龍。一日，忽索筆書偈曰：一蝸臭殼，內外穢惡。撒手便行，虛空振鐸。天龍一指今猶昨。擲筆而逝。行省丞相達識銕木爾為主後事，築慈濟塔院於天龍西岡，奉全身瘞焉。師生平不畜長物，寒暑一衲，律身甚嚴。嘗墮一齒弟子函櫝中，生舍利五色。世壽七十有二。

松江府華亭松隱唯菴德然禪師

里之張氏子。幼從無用貴公祝髮，徧叩諸方，未有所契。後於千巖會中聞上堂語，豁然悟入。嘗見石屋珙，謂師曰：子緣當在華亭。因書松隱二字授之，師遵懸記。歸里，築室於郭滙之陽，遂名松隱，足不踰閾者三載。嘗刺血書華嚴，有天華滿庭之異感，居民為建寶坊。洎千巖遷化，眾請師繼席。開堂日，僧問：遠離松水，來

據龍峰。海眾臨筵，請師祝聖。師曰：萬年松在祝融峰。曰：祝聖已蒙師指示，列祖家風事若何？師曰：冬到寒食一百五。曰：莫便是和尚為人處也無？師曰：斧頭是銕作。曰：恁麼則龍門無宿客也。師曰：早已點頷。曰：若不登樓望，焉知滄海深？師曰：你道老僧眉毛有幾莖？曰：一堂風冷澹，千古意分明。師曰：蹉過不少。曰：承師有言：向上一路，千聖不傳。還端的也無？師曰：那裏得者消息來？曰：賣金須遇買金人。師便喝。曰：金屑雖貴，落眼成翳。又作麼生？師曰：好向繡湖湖上看，月明夜夜散金波。曰：三十年後，此話大行。師曰：杜撰禪和，如麻似粟。僧曰：大眾證明，學人禮拜。師乃曰：第一義諦已被東白和尚一槌擊碎了也，未免向第二義門露箇消息。山僧數年搓得一條龜毛索子，今日拈來，將三世諸佛、西天四七、東土二三、天下老和尚鼻孔一串穿却了也。且道山河大地、艸木叢林、森羅萬象、有情無情甚處得來？良久：莫將閒學解，埋沒祖師心。復舉：三聖道：我逢人則不出，出則便為人。興化道：我逢人則出，出則不為人。師曰：者兩箇老漢同門出入，宿世冤家，一人向孤峰頂上臥月眠雲、一人向十字街頭揚塵簸土，點檢將來，二俱漏逗，各與三十拄杖。且道新龍峰與麼提持，是賞渠？是罰渠？驀拈拄杖，卓一卓：天上有星皆拱北，人間無水不朝東。上堂：日可冷，月可熱，眾魔不能壞真說。有來由，無途轍，六月炎炎撒冰雪。文殊無處著渾身，普賢特地呈醜拙。是真說？非真說？若無閒事挂心頭，便是人間好時節。喝一喝，卓拄杖。謝藏主維那，上堂：天無門，地無戶，俊快衲僧一任來去。藏裏摩尼照徹十方，洞裏桃華千葩競吐。假劫外之春風，應今時之律呂。海神夜半看鮫珠，眼光挂在扶桑樹。喝一喝。結制，上堂：煖氣相接，正在斯時。深深冷灰裏撥著星兒之火，向死柴頭上發機，燎起亙天烈焰，燒却舜若多神面皮。敢問諸人作麼生回避？擲拄杖，下座。上堂：今朝是初一，龍象如稻麻。有事與無事，歸堂去喫茶。上堂：達磨西來，不立文字。直指人心，見性成佛。大眾作麼生說箇見性成佛底道理？良久：幸是無瘡，勿傷之也。結制，上堂：蠟人為驗，始於今日。九十日中，推功辨的。黃面老瞿曇，結住布袋頭。百萬人天，咸皆受屈。松隱結制，總不恁麼。以手作搖櫓勢，曰：山僧即今駕無底銕船，普請大眾同入大圓覺海遊戲去也。喝一喝：看取定南鍼。歲旦，上堂：元正啟祚，萬物咸亨。驀拈拄杖，曰：拄杖子昨夜抽條，今朝吐蘂。華開五葉，香徧大千。且道還當得新年頭佛法也無？卓拄杖一下，喝一喝。臘八，上堂：明星一見出山來，剛道孃生兩眼開。不是髑髏乾得盡，爭知春色上桃腮。上堂：德山棒、臨濟喝，拈放一邊。諸人脚跟下，道將一句來。以拄杖畫一畫：毗婆尸佛早留心，直至如今不得

玅。示人：佛是眾生界中了事漢，眾生是佛界中不了事人。若欲決了此事，但向十二時中、四威儀內，折旋俯仰，與人酬錯處，看是什麼道理。忽爾妄想滅、知見忘，突出自家一段光明，洞徹十虛無絲毫隔礙，始知佛與眾生本性平等，一身清淨、多身清淨，一世界清淨、多世界清淨，無一塵不是真如境界，無一剎不是解脫道場。所以永嘉大師曰：一月普現一切水，一切水月一月攝，諸佛法身入我性，我性同共如來合。斯言豈欺我哉？示醫士。話頭一則耆婆藥，大藏諸經和劑方，抹過二途開口笑，不勞鍼砭起膏肓。化燈油。劫初一點光明種，猛烈工夫拶出來，瀉入碧瑠璃裏去，三千諸佛笑顏開。坐禪銘。參禪的的非細事，貴在當人發真志，真志不發願不堅，決定茫茫墮生死。古德垂慈何太切，教人參玄要直截，話頭一則重千鈞，盡力提持須猛烈。進前退後知幾回，恰似冰爐煉生銕，冰爐煉銕真箇難，竭盡精神豈容歇？驀然一拶火星飛，面門筵破通身熱，鉗鎚玅密始見真，手兮眼兮用處親。就中煉出吹毛利，干將鏌鋣爭比倫，耿耿寒光耀空碧，在在處處興家國。外道天魔盡喪魂，銕額銅頭俱失色，古今庫藏無此珍，天上人間何處覓？殷勤為報參玄人，趁此後生須努力。

婺州清隱蘭室德馨禪師

義烏方氏子。年二十四，投伏龍祝髮，執侍數載，復力抵諸方。久之歸覲，會千巖遷化，乃結茅城西，榜曰清隱。後聖壽虛席，四眾請師主之。蘇平仲嘗過訪，師寒溫之外，不措一辭。蘇曰：千巖老師見客，口如懸河，娓娓不倦。師今默然，何也？師曰：道無隱顯，焉有語默？昔吾先師未嘗不言，然而未嘗言；今吾未嘗言，然而未嘗不言也。蘇乃擊節稱賞。洪武壬子十一月十四日，示微疾，集眾訣別，端坐而逝。留龕七日，顏色如生。茶毗五色，舍利無數。世壽七十，僧臘四十有六。

婺州華山明叟昌菴主

本郡浦江人。縛茅於里之華山，往謁千巖禪師，示以入道旨要。旋歸，晝夜孳孳不怠。一日，忽辭眾說偈曰：生本無生，滅亦無滅。撒手便行，虛空片月。語畢，端坐而逝。時洪武丙辰十月三日也。

古梅友禪師法嗣

潤州金山慈舟濟禪師

西竺作禮曰：某甲拏得賊來，請和尚決斷。師曰：贓在甚麼處？竺拍案一下。師往復徵詰，復曰：諸佛不說，列祖不傳。除却搖唇鼓舌，瞋目揚眉，還我到家一句來。竺默然。師曰：去聖時遙，尚有此子，善自護持。

一峯寧禪師

西竺呈見解，師為勘驗，示偈曰：青山疊疊雨濛濛，師子金毛撥不通。我也自知時未至，十回放箭九回空。

弁山安禪師法嗣

杭州正傳院祖庭空谷景隆禪師

姑蘇洞庭黿山陳氏子。初見嬾雲開示法要，後於虎丘禮石菴祝髮。會菴遷靈隱，師相隨七載。因往天目禮高峯祖塔，憩錫歲餘，忽有省。入徑造嬾雲求證，雲為助喜。後住碧巖。僧問：如何是佛法的的大意？師曰：此問最親切。曰：覿露堂堂時如何？師曰：途路未為真。曰：南人如問雪，我道是楊華。師曰：喚鐘作甕又爭得？晚年於西湖修吉山卜地為生壙，築室以居，名曰正傳塔院。復自製塔銘，其略曰：嗚呼！死生一夢，骨塔奚為？葢表佛法流芳，靈蹤不斷，即幻明真，以致佛祖命脈源遠流長矣。幻身雖滅，佛性不遷。後之來者，見窣堵崚嶒，峯巒蒼翠，鳥鳴喬木，泉瀉幽岩，不馳外境，不執內心，盡忘愛惡，陶然泰和，始知法界為身，虛空為口，萬象為舌，晝夜說法，未嘗間歇。於此見得明，透得徹，如醉忽醒，廓然領悟，便見佛祖不曾涅槃，老僧不曾圓寂。大圓鏡中，覿面相見；西來祖意，兩手分付。如古師嗣雲門，青師嗣大陽，無前後，無去來。大千沙界，自他不隔於毫端；十世古今，始終不離於當念。嬾雲和尚是景隆受業師之受業師。景隆心法受印可於嬾雲，即南極安禪師也。得臨濟正傳二十世，上泝天真，則無極源、雪巖欽。前後嗣法，亦無定規。前嗣後者，阿難嗣迦葉；後嗣前者，興化嗣臨濟。理貫古今，詣實為至。銘曰：廓周法界，空蕩無涯。羣靈昇墜，恒無已時。佛祖垂應，為導為師。宿膺微幸，值斯化儀。不善弘道，隨力所宜。卒於武林，骨窆山崖。窣堵奠安，山同壽期。以幻歸幻，有為無為。成住壞空，斯道坦夷。正統九年春，景隆五十二歲著。所著有空谷集，尚直、尚理編。

福林度禪師法嗣

金陵天界古拙俊禪師

姑蘇之松陵人。年十三，往越州日鑄寺出家。十五歲，祝髮受具戒。首謁石屋珙，次見三衢嬾牧，得禪定工夫。復往叩古梅於高仰，禮拜起，即依實供通，梅打趁出。如是三度被打，遂結伴歸里。立限壁觀九年，每三年燃一指，歷燃三指。一日，忽然瞥地，乃往參福林法戰，相契，遂留首眾，時年二十八矣。眾推出世，師遁跡出山，留偈曰：半載相依唱祖機，幾番談道奉嚴威。出山便說歸時路，又是重添眼上眉。韜光岩壑三十餘年，有平生最愛隈岩谷，三十年來嬾送迎之句。洪武間，奉旨剃度千僧，至繁昌，眾請東廬山開堂普說。示眾：禪之一字，亦是強名。云何曰參？在信而已。擬議即乖，開口即錯。若是發心不真，志不猛利，者邊經冬，那邊過夏，今日進前，明日退後，久久摸索不著，便道佛法無靈驗，却向外邊記一肚、抄一部，如臭糟甕相似。是者般野狐精，直饒到彌勒下生，有甚交涉？真正道流，若要脫生死，須透祖師關。祖關透，生死脫，不是說了便休，要將從上諸祖做箇樣子。趙州老人四十餘年不雜用心，為甚麼事？長慶稜公坐破蒲團七箇，為甚麼事？香林老師四十年方成一片，為甚麼事？乃至歷代真實履踐、尅苦勵志，為甚麼事？山僧今日口喃喃地引古驗今，為甚麼事？諸禪德，既有從上不惜身命、積功累德、玅悟親證底樣子，何不發大勇猛、起大精進，對三寶前深發重願？若生死不明、祖關不透，誓不下山。如是發願之後，截斷千差路頭，不與萬法為侶，向長連牀上、七尺單前，高挂盆囊，壁立千仞，寬立限期，急下手脚，盡此一生做教徹去。若辦此心，決不相賺。我今為汝保任此事，終不虛也。永樂丁亥，復奉旨於天界終老焉。

大鑑下第二十六世

萬峯蔚禪師法嗣

蘇州鄧尉寶藏普持禪師

繼席聖恩為第二代。萬峯付偈曰：大愚肋下痛還拳，三要三玄絕正偏。臨濟窟中師子子，燈燈續焰古今傳。後示寂，塔於萬峯之側。

瑞州九峯無念勝學禪師

隨州應山人，族姓陳。年九歲，從寶林無極受業。初謁無聞，示萬法歸一，一歸何處話，遂入嵩山，苦心研究。一日有省，述偈有萬象全彰一鏡中之句，乃奮志徧參。後抵姑蘇，見萬峯於喝下，領旨。峯付偈曰：五派傳來臨濟宗，入門一喝露全鋒。老婆心切能容易，試看泥蛇化作龍。後住九峯。洪武十五年，孝慈皇后賓天，楚王聘諸山名衲集於洪山，見師驚異，特留邸館，請問法要。高皇帝聞之，召見便殿，賜坐，應對稱旨，禮遇優渥。欲留主京剎，師力辭，命中官送還九峯。二十九年，御製懷僧無念詩文一軸，并松實、松華，復命中官賫送，諭慰彌至。敕曰：前者僧無念，戒行精於皎月，定慧穩若巍山。暫來一見，此去常懷。懷之不已，遣人就見。特以松實、松華供之，兼以詩文勞之。師亦以偈進曰：萬機之暇究真玄，百艸頭邊佛祖禪。毛孔徧含塵剎土，毫端現出性中天。定回坐看雲橫谷，行樂閒觀石湧泉。林下衲僧何以報？祝延聖壽萬斯年。中官回奏，上大悅。永樂三年，一日集眾說偈曰：世尊七十九，無念八十年。踏翻華藏海，依舊水連天。泊然而逝，奉全身塔於師子岩。

海舟慈禪師

居士沈貫問：修多羅教如標月指，若復見月，了知所標畢竟非月，此理如何？師舉手曰：指耶？月耶？士罔措，師拍案一下，士釋然有省。

果林首座

僧參次，師擲下蒲團曰：汝試道看。僧曰：只此消息，本無言說。破蒲團上，地迸天裂。師曰：且道裂箇甚麼？僧擬議，師便打。

金山濟禪師法嗣

杉關福田西竺本來禪師

崇仁裴氏子。七歲出家於觀音寺。年十三，遂參一峯，執侍七載，忽有省。復見慈舟於金山，禮拜起，便問：某甲拏得賊來，請和尚斷。舟曰：贓在何處？師拍案一下，舟便喝。復舉香嚴上樹話，反覆徵詰，遂承印可。初住劍江壽聖，寧藩致書聘師，三往返不赴，僅答問道書，授慧光普照頓悟圓通之號。永樂四年，眾請開法壽昌。上堂，拈香畢，乃曰：天日高明暑漸隆，榴華噴火耀庭中。衲

僧眼裏真機露，無位真人覿面逢。直下知端的，擬議隔千重。要達己躬事，黃龍最上峯。便下座。後往閩之杉關，重開福田。一日，忽索筆書偈曰：者箇老乞兒，教化何時了？顛顛倒倒任隨流，是聖是凡人莫曉。咄！來來來，去去去，海湛空澄，風清月皎。書畢，趺坐而逝。世壽六十八，僧臘五十五。奉全身於法堂供養。

天界俊禪師法嗣

東普無際明悟禪師

蜀之安岳通賢鎮莫氏子。年二十棄家，初未遇人，習坐禪入定工夫。後往樓山訪清菩薩，清舉趙州無字話，師當下有省。自此靠箇無字，如一座須彌山相似，行住坐臥常在定中。一日坐次，忽然光明洞照，無一毫可得。占偈有虛空包不住，大地載不起之句。西江悟首座指見無念，會念謝世，遂參古拙。禮拜次，拙謂侍者曰：者僧有福德相。拈拄杖靠椅坐，命師供說行脚。師為直敘，拙曰：你且去，我不知你者樣工夫。一日復上方丈，拙震聲一喝，拈拄杖作打勢。師呈身就棒，拙曰：我棒頭有眼，不打者般死漢。拽拄杖便出，師拱立不動。拙復還坐，驀箚問曰：大地平沉，你在甚麼處？師曰：全露法王身。拙曰：萬法歸一，一歸何處？速道！速道！師曰：不道。拙曰：因甚不道？師曰：亙古亙今。拙曰：亙古亙今即且置，你在西川什麼物恁麼來？師不語。良久，拙曰：啞子得夢向誰說？一日，拙為更號無際，師曰：恁麼則無際亦未在。天下老和尚盡向者裏成道，歷代祖師盡向者裏成佛。即今有說佛說祖底出來，盡教遣出門去，不如某甲者裏齁齁打睡。拙笑曰：者漢此後不受人瞞去也。師嘗有走馬燈偈曰：團團馳走不停留，無箇明人指路頭。滅却心中些子火，刀鎗人馬一齊休。後有法嗣七人，有付法偈曰：我無法可付，汝無心可受。無付無受心，何人不成就？

杭州虎跑性天如皎禪師

四明周氏子。從正菴中芟染，往謁古拙。一夕推簾，見月有省，乃曰：元來恁麼。翌旦趨見拙，便震聲一喝。拙曰：如貧得寶邪？師曰：寶即不得，得即非寶。拙曰：憑何如是？師趨前問訊，叉手而立。拙曰：還我向上一句來。師便掩耳而出。復呈偈曰：午夜推簾月一灣，輕輕踏破上頭關。不須向外從他覓，只麼怡怡展笑顏。拙為助喜。後住武林虎跑，臨終示眾曰：文章佛法空中色，名相身心

柳上煙。唯有死生真大事，殷勤了辦莫遷延。大眾且道如何了辦？良久曰：吾今無暇為君說，聽取松風澗水聲。語畢而逝。

何密菴居士法嗣

揚州素菴田大士

僧問：補陀路向什麼門出？士曰：上座即今從什麼門入？僧曰：抑勒人作麼？士曰：看脚下。僧擡頭進前三步。士曰：錯。僧便退後三步。士曰：且道是你錯是我錯？僧曰：未舉已前早知錯了也。士曰：正好喫棒。僧無語。士曰：若到諸方，分明舉似。示眾曰：近來篤志參禪者少，纔提箇話頭，便被昏散二魔纏縛。殊不知昏散與疑情正相對治，信心重則疑情必重，疑情重則昏散自無。

大鑑下第二十七世

鄧尉持禪師法嗣

杭州東明虛白慧昙禪師

族王氏，祖貫湖廣，父為丹陽稅課司，遂家焉。幼穎悟，不類常兒。年十四，往從玅覺湛然受業。一日作務次，然問：汝在此作什麼？師曰：切蘿蔔。然曰：你只會切蘿蔔。師曰：也會殺人。然引頸，師曰：降將不斬。然異之。會然遷撫之疎山，師聞唯菴唱道松隱，將往見。至一小菴，自誓曰：此行若不徹證，決不復回。一定六日，忽舉首睹松，豁然有省，遂返。晝夜危坐，端如鋷幢，諸方因號昙鋷脊。後抵姑蘇鄧尉，謁果林，指令參寶藏，具述悟由。藏曰：佛法如大海相似，轉入轉深，那裏泊在者裏？一日，室中侍立次，藏問：心不是佛，智不是道，汝云何會？師向前問訊，叉手而立。藏呵曰：汝在此許多時，猶作者般見解。師遂發憤，寢食俱廢。至第二夜，驀然徹證。述偈曰：一拳打破太虛空，百億須彌不露踪。借問箇中誰是主，扶桑涌出一輪紅。藏笑曰：然雖如是，也須善自護持。時節若至，其理自彰。師受囑辭去，於天目之平山堂結侶坐，千日長期。後遊安溪古道山，峯巒秀拔，遂有終焉之志。一住三十載，影不出山，道風遠播，宿衲爭趨座下。拓基營繕，成大精藍。宣德乙卯，敕額東明禪寺，復命度僧，以奉香火。檀施委積，師復損餘貲，重修淨慈大殿。辛酉六月一日，忽集眾敘謝訣別。眾請偈，師曰：一大藏教，無人看著，爭用得者幾句閒言語？

跏趺而逝。荼毗，舍利無筭，塔於東塢。世壽七十，僧臘五十有五。國子祭酒胡公濈為之銘。

福田來禪師法嗣

建寧府天界雪骨會中禪師

大闡參次，師問：從何處來？闡曰：逼塞虛空，都無來去。師曰：既無來去，阿誰抟皮袋到者裏？闡曰：內外俱空，皮袋何有？師曰：如何是祖師西來意？曰：西來豈有意邪？師曰：臘月三十日到來，向何處安身立命？曰：信脚踏翻，乾坤獨露。師乃示以偈曰：的是金毛親出窟，法輪掉轉入廛來。一聲驀地遙空吼，野犴聞之腦裂開。

東普悟禪師法嗣

舒州投子楚山幻叟荊璧紹琦禪師

蜀之唐安雷氏子。年九歲從玄極通受業。首參無際。一日聞板聲有省。復徧叩月溪海舟諸老。咸稱賞之。正統六年再參無際。際問：數年以來在什麼處住。師曰：廓然無定。際曰：有何所得。師曰：本自無失，何得之有。際曰：者是學得來底。師曰：一法不有，學自何來。際曰：莫落空耶。師曰：我尚非我，誰落誰空。際曰：畢竟事作麼生。師曰：水落石出，雨霽雲收。際曰：莫亂道。只如佛祖來也不許。縱爾橫吞藏海，現百千神通。到者裏更是不許。師曰：和尚雖則把住要津。其柰勞神不少。際拍膝一下。師便喝。際曰：克家須是破家兒。恁麼幹蠱也省力。師掩耳而出。至晚復召師詰曰：汝將平昔次第發明處說來看。師從實具對。際曰：還我無字義來。師呈偈曰：者僧問處偏多事。趙老何曾涉所思。信口一言都吐露。翻成特地使人疑。際曰：如何是汝不疑處。師曰：青山綠水，燕語鶯啼。歷歷分明，更疑何事。際曰：未在更道。師曰：頭頂虛空，脚踏實地。際乃鳴鐘集眾。[由/廾]以袈裟拂子。後出世天柱。僧問：如何是天柱境。師曰：澗闊雲歸晚，山高日出遲。曰：如何是境中人。師曰：額下眉遮眼，腮邊耳搭肩。曰：如何是天柱家風。師曰：雲甑炊松粉，冰鐺煲月團。曰，如何是祖師西來意？師曰，海神撒出夜明珠。曰，學人不會。師曰，文殊失却玻璃盞。問，如何是佛？師曰，生銕秤鎚。曰，如何是法？師曰，石頭土塊。曰，如何是僧？師曰，黑漆拄杖。景泰五年，遷投子。上

堂，僧問，遠離皖山，來據投子。海眾臨筵，請師祝聖。師曰，鼎內長生篆，峯頭不老松。曰，祝聖已蒙師的旨，投子家風事若何？師曰，提瓶穿市過，不是賣油翁。曰，只如祖師道，不許夜行，投明須到。還端的也無？師曰，雖然眼裏有筋，爭柰舌頭無骨。曰，趙州道，我早猴白，渠更猴黑。意作麼生？師曰，不因弓矢盡，未肯豎降旗。問，和尚今日陞座說法，未審有何祥瑞？師曰，麒麟步驟丹青外，優鉢華開烈焰中。曰，如何是祖師西來意？師曰，雪消山頂露，風過樹頭搖。問，寶劍未出匣時如何？師曰，神號鬼哭。曰，出匣後如何？師曰，佛祖吞聲。曰，出與未出時如何？師曰，無鬚鎖子兩頭搖。僧提起坐具，師便喝。僧擬議，師便打。乃曰，毒蛇頭上揩痒，猛虎口裏橫身。也須是恁般人始得。適來者僧大似一員戰將，敢來者裏奪鼓撬旗。惜乎龍頭蛇尾，死在棒下。若解轉身活路，自然不犯鋒鋩。所以道，弄蛇須是弄蛇手，不會弄蛇蛇齩殺。復舉法燈示眾，山僧本欲深藏岩穴，隱遁過時。葢為清凉老人有未了公案，不免出來為渠了却。時有僧問：未審清凉老人有甚不了公案？燈拈拄杖便打，曰：祖禰不了，殃及兒孫。僧曰：過在甚麼處？燈曰：過在我，殃及你。師曰：大凡宗師出世，先要拈出己見，然後方可定斷古今。看他法燈如此作略，美則美矣，了則未了。幻叟今日亦為蠶骨老人有未了公案，出來為渠了却。若有問蠶骨老人有甚不了公案，應聲便喝，眼目定動，連棒打出。大眾，山僧恁麼提持，且道與法燈用處還有優劣也無？若緇素得出，許他是箇同參。上堂，拈拄杖：只者些子，諝譌多少。師僧到者裏，開口不得，思量不及，舉揚不出。即今落在山僧手裏，橫也由我，豎也由我，提起放下，卷舒殺活總由我。以拄杖空中點一點，曰：正當恁麼時，從上佛祖、天下老和尚到者裏，只得乞命有分。眾中莫有為佛祖出氣者麼？良久，卓拄杖一下：[翟*支]瞎金剛正眼，靠倒空王寶座。汝等諸人討什麼盆？便下座。上堂，眾集，師斂衣就座。良久，曰：大眾分明記取。便下座。示眾：選佛場開定祖機，辨明邪正在鉗鎚。禹門浪暖風雷動，正是魚龍變化時。眾中莫有衝波激浪者麼？良久，以拂子打圓相。機先一著，覿面全提。擊禪牀一下，句外一言，和聲揭露。不許停思顧佇，那容擬議分疎。眨得眼來劍去久矣，縱饒佛祖到來，也只攢眉有分。何故？葢為非言路可通，非心識可測。若是英俊衲僧，向未舉以前，便當點首一笑，猶較些子。近世人心不古，學者不務真參實悟，惟是接響承虛。以學識依通為悟明，穿鑿機緣為參究，破壞律儀為解脫，夤緣據位為出世。以致祖風彫弊，魔說熾然。塞佛祖之坦途，瞽人天之正眼。使吾祖教外別傳之道，於斯委地。大覺世尊，於二千年外，早已識得眾生心病。預設多方，曲垂規則。故曰：末世眾生，希望成道，

無令求悟。惟益多聞，增長我見。又曰：眾生未悟，作何方便，普令開悟。所以結制安居，尅期取證。過三期日，隨往無礙。故知解結之有時也。諸大德，於九十日中，還曾證悟也無？已悟者，且置勿論。如或未悟，則此一期，又是虛喪了也。若是真正道流，以十方法界，為圓覺期場。無論百日千日，結制解制。但以舉起話頭為始，一年不悟參一年，十年不悟參十年。乃至二十年三十年，盡平生不悟，決定不移此志。直要見箇徹頭徹尾，真實究竟處，方是放參之日。所謂一念萬年，豈虛語哉。豎起拂子，諸大德還知落處麼。幻叟今日不辭饒舌，更為諸人下箇註脚。猛火鑄成金彈子，當機揑碎又渾圇。等閒得失俱拈却，風送潮音出海門。師到菜園見冬瓜，問園頭，者箇無口，因甚長得如許大。頭曰，某甲不曾怠惰一時。師曰，主人公還替你出些力氣也無。頭曰，全承渠力。師曰，請來與老僧相見。頭便禮拜。師曰，者猶是奴兒婢子在。頭轉身拈篾縛架，師乃呵呵大笑。回顧侍者曰，菜園裏有蟲。性空首座請益蒙山三關語曰，蟭螟蟲吸乾滄海，魚龍蝦蟹向何處安身立命。師曰，長安路上金毛臥。曰，水母飛上色究竟天，入摩醯眼裏作舞，因甚不見。師曰，五鳳樓前銕馬嘶。曰，蓮湖橋為一切人直指，明眼人因甚落井。師曰，明月照見夜行人。曰，請師頌出。師曰，好與痛棒。曰，棒則甘領，頌則乞師不吝。師乃大笑。頌曰，當機把斷聖凡津，擬議知渠屈未伸。欲識蒙山端的旨，垂鉤意在釣金鱗。天順改元，由匡廬歸蜀。韓都侯於方山建雲峯寺，迎師住持。成化九年三月望，示微疾。眾請末後句。師展兩手曰，會麼。復曰，今年今日，推車撞壁。撞破虛空，青天霹靂。阿呵呵，泥牛吞却老龍珠，澄澄性海漚華息。泊然而逝。世壽七十，僧臘六十一。

雲南府古庭善堅禪師

本郡昆明人。首參無際，示萬法歸一，一歸何處話，苦心窮究十載，方得透脫。後於隆恩求際印證，際曰：子見處如何與老僧不同？師展兩手曰：者箇非別。際頷之。一日辭際，際曰：甚處去？師曰：十字街頭訶佛罵祖去。際曰：子還來否？師曰：不違和尚尊顏。禮拜便行。初遊金臺，止大容山。復南還，住金陵天界，遷皖桐浮山。示眾，舉汾陽無業禪師曰：古德道：人得意後，茅茨石室，向折脚鐺煮飯喫。過二三十年，名利不干懷，財寶不為念，大忘人世，隱跡岩叢。君王召而不來，諸侯請而不赴。豈同吾輩貪利愛名，汩沒世途，如短販人，有少希求而忘大果？師曰：誠哉是言！我等惟掠虛頭，妄自尊大，無明三毒潛結於心，逆惡境緣，知無解脫。據實而論，且莫管你是知識非知識，除却一切施為動靜、

語默文字，生死到來，畢竟作麼生脫去？不得認著箇死搭搭，向良久處妄想；不得執著箇轉轆轤，向活脫處狂蕩。但有絲毫差別見覺，直饒脊梁生銕，鑄就機辯，懸河瀉水，未免閻老子打入。阿波波，阿吒吒，八寒八熱，萬死萬生，灼然灼然。擊拂子：昨夜蟾螟吞六合，虛空撲碎落岩前。復召大眾：珍重！後歸昆明古庭示寂。古庭與盤龍南北竝峙，至今二大士肉身存焉。

素菴田大士法嗣

佛跡頤菴真禪師

示眾。青山疊疊，綠水滔滔，於斯會得，獨步高超。雖然，也是尋常茶飯。古人道：欲窮千里目，更上一層樓。機不離位，墮在毒海；語不驚羣，陷於流俗。若向擊石火裏辨緇素、掣電光中明殺活，可以坐斷千差、壁立萬仞。諸兄弟！還知有恁麼時節也無？今時諸方說禪浩浩，盡謂脚跟點地、鼻孔撩天，究竟具正眼者落落罕聞，所以偏正不一，各立異端，堅執己解，弗通實理，所謂正法難扶，邪說競興。古人道：信有十分，則疑有十分；疑有十分，則悟有十分。可將盡平生眼裏所見、耳裏所聞、惡知惡解、奇言玅句、禪道佛法、貢高我慢等心徹底傾瀉，莫存毫末，只就未明未了公案上距定脚跟、豎起脊梁，無分晝夜，無參處參、無疑處疑，直得東西不辨、南北不分，獃椿椿地却如箇有氣底死人相似，心隨境化，觸著還知，打破髑髏不從他得，豈不慶快平生者哉？

大鑑下第二十八世

東明旦禪師法嗣

金陵東山翼善海舟永慈禪師

成都余氏子。生于洪武二十七年。幼孤，見僧輒喜。一日，聞生死事，大發心出家，奮志訪尋知識。首見太初，問：父母未生前，那箇是汝本來面目？師即從東過西，叉手而立。初曰：不是，不是。師曰：兩眼對兩眼。宣德二年，出峽遊燕京，南還至武林，謁東明。問：無相福田衣，何人合得披？明便掌。師曰：作麼？明又掌。師曰：一掌不作一掌用又如何？明復掌。師曰：老和尚名不虛傳。大展具三拜。未幾，復遊金陵。正統二年，太監袁誠欽師道德，請師開法翼善。五年五月二十九日，東明專僧送衣拂至，有偈

曰：分付慈海舟，訪我我無酬。明年之明日，西風笑點頭。明年，東明如期示寂。

水心月江覺淨禪師

姑蘇沈氏子。十五歲，往從古拙芟染。永樂壬寅，參峴山宗。後見東明，親依最久。一日問明：如何是祖師西來意？明曰：你那裏去來？師進前曲躬曰：那裏去來？明便喝，師亦喝，明便打。後菴居天目。天順間，遷里之水心。成化己亥正月十九日，戒飭徒眾，說偈而逝。壽七十九，臘五十一。

天界中禪師法嗣

邵武府君峯大闡慧通禪師

建寧邵氏子。從斗峯祝髮，往參雪骨中。一夕有省，即說偈曰：手把清風斧，毗盧頂豁開。三千諸佛祖，一串穿將來。旦詣丈室見中，中曰：還我話頭來。師復說偈曰：坐斷恒沙界，全心一物無。浮雲都散盡，獨耀一輪孤。中印可之。後住君峯。弘治十四年二月十七日，集眾說偈曰：人生七十古來稀，更添一歲也希奇。若問老僧何處去，虛空獨露笑嘻嘻。沐浴更衣，趺坐而逝。

投子琦禪師法嗣

金陵高座古溪覺澄禪師

蔚州人。從雲中天暉昶芟染閱大藏，歷五寒暑，於大慧錄中無字話染指，乃叩月溪，復往投子，見楚山親炙。久之，得盡其旨，隱於固始之南山有年。天順間，住金陵高座，結制小參：三條椽下坐堆堆，把定身心若死灰。撥出爐中些子火，驚天動地一聲雷。還有不惜眉毛者麼？良久，乃曰：有時三世諸佛與火爐說法，覓火和煙得；有時火爐說法，三世諸佛諦聽，擔泉帶月歸。於斯會得，芥子納須彌也得，須彌納芥子也得。正眼觀來，兩箇火爐，三世諸佛結住於青州布衫；一粒芥子，百億須彌收歸於雲門胡餅。兩堂雲水，穿又穿不得，齩又齩不得。大眾！正當恁麼時，畢竟作麼生？還會麼？眉間拶出金剛焰，露柱燈籠盡放光。成化癸巳八月九日，沐浴更衣，集眾訣別，端坐而逝。少頃，眾泣，師復開目，曰：不須如是。復瞑目。

襄陽府大雲興禪師

久侍楚山。一日，山出郡歸，眾途迎山曰：我不曾下山，亦未嘗出郡，且道甚處去來？師曰：大眾久立，請和尚回寺。山曰：那裏是寺？師曰：鐘聲響得好。山呵呵大笑，師便禮拜。後山付偈曰：躬自西州定宗旨，親從投子付袈裟。他年出世提綱要，不立孤危是作家。

涿州金山寶禪師

參楚山，楚問曰：面南看北斗，且道明甚麼邊事？師曰：和尚合取口好。楚曰：未在。師曰：瞞別人即得。楚曰：如何是透關眼？師振聲一喝。楚曰：向上一機又作麼生？師曰：青天日卓午。楚曰：未夢見在。師曰：木童拈玉綫，石女度金鍼。楚曰：轉身一句，速道！速道！師曰：雨添山色秀，風來竹影移。楚拈拄杖，師便喝，拂袖而出。楚曰：放汝三十棒。師轉身作禮曰：謝和尚慈悲。楚曰：子雖有滔天之浪，且無湛水之波。師俛首默然，楚深肯之。

唐安湛淵齋禪師

參楚山，親依最久。一日入室次，山問：如何是至理一言？師曰：有口說不得。山曰：松風流水為什麼却說得？師曰：為渠無口。山曰：你道他說些什麼？師曰：和尚適來問甚麼？山曰：祇如絕音響處，還有說也無？師曰：有則灼然，有只是聞不及。山曰：聞即且置，你道他說箇甚麼？師乃豎起拳頭。山曰：還有聞得及者麼？師以手指香爐曰：是渠却聞得。山曰：因甚渠却聞得？師曰：為渠有耳。山曰：汝亦有兩耳，為甚聞不得？師曰：雖然聞不得，瞞他一點不得。山曰：放汝三十棒。師便禮拜。

石經海珠祖意禪師

掩關次，一日，楚山到關前，擊門一下，曰：請關中主相見。師斂手鞠躬而立。山曰：趙州無字作麼生？師曰：只為婆心切，肝膽向人傾。山曰：不涉有無時如何？師曰：某甲到者裏却不會。山曰：待汝出關，與汝一頓。師曰：某甲即今亦不在關內。山指關問曰：爭柰者箇何？師便喝。山曰：天氣炎烝，善加保護。師便禮拜。

長松大心真源禪師

三池張氏子謁楚山，問曰：從上佛祖言不及處，行不到處，請師直指。山拈拄杖曰：噇！師便喝，山便打。師又喝，山又打。師便禮拜。一日，室中侍立次，山曰：向父母未生前道一句來。師曰：道不得。山曰：因甚道不得？師曰：他沒口。山曰：又道沒口。師曰：謝師答話。

松藩大悲崇善一天智中國師

彭縣人。體貌奇異，年十二從月光受業，後居松藩。一日，楚山過其廬，師述悟由。山曰：如何是無字意？師曰：出匣吹毛劍，寒光射斗牛。山曰：趙州因甚道無？師曰：波斯嚼冰雪，不覺齒牙寒。山曰：拈過有無，如何湊泊？師曰：夜深誰把手，同共御街遊。山曰：向上奇特一句作麼生？師曰：秋夜家家月，春來處處華。一雙清白眼，何用撒泥沙。山印可之。

石經豁堂祖裕禪師

成都巨氏子，久從楚山遊。一日，山閱經次，師詣前曰：和尚看底是什麼？山便喝曰：你道是什麼噇？師亦喝。山舉起經曰：百千三昧，無量玅義，皆從者一卷經流出。且道者一卷經從甚處得來？師彈指一下，山便休去。

三池月光常慧禪師

簡州李氏子。參楚山，山曰：久聞上座嘗覽大藏，是否？師曰：和尚莫謗某甲好。山曰：白底是紙，黑底是墨，畢竟如何是經？師曰：和尚莫要不本分。山曰：作麼生是不本分底道理？師曰：經噇？山曰：似即似，是即未是。師便禮拜。

中溪隱山昌雲禪師

參楚山，山問：汝名甚麼？師曰：昌雲。山曰：號噇？師曰：隱山。山曰：雲在山中隱，如何又出山？師曰：只因夜來鶴，帶過嶺頭關。山曰：或為霖雨時如何？師曰：徧潤寰區。山曰：忽被猛風吹散時如何？師曰：依舊青天白日。山呵呵大笑。

珪菴祖玠侍者

一日病次，楚山往視，值心上座來，山顧師問曰：如何是心？師曰：開口不容情。山曰：未在。師返顧，心曰：何不禮拜和尚？心便就禮一拜，山休去。後病革，有痛苦聲。山曰：平日得力句，到者時節還用得著麼？師點首。山曰：既用得著，又叫喚作麼？師曰：痛則叫，癢則笑。山曰：只如三寸氣斷，向何處安身立命？師曰：雨過天晴，青山依舊。山曰：從今別後，再得相見否？師曰：曠劫不違，今何有間？山曰：恁麼則子不曾病耶？師曰：病與不病，總不相干。山復執其手曰：者是甚麼？師便合掌曰：某當行矣。振身端坐而逝。

翠微悟空禪師

關西人，久依楚山。一日入室次，山問：踏翻大地無寸土，徹底窮源事若何？師曰：有星皆拱北，無水不朝東。山曰：還假履踐功用也無？師曰：履踐則不無，功用即不可得。山曰：只箇不可得處亦不可得，子又作麼？師擬進語，山震威一喝。師曰：恩大難酬。便禮拜。

雲南堅禪師法嗣

五臺山顯通大巍淨倫禪師

雲南康氏子。生於宣德丁未。正統間，從無極泰芟染古庭，居浮山。師往叩，室中機契，後住顯通。上堂：無孔銕鎚當面擲，黑漆崑崙攔路坐。莫有挨拶得入、拈弄得出底？出來道看！僧問：如何是臺山境？師曰：不是天晴，便是下雨。曰：如何是境中人？師曰：金剛窟裏萬菩薩。曰：未審尋常所說何法？師曰：清風吹幽松，近聽聲愈好。問：如何是佛法的的大意？師曰：今年調雨水，農家好春麥。問：如何是祖師西來意？師曰：待飯偃山轉身即向汝道。乃曰：拈砒霜作醍醐，亦曾有也；撒珍珠如瓦礫，誰箇不然？開眼上樹，特地喪全身；夢昇兜率，也是揚家醜未。動情思，轉魔女，盡成菩提寶器；不勞腕力，指娑婆，便為玅喜淨邦。長水濬岳積而來，瑯琊覺冰消而去。信脚踏翻瑠璃穽，等閒擊碎珊瑚枝。上堂：三聖震威一喝，正法眼裏撒沙；南泉白刃高揮，古佛家風掃土。何必不必？探竿豈在人手？湘南潭北塔樣，脫體持來，不萌枝上放春回，烈焰堆中飛片雪。有斯作略，可謂其人。誰家井底無天？到處波心有月。上堂：體相用三大齊彰，塵塵攝入；因果智五周頓證，法法圓融。百城煙水不出一毫，十世古今匪移當念。紅薄

華開水香，觸著蟭螟蟲半邊鼻；青山低處天闊，展開瘦蚊子一莖眉。百川競注而水體不流。萬竅共號而風本自寂。金師子不勞踞地。水牯牛隨分納些。動容滿目家山。依舊青天白日。冬至示眾。五頂瓊瑤堆。千松珠玉枝。盡臺山泉石煙雲。飛樓涌殿。總是文殊一隻智眼真光。是汝諸人常在於其中經行及坐臥。還知從不曾動著渠一莖眉毛麼。若也與麼見得。便爾攝大千於毫端。廣塵沙於法界。其或未然。切忌東卜西卜。老僧為汝諸人真實告報。今朝冬至一陽生。珍重。示眾。山高海闊。月朗風清。松蒼石白。夏暑冬寒。如是歷歷分明。一一成現。且道衲僧分上成得箇甚麼邊事。莫有道得者麼。不妨出來道看。若無。老僧自道去也。拈拄杖便下座。示眾。演祖道。有則奇特因緣。舉似諸人。欲說又被說礙。不說又被不說礙。大小演祖。大似靈龜曳尾。一言既落人耳。如何諱得。老僧也有一則奇特因緣。索性舉似大方。令他倚門傍戶。者一箇箇壁立千仞。便下座。示眾。老僧者裏也不說東村李大郎太儉。也不說西社王二姊太奢。也不會安角呼兔。也不會添足畫蛇。早起一盂白粥。午後一盌清茶。誰管他陳年爛葛藤。冷地開華。展兩手曰。汝等諸人來者裏討甚麼乾木查。師有山居吟。無事山房門不開。土堦春雨綠生苔。此心將謂無人委。幽鳥一聲何處來。後示寂於本山。

大岡澄禪師法嗣

杭州天真毒峯本善禪師

祖貫鳳陽吳氏，父宦遊廣東雷陽而生。年十七出家，初遇源明和尚示無字話，師當下便能領解。舉似明，明曰：我二十年看箇無字，如蚊子上銕牛。子纔學做工夫，便有許多知見。復曰：觀子根器有異於人，切莫途中被人哄去作長老，悞汝大事。師蒙誨，即發願一味拍盲做工夫，自誓此生以悟為期。慕無際道風，入川參叩。會際蒙召赴京，遂掩關，不設臥具，惟置小凳，昏重并去凳。一日，聞鐘聲有省，說偈曰：沉沉寂寂絕施為，觸著無端吼似雷。動地一聲消息盡，髑髏粉碎夢初回。再往謁際，適際遷化，遂求證於月溪。溪曰：佛法不是鮮魚，怕爛却。那日惟東敲西擊，暗垂勘驗。一日，侍溪園中坐次，溪曰：你向來無甚麼話頭？師曰：無字。溪曰：如何是無字？師曰：如今看來，恰似口金剛王寶劍。溪曰：如何是金剛王寶劍？師曰：寒光焰焰，耀古騰今。溪曰：還我劍來。師曰：擬動則犯他鋒鋩。溪曰：橫按當軒時如何？師曰：佛來也殺，祖來也殺。溪曰：老僧來聱？師曰：亦不相饒。溪曰：殺後如

何？師曰：且喜天下太平。溪曰：畢竟如何是無字意？師曰：贓賊分明。溪曰：賊即且置，還我贓來。師曰：六六三十六。溪曰：未在，更道。師曰：夜短睡不足，日長饑有餘。溪曰：牛過窻櫺，頭角四蹄都過了，因甚尾巴過不得。師曰，了無一法當情，瞥爾通身露地。溪曰，你即今向甚麼處安身立命。師曰，何處不稱尊。後辭溪遊浙中，掩關於天目之萬峯菴。月溪亦蒙旨欽賜歸金陵。大岡遣書召師付囑。師適因事他出，溪臨委息，命送衣拂[由/廾]之。師住山凡四十餘載。天順間建西湖之三塔，洎天目之招明，吳山之寶蓮，南山之甘露。成化初掩關石屋，後住天真。僧問，如何是和尚家風。師曰，前江潮急魚行澀，後嶺峯高鳥泊難。僧請益高峯和尚示眾曰，海底泥牛銜月走，岩前石虎抱兒眠。銕蛇鑽入金剛眼，崑崙騎象鷺鷥牽。此四句內有一句能殺能活，能縱能奪。若人檢點得出，一生參學事畢。未審是那一句。師曰，待汝悟即向汝道。僧曰，不會。師曰，不見道，你有拄杖子，我與你拄杖子。你無拄杖子，我奪却你拄杖子。普說略曰，寶劍全提日用中，高揮大抹肯從容。卷兮魂膽迎風喪，舒也髑髏徧地橫。萬死萬生渾不顧，一鎗一騎便收功。趙州性命分明也，血刃參天不露鋒。以拂子拂一拂，虛空廓徹無消息，萬里無雲天漢碧。拶得須彌入薝絲，彌勒釋迦齊叫屈。倒騎銕馬逐西風，驚得泥牛從海出。諸仁者，若作奇特會，孤負己靈。不作奇特會，抱贓叫屈。且作麼生會解，藏天下於天下，始見林梢挂角羊。壬寅示寂於天真塔，建本山

五臺山普濟孤月淨澄禪師

西河張氏子。首參月溪，令看趙州無字話，三日有省，溪異之。復入蜀謁廣福，福問：大死底人却活時如何？師曰：眉毛眼上橫，鼻孔大頭垂。曰：如何是無字意？師曰：風行艸偃，水到渠成。曰：大地平沉，虛空粉碎。汝向何處安身立命？師曰：雲消山嶽露，日出海天清。天順改元，還清凉。代王延詣內掖問道，尊禮之。令旨建寺於華嚴谷，額曰普濟，命師住持。師嘗有山居偈曰：寰中獨許五臺高，無位真人伴寂寥。一任諸方風浩浩，常空兩眼視雲霄。甘貧林下思悠悠，竹榻高眠石枕頭。格外生涯隨分足，都緣胷次略無求。自住丹崖綠水傍，了無榮辱與閒忙。老僧不會還源旨，一任青山青又黃。深隱岩阿不記年，名韁利鎖莫能牽。七斤衫子重聯補，日炙風吹愈轉鮮。颯颯春風和鳥哀，清音直到耳邊來。爐燒柏子端然坐，對月殘經又展開。後坐脫於本山。

夷峯寧禪師

付法偈曰：祖祖無法付，人人本自有。汝證無授法，無前亦無後。

廣善潭禪師法嗣

鳳陽府槎山護國無用文全禪師

濟南商河劉氏子。年十九，投靈岩祝髮。初見月天，蒙示法要。次參別傳，有省入。傳問：虛空粉碎，大地平沉。汝在甚麼處安身立命？師曰：昨夜泥牛吞浩月，今朝木馬吐清風。傳曰：一歸何處？師曰：一自白牛歸雪嶺，直至如今不見踪。傳頷之。復往金山謁無極，囑師見寶月。月問：有艸鞋錢麼？師曰：青山不露頂。月曰：如何是應物現形？師曰：孤光明月普天輝，萬象森羅全體現。一日，月入堂坐次，叫曰：寒！寒！師便搬火爐向前。月曰：如何是火爐邊事？師敲火爐三下，月微笑而出。入室次，月拈拄杖曰：者是拄杖子，且道主在甚麼處？師奪拄杖擲地，叉手而立。月曰：看者漢撞却拄杖子了也。師拂袖便出。後蒙印可，出世槎山。上堂：法不孤起，仗境方生。道本無言，因言顯道。今來龍象交參，諸山共處，此非小緣。感皇上之洪恩，賢士大夫之佑護，檀那喜捨，僧眾清修，安立禪期，助斯聖化。命山僧光揚宗眼，令末運得種福田。然雖如是，猶未是衲衣下事在。且道作麼生是衲衣下事？僧問：三乘即不問，直指事如何？師曰：雙峯頂上鶴棲樹，九龍山下鳥啼華。曰：西來祖意蒙師指，東土相傳事若何？師曰：嶺上有風千古秀，澗邊流水萬年清。問：如何是白水境？師曰：一片荒田堆四野，三間茅屋壯諸山。曰：如何是境中人？師曰：白虎頭邊天子廟，黑龍潭上帝王基。曰：人境兩忘時如何？師曰：蘇武不知青羝意，七郎常恨白鴉歸。僧禮拜，師拍案一下，下座。

崇福大慧覺華禪師

維揚劉氏子。初見海舟有省，復參寶月於繁昌，遂蒙印證。住後，上堂，舉拂子：威音那畔只是者箇，如今目前也只是者箇。若喚作拂子，瞎却人天眼目；不喚作拂子，瞎却人天眼目。大眾，畢竟喚作甚麼？若也直下見得，便知迦葉微笑，二祖覓心了不可得，紹如來傳燈，續祖宗正脈。良久，曰：千聖不能識。以拂子擊香案一下。

頤菴真禪師法嗣

處州白雲無量滄禪師

示眾。二六時中，隨話頭而行、隨話頭而住、隨話頭而坐、隨話頭而臥，心如栗棘蓬相似，不被一切人我、無明、五欲、三毒之所吞噉，施為動靜，通身是箇疑團，疑來疑去，終日獃椿椿地聞聲見色，管取囫地一聲去在。

和菴忠禪師法嗣

明州用剛宗軟禪師

示眾。大凡做工夫，只要起大疑情，不失正念。千疑萬疑，祇是一疑。纔有間斷，即落空也。見汝等做工夫，未曾半月一月，打成一片，焉得不走作？果若真疑現前，撼搖不動，自然不怕惑亂，又不得起一念歡喜心。纔有絲毫異念，即打作兩橛。只管勇猛忿將去，終日如箇死漢子相似。到者般時節，那怕甕中走却鼈？

大鑑下第二十九世

金陵慈禪師法嗣

金陵高峯寶峰智瑄禪師

天琦參，師問：甚處來？琦曰：北京。師曰：只在北京，為復別有去處？琦曰：隨方瀟灑。師曰：曾到四川麼？琦曰：曾到。師曰：四川境界與此間如何？琦曰：江山雖異，雲月一般。師舉起拳曰：四川還有者箇麼？琦曰：無。師曰：因甚却無？琦曰：非我境界。師曰：如何是汝境界？琦曰：諸佛不能識，誰敢強安名？師曰：汝豈不是著空？琦曰：終不向鬼窟裏作活計。師曰：西天九十六種外道，汝是第一。琦拂袖便出。師以偈付曰：濟山棒喝如輕觸，殺活從茲手眼親。聖解凡情俱坐斷，曇華猶放一枝新。

廬山雲溪碧峯智英禪師

少壯苦不識字，晚年信口成章，時多稱之。囑門人智素偈曰：見徹孃生親面目，從今保守者天真。爪牙養就崢[山*寧]日，哮吼一聲百獸驚。

夷峯寧禪師法嗣

杭州天目寶芳進禪師

付法偈曰：真性本無性，真法本無法。了知無法性，何處不通達。
續燈存稾卷第九

續燈存稾卷第十

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

臨濟宗

大鑑下第三十世

寶峯瑄禪師法嗣

竟陵荊門天琦本瑞禪師

南昌 鍾陵人。父江堂，母徐氏。年二十，忽念色身無常，棄家遠遊。投荊門，無說能薙髮，能示萬法歸一，一歸何處話。後遇高郵全首座，同往襄陽。途中偶聞婦人呼豬聲，全曰：阿孃牆裏喚哪哪，途路師僧會也麼？拶破者些關棙子，孃孃依舊是婆婆。師矍然汗下。一日，染病甚劇。有暉禪者勉師曰：病中工夫，切不可放過。昔大慧和尚在徑山患背瘡，晝夜叫喚。或問：和尚還有不痛底麼？慧曰：有。曰：作麼生是不痛底？慧曰：痛殺人，痛殺人。師於言下豁然，透得孃孃依舊是婆婆意旨。又一日，聞山鹿叫喚，會得日用之中無不是底道理。復往蜀中謁楚山，問曰：某甲間時看來，了然明白。及至臨機，因何茫然？山曰：毫釐有差，天地懸隔。後遊金陵，途中忽然如從夢覺。從前所得，一場懨懶。遂參寶峯瑄和尚於高峯，鍼芥相契，遂蒙印證(語具寶峯章)。師嘗示眾曰：祖師西來，不立文字，直指人心，見性成佛，更無別法。若向者裏知箇落處，定也有分，慧也有分，宗也有分，教也有分。佛法世法，無可不可。腰纏十萬貫，騎鶴上揚州。其或不然，定也不是，慧也不是，宗也不是，教也不是。蓋為不識本心，名為狂妄。經云：虛妄浮心，多諸巧見，不能成就圓覺方便。諸佛諸祖，惟傳一心，不傳別法。汝等不達本心，便向外求，於妄心中起妄功用。所謂如邀空華，欲結空果。縱經塵劫，只名有為。須知見性成佛，性乃不是見他人之性，佛乃不是成他人之佛。決定是汝諸人本有之性，與十方法界，秋毫不昧。人人本具，箇箇不無。但向二六時中，一一之處，回光返照，看是阿誰。不得執定，祇在一處。須是於一切處，大起疑情。將高就下，將錯就錯。一絲一毫，毋令放過。行時便看者，行底是誰。住時便看者，住底是誰。坐時便看

者，坐底是誰。臥時便看者，臥底是誰。見色時便看者，見底是誰。聞聲時便看者，聞底是誰。覺一觸時便看者，覺底是誰。知一法時便看者，知底是誰。乃至語默動靜，回頭轉腦，屙屎放尿，著衣喫飯，迎賓待客，周旋往返，一一返看，晝夜無疲。倘若一念忘了，便看者忘了底是誰。妄想起時，便看者妄想底是誰。你道不會，只者不會底又是阿誰。現今疑慮，你看者疑慮底又是阿誰。如是看來看去，不妨頭頭獨露，法法全彰。萬境不能侵，諸緣不能入。得失是非，都無縫罅。明暗色空，了無彼此。山河大地，日月星辰，盡聖盡凡，都盧祇是一箇誰字，更無別念。上下無路，進退無門。山盡水窮，情消見絕。豁然爆地一聲，方知非假他求。不是一番寒徹骨，爭得梅華撲鼻香。又曰，世間無法，出世間無法。透得者兩箇無法，歸家穩坐。師行脚時，嘗遇隆首座者，謂師曰，青青翠竹，盡是真如。鬱鬱黃華，無非般若。師指庭前柏曰，時人見此一株柏，如夢相似。

雲溪瑛禪師法嗣

匡山天池林隱淨菴智素禪師

東萊趙氏子。生於正德甲戌八月十八日。早年父母俱喪。年十五，從五臺天成寺大用祝髮，謁雲溪瑛。得旨後，住天池。上堂：體露金風光皎潔，一色明明無間歇。羚羊挂角覓無踪，海底蟾蜍吞却月。荊藩請住東山。上堂：在天天高，在地地厚。一毫端上，應時納祐。此猶是者邊事。且道那邊事作麼生？拊几曰：釋迦睡重，彌勒起遲。下座。

寶芳進禪師法嗣

嘉興府東塔野翁曉禪師

無趣空參，每呈見解，師皆不諾。一日謂趣曰：我有一言，要與汝說。趣聳耳而聽，師但笑而不諾。趣再四懇請，師復笑。趣始具威儀作禮，跽而哀懇。師乃曰：祖師西來，直指人心，見性成佛，貴在直下體究。子若果信得及，可放下萬緣，參箇一歸何處。趣從此死心看話頭。經三載，一日聞鷄鳴有省，詣師求證。師反覆徵詰，後付衣拂，復示偈曰：非法非非法，非性非非性，非心非非心，付汝心法竟。

吉菴祚禪師法嗣

嘉興府天寧法舟道濟禪師

郡之思賢里張氏子。年十八，猛省出家，父母難之。至二十一歲，投天寧為行者。時默堂受寶月法印，歸自繁昌。師往謁，服勤久之。復詣東禪，從昂公祝髮，參吉菴、祚菴。門庭孤峻，師朝夕咨叩。一日，聞磬聲豁然洞徹，菴印可之。未幾，長安覺王寺請居第一座。室中秉拂，機用莫能湊泊。嘉靖初，住金陵安隱。僧問：如何是安隱境？師曰：三山半落青天外，二水中分白鷺洲。曰：如何是安隱家風？師曰：石虎山前鬬，泥牛水底眠。僧曰：不會。師曰：用會作麼？精嚴寺，晚參。精嚴寺裏撞鐘，府譙樓上擂鼓。同時顯大神通，穿透千門萬戶。大眾還聞麼？若道不聞，爭柰鐘鼓分明，人人有耳。若道聞，將甚麼聞？即今鼓絕鐘消，聞底事作麼生？試道看。卓拄杖：黃金自有黃金價，終不和沙賣與人。陸五臺居士問：畫前元有易不？師曰：若無，伏羲將甚麼畫？臺曰：畫後如何？師曰：元無一畫。臺曰：現有六十四卦，何得言無？師曰：莫著文字。臺曰：請和尚離文字發一爻看。師召居士，臺應諾。師曰：者一爻從何處起？又問：至人無夢，何也？師曰：常人於現前虛幻分別境界，不知全體是夢，認為實有，而以昏昧想心繫念神識紛飛境界為夢。所謂寤寐俱夢，夢中復作夢也。至人於自心境界如實而知，故於現前虛幻境界玅用泠然，通徹無礙，而睡夢亦自明明而知、歷歷而覺，所謂寤寐一如者也。故至人無夢之說，非有無之無，乃是無夢無非夢。夢與非夢，一而已矣。又問：夢裏須臾，何以歷涉萬里？師彈指一下，曰：千里萬里，只在者裏。問：聖人有妄念不？師曰：無。曰：既無妄念，何用兢兢業業？師曰：兢兢業業，故無妄也。問：為政何如得無倦？師曰：榮辱得喪，毀譽是非，一切不管。但虛其心，行其所無事，則無倦矣。問：終日喫飯，何故不曾齕著一粒米？師曰：喫飯底人，居士還曾見不？問：四方上下有窮盡不？師曰：居士試返觀，自己心量有窮盡不？士良久，曰：實無窮盡。師曰：世界亦然。又問：地獄實有不？師曰：人作了惡，歷歷自知。雖經久遠，憶持不忘，便是業鏡。自心明知自惡，不能自釋，便是法王。心地不空，地獄實有。心若空了，地獄隨空。示人偈曰：工夫不間四威儀，聽板聞鐘好下疑。打破未生時面目，好來爐畔受鉗鎚。道本無為豈屬修，有修頭上更安頭。虛空若使重加柄，野艸閒華正好愁。將謂衣中有寶珠，衣穿方信寶珠無。前年尚有無珠說，今日無珠說也無。內不尋思外不求，大千沙界一毫收。塵塵剎剎蓮華藏，認著依然是外頭。人人心上古彌陀，

末法人中不信多。念念他方求佛去，不知念念是彌陀。後遷弁山，晚年復退歸天寧。庚申秋，示疾。或請說偈，師舉手搖曳而逝。世壽七十四，僧臘五十二。荼毗，塔於禪悅堂。

天通顯禪師法嗣

湖州天池月泉玉芝法聚禪師

嘉禾富氏子。母馮，生於弘治壬子十一月二十九日。兒時，每藉地趺坐，折艸念佛。母曰：此兒他日必為佛弟子。稍長，淹通經史。年十四，從資聖堅法師受業，芟染受具，矢志參學，夙夜匪懈。一日，閱壇經有省，往謁吉菴祚不契，復見法舟濟，多所啟發。偶會陽明王公于多士中，王拈袖中鎖匙問師：見麼？師曰：見。王復納入袖中，曰：見麼？師曰：見。王曰：未在。師疑不決。一日，聞僧舉：僧問大顛和尚：如何是見性？顛曰：見即是性。不覺釋然一笑，述偈曰：湖光倚杖三千頃，山色開門五六峯。觸目本來成現事，蒲團今不鍊頑空。未幾，結制於漏澤之雲峯。忽憶雪巖和尚問高峯：正睡著時，無夢無想，無見無聞，主人公在甚麼處？便見得生死一致，寤寐一如。一日，聞友人誦天通夢居禪師碧峯寺裏有如來之句，遂詣碧峯。纔見，便問：碧峯寺裏有如來，莫便是和尚不？峯曰：上座還見麼？師曰：總見，也是金屑落眼。峯曰：者漢死去多少時？汝來為他乞命。便歸方丈。次日，峯上堂，舉：古德曰：打破大唐國，覓箇不會佛法底也無？又曰：向南方走了一轉，拄杖頭不曾撥著一箇會佛法底。此二語甚有諵譌，試為酬一語看。師曰：前不構村，後不迭店。峯曰：未在，更道。師曰：不遇知音者，徒勞話歲寒。峯曰，有甚得力句，試舉看。師遂呈二偈。峯曰，未免落人圈襩。師曰，如何得不落人圈襩。峯便掌曰，是落不落。師豁然大悟，平昔所蘊皆冰釋。已而侍峯過杭，遊南屏，至宗鏡堂。峯登座曰，此處正好說法。師曰，說法已竟。峯便下座，顧師問曰，何者是我所說底法。師曰，劍去久矣。峯頷之，遂蒙印可。後歸隱天池，衲子日臻，遂成叢席。示眾。至道無為，非有為無以造其深。絕學無學，非力學無以臻其極。譬猶玉之在璞，珠之在淵。非剖鑿探求，終無以獲。故雪山苦行六年，少林壁觀九載。以至斷臂求法，腰石負舂。趙州三十年不雜用心，香林四十年方成一片。孜孜矻矻，廢寢忘餐。惟欲究明大事者，皆參禪學道之榜樣也。柰茲禪林秋暮，法道荒凉。逐妄隨邪，無復自振。惟知粥飯現成，不愧虛消信施。或遊心異學，肆志辯聰。或穿鑿機緣，馳求義解。是皆唐喪光陰，徒增業識。如舍父窮子，飄轉無據。可勝嘆

哉。若是英靈漢，直須于生死岸頭猛著精彩。一念純真，纖塵不立。如遇怨敵，單刀直入。不顧危亡，如墮深井。念念無他，但求出路。若能具如是深心，管取到家有日在。上堂，舉趙州勘二菴主公案頌曰，舖席經過只一般，爭知死貨活人拈。東行賣貴西行賤，看破方知不值錢。上堂。釋迦世尊降誕於毗藍園中，一手指天，一手指地，周行七步，目顧四方，曰：天上天下，唯我獨尊。已是漏逗不少。末後拈華示眾，曰：吾有正法眼藏、涅槃妙心，分付摩訶迦葉露布重彰，末法兒孫不啻狂狗趁塊。便恁麼休去，猶較些子，使再揚家醜以聾瞽後昆，豈予之所願哉？只如眾兄弟久參練達者，舉著便知，寧堪矢上加尖？若是初機晚進，不免曲垂方便。還有問話者麼？僧問：金軀初降，九龍吐水，聖誕重逢，未審有何祥瑞？師曰：金鳳銜華呈瑞彩，錦鶯翻調奏新篁。曰：周行指顧示真機，今日如何露消息？師拈拄杖，曰：拄杖子上透三十三天，築著帝釋鼻孔；下透十八重地獄，擊破閻羅王頂門。俯應羣機，萬象森羅咸稽首；宣揚般若，大地山河側耳聽。僧曰：恁麼則昔時靈鷲，今日天池。師曰：一道禪光輝宇宙，莫將今古較疎親。便下座。陵五臺居士問：東土一千七百善知識，即今總在什麼處？師指庭樹鳴蟬，曰：者裏也有一箇。士曰：聲響便是麼？師曰：喚作聲響即蹉過也。士又指石，問曰：無情說法，只如者箇作麼說得？師曰：居士喚者箇作什麼？士曰：石頭。師曰：又道說不得。師於嘉靖癸丑五月十九日示寂，世壽七十二，僧臘五十八。有語錄二卷行世。

壽堂松禪師法嗣

建寧府雙峯古音淨琴禪師

本郡建陽蔡氏子。自幼卓犖不羈，每嘆曰：世間有求皆苦，不如蚤覓箇出身處。年二十五，從東峯祝髮。初見大闡，無所啟發。次謁性空關主，得遇宿衲靜晃鄰席。一日，見晃閱古梅語錄，中有僧上方丈曰：某有箇入處。梅便打出。僧又進方丈，梅復打出。晃笑曰：者僧實有悟處，只是大法未明耳。師聆晃語，便起身設禮，求示入道旨要。晃曰：佛性雖人人本有，若不以智慧攻化，只名凡夫。今欲成辦此事，直須盡掃葛藤枝蔓，只將一句無義味話頭，自疑自問，自逼自拶，不冥求人說破，不冥依義穿鑿，決要命根頓斷，親證親悟。如此晝三夜三，迫勒將去，年深月久，忽然心華發明，如雲開見日，古人公案，一一洞了。始知無禪可參，無佛可做，頭頭上了，物物上通，如人到家不問路也。師蒙示誨，即死心研究，看萬法歸一，一歸何處話。復過滇南，參壽堂，抵鷄鳴灘，

忽然大悟。洎見壽堂鍼芥相投，即承記莂，歸隱雙峯。正德壬申，遷瑞岩。示眾：學道人當截斷諸緣，屏息雜念，單提本參話頭，於行住坐臥、苦樂逆順，一切時中不得忘失。凡靜中所見善惡境緣，皆繇不正思惟，但只瞑目靜坐，心不精采，意順境流，半夢半醒，或貪靜境，致見種種境界。若是正因衲子做工夫，當睡便睡，一覺便醒，起來抖擻精神，摩娑兩眼，齩定牙關，捏緊拳頭，專心正念，切切偲偲，疑來疑去，到水窮山盡時節，忽然疑團迸散，頓見自己一段本地風光，非從外得。到者箇時節，纔名入門得地，更要求明眼宗匠決擇，不可便休。一法不明，直須辨明；一理不通，直須通透。假使悟後不能通達化門，古人謂之坐在百尺竿頭，不能至于一切智海。懸崖撒手，自肯承當，絕後再甦，欺君不得。珍重！

金臺覺禪師法嗣

杭州徑山萬松慧林禪師

郡之仁和沈氏子。從天目平舒獲聞心要。後遊金陵，聞僧誦丹霞禪師上堂語，遂大徹。時伏牛空幻寓廣德，師往謁，呈所見，即蒙印可。後住徑山，一日辭眾，書偈曰：七十六年，萍踪何倚？本無去來，應緣而已。書畢而逝。

大鑑下第三十一世

天琦瑞禪師法嗣

隨州關子嶺龍泉無聞絕學正聰禪師

邵武人，族姓奚，母吳氏。髫年出家，二十受具，習止觀、唯識論。一日，有宿衲詰師曰：大通智勝佛，十劫坐道場。佛法不現前，不得成佛道。其意云何？師依文答之，宿譏訶而去。師從此激勵，疑情頓發，坐臥不安。經六載，一日聞馬嘶，大悟，遂往見天琦，乃蒙印可。住後，上堂，舉：僧問雲門：如何是一代時教？門曰：對一說。龍泉則不然，若有問山僧：如何是一代時教？劈脊便打，曰：合取狗口。僧問：如何是本來面目？師曰：石香亭。曰：便恁麼去時如何？師曰：喪却了也。問：今朝四月八日，天下叢林皆慶如來聖誕，未審如來何處降生？師於几畫圓相示之。笑巖寶參，一日圍爐次，師曰：人人有箇本來父母，子之父母今在何處？巖曰：一火焚之。師曰：恁麼則子無父母耶？巖曰：有則有，佛眼

覷不見。師曰：子還見不？巖曰：不見。師曰：子何不見？巖曰：若見即非真父母。師曰：善哉！巖復呈偈曰：本來真父母，歷劫不曾離。起坐承他力，寒溫亦共知。相逢不相見，相見不相識。為問今何在？分明呈似師。師即付以偈曰：汝心即吾心，吾心本無心。無心同佛心，佛心非吾心。復囑曰：汝當護持緣熟，智愚皆度。師于壬申七月初一示微疾，訣眾說偈，趺坐而逝，全身塔于寺右。

沔州古岩禪師

中年雙目失明。笑巖參，師問：何所來？巖曰：親從關子嶺來。師曰：無聞老兄好麼？巖曰：好。師曰：如何見得好？巖曰：老來康健。師曰：爭見得康健？巖曰：著衣喫飯，坐臥經行。師曰：與麼則不出常情。巖曰：要且常情莫測。師仰面大笑。翌日，巖入室，師曰：嶺頭老兄，先師嘗許他悟處見骨，只是太朴無博學。巖曰：和尚博學乎？師曰：老僧亦非博學。巖曰：恁麼則一同也。師曰：亦有不同處。巖曰：如何是不同處？師曰：他有眼，我無眼。巖曰：和尚若無眼，爭見得渠無博學？師又大笑，囑曰：子器非凡宜，深根固蒂，廣作利益，非汝而誰？惜吾衰老，不及見矣。巖拜謝而去。

伏牛濟菴大休實禪師

新鄭李氏子。幼嬰疾苦，甫數歲，父母慮其不育，命投寶珠受業。年二十，訪老宿古心，示萬法歸一，一歸何處話。尋入火場，打三有省。述偈曰：法身本無相，法相本來空。會得者消息，處處顯家風。後往謁天奇和尚，途中遇天真、月印二禪客，同至關子嶺。奇問：你三人一路麼？師曰：雖然一路，來處不同。奇曰：如何是你本來面目？師便珍重。奇曰：未在，更道。師便喝。奇曰：父母未生前喝箇甚麼？師無語而出。自後數呈伎倆，奇皆不諾。一日，侍奇于承天。奇問曰：藏身處沒蹤蹟，沒蹤蹟處莫藏身。你作麼生會？師曰：當堂不正坐，那赴兩頭機？奇為助喜。住後，陞座：須彌作舞，海水騰波。龍象交參，人天共聚。大地山河，同宣妙句。三賢十聖，共證菩提。眉藏寶劍起寒光，袖隱金鎚行正令。明殺活，顯全機。舉拂子：還有明眼衲僧，不顧危亡，向前一肩擔荷，得麼？便下座。笑巖參。問：如何是祖師西來意？師豎起拂子。巖曰：此外更有指示也無？師擲下拂子，巖便禮拜。復敘問參關子嶺話。師曰：怪道親見作家來。巖便喝。少頃，師又問曰：我那老兄別來四十年，未知近日鼻孔如何？巖曰：與和尚鼻孔一般。師曰：

上座還見老僧鼻孔麼？巖曰：見。師曰：向甚麼處見？巖曰：兩眼下，口門上。師曰：有祕密句，曾向上座道麼？巖曰：曾道。師曰：試舉看。巖曰：合取臭口。師拈拂子，巖便喝，拂袖而出。

天池素禪師法嗣

襄陽府大覺圓禪師

漢川人。儀貌豐碩，聲如洪鐘。參叩淨菴，默契。菴付偈曰：一枝正法眼，列祖遞傳來。付汝待時至，馨香徧九垓。師受囑後，隱居襄西笑巖。爽菴參謁，求依侍。師曰：上座錯了也。老拙平生溫飽自適，別無所長。爽曰：某等生死事大。語未竟，師約而笑曰：老拙亦有生死，何獨爾有？爽曰：某恨晚進，多無恒志。和尚豈拒人哉？師曰：出家兒本自無事，爾何無事生事？少間，曰：粥飯自辦始得。師方便莫測，最惡時機不淳誠。一日，室中舉：外道問佛：不問有言，不問無言。世尊良久，外道大悟。師曰：問既不涉有無，良久亦是閒名。正恁麼時，外道悟箇什麼？巖擬進語，師遽以手掩其口，曰：猶挂唇齒在。巖乃釋然，曰：可謂東土衲僧不及西天。外道占偈曰：自笑當年畫模則，幾番紅了幾番黑。如今謝主老還鄉，那管平生得未得。師稱賞之。後無疾而化，世壽七十三，僧臘五十三。

野翁曉禪師法嗣

嘉興府無趣如空禪師

本郡秀水施氏子，生於弘治辛亥十月十八日。幼慕宗乘，留心體究。同法舟濟參訪數載，後見野翁徹法源底。啟關示眾：自結玄關自活埋，自吾閉也自吾開。一拳打破玄關竅，放出從前者漢來。元宵示眾：畫角聲中薦得，觀音未是作家。彩燈影裏知歸，室利謾誇好手。恁麼告報與諸人，也須笑破虛空口。若也未瞥然，再看鼇山顛倒走。參。小參，眾立定，師喝一喝曰：禍出私門。便歸方丈。示眾，舉修多羅教曰：以思惟心測度如來圓覺境界，如將螢火燒須彌山。師曰：我且問你諸人，如來境界既是測度不得底，畢竟如何合煞？喝一喝：還見教意麼？便下座。示眾：言前薦得已天涯，句下承當路轉賒。一擊銕圍如粉碎，海天空闊鴈行斜。除夕小參：時窮何似日窮好？月若窮來歲亦然。三十六旬窮過了，東村王老夜燒錢。老漢竝無一物，應箇時節因緣。拈拄杖：只有者箇無窮無盡、

歷劫經年，今夜隨時送去，免教涉蔓相牽。擲下拄杖：歷劫得來今斷送，拍雙空手接新年。示眾：佛是眾生屋裏了事人，眾生是佛屋裏不了事漢。若要一樣，但佛與眾生一時放却，則無了無不了。卓拄杖：但於事上通無事，見色聞聲不用聾。端陽示眾：佳節端陽，何曾訂約？五月五日，年年撞著。風搖蒲劍碧楞楞，日照榴華紅灼灼。道在時節因緣，豈論正法末法？向來著意馳求，通身是艸；今日信手拈來，無不是藥。豎拂子：大眾！且道此藥治甚麼病？擊拂子：不但老維摩，藥王藥上也喫一帖。示眾：豁開頂門眼，照徹大千界。既作法中王，於法得自在。師一夕湖邊步月，適遇一僧，師曰：明月與清風，水天同一色。人人在箇中，只是出不得。僧曰：打艸驚蛇作麼？師曰：上座又作麼生？僧曰：看脚下。師大笑曰：將謂胡鬚赤，更有赤鬚胡。萬曆己卯仲冬，師謂門人性沖曰：來歲中秋五六之間，吾行矣，子宜知。庚辰八月十六日，沖以前期而至，師示微疾，集眾說偈曰：生來死去空華，死去生來一夢。皮囊付與丙丁公，白骨斷橋隨眾。阿呵呵！明月清風吟弄。語畢，端坐而逝，世壽九十。

無盡海禪師法嗣

大休宗隆禪師

僧問：如何是祖師西來意？師曰：黃瓜茄子。

天寧濟禪師法嗣

嘉興府胥山雲谷法會禪師

本郡嘉善懷氏子。芟染於大雲寺。時法舟掩室於天寧，師往參叩，示以念佛是誰話。一日齋次，食器墜地，豁然有省。僧問：如何是祖師西來意？師曰：有水皆含月，無山不帶雲。僧曰：莫更有奇特處麼？師曰：切忌喚龜作鼈。問：如何某甲直捷用心處？師曰：舉不顧，即差悞。擬思量，何劫悟。師居常不設臥具，晝夜危坐四十餘年，如同一日。萬曆三年正月五日示寂，壽七十，臘五十六。

嘉興府精嚴東谿方澤禪師

郡之嘉善人，族姓任。首謁法舟於天寧。一日，室中舉龍潭見天皇公案至何處不指示心要，言下有省，後蒙印可。解制，秉拂：佛法

雖徧一切世間，而未嘗有絲毫透漏，作麼生結？雖未嘗有絲毫透漏，亦未嘗有絲毫囊藏，又作麼生解？故知百丈大師曲引初機，為此方便誑謊之辭，其實莫能結、莫能解也。設使有箇孟八郎漢出來道：我能向百丈大師結不得處一結結斷，直使天下衲僧忘前失後，求出無門；亦能向百丈大師解不得處一解解開，直使天下衲僧七狼八藉，竄身無地。却甚奇特。諸上座，彼既丈夫，我能不爾？良久，擊拂子一下，曰：吽！

天池聚禪師法嗣

浮峰普恩上座

山陰金氏子。年十歲，往從延福鑑湖受業。至十九，忽念生死事大，奮志尋師。初至大慈，叩無際首座，示以心生則種種法生之語，師當下有所契入。有偈曰：返本還源便到家，亦無玄玅可稱誇；湛然一片真如性，迷失皆因一念差。復見法舟于天寧，呈所見，舟可之。又謁萬松休于烏石峯，松問：何來？師曰：天寧。松曰：有何言句？師舉前話，松曰：不是，不是。師曰：天寧道是，和尚如何道不是？松曰：天寧則是，我則不是。師疑不決。後參玉芝，復舉前話，芝曰：是與不是，未出常情，二俱喫棒有分。師曰：如何是出常情句？芝與一掌，師當下豁然，平昔礙膺一時融釋。芝曰：汝既如是，當善護持。復以偈囑曰：莫學支流辨濁清，是非盡處出常情；銕鞭擊碎珊瑚月，會看東山水上行。

雙峯琴禪師法嗣

建寧府斗峯天真道覺禪師

本郡建安張氏子，看萬法歸一，一歸何處？話久而有省。占偈曰：一手拍兮一手鼓，無位真人出格舞。口中唱出無腔歌，三千諸佛同一母。往見古音求證，音稱賞之。

大鑑下第三十二世

關嶺聰禪師法嗣

北京善果月心笑巖德寶禪師

金臺之世族。父吳門，母丁氏。生於正德壬申臘月望日。早失恃怙，年弱冠，偶詣講席，聽講華嚴大疏，至十地品，不覺身心廓然，嘆曰：千古同一幻夢耳。遂決志出家。逾年，往從廣惠大寂能祝髮。明年受具，朝參夕叩，雖深信知有，不肯自休，務期親證。徧謁大用、月舟、古春、古拙諸老。後至關子嶺，參無聞和尚，問：十聖三賢已全聖智，如何道不明斯旨？聞乃厲聲曰：十聖三賢汝已知，如何是斯旨？速道！速道！師連下數語，皆不契，遂發憤，寢食俱廢。一日，攜籃到澗邊洗菜，一莖菜葉墮水，旋轉捉不住，忽有省，提籃喜躍而歸。聞立簷下，問：是甚麼？師曰：一籃菜。聞曰：何不別道？師曰：請和尚別問來。至晚入室，聞舉玄沙敢保老兄未徹話，師曰：賊入空室。聞曰：者則公案不得艸艸。師喝一喝，拂袖便出。未幾，復往見濟菴、古岩、大覺諸尊宿，皆器重之。後再參無聞，乃授記莂。復親炙年餘，辭去，回翔湘漢間。後抵金陵，寓淨海、牛首、高座等處。數載，復還金臺。初居圓通，次遷南寺、鹿苑、慈光、善果諸剎。端陽上堂，舉大慧和尚上堂曰：今朝又是五月五，大鬼拍手小鬼舞。驀然撞著桃符神，兩手槌胷叫冤苦。師曰：大慧老漢大似少箇禁方，向青天白日見神見鬼。笑巖則不然，今朝正是五月五，雲從龍兮風從虎，山僧要與現前諸大聖凡賭箇賭，信手拈來百艸頭，甜者甜兮苦者苦。拈拄杖，驀然突出者一條穿過。從上諸佛祖是你現前諸人百樣具有，為甚麼只少者一箇？忽有箇見義勇為底憤憤地向前道：和尚且莫壓良為賤。若論者一箇，敢道人人不欠分毫？放下拄杖曰：汝宛不知，何妨矢上更加尖，堆上重添土？上堂：男兒固奮沖天志，莫若從頭放下來，直把髑髏枯死盡，仍教死眼豁然開。上堂，舉：南嶽讓和尚一日問眾曰：道一為人說法也未？曰：已為眾說法了也。尚曰：總未見人過箇消息來。乃密遣一僧去探，囑曰：待渠上堂時，便出問作麼生？看渠有何言句可記將來。僧往，一如所教。馬祖曰：自從胡亂後，三十年不少鹽醬。僧回舉似，尚深肯之。師曰：馬大師三十年不少鹽醬，方可聚徒說法。山僧者裏三十年不曾見箇鹽醬，汝等在者裏討什麼盆？以拄杖一時趁散。上堂：當門一隻箭，來者看方便。擬進，問：如何穿過髑髏面？僧參，問：從上千七百老凍儂，某甲今日一串穿來獻與和尚，伏請判斷。時門外忽聞犬吠，師遽顧侍者：看是什麼客來？侍者出問話，僧罔措。師曰：上座適纔問什麼？僧擬重舉，師與連棒打出。一日，有二尼參，禮拜起，各立左右。師曰：女子如來前入定，有錢不解使；臺山婆子驀直去，解使却無錢。你道者兩箇老婆禪如何得恰好去？二尼左邊走過右邊，右邊走過左邊，合掌相向，各噓一聲。師曰：與麼非但解老婆禪，更會鼓粥飯氣。尼曰：和尚惜取眉毛好。師曰：山僧眉毛且

置，我試問你：周金剛買油餈點心，食到口邊，被婆子奪却；劉銕磨請溈山往臺山大會齋，溈山不赴。等是者箇時節，你道為什麼取舍不同？二尼作禮曰：某等若不來禮拜和尚，爭得見古人神通大用？師曰：好！各與三十棒，恰值拄杖不在，且歸茶堂喫茶。僧問：如何是文殊普見三昧？師曰：死人眼。曰：如何是觀音普聞三昧？師曰：死人耳。曰：如何是一言道盡底句？師曰：死人口。一僧請益金剛經為人輕賤話，師曰：汝有疑否？僧曰：有疑。師曰：有疑則為人輕賤，無疑則應墮惡道。僧沉吟，師曰：會麼？僧曰：不會。師曰：把出你不會底來看。僧曰：不會，教某甲把出箇什麼？師曰：汝之罪業劃然消矣。僧歡喜，禮謝而去。問：玄沙不出嶺，保壽不渡河，落第幾機？師曰：總落第二機。曰：如何是第一機？師曰：玄沙不出嶺，保壽不渡河。曰：畢竟得箇什麼？師曰：灼然，畢竟得箇什麼？問：如何是奪人不奪境？師曰：一文錢，一箇大燒餅。曰：如何是奪境不奪人？師曰：喫在肚裏了，當下飽欣欣。曰：如何是人境兩俱奪？師曰：你無一文錢，也只甘受餓。曰：如何是人境俱不奪？師曰：雲門胡餅金牛飯，空腹而來滿腹歸。僧問：祖意教意，是同是別？師曰：柳影橫塘魚上樹，槐陰罩地馬登枝。僧曰：與麼則形影兩分，曲直自顯去也。師曰：未曾飽食廬陵米，徒把蒲團認作天。僧參問：承聞諸佛出世，為一大事因緣。請問和尚，如何是大事因緣？師曰：著衣喫飯，屙屎放尿。僧不肯，不禮拜而出。師喚回，示以偈曰：諸佛出於世，唯為大因緣。屙屎竝放尿，饑飡困打眠。目前緊急事，人只欲上天。談玄共說玅，遭罪復輸錢。僧慚惶，作禮而去。一日，有兩官人遊山，入門哦曰：茂松脩竹。回顧見師，便問：如何是道人家風？師曰：茂松脩竹。曰：有何旨趣？師曰：自家觀不足，留與客來看。有士人閱師淨土偈，乃問：佛說是經，則有六方諸佛出廣長舌相作證。今吾師說偈，有何殊證？師曰：居士舌頭亦不短。又問：何為不思議功德？師曰：前街人喚犬，後巷罵貓兒。又問：老師今年高壽了？師曰：論年不見箇葷腥，作麼不槁瘦了？僧問：處處入法界，念念見遮那。如何是遮那？師曰：淨地不須屙。舉趙州和尚問投子：大死底人却活時如何？投子曰：不許夜行，投明須到。師頌曰：三十六物都灰燼，只遺一雙枯眼睛。置向九衢深夜後，無光明處作光明。舉世尊拈華公案頌曰：師資玅契芥投鍼，似海如山無處尋。石火光中曾著眼，始知佛祖不傳心。舉經題[丱-(丌-一)+八]字頌曰：黑白未分已墮偏，那堪擬議費鑽研。西乾此土諸賢聖，鼻孔撩天總被穿。示座主偈曰：荷鉏到處賣工夫，三兩文錢足可圖。鉏得他家田地淨，自家田地盡荒蕪。示僧：法中幽趣眼中醫，向上玄機境上塵。黑漆桶邊箍子斷，太平國內自由人。靜坐寒岩此病難，男

兒爭肯自相瞞。轉身一步無多子，始信塵含法界寬。師嘗室中垂語曰：佛未出世，祖未西來，元無佛法世法之名，迥出黑山鬼窟一句，作麼生道？又曰：佛既出世，祖已西來，佛法世法，相為建立，不犯化門，道將一句來。又曰：佛生凡聖對待之門，世法佛法名言強立，總拈過一邊，衲僧本分一句，試道將來。又曰：尋常間語言問答，甚平易，甚不思議，剛被人問箇如何是汝本有底佛性，為甚麼却反眼豎口啞？又曰：既為佛子，志階佛地，因甚一箇佛字，最不喜聞？師晚年退居京城柳巷，於萬曆辛巳正月十六日示寂，奉全身塔於小西門外，世壽七十，僧臘四十有八。

大川洪禪師法嗣

五臺山龍樹菴寶應禪師

一日晨興，覩明星有省，述偈曰：日出東山，月沉西嶂，昨日今朝，曾無兩樣。

五臺山楚峯和尚

居祕魔崖十餘載，木食澗飲，人不堪其憂，師恬如也。一日，聞火爆聲，豁然大悟，占偈曰：眼睛突出死柴頭，赫赫神光炤四洲。觸處現成人不委，幾回春去又逢秋。

玉堂和尚

僧問：如何是道？師曰：看脚下。曰：如何行履？師曰：驀直去。

無趣空禪師法嗣

蘇州車溪無幻古湛性沖禪師

秀水張氏子。初以俗士見無趣，遂有所契，尋棄家從趣芟染。趣一日問師曰：徑山頌三玄三要曰：徹骨徹髓道一句，三玄三要絕遮護。此二句中，山僧欲取一句為法，你道取那一句好？師曰：和尚適纔問那一句？趣瞋目叱曰：得恁無記性？師曰：祇為和尚徹骨徹髓。趣曰：不然，為汝一人即得，爭柰大眾何？師曰：取即不辭，孤負先聖，喪我後人。趣曰：如是，如是。師往徑山結茅，集無趣語錄。一日歸覲，趣曰：一向作得些什麼事？師曰：某甲買得一段

田，收得原本契書，請和尚僉押。即將集本呈上，趣接得展看，曰：者是我底你底麼？師曰：和尚不得攙行奪市。趣便將集本擲下，師便趨出。少頃，呈偈，趣曰：者是你作底麼？師曰：某甲鼓粥飯氣，若謂有所作，孤負和尚不少。趣點首。住後，示眾：大道無向背，至理絕言詮。迥出三乘，高超十地。萬法不到處，特地光輝；生佛未分時，靈源獨耀。不落見聞，不隨聲色，直下無一絲毫頭，徧界全彰奇特事。直饒棒頭取證、喝下承當，猶是曲為。今時更或光境俱忘、契心平等，究竟亦非的旨。所以道：向上一路，千聖不傳。學者勞形，如猿捉影。到者裏，絕行、絕解、絕炤、絕用、絕理、絕事，若倚天長劍，凜凜神威；如銕牛之機，羅籠不住。今日明眼人前，不敢囊藏被葢，八字打開去也。拈拂子曰，諸上座還委悉麼。耀古騰今只者是，大千沙界一閒身。示眾。孤峯頂上，闊步大千。十字街頭，知音少遇。不禮維摩詰，不尊傅大士。良久，出頭天外看，誰是箇般人。示眾。三界唯心，萬法唯識。卓拄杖，昨宵時雨滴空堦，一片綠苔俱打溼。示眾。大道體寬，長空絕跡。按下雲頭，別通消息。同生同死，風行艸偃。且道把住為人好，放行為人好。乾坤一合地胡餅，日月兩輪天氣毬。示眾。明明百艸頭，明明祖師意。笑殺老龐公，至今猶瞌睡。魯祖見人便面壁，不解寒溫。祕魔走到便擎叉，全無禮義。南山鼈鼻，不若死鰌。西院鑷刀，渾如鈍鋸。且道大悲如何為人。輪王總未拋三寸，徧界先聞刀斧聲。浴佛上堂。毗籃園裏曾呈醜，古佛堂前又露形。不是日光三昧力，如何洗得你身清。大眾，釋迦老子今日誕生，未審此時還曾落地也未。一僧出曰，落地了也。師曰，你見甚麼人說。僧無語。師曰，杓卜聽虛聲。僧問，清虛之理，畢竟無身時如何。師曰，道者合如是。曰，向上更有事也無。師曰，雪隱鷺鷥飛始見，柳藏鸚鵡語方知。問，和尚百年後向甚麼處去。師曰，千株松下，百艸頭邊。師燒火次，僧問：如何是自性天真佛？師曰：與我般一束柴來。僧肩柴至，又問，師曰：者奴子好惡也不識。便打。問：如何是最上一乘？師曰：藤穿篾縛。曰：意旨如何？師曰：三十年後。僧參，師問：何處來？曰：廬山。師曰：古人道：不向廬山尋落處，象王鼻孔漫撩天。如何是廬山落處？曰：請和尚尊重。師便低頭休去。示念佛偈。發心念佛循公道，念念無私佛即靈，念到公私俱不現，唯心唯佛更何論？念佛休論閒與忙，時時無間始相當，一聲喚醒慈悲主，剎剎塵塵是淨邦。真心念佛錦添華，功德難量等海沙，六處顯然全體現，同名同號更無差。火炮偈。團圞無縫罅，綿密不通風，一點無明發，分身剎土中。示人。動口全拋一片心，擬思量處不知音，百千年外看家話，倒腹傾腸說與君。起念求心心即念，頓然無念念無心，九重之內常為主，徹古該今不

動尊。盡心竭力作工夫，內外推尋實總無，正恁麼時無計可，忽聞村內一聲歌。即心即佛隔皮言，非佛非心亦是權，端的要知真實處，直須吐盡野狐涎。師菴居二十餘載，萬曆庚戌受徑山請，不數月疾作，仍返車溪。辛亥冬示寂，荼毗塔於徑山，世壽七十二，僧臘三十。

大鑑下第三十三世

笑巖寶禪師法嗣

常州宜興龍池一心幻有正傳禪師

溧陽李氏子。年二十二，往荊溪，投靜樂院樂菴芟染。蒙菴示誨，師遂矢志曰：若不見性明心，決不將身倒睡。一夕，聞瑠璃燈華燁爆聲，有省。舉似菴，菴頷之。未幾，菴遷化。師直造燕都，謁笑巖和尚於觀音菴。巖問：上座何來？師曰：南方。巖曰：來此擬需何事？師曰：但乞和尚印證心地工夫。巖曰：若果識得心地，那更有工夫印證耶？師曰：雖然，不得不舉似過。巖曰：參堂去。師珍重便出。至晚入室，方具述所以。巖驀踢出隻履，曰：向者裏道一句看。遂把話頭一時打斷，懨懨而出，通夕不寐。翌旦，巖出方丈，見師猶佇立簷下。驀喚：上座。師回顧，巖翹一足，作修羅障日月勢。師豁然悟旨。後禮辭，巖乃書曹溪正派源流付之。復贈一笠，曰：覆之，毋露圭角。師受囑，徑往臺山，縛茅於祕魔岩。居十有三載，會鶴徵唐公問道，懇師南還，住荊溪之龍池。居六載，復遊燕都，寓普照。後歸龍池。上堂：無上法王有大陀羅尼門，名為圓覺。驀豎拂子，曰：會麼？鷂子已飛天外去，獦郎猶向月邊尋。上堂：一切法不有，一切法不無。若能如是會，水上按葫蘆。佛誕，上堂：今晨四月八日，是我釋迦如來示生降誕之時。山僧忽然思量起來，二千五百餘年已來，不知有多少路見不平之輩，務要別尋一箇人來，與我釋迦老子比勝負、較優劣。殊不知我釋迦如來是何等一箇面孔？汝諸人還知得我釋迦如來脚跟立地處麼。還曾夢見我釋迦如來頂相麼。良久曰。舉手扳南斗。回身倚北辰。出頭天外看。誰是箇般人。驀豎拂子曰。雲門大師來也。擲拂子便下座。上堂。老僧者裏不問你。久參晚進。貴要正知見。知見若正。了生死如反掌。大抵不落斷常有無二乘偏見。更有甚麼商量。若有僧問。作麼生是正知見。但向他道。老僧在你脚下。良久喝一喝下座。僧問。如何是祖師西來意。師曰。屋北鹿獨宿。僧曰。不會。師曰。溪西鷄齊啼。問。如何是奇特事。師曰。蝦蟆捕大蟲。僧

曰。恁麼則不奇特也。師曰。貓兒捉老鼠。僧禮拜。師便喝。僧曰。老和尚為甚麼放某甲不過。師厲聲曰。老僧有事你且去。有士人訪次。舉僧問雲門。如何是諸佛出身處。門曰。東山水上行。問師意作麼生。師曰。無孔笛幾人解吹。士曰。弟子試問和尚得否。師曰。得。士曰。如何是諸佛出身處。師曰。西河火裏坐。士大夫從師遊。師每舉門前冷落車馬稀。老大嫁作商人婦二語。罕有契者。有山居偈曰。五峯雲頂古文殊。盡日跏趺總笑余。半點苦寒禁不得。躊躇未了又躊躇。師風度簡易。神觀凝肅。以法道為己任。而機用玅密。迥出常情。于萬曆甲寅二月十二日示寂。先一日有僧自臺山來。師與劇談宿昔。抵暮索浴。眾察師意。懇請遺訓。師舉所著帽者三。眾無語。師撫膝奄然而逝。世壽六十六。僧臘四十四。茶毗靈骨。塔于本山之右。

金陵靈谷曇芝禪師

參！笑巖問曰：古人道：打破鏡來相見。既打破鏡，向什麼處相見？巖曰：慚惶殺人。師於言下釋然領旨，遂忘却禮拜，舞蹈而出。服勤數載，巖付偈曰：微笑拈華第一機，相傳八八未知非。今將從上非非法，分付英賢力荷歸。

五臺瑞峯三際廣通禪師

久侍笑巖室中，機契，付以偈曰：一念不生諸數滅，萬機休罷十方空。界空數滅漚澄海，諸佛眾生影現中。後居臺山，壽昌經參，問曰：某於古德機緣尚有疑處，乞師指示。師曰：試舉看。昌曰：臨濟大師道：佛法無多子。畢竟是箇什麼？師曰：向道無多子，又是箇什麼？昌曰：玄沙謂靈雲未徹，那裏是他未徹處？師曰：大似玄沙未徹。昌曰：趙州道：臺山婆子，我為汝勘破了也。未審勘破在什麼處？師曰：却是婆子勘破趙州。昌又擬進問，師曰：知是般事便休。昌禮謝而退。

嘉興府天寧幻也佛慧禪師

會稽史氏子。母夢僧託宿而娠，幼志出家。年十四，禮天台松谷受業。一日晨課，至白毫宛轉五須彌，忽然身心脫落，前後際斷。舉示谷，谷令參訪。遂往燕都謁笑巖和尚，親炙久之，蒙印可。後住燕山天寧。上堂：簫吹鳳至，琴奏鶴來。盆展龍降，杖攜虎伏。因緣會遇，鍼芥相投。諸仁者！即今是醒邪？夢邪？悟邪？迷邪？莫

有道得底麼？良久，曰：鐘聲徹曉夢魂多，鷄唱黃昏沉醉客。若欲了生脫死，也不消得。唵穆栗臨娑訶。便下座。示眾：西來大意乾屎橛，多少禪人齩嚼不徹。當時我悔來遲，不然攔胸推他一跌，管教他屙又屙不出，免使兒孫橫說豎說。咦！曉送千峯日，春回大地華。柳煙門外綠，遊子未歸家。參居四載，遷優曇多寶。晚年南還，寓嘉禾天寧。僧參，師曰：甚處神祇？何方靈聖？僧曰：金粟。師曰：在彼作甚麼？曰：充園頭。師曰：蔬菜臨割時，還叫痛麼？僧作負痛勢。師曰：老僧刀也未下，叫喚作麼？僧曰：今日親見和尚。師曰：如盲摸象，各說異端。師于利濟之事，靡不從事。處身節儉，未嘗干謁。將示寂，命侍僧取曆日視之，曰：二日可，吾去矣。侍僧驚問：何往？師曰：吾將有所適。僧跪泣，願為眾少留。師笑曰：更後三日亦可。至期，沐浴跏趺而逝。時崇禎戊辰八月五日也，壽九十有一。塔全身于城北之嬾石菴。師有嬾石語行世。

車溪冲禪師法嗣

嘉興府南明慧廣禪師

鹽官韓氏子，出家於興善寺。謁無幻冲，示趙州無字話。一日遊徑山，就地拈得片紙，有觀方知彼去，去者不至方之句，釋然有省。往見無幻，舉似之，遂蒙印可。後首眾於徑山，示眾：前年年鼻孔無半邊，去年年兩眼不完全，今年年精骨獻青天。顧左右曰：廣上座禪已說了，汝等作麼生會？良久曰：參。泰昌改元仲冬二十七日，囑後事畢，奄然而逝。

大鑑下第三十四世

禹門傳禪師法嗣

明州天童密雲圓悟禪師

宜興蔣氏。父曦，母潘。兒時喜兀坐，若有所憶持者。及長，睹壇經，深信宗門下事。一日採薪，見堆柴突露面前，有省。二十九棄家投龍池。幻有和尚，三十三祝髮時中，看得心境兩立，請益於幻。幻曰：若到者田地，便放身倒臥。師益昏惑，幻唯罵詈。偶過銅棺山，忽覺情與無情煥然等現，亹纖毫過患不可得，正所謂大地平沉底境界。時幻居燕都普照，師往省覲。幻曰：汝離我三載，有

新會處麼？師曰：一人有慶，萬民樂業。幻曰：汝又作麼生？師曰：特來省覲和尚。幻曰：念子遠來，放汝三十棒。師拂袖便出。一日侍立次，幻曰：忽有人問，汝如何抵對？師向前豎起拳，幻亦舉拳曰：老僧不曉得者箇是什麼意思？師曰：莫道和尚不曉得，三世諸佛也不曉得。一日，幻召師至前，拈起拂子曰：諸方還有者箇麼？師震聲一喝。幻曰：好喝。師又連喝兩喝，歸位立。幻曰：更喝一喝看。師便出法堂。次日，幻上堂，以衣拂付之。一日，召師入室曰：老僧昨夜起來走一轉，把柄都在手裏了，汝等為我扶持佛法。師曰：若據某甲扶持佛法，任他○○○○○，都來總與三十棒，莫道分明為賞罰。僧問：如何是五眼圓明？師曰：老僧祇有兩隻。問：如何是奪人不奪境？師曰：百萬軍中斬顏良。曰：如何是奪境不奪人？師曰：取了荊州放魯肅。曰：如何是人境兩俱奪？師曰：殺却陳友諒，併吞數十州。曰：如何是人境俱不奪？師曰：當今天下太平，國王萬歲。曰：料簡已蒙師指示，全提向上事如何？師以拄杖[翟*支]曰：速退！速退！問：某甲到此一月，不見堂頭時如何？師曰：者老漢甚處去也？僧擬議，師便打。上堂：一葉落，天下秋。一塵起，大地收。今朝七月六日，無論一葉落不落，而天下秋，眾兄弟已備知矣。舉拂子：一塵起也，作麼生是大地収底道理？擲下拂子：若知撲落非他物，始信縱橫不是塵。下座。普請，上堂：據眾兄弟擔了飯米來伴悟上座，各各計明已躬下事，不合動靜眾兄弟。然而諺有之曰：有例不可滅，無例不可興。百丈和尚創叢林，立規矩，有普請例。及諸尊宿亦有普請說。所謂作則均其勞，飯則同其食。自今觀之，似乎不然。作者應當作，閒者應當閒。致令古風彫喪，法門澹薄。無他，葢主法者不舉之過也。要且者般事，無處得藏竄。所以謂之大道，謂之公案。擔荷者般事，須是者般漢。若是畏刀避箭，躲嬾偷安，不足為伴。雖然，却有箇驗處。且道以何為驗？良久，曰：打鼓普請看。上堂：我覺洪師弟募萬人緣，要往臺山齋僧。今日先從家裏齋起，悟上座無以報答。驀拈拄杖，曰：不但洪師弟，設使釋迦老子、文殊、普賢諸大菩薩，乃至獅象狐狼、泥豬疥狗、法界有情，總到者裏。悟上座別無供養，總與他一頓，從教怨入骨髓，永劫不忘。擲下拄杖：將此深心奉塵剎，是則名為報佛恩。下座。上堂：六月日頭真箇熱，赤肉團邊如火逼。試問現前諸兄弟：無位真人徹未徹？若也徹，向無陰陽地上豎去橫來；若也未徹，未免明日熱如今日。下座。上堂：開方便門，示真實相。拈拄杖，擊香几一下，方便門開也；豎起拄杖，真實相示也。諸人還委悉麼？若也見得徹去，便可以拈拄杖作丈六金身用，將丈六金身作拄杖子用，然後拄杖子[跳-兆+孛]跳上三十三天，築著帝釋鼻孔，東海鯉魚打一棒，雨似盆傾。汝等諸人切莫

向古廟裏去躲，一棒打折你驢腰，莫言不道。下座。解制，上堂：八月一，結制畢，腰間包，頭上笠，通玄寺裏放門開，行脚衲僧攙先出，被人拶著要翻身，切莫隨人穿却鼻。復舉：洞山曰：秋初夏末，將謂忘却，東去西去，亂走作麼？直須向萬里無寸艸處去坐斷路頭。石霜曰：出門便是艸，奴見婢殷勤。大陽曰：直饒不出門，亦是艸漫漫地，同坑無異土，者隊老漢總被山僧折倒了也。諸人還知出身處也無？若也知得，日銷萬兩黃金不為分外；其或未然，萬古碧潭空界月，再三撈摝始應知。喝一喝，下座。上堂：今朝五月五日，知事頭首要老僧陞座應箇時節，老僧再三思量，無可計較。何也？雄黃燒酒固是不宜，要且無箇銅錢買糯穀。思量到計窮力極，忽然得箇富不有餘、貧無不足底平等法門，正好與世移風易俗。乃擎起兩拳，曰：只將者兩箇大糰子供養大眾，一任橫齩豎齩，忽然齩著自家底，管取人人飽足，免得窮廝煎、餓廝炒。上堂，僧問：如何是過去佛？師曰：釋迦老子。曰：如何是現在佛？師曰：大地眾生。曰：如何是未來佛？師曰：莫妄想。乃曰：諸人盡道解制，殊不知天童之制，結解不結解總不必論，只如老僧終日趁著大眾，不挑甎便搬瓦、不運土便擡石，見你們稍遲縮，不是喊便是罵，汝諸人作麼生會？還知老漢為人處麼？良久，曰：三生六十劫。師於萬曆丁巳繼席龍池，次遷台之通玄、禾之金粟、閩之黃檗、明之育王、天童，凡六坐道場三十餘年，宗風大振，座下踰三萬指。海內宿衲久已領徒住山者，嚮師之風，願就弟子之列，親炙座下。師於去就纖毫不苟，每嘆應菴老祖著艸鞂住院，其於天童雖以無功用行變化荊棘林於笑談之頃，然數出山，每為護法挽留室中示門弟子，每舉懶殘和尚偈及寒涕垂膺話，且曰：貞觀嚮道，欲瞻風彩，上表遜謝，往返三四，引頸就刃，神色儼然，我敬四祖道信大師。茅茨石室，累煩聖主，且請前行，吾從別道，澡身淨髮，跏趺而逝，吾敬汾州無業和尚。休心息念，斷絕扳援，賜紫及號，力陳昔誓，收付有司，恬然受刑，吾敬芙蓉道楷禪師。崇禎辛巳，國戚康宇田公為皇貴妃賣紫衣入山，請師陞座說法，復得俞旨，住持金陵報恩，師以衰老遜謝。明年春，拽杖歸通玄。七月三日，示微疾。五日，手書復護法祁侍御。六日，有僧自都中來，問：喝作喝會，棒作棒會，入地獄如箭射，畢竟作麼生會？師便打，僧禮拜，師曰：千句萬句，皆從自了，自己不了，喫棒不了。七日，晨興，巡閱匠工如平日。及午，歸丈室，語侍僧：倦甚，登寢榻。少頃，方起坐，跏趺未竟，泊然而逝，世壽七十有七，僧臘四十有六。全身迎還天童，塔於幻智菴右隴。

常州磬山天隱圓修禪師

荊溪閔氏子。自幼失怙，鬻蔬奉母。聖賢懿行，聞輒能行。祖以義讓，居旃陀羅肆。師愍而不樂，恒持觀世音菩薩名號。弱冠，聽講楞嚴：一切眾生，皆由不知常住真心，性淨明體，用諸妄想。此想不真，故有輪轉。惕然知有生死大事，遂往投龍池。幻有和尚，二十四得度，參父母。未生前，本來面目，久未有入。一日，隨幻出窑。同事謂：聞四大名山，菩薩出現，神通廣大。幻曰：者裏也不少。師進曰：如何是者裏神通？幻曰：快度磚來。師於言下有得，時中逾覺精采。偶展楞嚴，至佛咄阿難，此非汝心，驀然打失本參。會幻北行，師掩關龍池，閱古人公案。復於雲門扇子話，去不得。力究兩載，聞驢鳴，大悟。乃曰：忽聞驢子叫，驚起當人笑。萬別與千差，非聲非色閒。解關，與同參密雲。公趨京都，覲幻於普照寺。幻曰：別來三載，各呈似看。師進曰：人說北地寒，我說南方暖。寒暖不知人，窮人知寒暖。幻頷之。次日入室，問：歷歷孤明時如何？幻曰：待汝到此，與你道。師便喝。幻曰：汝還起緣心麼？師拂袖便出。又事幻著衣次，幻指椅曰：汝上坐，待我拜你為師。師笑，呈偈曰：木人提唱笑呵呵，更著衣衫誰識他？昨日覿來是男子，今朝還作老婆婆。幻笑曰：此甚愜老僧意。復與同參，遊歷教海，遍謁諸尊宿事。幻掌記室，南北往來，盡得心髓。萬曆庚申，誅茅石磬，次遷法濟，後住報恩。上堂曰：禪非解會，道絕功勳。妙體湛然，真機獨露。不可以心思，不可以意想，不可以言宣，不可以默照，不可以色見，不可以聲求。一念回光，便同本有。恁麼則釋迦老子睹明星時見箇甚麼來？者裏透得，頓越三祇，坐斷報化佛頭，隨時著衣喫飯，還有向上一路在。驀豎拄杖曰：釋迦老子在諸人眼睫毛上放光動地，祇是不得動著，動著則三十拄杖。何故？不見道，丈夫自有冲天志，不向如來行處行。上堂：一塵不立，猶在半途。截斷眾流，尚居門外。且道誰是到家者？顧左右云：觀音菩薩將錢買餬餅，放下手時原來是饅頭。到者裏直得如天普蓋、似地普擎，耳裏藏得須彌山，眼裏著得四大海，方有語話分。且道此人渾身在甚麼處？委悉麼？數聲清磬是非外，一箇閒人天地間。上堂，拈拄杖曰：老僧有時拈拄杖子不作拄杖子用，有時拈拄杖子作拄杖子用，有時以拄杖子行遍四天下擲向壁角落裏，有時拋下拄杖子獨自打頓去。諸人者裏見得，便會得我臨濟大師的賓中主、主中賓、賓中賓、主中主。雖然，切不得動著，動著則打你頭破腦裂，莫言不道。卓拄杖，示眾：今朝正是臘月半，大事分明須了辦。莫待臨時有屈伸，解脫門開成大患。堂中箇箇老成人，著著拈來要方便。言言見諦剔祖燈，自古傳持吹毛劍。吹毛劍，有何驗？當陽拈出與人薦。驀擲拄杖，曰：洎合停囚。長智，示眾：靈源湛寂，智體自如。觸處洞然，隨方應用。目前無法，拈來物物全

彰。箇裏無私，舉起頭頭成現。須是恁麼人，行得恁麼事。且道那箇是恁麼人？禾山打鼓，雪峯輥毬，趙州喫茶，雲門餬餅，到者裏總用不著。且道有甚長處？卓拄杖，曰：偶然獨立千峯頂，閒看湖帆自往來。示眾，舉雲門曰：盡十方世界，乾坤大地，天下老和尚。以拄杖畫一畫，曰：百雜碎。雪竇曰：者老漢是即是，要且無出身之路。如今拄杖在雪竇手裏。復橫按，曰：東西南北，甚處得來？師曰：雲門解放不解收，雪竇解收不解放。山僧今日拄杖子在手。卓一下，曰：盡十方世界，乃至天下老和尚，總在者裏。要東便東，要西便西，要南便南，要北便北。到者裏還有全放全收者麼？喝一喝，曰：豈容淺見衲僧會，惟許通方作者知。示眾：今時禪門大變，總是箇弄虛頭漢，教壞人家男女，不肯指點人做實地工夫，剛剛學些魔嘴說話，不顧本分中黑漆漆地。老僧者裏不比諸方容人打口令，謂之參禪。若要在此住，須將從前學來的盡情吐却，淨淨地本分參究一回，討箇分曉始得。若不如斯，唐喪光陰，有何利益？一日，琇書記攜二猫上方丈，問師：那箇好？師指曰：者箇好。琇便擲下而去。復入，見猫在地，便與一踏。師拈拄杖打趁。琇轉身曰：和尚也爭命？師打曰：你不知鼠的害，只欲行祖師門下事。琇高聲曰：說甚祖師不祖師？師曰：與麼為甚踏殺猫？琇曰：和尚作者箇說話，入地獄如箭射。師乃低頭歸方丈。至晚小參，舉前話曰：老僧到者裏，性命幾合不存。眾中有人代得一轉語相救老僧麼？箬菴曰：大眾！和尚今日普請。拂袖便出。師曰：過去了也。琇曰：箭去西天十萬里，猶在大明國裏。擬議亦出。師卓拄杖曰：雖然如是，不因漁父引，爭得見波濤？僧問：如何是第一句中薦得堪與佛祖為師？師曰：覿面春風和氣，眉分八字縱橫。如何是第二句中薦得堪與人天為師？師曰：揭開雲裏月，休向暗中行。如何是第三句中薦得自救不了？師曰：言中有響知歸，不免借他家路。問：如何是法身邊事？師曰：黑漆桶。如何是法身？師曰：爛東瓜。如何是法身向上事？師曰：三家村裏酒帘子。問：如何是句到意不到？師曰：言言見諦，步步迷蹤。如何是意到句不到？師曰：只在舌頭尖，盡力吐不出。如何是意句俱到？師曰：有時獨倚庭欄上，閒看梅開三五枝。如何是意句俱不到？師曰：落花流水去，空負浪遊人。問：山嶽傾頹，為甚煙霞不散？師曰：捨大戀小。曰：獨臨玉鏡，為甚眉目不睹？師曰：打破鏡來相見。問：日裏即有，睡中即無。如何得寤寐一如去？師曰：誰與你道的有無？曰：不會。師曰：不會最親切。問：最初一步即不問，未審踏著箇甚麼？師曰：半夜裏偷瓜。曰：偷後如何？師曰：未到你在。問：世尊睹明星，意旨如何？師曰：黑裏白。僧曰：三乘等觀性空而得道，如何是性空？師拈拂示曰：者箇三十七文買的。問：學人未到

磬山，先喫棒了也。師曰：空頭禪和。曰：再求賜棒。師曰：老僧無者閒氣力。師風儀磊落，賦性恬退。親炙龍池，凡一十八載。累命分座說法，皆辭遜。初入磬谷，值雪深，五十餘日，炊烟幾絕。師於饑禽野獸中，安之晏如。獨念法門衰晚，師道陵夷。力恢濟上綱宗，大闡別傳旨趣。痛呵穿鑿，嚴辯正邪。四方嚮道之士，承風踵接，競喧宇內。磬山崇禎乙亥九月二十三日示寂，世壽六十有一，僧臘三十有七。奉全身塔於報恩。順治己亥，門人崇遺命，遷塔歸荊溪海會寺之左。

紹興府雲門雪嶠圓信禪師

鄞縣朱氏子。年九歲，聞誦彌陀經，水鳥樹林皆悉念佛、念法、念僧，遂知信向佛乘。至二十九歲棄家，後訪秦望禎公。禎舉他心問僧：何處來？僧曰：天竺。心曰：我聞有三天竺，你從那一竺來？速道！速道！其僧茫然無對。師聞舉，疑情頓發。次日，拽杖登石，高聲提曰：從那一竺來？速道！速道！忽然前後際斷，如空中出迸日輪相似。乃說偈曰：石貼背脊骨，翻身脇肋骨。仔細看將來，動也動不得。復喝曰：張三殺人，李四償命。欲往天台訪尋知識印證，忽擡頭見古雲門三字，豁然大悟。復說偈曰：一上天台雲更深，脚跟踏斷艸鞾繩。比丘五百無踪影，若見他時打斷筋。遂返縛茅隻髻峯。復謁雲棲蓮池大師，呈偈曰：不解西方不學禪，偶來塵世只隨緣。三間茅屋傍溪住，兩扇竹窻關月眠。破盡衲衣那有結？養長頭髮欲成顛。自從會得西來意，白雪飄飄六月天。次參龍池室中，機契。萬曆四十三年，遷徑山千指菴，後住廬山。開先癸未，遷嘉禾東塔晚，住越之雲門。僧問：如何是雙髻家風？師曰：一堆土竈，萬箇峯頭。僧曰：大師法嗣何人？師曰：遠山終日看，雲裏銕牛嘶。曰：如何是祖師西來意？師曰：破二作三。曰：意旨如何？師曰：常言俗語。問：月生雲際時如何？師曰：甚麼時節？曰：樹彫葉落時如何？師曰：鳥不宿。問：四大分散時向甚麼處去？師曰：棺材裏。曰：意旨如何？師曰：埋在土裏。僧禮拜，師便喝出。上堂：四十年來恁麼行，斬開碧落血腥腥。其中果有希奇事，師子遊行不問程。稽首燈王如來，普願微塵國土眾生同入般若波羅蜜門。大眾且道：般若波羅蜜門作麼生入？舉拂子，曰：鑒。陞座：見身無實是佛身，了心如幻是佛幻。了得身心本性空，斯人與佛何殊別？某上座則不然，鮎魚水底聚，鷂子貼天飛。會得箇中意，成佛更無疑。崇禎八年，開府余大成、司理黃端伯等眾護法訪師，請於徑山大殿。上堂：咄！咄！咄！徑山乃唐宋已來之徑山。擊拂子：八十一人在此經過，非今日之徑山、非一日之徑山也，千

年常住一朝僧。今日祖令當行、十方坐斷，且道還有祥瑞也無？鐘樓生耳朵，佛殿又懷胎。黃公問：如何是鐘樓生耳朵？師拈起香，曰：會取者箇。黃曰：如何是佛殿又懷胎？師曰：產下也。黃禮拜，曰：須是和尚始得。師乃曰：今承眾檀越命，老僧登於此座，理荒殘之祖席、扶陳爛之頹綱，者箇喚作狗尾續貂，那管家家門前火把子？釣魚船上謝三郎即不問，媳婦騎驢阿家牽，道將一句來，還有人道得麼？一拂擊開金殿月，萬家無箇不光明。即日，眾居士延師齋於寒翠樓，師曰：老僧今年六十六。復輪指曰：丙丁戊己庚。良久，怪道把人牽來拽去，元來水牯牛入命宮，拕泥帶水，東觸西觸。雖然，且喜水足艸足。一日，示微疾，書訣眾偈曰：小兒曹，生死路上須逍遙，皎月冰霜曉，喫盃茶坐脫去了。書畢，擲筆而逝，時丁亥八月二十六日也。世壽七十七，僧臘四十八，全身塔於雲門右麓。

湖州淨名抱朴大蓮禪師

臨安駱氏子。年十五投妙嚴祝髮。二十二往雲棲受具。初遊講席。一日自念數年以來。於教相旨趣雖有理會處。生死岸頭全用不著。遂更衣入徑山禪期。三七日中廓然洞徹。述偈曰：自幼失親孃。徧覓於他鄉。驀然一相見。更不再思量。解制即往荊溪。叩龍池幻有和尚。問曰：自遠趣風。乞師指示。池曰：老僧牙齒疎缺。師曰：親切處更乞一言。池據座。師喚侍者點茶來。池曰：上座不妨伶俐。師曰：某甲耳聾。池休去。一日辭去。池曰：老僧猶有語言未盡在。師曰：和尚言雖未盡其意。某甲已知。池曰：且道老僧意作麼生。師便喝。池曰：再喝一喝看。師轉身便出。池以源流拂子付之。住後僧問：佛是何義。師曰：覺義。僧曰：佛還迷否。師曰：迷。僧曰：既覺云何復迷。師曰：不迷。又問作麼。僧曰：也須問過。師拈棒打出。問：如何是奪人不奪境。師曰：蛺蝶穿華彰。曰：如何是奪境不奪人。師曰：掀眉掃白雲。曰：如何是人境兩俱奪。師曰：彼此無消息。曰：如何是人境俱不奪。師曰：推窻看月明。魚山熊居士問：萬法歸一，一歸何處。師舉茶盃曰：請茶。熊曰：我在青州作一領布衫。重七斤作麼生。師曰：脫殼烏龜飛上天。問：如何是麻三斤。師曰：斤兩分明。師於崇禎二年八月示寂。

興善廣禪師法嗣

嘉興府普明鴛湖玅用禪師

海寧鄭氏子，從興善南明廣公受業。嘗謁無幻沖，指示法要。後度夏徑山，偶閱思益經有省，述偈呈廣，廣呵之，執侍數載。一日，檢傳燈至演祖下載清風公案，膺礙釋然。同雪嶠大師夜話次，雪忽舉手指月曰：者半箇那裏去了？師乃良久，雪曰：也只得半箇。師曰：者半箇那裏去了？雪亦良久，師曰：也只得半箇。一日示寂，索筆書偈曰：生也錯，死也錯，銕牛掣斷黃金索。擲下筆曰：咄！遂泊然而寂，時崇禎十五年十月十一日也。
續燈存稾卷第十

續燈存稾補遺

黃龍忠禪師法嗣(大鑑下第十七世)

袁州慈化普菴印肅禪師

本郡宜春余氏子，母黃。生于政和乙未十一月廿七日，誕時有異徵。年十五，往從壽隆賢公受業。賢以法華授師，師曰：諸佛玄旨，貴悟自心。數墨循行，何益於道？賢大異之，俾服勤左右。閱七載，始獲剃染，受具戒。遂參牧菴于溈山，禮拜起，便問：萬法歸一，一歸何處？菴舉拂示之，師當下契旨。尋還受業。踰十年，至紹興癸酉，始受慈化請。住後，緇素翕然嚮風，諸緣畢集。不數載，梵宇金碧，如從天降，雄壯玅麗，甲於湖南。師雖乘願而出，濟物利生，猶自以所詣為未足，乾乾朝夕，脇不沾席者十有二年。一日，閱華嚴合論，至達木情忘，知心體合，豁然大悟，述偈曰：揑不成團撥不開，何須南嶽又天台？六根門首無人用，惹得胡僧特地來。後於乾道己丑七月廿一日，忽索筆書偈于丈室西壁，沐浴更衣，跏趺而逝。世壽五十五，僧臘二十八。奉全身塔於本山。有語錄四卷行世。

月幻禪師法嗣(大鑑下第二十七世)

伏牛物外無念圓信禪師

金臺高氏子。生于宣德己酉，九歲出家。受具後，首見無際于隆恩，有省。入天順己卯，歸牛山結茅。辛巳，復詣繁昌參月幻。幻問：何處來？師曰：牛山。幻曰：人在者裏牛鼈？師曰：覿面不相識，全體露堂堂。幻曰：雖然如是，頭角不全在。師曰：某甲今日山行困。幻復拈起竹篦，曰：喚作竹篦則觸，不喚作竹篦則背。上

座作麼生？師曰：有勞神用。幻曰：未在，更道。師便進前奪竹篦擲于地，幻軒渠大笑。師曰：某甲罪過。便作禮，幻乃撫而印之。師菴居三十載，開法伏牛。僧問：龐居士道：一種沒絃琴，惟師彈得玅。某甲今日請和尚彈看。師欬嗽一聲，僧曰：不會。師曰：鐘作鐘鳴，鼓作鼓響。僧曰：意旨如何？師曰：馬祖去世久矣。問：如何是即心即佛？師曰：富兒易驕。曰：非心非佛又作麼生？師曰：窮坑難滿。曰：某甲不會。師曰：若道即心即佛，大似好肉剜瘡；若言非心非佛，何異灸瘡加艾？直饒道不是心、不是佛、不是物，也是平地喫交。且道畢竟如何？坐來拭几添香火，粥罷呼童洗盆盂。

潔空通禪師法嗣(大鑑下第二十八世)

黔中正法雪光禪師

族趙氏，徧歷諸方，至靈峯度夏。聞舉嚴陽尊者問趙州公案，有省。舉似寂照，照曰：無功用處，正好用功。莫認些子光影，有悞生平。復結冬于景德。一日，定中聞巖瀑聲觸發，默舉從上佛祖機緣，一一透得。遂往參潔空，從頭舉似之。空曰：不見道：莫謂無心云是道，無心猶隔一重關。道了，便入寢室。師自是茫無意緒，懷疑不決。一日，見寒山詩吾心似秋月之句，凝滯頓釋。後菴居古山，臨終書偈而逝。

雪峯瑞禪師法嗣(大鑑下第二十八世)

性空和尚

嘗作顯宗歌曰：達此宗，無今古，拶破虛空還自補，聲色堆頭玅覺場，放去收來無間阻。體中玅，夜半木人臨鏡照，波斯南岸嚼寒冰，塞北胡兒街市鬧。用中玄，石女吹笙碧樹巔，趙州葫蘆挂東壁，村中王老夜燒錢。玄中玄，玅中玅，寶絲網裏鬬明珠，須向暗中通一竅。海潮音，熾然說，師子筋琴彈白雪，兩岸青山笑點頭，百年狐兔形摧滅。

大闡通禪師法嗣(大鑑下第二十九世)

君峯清祥上座

久依大闡，一日忽有省，呈偈曰：法性空無礙，平等觀自在。截斷兩頭機，是名超三界。

性空和尚法嗣(大鑑下第二十九世)

荊州圓通夢菴嬾牧湛覺禪師

長安曲江張氏子。幼慕禪悅，從藍田秀芟染，矢志究明生死大事，朝夕孜孜，至于寢食俱廢。一日有省，往見性空，求為決擇，遂蒙印證。成化丙戌，開法圓通。上堂：選佛場艸深三尺，空王殿浪捲千尋。圓通有一句子，囫圇吐不出，吐出不囫圇。若有人檢點得出，許他具一隻眼。

續燈存稾卷第十一

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

曹洞宗

大鑑下第十六世

淨慈暉禪師法嗣

常州華藏明極慧祚禪師

舉洞山冬夜喫果子公案，頌曰：洞山果子誰無分？掇退臺盤玅轉機，今夜為君輕點破，牡丹華下睡貓兒。

雪竇宗禪師法嗣

泰州廣福微菴道勤禪師

郡之俞氏子。上堂，舉僧問同安：如何是和尚家風？安曰：金鷄抱子歸霄漢，玉兔懷胎入紫微。曰：忽遇客來，將何祇待？安曰：金果早朝猿摘去，玉華晚後鳳銜來。師曰：廣福則不然。有問：如何是和尚家風？只向他道：翠竹叢邊歌欸乃，碧巖深處臥煙蘿。忽遇客來，將何祇待？沒底籃兒盛皓月，無心盌子貯清風。

善權智禪師法嗣

越州超化藻禪師

開爐，上堂。雪滿寒窻，燒盡丹霞木佛；冰膠野渡，凍殺陜府銕牛。直得寒灰發焰，片雪不留，任運縱橫，現成受用。諸禪德！還會麼？衲帔蒙頭坐，冷暖了無知。

天童珏禪師法嗣

明州雪竇足菴智鑑禪師

滁州吳氏子。兒時母與洗手，瘍因問曰：是甚麼？師曰：我手何似佛手？早失恃怙，依真歇於長蘆。時大休居第一座，深器之。後隱象山，深夜開悟，求證於延壽，復見大休。住後，上堂：世尊有密語，迦葉不覆藏。一夜落華雨，滿溪流水香。

大鑑下第十七世

華藏祚禪師法嗣

東谷光禪師

上堂：藏身處，沒蹤蹟，無影樹頭靈鳥宅。沒蹤蹟處莫藏身，不萌枝上春華坼。有來緲，誰辨的？天曉西風拂拂吹，松釵一徑爭拋擲。

雪竇鑑禪師法嗣

明州天童長翁如淨禪師

生而岐嶷，不類常童。長學出世法，參足菴於雪竇，看庭前柏樹子話有省，呈頌曰：西來祖意庭前柏，鼻孔寥寥對眼睛，落地枯枝纔[跳-兆+孛]跳，松蘿亮格笑掀騰。菴頷之。出世閱數剎，後遷淨慈，復奉敕陞天童，捧敕黃示眾曰：雲開九天呈起，日看彩鳳銜出。且道如何委悉？急急如律令敕。開爐上堂，召眾打圓相曰：箇是天童火爐，近前則燒殺，退後則凍殺。忽有箇漢出來道：合作麼生？囫！火爐動也。上堂：霜風號肅殺，霜葉墮蕭騷。舉拂子曰：看！唯有玲瓏崖嵬望轉高，所謂天童滯貨，今朝短販一遭，莫有酬價底麼？下座。巡寮上堂：外不放入，內不放出，痛下一槌，萬事了畢。且道如何？太白峯前令斬新，內外紀綱俱委悉。進退兩序上堂：開無間地獄，現閻羅大王，聚夜叉一部，列牛頭兩行。與其進者，劍樹上猛火進用；與其退者，刀山裏寒冰退藏。且道理會甚事？畤耐飯飽弄筋，判斷屎急尿牀；其或未然，華柳春風入戲場。上堂：天童銕臭老拳頭，打殺江湖水牯牛，夜深忽然生箇卵，天明推出大日頭。且道如何？曬晾諸人煦溼處，免教行步滑如油。謝造橋上堂：去那邊去，來者裏來，中間絕壑斷崖，且道如何相接？以拂子作彎橋勢曰：看！依稀金磴闊，彷彿彩虹彎，人從橋上過，又

作麼生？松蘿影裏開天巧，翰墨光中入畫看。上堂。靈雲見處桃華開，天童見處桃華落。桃華開，春風催；桃華落，春風惡。靈雲且置，莫有與天童相見底麼？春風惡，桃華躍浪生頭角。新起玅嚴慶懺，陞座。推倒多年老鼠窠，掃空平地笑呵呵，從空架起生頭角，葢覆驢牛不厭多。今朝成就大緣，千古發揮大事，且道如何？斫額任他門外客，到家還我箇中人。復舉：文殊問無著：近離甚處？著曰：南方。殊曰：南方佛法如何住持？著曰：末法比丘少奉戒律。殊曰：多少眾？著曰：或三百、或五百。師曰：春風勾引鷓鴣啼。著問文殊：此間佛法如何住持？殊曰：龍蛇混雜，凡聖交參。著曰：多少眾？殊曰：前三三、後三三。師曰：平地波瀾鉤銕船。者兩轉語要與諸方眉毛廝結，更有兩轉語要與諸方點眼，或三百、或五百，銅錢、銕錢省數足百；前三三、後三三，蘿蔔、芋奶淺貯滿擔。諸方忽然眼開，決定拍手大笑。笑箇什麼？不笑巴叉，便笑杜撰。雖然，笑者還稀。忽有人問：天童多少？眾便向他道：新起玅嚴誇第一，一齊都在畫圖中。師六坐道場，未稟師承，眾有是請，師曰：我待涅槃堂裏拈出果。臨終，拈香曰：如淨行脚四十餘年，首到乳峯，失脚墮於陷穽，此香今日不免拈出，鈍置我住。雪竇足菴大和尚并書辭世偈曰：六十六年，罪犯彌天，打箇[跳-兆+孛]跳，活陷黃泉。咦！從來生死不相干。書畢，泊然而逝，塔全身於本山。

大鑑下第十八世

天童淨禪師法嗣

雪菴從瑾禪師

因僧請益倩女離魂話，師示以頌曰：南枝向暖北枝寒，何事春風有兩般？憑仗高樓莫吹笛，大家留取倚欄看。(按：師嗣心聞賁，系濟宗誤入此。)

襄州鹿門覺禪師

參長翁，值翁上堂曰：一箇烏梅似本形，蜘蛛結網打蜻蜓，蜻蜓落了兩片翼，堪笑烏梅齩銕釘。師在眾中不覺失笑曰：早知燈是火，飯熟幾多時？後承印可，出住鹿門，示眾曰：盡大地是學人一卷經，盡乾坤是學人一隻眼，以者箇眼讀如是經，千萬億劫常無間斷。(報恩秀曰：看讀不易。)師嘗作五位頌曰：正中偏，月黑雲籠午夜

天，佛祖無踪凡聖盡，箇中誰辨往來源？偏中正，金井玉盤秋水冷，海天紅日已生東，餘輝不照毗盧頂。正中來，戴角披毛知幾回？應物轉身全得玅，雲收終不露崔嵬。偏中至，覿面誰能容擬議？手提玅印不當風，大用繁興豈凝滯？兼中到，無舌兒童方會道，撥塵何處得逢源？撒手回途還得玅，

大鑑下第十九世

直翁舉禪師法嗣

明州天童雲外岫禪師

世居昌國。生而身材眇小，精悍有餘。往從直翁和尚受業，究明曹洞宗旨，徹法源底。出世慈溪石門，歷象山智門，遷郡之天寧，陞住天童。師機用奔軼絕塵，雖鶻眼龍睛亦無窺瞰。分能巧譬傍引，務欲俯就學者而曲成之。洞宗之傳獨賴焉。上堂：鬧市紅塵裏，有鬧市紅塵裏佛法。深山岩崖中，有深山岩崖中佛法。山僧昨日出城，鬧市紅塵裏佛法一時忘却了也。行到二十里松雲，便見深山岩崖中佛法。大眾且道，如何是深山岩崖中佛法？良久曰：白雲澹佇，出沒太虛之中。青蘿夤緣，直上寒松之頂。謝首座書記藏主上堂，以拂子打圓相曰：摩訶衍法，離四句，絕百非。又打一圓相曰：禮之用，和為貴，先王之道斯為美。又打一圓相曰：摩尼珠，人不識，如來藏裏親收得。諸人還見麼？所見不同，互有得失。天童者裏，毋固毋必。師後示寂，無餘貲。禪者率錢津送後事，建塔塋於本山。

鹿門覺禪師法嗣

青州普照一辨禪師

精究教相旨趣。後棄去，往參鹿門，得言外旨。出世中都萬壽室中，嘗設百問勘驗諸方。一曰：聲前薦得，落在今時。句後承當，迷頭認影。作麼生是空劫已前自己？又曰：二邊純莫立，中道不須安。且道什麼處相見得箇端的？又曰：回途轉位，直須戴角披毛。喚作畜生得麼？又曰：念念釋迦出世，步步彌勒下生。為什麼擬心即錯，動念即乖？又曰：有口贊不舉，無言心自明。是則裂破虛空，不是則鬼家活計。上人端的處，道將一句來。如是憧憧籌室，契其機者鮮焉。師嘗作四賓主頌：賓中賓，天涯奔走幾經春，負學

論功日轉貧。行海淵深須徧涉，義天空闊不容塵。賓中主，衣穿瘦骨露無餘，獨鎮寰區暉太初。三尺匣中誅佞劍，百篇囊裏薦賢書。主中賓，丹墀鞭靜九宮開，萬里江山絕點埃。脫却襴衫戴席帽，聲聲只道那邊來。主中主，重岩幽邃鎖烟岑，古洞龍吟霧氣深。石女唱歸紅焰裏，木人運步覓知音。又頌浮山示投子十六題：一、識自宗，問答休將句偈酬，到頭佛祖一齊收。九年面壁已多事，立雪神光亦強求。二、死中活。今時及盡更何親，雲鎖幽岩凍鎖津。堪羨嶺頭增意氣，雪中獨綻一枝春。三、活中死。合頭相似喜人情，水月空華鏡象榮。荒徑客迷芳艸渡，擬將石火當天明。四、不落死活。到頭採汲不虛施，運水搬柴自合時。燕語未歸簾幕靜，曉鶯啼處綠楊垂。五、背捨。三峯華嶽總平治，雪壓寒林折凍枝。一念不生全體現，纖毫纔動落堦墀。六、不背捨。路闊巖高碧澗流，山華開徧接雲樓。雨餘何處鶯聲囀，不顧殘春語未休。七、活人劍。耳聽無如眼聽親，南山下雨北山雲。動容舉止方圓異，大賞將軍不語勳。八、殺人刀。凜凜霜風刮地生，千山冰雪路難行。未萌已落威音際，纔擬玄微墮穽坑。九、平常。春來幽谷水泠泠，策杖優游傍釣汀。好箇太平無事客，汨羅未必獨惺惺。十、利道拔生。少室靈山事宛然，不曾談教不安禪。回光一句超今古，大丈夫兒誰後先。十一、言無過失。默時似說說時無，迷悟剛令與道疎。莫謂人根有利鈍，麤言細語不關渠。十二、透脫。雪後風和曉霽天，鶯啼華笑柳含烟，鳳樓不宿桃源客，半夜穿[革*(華-(十*丨*十)+(人*丨*人))]入市廛。十三、透脫不透脫。劈箭機鋒著眼看，當陽趁玅哂傍觀，雲橫谷口迷巢鳥，雪擁柴門去路難。十四、稱揚。寒潭不與月為期，萬古松聲韻不移，眼聽耳觀如會得，方知佛祖密傳持。十五、降句。當臺明鏡影難藏，露柱燈籠自舉揚，千聖不曾留半偈，少林已是不相當。十六、方入圓。攜琴玉女夜歸時，鳳轉丹霄入紫微，香霧噴華烟靄重，汀洲漁棹月依稀。又五位頌曰：正中偏，斗柄初橫半夜前，密室不燃龍鳳燭，廣寒宮殿月當天。偏中正，木女手提無字印，失曉崑崙暗皺眉，自然羞覩秦時鏡。正中來，劍樹刀山也自摧，玉馬嘶聲離月殿，九重依舊鎖蒼苔。偏中至，大用縱橫無巧智，漁歌樵唱謁金門，太平不是將軍致。兼中到，頭角完全無異號，脫珍著獘入廛來，縱橫踏破今時道。

大鑑下第二十世

天童岫禪師法嗣

明州雪竇無印大證禪師

族番陽史氏，生於大德丁酉正月二十四日。自幼穎異，從昌國寺智節芟染，受具山遊。初謁荊石琬於圓通，不契。時雲外唱道天童，師往依之。一日，入室次，鍼芥相投，遂命典藏。復見中峯於天目，雅相器重。至正間，詔天下名衲善書者書金字藏經，師應詔。事竣，上賜織金屈眴之衣。泰定初，南還。丞相脫歡公領行宣政院事，起師出世衢之南禪，為雲外嗣。雲外嗣直翁舉，直翁嗣東谷光，東谷嗣明極祚，明極嗣自得暉，葢隰州古佛之六世孫也。繼領光孝，遷信之祥符。至正七年，移越之定水。閱九年，遷雪竇。上堂：千說萬說，不若覿面一見。昨日二十九，今朝七月一。報汝參玄人，光陰如箭疾。孃生兩隻眼，箇箇黑如漆。急急急，回頭看取天真佛。良久，曰：是何面目？下座。巡寮喫茶。上堂：玅不玅，衲僧鼻孔多無竅；玄不玄，剎竿頭上無青天。志士寧容袖手？良馬豈待加鞭？全超棒喝，不落蹄筌。百鳥不來春又過，岩房贏得日高眠。居四年，退歸定水之圓明菴。明年辛丑九月二十一日示寂，世壽六十有五。闍維，牙齒數珠不壞，舍利明瑩，建塔菴後。

普照辨禪師法嗣

磁州大明寶禪師

嘗作五位頌曰：正中偏，月鎖深宮午夜前。燭殘人靜丹墀冷，一片虛明照碧天。偏中正，曉天不挂秦臺鏡。金烏纔擬出扶桑，依稀還被輕烟映。正中來，深夜寒梅雪裏開。馥馥幽香無間斷，頭頭觸處絕纖埃。偏中至，大用全彰無忌諱。攜手相將賀太平，熙熙風物從來異。兼中到，玅盡功忘非善巧。枯木龍吟大地春，靈根秀出寒巖艸。

慈雲覺禪師

普照室中垂問曰：聲前薦得，落在今時。句後承當，迷頭認影。作麼生是空劫已前自己？師曰：半夜石人無影象，縱橫誰辨往來源？問：不見一法，始是半提。作麼生是全提底道理？師曰：石馬驟千山。問：喫飯忘其饑，力充忘其飽。作麼是力充底人？師曰：巨靈擡手無多子，分破華山千萬重。問：直得不恁麼來者，猶是兒孫邊事。如何是向上人？師曰：半夜烏鷄雪裏啼。問：行玄體玅，落在今時。究理窮源，關山萬里。只如未知有底人如何趨向？師曰：牀窄先臥。問：迷時千卷少，悟後一言多。且道悟了底人如何履踐？

師曰：出不由戶，坐不當堂。問：岸如欲止先停棹，車若不行須打牛。如今打牛也，車行也未？師曰：下載清風付與誰？

大鑑下第二十一世

大明寶禪師法嗣

太原府王山體禪師

侍大明室中十年，未嘗露圭角。一旦辭去，或問大明：侍者何往？明曰：禪和家諸方來、諸方去，何介意哉？又問：參學何似？明曰：若道有參學，栽他頭角；若道無參學，減他威光。於是一眾方疑。後蒙印許，久隱西山，府運兩衙請住王山。師嘗謂眾曰：師子有三種：第一、超宗異目；第二、齊眉共躅；第三、影響不真。若超宗異目者，見過於師，堪為種艸；若齊眉共躅者，減師半德，落在今時；若影響不真者，狐狂猥勢，羊質虎皮。又曰：既有尊貴之位，須明尊貴底人；須知尊貴底人不處尊貴之位，方明尊貴不落階級。五位頌曰：正中偏，夜深古殿鎖輕烟，寂寂苔封塵不立，密密光輝未兆前。偏中正，玉人不覩臨臺鏡，子夜星河霧氣濃，依舊青山不露頂。正中來，木人攜杖火中回，趁起泥牛耕練色，放教石馬步蒼苔。偏中至，轉側相逢全意氣，交輝終不犯鋒鋩，大用縱橫無變異。兼中到，明暗盡時光不照，石女有智玅難窮，解栽絕頂無根艸。

仁山恒禪師

久侍大明，遂臻堂奧。明付以衣拂，師曰：某甲不是恁麼人。明曰：不是恁麼人，自不殃及渠。師以法乳恩深，俛勉而受。明復囑曰：汝既如是，第一不得容易為人。若輕脫躁進，必有坎坷。

大鑑下第二十二世

王山體禪師法嗣

磁州大明雪巖滿禪師

初見普照，寶照曰：兄弟年俊，正須參叩，老僧當年念念常以佛法為事。師乃避席，曰：和尚即今作麼生？照曰：如生冤家相似。師

曰：若不得和尚此語，幾乎枉行千里。照便下禪牀，握師手，曰：作家那！(報恩秀曰：死灰裏一顆荳爆。)復參王山，得受記莂，繼踵住持。上堂，舉：洞山示眾曰：秋初夏末，兄弟東去西去，直須向萬里無寸艸處去。良久，曰：只如萬里無寸艸處作麼生去？石霜曰：出門便是艸。大陽曰：直饒不出門，亦自艸漫漫地。師曰：三箇老漢雖然異口同音，未免撞頭磕額。何也？一人大開口了合不得，一人高擡脚了放不下，一人緊閉門了出不去。王山即不然，徧十方界非外，全在一微塵；在一微塵非內，徧十方界。只者一微塵許，也須及盡不可得，向那裏安門？甚處入艸？還會麼？休侵洞嶺初秋艸，請看疎山臘月蓮。僧問高郵定和尚：透網金鱗，以何為食？定曰：乾屎橛。師聞之，曰：謝供養五位。頌曰：正中偏，邃洞沉沉鎖翠煙，午夜碧空清似鏡，一輪明月上層巔。偏中正，欲曉雲濃封野景，雪屋靈明夢未醒，冥然又若寒宵永。正中來，木人攜錫下崔嵬，縱橫不履今時地，石徑祥蓮襯足開。偏中至，嬾提紗印無真偽，碧莎叢裏恣情眠，一任岩前華雨墜。兼中到，突兀三光曾未照，夢手敲空聽者稀，迥然不墮宮商調。

勝默光禪師

舉九峯不肯首座公案，頌曰：元座徒亡一炷烟，九峯豈是抑高賢？若將一色為承紹，孤負先師不借緣。示眾，舉麻谷振錫話，曰：是無可是，非無可非。是非無主，萬善同歸。梟鷄晝夜，徒自支離。我無三寸，鼈得喚龜。迦葉不肯，一任攢眉。

大鑑下第二十三世

雪巖滿禪師法嗣

燕京報恩萬松行秀禪師

河內解人也，族姓蔡。往從邢州淨土寺贊公芟染受具戒。首參勝默，令看長沙轉自己歸山河大地話，經半載無所入。默曰：我只願汝遲會。一日忽有省，復舉玄沙未徹話有疑，遂往叩雪巖於大明。未逾月，不覺伎倆頓盡，因命掌記。後承付囑，尋還淨土，闢萬松軒以自適。耆舊敦請住持，次遷中都萬壽。承安丁巳，詔住大都棲隱禪寺，晚居報恩。小參，舉：昔有跨驢人路遇眾僧，問：何往？僧曰：道場去。人曰：何處不是道場？僧以拳毆之，曰：者漢沒道理，向道場裏跨驢不下。其人無語。師曰：人人盡道者漢有頭無

尾、能作不能當，殊不知却是者僧前言不副後語。汝既知舉足下足皆是道場，何不悟騎驢跨馬無非佛事？萬松要斷者不平公案，不免更與華判一上：喫拳沒興漢，茅廣杜禪和，早是不克己，那堪錯怪他？道場唯有一，佛法本無多，留與闍黎道，唵護薩哩嚩。金章宗詔師於內庭陞座說法，躬自迎禮，聞所未聞，契悟感慨，賜錦綺大僧伽衣。上堂：蓮宮特作梵宮修，勝境還須聖駕游，雨過水澄禽泛子，霞明山靜錦蒙頭。成湯亦展恢天綱，呂望希垂浸月鉤，試問風光甚時節？黃金世界桂華秋。閏四月旦，上堂：所謂道人者，不知月之大小、歲之餘閏。山僧即不然，今年三百八十四日，前月大盡、此月小盡，即今閏四月一日辰末巳初，忽有箇出來道：通疏伶俐，知時按節。要且無道人氣息。山僧不免以手掩鼻道：退後退後，作什麼聱道人氣息？珍重！示眾：機輪轉處，智眼猶迷。寶鏡開時，纖塵不立。開拳不落地，應物善知時。兩刃相逢時，如何回互？示眾：去即留住，住即遣去。不去不住，渠無國土。甚處逢渠，在在處處。且道是甚麼物，得恁麼奇特？示眾：動則埋身千丈，不動則當地生苗。直饒兩頭撒開，中間放下，更買艸鞾行脚始得。示眾：踏翻滄海，大地塵飛。喝散白雲，虛空粉碎。嚴從立令，猶是半提。大用全彰，如何施設？示眾：向上一機，鶴沖霄漢。當陽一路，鷂過新羅。雖然眼似流星，未免口如匾擔。且道是何宗旨？師室中問僧：洞山和尚道：龍吟枯木，異響難聞。如何是異響？僧曰：不會。師曰：子善解龍吟。僧問：明與無明，其性無二。如何是無二之性？師曰：天曉不露。問：諸佛不出世，為甚麼却向王宮生？師曰：青山常舉足。曰：亦無有涅槃，為甚麼却向雙林滅？師曰：白日不移輪。問：撒手那邊底人，為甚麼不居正位？師曰：大功不宰。曰：回頭者畔底人，為甚麼不墮偏方？師曰：至化無為。問：向道莫去，歸來背父。如何得不背父去？師曰：切忌回頭。問：心心放下難，如何是放下底人？師曰：擔取去。問：是處是慈氏，無門無善財。為什麼道瑠璃殿上無知識？師曰：拆却殿了相見。師於百家之學，無不該通。三閱大藏，恒課華嚴。入室弟子百二十人。晚年退居，從容菴示寂，壽八十一。

大鑑下第二十四世

報恩秀禪師法嗣

西京少室雪庭福裕禪師

太原文水張氏子。生時有異徵，八九歲一目十行，鄉里有聖小兒之稱。遭亂，父兄離散，茕然無依。遇一老比丘，諭師學僧曰：汝能誦一卷法華，則一生事畢矣。師曰：佛法止於此乎？比丘驚異，遂偕往仙岩，謁休林古佛，曰：此兒龍象種也，得侍巾瓶，他日必成大器。林納之，乃為祝髮受具戒，與雙溪同服勤七載。時萬松住報恩，師輒腰包獨往，室中機契，遂蒙印可。復親炙數載，後住少室。世祖潛邸，命師設大資戒會。戊申，詔住和林興國。世祖即祚，因論辨偽經，師馳驛以聞，火其書，賜光宗正辨之號。命即故里建精舍，敕額曰報恩，仍給田以飯眾。時萬壽虗席，眾復請師主之。僧問：如何是祖師西來意？師曰：待乳峯點頭，即向汝道。問：如何是尊貴一路？師曰：漁歌驚起沙汀鷺，飛出蘆華不見踪。師問僧：道源不遠，性海非遙。且道在什麼處？僧擬議，師便喝。晚年退居嵩陽。乙亥七月二十日，示微疾，集眾書偈而逝。世壽七十三，僧臘五十二。塔於所居之西隅。

大鑑下第二十五世

少室裕禪師法嗣

西京少室靈隱文泰禪師

自幼穎悟過人，從雪庭遊，遂默契玄旨，後繼領住持。上堂：塵劫來事，只在於今。河沙玅德，總在心源。試教渠覿面相呈，便不解當風拈出。且道過在什麼處？卓拄杖曰：只為分明極，翻令所得遲。

太原府報恩中林智泰禪師

汾陽之魚城人，族姓溫，剃髮於華嚴。一日喟然嘆曰：大丈夫當究明生死大事，焉能區區於此耶？遂往叩雪庭於萬壽，服勤數載，室中機契。後奉敕住報恩。一日示疾，集眾曰：吾緣止於此矣。汝等善自護持，當惜寸陰，勿令虗度。復書偈曰：修起忠師無縫塔，推倒自家無相身。無相身，無相身，無相身中絕點塵。書畢，怡然而逝。

泰安州靈巖足菴淨肅禪師

永平張氏子。從香山壽聖受業，參方二十餘年，見知識數輩皆不契。後參雪庭於萬壽，親炙久之，蒙印證。初住萬壽，次遷少室靈巖，後退居香山。一日集眾訣別，右脇而逝。(中林禪師為之銘曰：遼天鼻孔，點地脚跟。心明眼正，行古顏溫。其事愈大，其志愈敦。諸方老宿，徧叩其門。為雪庭嗣，為萬松孫。機輪迅速，電掣雷奔。高標覺樹，密固靈根。慧燈朗照，銷鑠羣昏。全機大用，搖乾蕩坤。掀翻渤澥，踢倒崑崙。三世諸佛，一口渾吞。二邊不滯，中道寧論。三居大剎，四眾咸尊。去來絕朕，動靜無痕。虛空爛壞，斯道常存。)

大鑑下第二十六世

少室泰禪師法嗣

西京寶應還源福遇禪師

霍州靈石王氏子。依邑之兜率芟染，徧游講席，號稱義虎。棄去，謁靈隱，投誠入室。一日，聞隱上堂，舉：切忌從他覓，迢迢與我疎。師遂穎脫，即蒙印可。後住天慶，遷寶應。僧問：如何是祖師西來的的大意？師曰：風送泉聲來枕畔，月移華影到窻前。皇慶癸丑十月示寂，世壽六十九，僧臘四十九。

濟南府靈巖秋江潔禪師

雪軒參，師問：何來？曰：青州。師曰：帶得青州布衫來麼？曰：已呈似和尚了也。師領之，俾參堂。久之，一日忽然大悟，遂詣丈室。不及啟口，師遽曰：金鎖玄關打開了也。軒曰：千年桃核裏，覓甚舊時仁？師乃囑曰：是汝本有之事，善自護持。他日能弘吾道，非汝而誰？

靈巖肅禪師法嗣

西京寶應月岩永達禪師

汾州劉氏子，受業於里之天寧，每以生死為激勵。往見靈巖，巖深器之，親炙數載，遂入閫奧。乃曰：發證由師，行之在己。乃往泰安掩關，四眾請住寶應，不得已而起。後示微疾，端坐而逝。

封龍古岩普就禪師

滹陽人，族姓劉。年十五出家於禪慶，首參靈巖，巖以本分鉗鎚示之，未幾開悟。大德六年月，菴海退席諸山，具疏請師補處，敕賜玅嚴弘法大禪師號。次遷封龍，後退居靈棲示寂，世壽七十有七。

大鑑下第二十七世

寶應遇禪師法嗣

鄧州香嚴淳拙文才禪師

平陽府臨汾姚氏子。生有異質，見僧則合掌作禮。稍長，往從福嚴普公受業。嘗讀證道歌，至幻化空身即法身，欣然契悟。遂謁還源，呈所解，源印可之。復閱大藏於龍門，歷三載。泰定甲子，主少室，尋移香嚴。僧問：如何是理法界？師曰：虛空撲落地，粉碎不成文。曰：如何是事法界？師曰：到來家蕩盡，免作屋中愚。曰：如何是理事無礙法界？師曰：三冬枯木秀，九夏雪華飛。曰：如何是事事無礙法界？師曰：清風伴明月，野老笑相親。至正壬辰五月十七日，沐浴更衣，集眾申誡飭。翌旦，吉祥而逝。荼全身於雪庭塔右，世壽八十。

靈巖潔禪師法嗣

金陵天界雪軒道成禪師

雲州趙大王之遠孫也。父徙保定，遂家焉。年十五，從郡之興國寺薙落。師廣顙平頂，雄偉氣象。少有遠志，甫受具戒，即結侶密究單傳之旨。後聞秋江法席之盛，遂往參叩(語具靈巖潔章)。旋還青社，緇素請住普照。洪武十五年，詔立僧司，師應選。三十年秋八月，敕師住持天界。師奏不會佛法，上御製詩賜之曰：不答來辭許默然，西歸隻履舊單傳。鼓鐘朔望空王殿，示座從前數歲年。上堂：白雲萬頃卷舒，露劫外真機；紅葉千峯燦爛，顯箇中玅旨。亙古今而不昧，經塵劫以長存。鳥道虛通，運步玄關綿密；獅絃錯落，按指古韻鏗鏘。直得石女點頭、木人拍手，拈起金鍼玉綫，穿過機先；截來兔角龜毛，發明向上。正偏獨露，隱顯全該。所以物物頭頭、塵塵剎剎，未有絲毫欠少。大眾還會麼？夜來木馬雲中過，驚起南辰北斗藏。上堂：陰極陽回化日長，梅華處處噴清香。箇中消息無多子，徧界何曾有覆藏？如是明明兼帶，百艸頭邊相逢；密密宣揚，萬象光中獨露。利名場上，薦取無位真人；人我山

中，顯示本來面目。影含宗鑑，心生則種種法生；身是道場，心滅則種種法滅。石女高提寶印，文彩全彰；木人暗度金梭，絲毫不昧。牽動劫外機輪，烜爀寰中日月。潛通遐邇，直得枯木生華；該括古今，解使寒冰發焰。雲籠古路，依依野色還迷；月滿寒岩，皎皎神光徧照。六門機息，何須宛轉旁參？一色功圓，切忌當頭印破。白牛運步，已蒙建化之緣；玉馬嘶風，總是利生邊事。且道如何是向上事？咄！兔角杖挑潭底月，龜毛拂挂嶺頭雲。上堂：三陽交泰，萬物咸新。顯一真之玅用，總造化之淵源。塵塵合道，處處通津。法筵大啟，覺苑弘開。國運與佛運齊興，皇風共宗風竝扇。只如道：舊歲已去，新歲到來。未審去從何去？來自何來？如斯評論，轉見諱譌。敢問大眾：衲衣下一著子，還有增減去來也無？良久：臘盡陽和無影樹，春回華發不萌枝。上堂：五月榴華照眼明，熏風啼鳥徧岩扃。機先一著無玄玅，切忌當人認色聲。記得夾山會禪師示眾曰：目前無法，意在目前。不是目前法，非耳目之所到。天童覺曰：夾山老子解開布袋，將差珍異寶撒向諸人面前了也。正當恁麼時，又作麼生？路不拾遺，君子稱美。師曰：二老師見處，一一檢點將來，總成漏逗。鳳山則不然，若是色見聲求，即非家珍。了知目前無一法，頭頭物物總相應。其或未然，更聽末後一句：道泰不傳天子令，時清休唱太平歌。太宗踐祚，師奉旨使日本，宣諭聖化。二年，與同使官僚還，備奏，上大悅，恩寵之隆有加。六年，敕就鍾山建普度大齋會，命師陞座說法，聽者數萬人。十一年，入覲，復奉敕於大慶壽建齋會，賜賚尤加。宣德三年，師以老，表辭還山。上憫之，遣內臣護送，南還天界西菴養老。七年臘月八日，示微疾，訣眾說偈，趺坐而逝。上聞，遣中官致祭，有文。世壽八十一，僧臘七十五。茶毗，烟焰五色，仙鶴翔空，異香縹緲。官貴四眾萬人，咸嘆希有。舍利圓紅者無筭。敕賜建塔於鷲峯禪寺。

封龍就禪師法嗣

西京天慶息菴義讓禪師

真定府李氏子。丱歲薙落受具，徧叩諸方。末後詣封龍參古巖，巖一見輒稱賞之。後出世天慶，次遷熊耳之空相、泰山之靈巖、洛之嵩少。庚辰夏遘疾，乃謂門人曰：斯疾不起矣，須營塔。至五月十二日塔工畢，師囑後事，遂書偈曰：來時本淨，去亦圓周。虛空作舞，任意優游。右脇而逝。

大鑑下第二十八世

少室才禪師法嗣

南陽府萬安松庭子嚴禪師

河南緱氏縣人，族姓樊。幼多疾苦，父母慮其不育，俾從少林霽雲受業，十八受具。師天資奇逸，通內外典。首謁江月照，次見息菴讓，後參淳拙才。拙示寶鏡三昧，反覆詰辨，師大豁疑礙。拙曰：荷擔大法，盡在子躬。付偈有五乳峯頭獅子子，光前耀後自超羣之句。時萬安虛席，四眾請師主之。洪武二年己酉，遷少室，力田給眾。有偈曰：亂後歸來自耨耘，生涯辛苦與誰論。晝拈塊石驅山鳥，夜宿巢菴逐野豚。腸斷秋風頻擊柝，目窺夜月以銷魂。年來始識農夫苦，一飯仍思施主恩。十三年冬，周王殿下為國母慈孝皇后資修冥福，命師陞座說法，賜僧伽黎以旌之。後以老閒居云。

天慶讓禪師法嗣

熊耳崧溪子定禪師

偃師馬氏子。七歲從古巖祝髮，迨巖遷化，往參息菴，命典藏。一日室中白事次，言下豁然大悟。住後莅眾嚴峻，凜若秋霜。一日示微疾，謂眾曰：吾世緣已畢，時節至矣。汝輩勿以情識眷戀，末後一句聽吾分付。良久就枕，泊然而逝。

大鑑下第二十九世

萬安嚴禪師法嗣

嵩山少室凝然了改禪師

嵩陽金店之茂族也。自齠齔繫念空宗，遂依止少林。年二十，始納僧服。初見月印於香山，聞松庭唱道於天慶，師遂往參。一日，松上堂曰：一言迴脫，獨拔當時。師言下釋然。尋歸隱二祖菴。洪武二十三年，會祖庭虛席，合山敦請。師力辭，不獲已而起。上堂：莫向言中取則，直須句外明宗。若能如是，徹古該今，自繇自在。

知麼？永樂十九年，忽集眾訣別，復說偈曰：吾年八十七，出夕復入夕。撒手威音外，綿綿與密密。泊然而逝。

大鑑下第三十世

少室改禪師法嗣

嵩山少室俱空契斌禪師

平陽府垣曲人。參凝然，求示心要，朝夕咨叩。一日，覩秦封槐，豁然開悟，徑投丈室。然一見遽曰：契斌參得禪也。洞上一宗，密在爾躬。景泰四年，接踵住持。僧問：如何是空劫已前事？師曰：烏龜向火。

大鑑下第三十一世

少室斌禪師法嗣

西京定國無方可從禪師

洛陽許氏子，禮福先芚峯薙落。初參超化宗，入室請益有省。入後詣少室，叩俱空。示以綿密闍奧，師罔措。一日偶檢傳燈，見天衣以行者五人俱召，實上座因緣。遂默契五位奧旨，即蒙印可。住郟鄏。定國後，於成化十年六月示寂。世壽六十四，僧臘四十。塔於少室祖墳。

大鑑下第三十二世

定國從禪師法嗣

嵩山少室虛白月舟文載禪師

通州人，世系蔚州廣寧王氏。祖諱才，從太宗靖內難，官至武德將軍，遂家通州。母夢僧投宿，覺面生。師從萬安白菴空公芟染，往武林納具，還即掩關。因閱萬松拈提古宿機緣，若面牆者，久之忽有省，曰：曹洞宗風大播天下，有織錦迴文之工，非鍼綫綿密盤旋回互不觸當頭者，莫能與也。遂出關參無方，親依久之，乃承印

記。正德改元，住少室。上堂：達磨西來，以一乘法直指單傳，令人見性成佛。至我少室，如九鼎繫於單絲，汝等諸人趁色力強健打辦箇事，切須努力，莫等閒過日。嘉靖三年甲申。師年七十，退居三十六峯之中。

大鑑下第三十三世

少室載禪師法嗣

北京宗鏡小山大章宗書禪師

順德南和李氏子。自幼異於常兒，每嬉戲必作佛事。年十餘歲，淹通經史。一日，忽掩卷嘆曰：此非出世法也。遂告辭父母，往投里之開元祝髮。聞月舟法席之盛，往謁，因親炙八載，方蒙印可。嘉靖三十六年，少室疏請，師嘆曰：先師化後三十餘年，曹洞一宗殆將湮沒。前輩有言：禪林下衰，弘法者多。假我偷安，不急撐拄之，其崩潰跬可須也。雖慚付囑，其柰付囑乎？遂主之。時方亢旱，河井乾涸。師至，泉源復漲。丙寅，遷宗鏡。隆慶改元，遊西山三學洞，喜其幽深，遂居焉。至冬，忽示微疾。臘月十六日，索筆書偈曰：宗鏡宗鏡，心法成行。即日圓覺，鏡破宗正。書畢，危坐而逝。世壽六十八，僧臘五十六。荼毗，骨分為三，於宗鏡、順德、少室建塔焉。

大鑑下第三十四世

宗鏡書禪師法嗣

西京少室大千幻休常潤禪師

南昌 進賢黃氏子。幼時觀演雜劇有感，遂往伏牛山，從坦然平祝髮。居三載，茫無所措，質疑不決。南謁萬松於徑山，投誠咨叩。松曰：疑是何人？措者何物？師益加疑悶。乃往聽講楞嚴，至圓明，了知不因心念，忽有省。遂叩大方蓮，問曰：忽現鏡中像時如何？方曰：直須打破。師不契。復參小山，舉前話。山曰：何必打破？師曰：爭柰鏡像何？山曰：即今鏡像安在？試拈出我看。師當下釋然，益自奮發。一日室中，山舉洞山我今不是渠話問師曰：既不是渠，畢竟是阿誰？師領旨，呈偈曰：若要識此人，有箇真消息。無相滿虛空，有形沒踪跡。曾為佛祖師，常作人天則。龜毛拂

子清風生，兔角杖頭明月出。山曰：子毋勦說，更須自入悟門。師曰：尚不借緣，從何門入？山曰：既不借緣，汝何為至此？師曰：因不借緣，所以至此。山曰：就不借緣一語，其意云何？師曰：彩鳳翻飛身自在，銕牛奔吼意常閒。山曰：善哉！翌日辭行，山付偈有定作人天主，當思少室秋之句。師曰：某是何人，敢當此言？山復囑曰：吾道不振久矣，焉能袖手耶？師唯唯。逮山遷化，僉議住持非師不可。師遜謝再三，眾乃舉山付囑語以激之。師遽墮淚，不復言，遂領院事。時萬曆二年甲戌秋也。師體貌豐碩，聲若洪鐘，襟度坦夷，荷負大法，朝夕乾乾無少怠。入室弟子二百七十人。萬曆十三年四月二十七日，訣眾書偈而逝。

建昌府廩山蘊空常忠禪師

壽昌 請問法要，師曰：汝能精進，不肯自欺，便是徹首徹尾工夫。一日，聞禪者論金剛經，師訶之曰：宗眼不明，豈為究竟？昌 聞，茫然自失，便請問：如何是宗眼？師拂衣而起。昌 復請益，師曰：我實不知，汝自看取。昌 後於大好山得悟，詣丈室呈所得，師曰：悟則不無，却須受用得著始得，恐只是藥汞銀禪也。

大鑑下第三十五世

小室潤禪師法嗣

北京大覺清凉慈舟方念禪師

唐縣楊氏子。年十歲，從金臺廣德大慈義公芟染受具。游講席，探性相宗旨。一旦棄去，遂往少林參幻休。休問：甚處來？師曰：北方。休曰：北方法道與此間如何？師曰：水分千派，流出一源。休見其言異，命充維那。一日，游初祖面壁處，忽然契悟，乃曰：五乳峯前好箇消息，大小石頭塊塊著地。詣丈室呈似，休印可之，囑曰：從上佛佛祖祖以自己所證遞相承襲，欲令一切眾生知有余得之。小山先師今以授汝，宜體佛祖之心為心，以續慧命。然雖如是，須晦跡林泉，待時而出。付以偈曰：無上涅槃心，佛祖相傳付。吾今授受時，雲淨峯頭露。時年二十八矣。遂往五臺掩關，日惟一食，不設臥具。後赴東臺請，偶雙目失明，師曰：幻身非有，病從何來？習定七日，雙目復明。南遊補陀，還次越之大善寺，眾請止風塗說法。湛然澄參，師問：止風塗向青山近，越王城畔滄海遙時如何？然曰：月穿滄海破，波斯不展眉。師復問洞上宗旨，然

呈偈曰：五位君臣切要知，箇中何必待思惟？石女慣弄無鍼綫，木偶能提化外機。井底紅塵騰靄靄，山頭白浪涌飛飛。誕生本是無功用，不覺天然得帝基。師曰：語句綿密，不落終始，真當家種艸也。汝後截斷天下人舌頭，有分在。乃付以偈曰：曹溪一滴水，佛祖相分付。至今授受時，大地為甘露。咄！五乳峯頭無鏃箭，射得南方半箇兒。壬辰，嘉興緇素請住東塔，尋赴雲居之請。萬曆二十二年甲午秋，五臺古清凉專使請師開法，緇素懇留，未幾示寂。門人湛然迎遺骨，塔於顯聖之南山。

嵩山少室無言正道禪師

豫章胡氏子。投上藍芟染，年十五遇老宿，知休開示法要，遂從休遊憩南嶽淨缾岩。一日，休謂師曰：欲究明此事，須將宗教葛藤穿過始得。乃命往見遜菴，菴語休曰：無言足稱法器，切不可以一知半見障渠胷臆。第令南詢，自參自悟。休拈張拙頌驗師，師曰：真如尚不可為，何頌之有？休見其穎利，復命參少室幻。休一日幻上堂，師出問：如何是洞上家風？幻曰：月下三華樹，峯前雙桂枝。師曰：和尚還別有否？幻曰：惟此一事實，無二亦無三。師言下大悟，即呈偈曰：雲攢絕頂，月鎖幽岩，石人撫掌，木女舒顏。幻即印以偈曰：無言的旨不離言，玄唱玄提玅絕傳，今日單傳親印授，他年雙桂利人天。萬曆十八年庚寅，師主少室，僧問：不問有言，不問無言，世尊良久，意旨如何？師曰：動容揚古路，不墮悄然機。問：如何是新年頭佛法？師豎拂子曰：會麼？曰：不會。師曰：來年更有新條在，不假重重為指陳。一老宿問：如何是無言？師曰：四時行焉。他日又一老宿問：如何是無言？師曰：百物生焉。師機用敏捷，襟懷平實，後示寂，塔於祖塋。

廬山忠禪師法嗣

建昌府壽昌無明慧經禪師

撫州崇仁裴氏子。生而穎異，澹然無所嗜好。九歲入鄉塾，便問：浩然之氣是箇什麼？塾師異之。及長，誦金剛經，若獲故物。往依廬山，常疑四句偈。一日，見傳大士頌曰：若論四句偈，應當不離身。不覺釋然。述偈曰：金剛四句偈，無影亦無形。本來無一字，徧界放光明。時年二十四矣。偶閱大藏，一覽至宗眼品，始知有教外別傳之旨。遂辭廬山，結茅於袁峯絕頂。作偈曰：踏上雲頭第一峯，眼中寬博小虛空。當時欲見無由見，今日相逢處處同。又一

日，檢傳燈，見僧問興善：如何是道？善曰：大好山。師疑不決，晝夜提撕，寢食俱廢。因搬石次，堅不可舉。極力推之，豁然大悟。述偈曰：欲參無上菩提道，急急疏通大好山。知道始知山不好，翻身跳出祖師關。往呈廩山，山印為法器。至是，始薙髮受具。影不出山者又二十四載。至萬曆甲午，年五十一，始出住寶方。有禪者問師：曾見何人便住此山？師曰：總未行脚。禪者曰：豈以一隅而小天下乎？師善其言。遂過杭，訪蓮池大師。復北遊，謁無言、達觀、瑞峯諸老，皆器異之。返錫，住壽昌。上堂，拈香示眾曰：會麼？此是三世諸佛用不盡底，一齊撒向娑婆世界。釋迦牟尼佛猶用不盡，西天東土歷代祖師亦用不盡。山僧今日信手拈來與大眾商量，還是教外別傳、經中玄旨？不函蓋乾坤，隨波逐浪；不截斷眾流，擡薦商量；不大用現前，探竿影艸；不當陽撒出，金剛寶劍；不據實而論，窮劫不盡。要且具眼者揀辨得出白是白、黑是黑，即不囫圇打作一塊，始可定叢林之是非、驗學者之邪正，然後應聖應凡，自然不被詐明頭之所欺，舉措應緣無不合轍。然此道離微疎之久矣。眾中有大智者，當拌身命盡力匡扶，以悟為期，自他兼利，一生不足再拌一生，盡其三生自然合得。古人云：不入生死大海，難得無價寶珠。此猶是鈍機伶俐漢，一聞便知玅。然雖如是，不得春風華不開且謾道，及至華開又吹落。上堂：諸佛時常說法，不須擬議猜詳。是什麼法？天地玄黃，宇宙洪荒，不論通宗透教，只貴直下承當。承當箇什麼？雲騰致雨，露結為霜，蛟龍不宿死水，猛虎豈行路傍？透得者些關棙，何須願往西方？不問先佛後祖，鼻孔一樣放光。作麼生放光？化被艸木，賴及萬方，釋迦不肯洩破，達磨九年覆藏，峩峯不惜口業，一下為眾宣揚。且道作麼生宣揚？揮尺一下，曰：罔談彼短，靡恃己長。上堂：臘八逢辰，叢林設粥，所為何緣？無非順俗。衲僧門下不必如斯，豈不聞三世諸佛不知有，狸奴白牯却知有？若恁麼，則三世諸佛已立下風，況迦文佛乎？且道狸奴白牯有甚長於諸佛？首座曰：為他金烹大冶，玉出藍田。師曰：然雖如是，寶坊不免連狸奴白牯一齊趁出三門外。何也？秉綱立紀振叢林，海晏河清正令行。好漢盡收歸寶所，化城推倒不留人。首座曰：和尚道化城推倒不留人，在和尚分上即得，某甲則不然。師曰：汝又作麼生？座曰：閒挑布袋渾無事，笑等街頭一箇人。師曰：也是閒弦子。下座。上堂：長空無路，禪者偏行。白浪滔天，智人能攫。萬丈玄門過去，猶落那邊。千尺井中出來，終居此岸。伏藏純金不顧，補囊破盆何留？行平地驚心，步險崖放膽。本色分上，智眼鑑諸。只如不涉此因緣，又是什麼去就？首座曰：翻翻撚撚真奇怪，直勝三千夜不收。師曰：珍重！觀音聖誕，上堂：五分真香預已然，光明雲起徧三千。普熏三世真如際，

以祝當今萬萬年。更冀滿朝宰輔、合國軍民共樂堯天，觀音大士且喜來也。某甲有句話請問大士：實是今日聖誕耶？只如天無蓋、地無底，一切世界有情無情從何而起？道得即共大士七十三、八十四，道不得未免拄杖道道。良久曰：先已告過，當仁不讓。念大士記正法明王，且放三十棒。上堂，揮尺一下曰：宗乘中事，難以措辭。大道門庭，爭容擬議？等閒垂一機，如太阿鋒離匣，逢之者死不移時；似塗毒鼓受槌，聞之者喪不旋踵。所謂玅峯峻仞，野獸難藏；寶樹晶光，靈禽莫泊。其用也，單趁金毛歸野窟，直追銕額入深山；掃天下之攙搶，拂世間之孽孱；提墮坑落塹之類，揭迷封滯殼之流。其功也，使法界、世界、虛空界一體同觀，俾佛道、人道、地獄道萬法融會。雖然如是，猶未為向上事。且道出格限量外一句作麼生道？咦！正令不行先斬首，大機一發聖賢悲。久立，珍重！師中興寶坊、峩峯、壽昌 三剎，別建菴院二十餘所，不扳外援，不發化主。嘗曰：萬般存此道，一味信前緣。晚年益勤，迨七旬，尚混勞侶，耕鑿不息，丈室蕭然，惟作具而已。益王嚮師道德，深加褒美，每嘆曰：去聖時遙，幸遺此老。萬曆丁巳臘月七日，師自田中歸，謂眾曰：老僧自此不復砌石矣。眾皆愕然。除夕，上堂，曰：今年只有茲時在，試問諸人知也無？那事未曾親磕著，切須綿密做工夫。復曰：此是老僧最後分付一著，大眾切宜珍重。新正十三日，示微疾，遂不食，曰：老僧非病，會當行矣。十四日，手書辭道舊。十七，晨興集眾，索筆大書曰：今日分明指示。擲筆端坐而逝。荼毗，火光五色，頂骨諸牙不壞，建塔於方丈。世壽七十一，僧臘四十四。

大鑑下第三十六世

大覺念禪師法嗣

紹興府雲門顯聖湛然圓澄禪師

本郡夏氏子。母顧，夢僧入室而娠。親沒，窶甚，充郵卒。因悞投公牒，懼辱，走投隱峯。峯示：念佛底是誰？三晝夜輒有省。時年二十，乃往從天荒山玅峯芟染。偶聞禪客論傅大士法身偈，師默契，便能記持經書，解一切義理。尋詣雲棲受具，返即掩關寶林。因憶乾峯舉一不得舉二話，豁然大悟，述頌曰：舉一舉二別端倪，箇裏元無是與非；雪曲調高人會少，獨許韶陽和得齊。二老何曾動舌？諸方浪自攢眉；擬議鷂過新羅，刻舟求劍元迷。再詣雲棲，棲舉高峯海底泥牛話，師乃推出傍僧曰：大眾證明。又一日，火浴僧

回，棲曰：亡僧遷化向什麼處去？師曰：謝和尚挂念。棲休去。慈舟念禪師自北京來，寓止風塗，師往謁求證，遂定師資之禮(語具慈舟章)。萬曆甲寅，開法雲門廣孝，次遷徑山東塔顯聖。上堂：雲門扇子[跳-兆+孛]跳，今日拈來好笑；云何露柱懷胎，生箇兒子高叫。大眾！且道是何音響？還有人知得消息麼？若無人知，山僧代通去也。作哇哇聲曰：諸人若還解笑，一切不曾欠少；若也更問如何？驢年去也未了。眾中莫有問話底麼？有則出來，只要打艸驚蛇。一僧纔出，師曰：真是一場業地。拽拄杖，便下座。上堂：朔風凜凜正隆冬，葉落園林露本容；彫盡繁柯真實在，何必殷勤問主翁？物理循復，枯必然榮，目下雖然窮徹骨，來年依舊笑春風。上堂。師纔就座，忽聞鷄鳴，乃曰：呀！赤頭上座已為諸人轉第一義諦根本法輪了也，更要討甚麼消息？若也不會，重新再舉。擊拂子，曰：者箇是聲，有耳皆聞，定非聾漢。舉拂子，曰：者箇是色，有眼皆見，定非瞎漢。更無絲毫瞞昧。不見道：頻呼小玉元無事，只要檀郎認得聲。上堂。老儂不識元字脚，強出人前要說法，錯讀曾參作魯三，合堂大眾皆笑殺。者一笑，中有玅，若還悟得其中意，點破當頭者一竅。良久，曰：動容揚古路，不墮悄然機。乙卯，住徑山。上堂。香已拈了，佛法則不敢舉揚。何也？汝諸人一段光明亙古不昧，不可平地撒屎。雖然如是，既為眾兄弟所邀，不可杜口，略舉題目以為影響。且道：如何是題目？今日豈不為結制上堂耶？然諸方結制皆四月十五為定規，新徑山者裏以五月十一為準的。雖然遲早不同，且要得旨為準。譬如行船，早發、遲發不同，到岸同也。大眾！要知到岸消息麼？不見經云：一念普觀無量劫，非去、非來、亦非住，如是了知三世事，超諸方便成十力。若向者裏會得，以大圓覺為伽藍，身心安居平等性智，十方微塵刹土總是一箇道場，過去無量劫不曾結、未來無量劫不曾解，生死也在裏許、涅槃也在裏許，乃至是非得失、邪正聖凡、解脫不解脫、輪回不輪回總在裏許，於中還有你用心處麼？還有你計較處麼？咄！眾中忽有箇漢出來道：新長老今日請你舉揚宗乘，緣何引經據論、廣布葛藤？是何心行耶？山僧到者裏無言可對，只得聊借古人行徑以圖塞口。只如先徑山舉竹篦子曰：者箇不得喚作竹篦子、不得不喚作竹篦子，喚作竹篦則觸、不喚作竹篦則背，山僧不免效顰。舉拂子曰：者箇不得喚作拂子、不得不喚作拂子，喚作拂子則觸、不喚作拂子則背，不得有言、不得無言，不得轉機、不得著語，中間有一句是山僧底、有一句是諸人底、有一句山僧底即是諸人底、有一句諸人底即是山僧底，也有主、也有賓，也有照、也有用，眾中還有緇素得出底麼？一僧拂袖而出，師曰：適來自起，而今自倒。便下座。小參：烟雨盜將山色去，溪風送得水聲來，本來法法皆如

是，莫教心識強安排。眾中若作境會，許你具一隻眼；若作佛法會，打破你頭。何故？我王庫內無如是刀。示眾：天得一以清，地得一以寧，君王得一天下平，只是衲僧分上用不著。何也？不見道：萬法歸一，一歸何處？初，師到北京，寓嘉熙寺。一日，同達大師、月川法師、陶石簣、黃慎軒兩太史玩月次，慎軒臥次，問馬祖翫月因緣，師曰：你睡我立，不得為汝說法。慎軒亟起謝過，月川曰：內翰蹉過了也。達大師曰：吾下語不及此。老師過杭，聞谷、慧聞等數員知識洎眾護法各具柬迎師，慧聞柬內曰：今日大眾要與和尚作家相見，和尚若來，已墮情識；和尚不來，猶缺慈悲。師閱畢，即將柬撦破，曰：者客作漢，到老僧面前納敗闕。師至，即陞堂南面而立，慧聞曰：和尚莫要般門弄斧。師便與一掌，曰：速道！速道！聞面赤無語，師曰：死漢！聞、谷即率眾禮拜。師同無念禪師、司成陶石簣圍爐次，陶曰：無念師在此，阿師得力句乞為舉似。師曰：向火背猶寒。巡漕蘇雲浦問：鴛鴦繡出從君看，不把金鍼度與人。如何是金鍼？師曰：山僧京都走一轉，不曾遇著一箇人。蘇擬進語，師曰：古佛過去久矣。師訪無念禪師，問曰：古人道：如紅爐上飛片雪相似。且道古人還具透關眼也未？念曰：我不見有什麼古人。師遽指曰：背後底蹩？念便休去。師生平脫略，遇人無貴賤，一味本色。五坐道場，凡利濟有情，無不從事。天啟六年臘月，於顯聖作付囑語。四日，過天華，上堂，其徒明智白往九華，師曰：汝去，老僧即今起程。復與眾語至夜分，右脇而逝，奉全身塔於盔盂山之陰。世壽六十六，僧臘三十八。

少室道禪師法嗣

嵩山少室心悅慧喜禪師

保定滿城劉氏子，出家於普濟。偶閱傳燈，至僧問玄沙：如何是無縫塔？沙曰：者一縫大小。豁然有省。往見無言，久而徹證。言付偈曰：密法無法付，當傳何以傳？無傳無付處，明暗玅同參。後無言遷化，師接踵住持。

壽昌經禪師法嗣

廣信府博山無異元來禪師

舒城沙氏。生有白衣重包，葷酒自絕。年十六，遊金陵聽講，遂不事文句。往五臺，從靜菴通公芟染。初參壽昌於峨峰，不契，乃

去。復謁於寶方，昌問：蟻子解尋腥處走，蒼蠅偏向臭邊飛。是君邊事？臣邊事？師曰：臣邊事。昌呵之曰：大有人笑你在。師曰：先所論皆是，到者裏因甚不是？昌曰：此一不是，彼一切都不是。師乃發憤，因見伽藍像倒地，有省。別居宗乘堂二載。一日如廁，見人上樹，豁然大悟。趨見昌，昌曰：婆子具什麼眼目，便燒却菴？師曰：黃金增色。昌復舉玄則禪師龍吟霧起，虎嘯風生公案，師立呈頌曰：殺活爭雄各有奇，模糊肉眼曷能知？吐光不遂時流意，依舊春風逐馬啼。昌首肯之。住博山，上堂：諸佛出世，為一大事因緣，幾幅素縑描不就。博山出世，亦為一大事因緣，一條白練驀頭穿。破顏老漢曾相委，多少人天被熱瞞。博山今日信手拈來，分明舉似，要使人人鼻孔撩天，箇箇脚跟點地。如赤珠寶鏡，照萬象以無遺；若玉鑰金匙，啟千門而洞達。諸昆仲！此事不從功行得，不從修證得，不從思議得，不從學問得，不從禪定得。有等將自己身心煉得，如枯木寒灰，百年在定，終是一箇死人，於本分事全無交涉。所以玄沙道：直饒得似澄潭月影，靜夜鐘聲，隨扣擊以無虧，觸波瀾而不散，猶是生死岸頭事。道人行處，如火銷冰，箭既離弦，無返回勢。諸昆仲！須就明中取則，莫於暗裏偷光。向華柳街頭，逴得九衢春色；於芙蓉岸畔，帶來八面秋光。應用無虧，隨緣自在。諸昆仲！且道作麼生是博山行履處？良久，曰：自有一雙窮相手，不輕祇揖等閒人。僧問：銀盌盛雪，明月藏鷺，意旨如何？師曰：露骨瘦山環紫霧，塞流小澗長青苔。問：如何是功？師曰：三人同一春。曰：如何是共功？師曰：力士舁杖鼓。曰：如何是功功？師曰：胡猻上露柱。曰：不得敲唱雙舉，請示正中玅叶。師曰：高低雲遶樹。曰：謝師答話去也。師曰：遠近鳥銜華。上堂：博山今日不說有法，不說無法，不說亦有亦無法，不說非有非無法。離四句，絕百非。石人點頭，青山皺眉。深寒博得三春暖，破霧披雲入翠微。上堂：如何是佛？十方世界最靈物。如何是法？古路迢迢苔蘚滑。仍將佛法問根源，雲散長空鶴唳天。纖塵不立清如洗，三個猢猻夜簸錢。諸昆仲！宗門中事豈同容易？一言一句，一大藏教註不破。歷代祖師機深智廣，潛興密運，須彌倒卓，拄杖橫趨，繪彩色於空中，擲大千於方外。且道向甚麼處捫摸？所以云：羅籠不肯住，呼喚不回頭。古聖不安排，至今無處所。玄沙大師恁麼老婆心切，也只要諸人知個落處始得。諸昆仲！青黯黯處，樵子不借路以還家；綿密密時，機婦罷金針而夜織。香銷錦帳，露浥芙蓉，發清嘯於深閨，吐微言於連枕。情濃意洽，試問諸昆仲還知得也無？良久，曰：分明一段風流事，不與諸人較短長。僧問：如何是不斷聲色墮？師曰：斷橋分野水。曰：如何是類墮？師曰：孤棹舉平原。曰：如何是尊貴墮？師曰：裂破幾重清世

界，倒騎玉象趁麒麟。師初住博山，遷閩之董岩、大仰、鼓山，洎金陵之天界，仍還博山。於崇禎三年秋示寂。首座問：和尚尊體如何？師曰：儘有些子受用。座曰：還有不病者也無？師曰：熱大作麼？座曰：來去自由，請道一句。師為書歷歷分明四字，投筆坐化。塔全身於本山，壽五十六。

東苑湛靈元鏡禪師

建陽馮氏子。父天載，母吳。生於萬曆丁丑。幼從虎嘯岩一心受業，後參無明。一日，偶閱維摩經，至此室何以空無侍者，維摩詰言：諸佛國土亦復皆空。豁然悟入，述偈曰：識破不值半文錢，可憐摸索許多年。宗流盡是欺心漢，說甚西來別有傳。投丈室呈似明，明曰：趙州勘破婆子，你道那裏是勘破處？師厲聲曰：老和尚休作怪。明為助喜。後開法一枝菴。上堂：佛法本無多，南辰貫北河。都來三七字，降盡鬼神魔。尋歸隱武夷，示寂。世壽五十四，僧臘三十六。

建昌府壽昌閒然元謐禪師

南昌 王氏子。參無明於峩峯，示以父母未生前面目話。一日推磨，失手撞磨盤，有省，占偈有本來面目不須尋，一點靈明亙古今之句。後聞蛙鳴，徹證。一日，告無明曰：某根器下劣，幸遇和尚，得離苦海，猶恐宿習難以屏除。昨對護法神前祝願，某此生福薄智短，不敢妄生節目，使我終身居學地，生生不離善知識，福慧具足，報佛祖恩，是所願也。無明曰：欲興利濟，非兩足莫能為也。子深知源委矣。

福州鼓山永覺元賢禪師

建陽人，族蔡氏。弱冠補郡庠，讀書山舍，聞僧誦經至我爾時為現清淨光明身，得箇歡喜處，後見壽昌 呈所解，昌 勉看乾屎橛話。年四十棄家，昌 為祝髮。一日，昌 自田間歸，師逆而問曰：如何是清淨光明身？昌 振衣而立，師曰：只此別更有麼？昌 拂衣便行，師隨入丈室，不及啟口，昌 拈拄杖連打三下，曰：向後不得艸艸。明年，昌 遷化，師還閩，舟次延津，聞僧誦諸佛聲欬，俱共彈指，乃徹見壽昌 用處，有偈曰：金鷄啄破碧瑠璃，萬歇千休只自知，穩臥片帆天正朗，前山無復雨鳩啼。上堂：今年五月又過五，鳴起法鐘敲法鼓，不用如何若何，拈今舉古。展兩手，曰：佛法當堂兩手

交，露柱燈籠齊作舞，諸仁者還承當得麼？拈拄杖：晴乾不肯走，直待雨淋頭。卓一卓，下座。

續燈存稾卷第十一

續燈存稾卷第十二

明　嗣祖沙門東吳　通問　編定

笠澤居士華亭　施沛　彙集

未詳法嗣

青州佛覺禪師（系雲門宗）

頌仰山師子曰：一色無過指示人，白銀世界裏嚬呻。超然推倒還扶起，爭似東風照日新。

圓通善國師（系雲門宗嗣佛覺）

佛日自江右至燕，寓大聖安。一夕，與佛覺晦堂夜話次，時師季方十二，座右侍立，日曰：山僧自南方來，拄杖頭不曾撥著一箇會佛法者。師叉手進前，曰：自是和尚拄杖短。日大驚，曰：可乞此子續吾臨濟一宗。師曰：雲門、臨濟豈有二邪？日稱賞不已。金世宗幸聖安瑞像殿，問師曰：禮即是？不禮即是？師曰：禮則相敬相重，不禮則各自稱尊。帝大悅。後住延聖，示眾，舉洞山曰：秋初夏末，兄弟或東去西去，直須向萬里無寸艸處去。又曰：只如萬里無寸艸作麼生去？石霜曰：出門便是艸。大陽曰：直饒不出門，亦是艸漫漫地。師曰：且道諸人即今脚跟下一句作麼生道？若道萬里無寸艸，許你參見洞山；若道出門便是艸，許你參見石霜；若道不出門，亦是艸漫漫地，許你參見大陽；若總道不得，許你參見延聖。何故？唯有好風來席上，更無閒話落人間。示眾，舉雲門大師觀音餬餅話，師曰：韶陽老人可謂唱彌高和彌寡，如今却向延聖拂子頭上入方網三昧，東方入定西方起，乃至男身入定女身起。還會麼？野色更無山隔斷，月光直與水相連。

燕京慶壽玄悟玉禪師（系雲門宗，嗣圓通。）

金顯宗遣中使持紙一張，書心佛二字，問師：者是甚麼字？師曰：不是心，不是佛。稱旨。次日，賜長短句曰：但能了淨，萬法因緣何足問。日用無為，十二時中更勿疑。常須自在，識取從來無罣礙。佛佛心心，心若依佛也是塵。師答曰：無為無作，認作無為還

是縛。照用同時，電卷星流已是遲。非心非佛，喚作非心猶是物。人境俱空，萬象森羅一鏡中。

黃山趙文孺居士(系雲門宗，嗣圓通。)

嘗有偈曰：妄想元來本自真，除時又起一重塵。言思動靜承誰力，仔細看來無二人。

高郵州定禪師(系雲門宗，嗣玄悟。)

初參玄悟，室中舉：僧問玄沙：如何是清淨法身？沙曰：膿滴滴地。師于是有省。僧問：透網金鱗，以何為食？師曰：乾屎橛。

杭州徑山雲菴慶禪師

建陽人。舉僧問楊岐：如何是佛？岐曰：三脚驢子弄蹄行。曰：莫只者便是麼？岐曰：湖南長老。頌曰：楊岐一頭驢，眼光如電爍。踏殺天下人，說甚三隻脚。

竹林巨川海禪師

頌風鈴曰：銅唇銕舌太尖新，樓角懸來不記春，言外百千三昧法，因風說與箇中人。

燕京大慶壽寺虛明教亨禪師

濟州任城王氏子，先有汴京慈濟寺僧福安山居，有季一日于芒山村倚樹而化，是夕母夢此僧求宿，覺而生師。七歲出家，十五遊方，聞鄭州普照寶公法席之盛，遂往謁，朝夕參叩，未有所入。他日以事往睢陽，忽於馬上憶擊板因緣，當下動相不生。將抵河津，同行者警曰：師兄，此河津也。師下馬，悲喜交集，至于隕涕。歸以語寶，寶曰：此僵仆人，似欲轉動。示以日面佛月面佛公案，後聞板聲，豁然親證。呈頌曰：日面月面，星流掣電。若更遲疑，面門著箭。咄！寶曰：今而後吾瞞汝不得也。後住濟州普照，復奉章廟旨遷慶壽。興定己卯秋七月十日，索筆書偈，其末句曰：咦！一二三四五六七。危坐而逝。

鎮州嘉山來禪師

僧問：銕牛和尚塔何在？師以手指之，忽然省發。乃示頌曰：銕牛銕牛，更莫別求。有人問我，豎起指頭。

玉溪通玄菴圓通禪師

嘗著百問，激勵學徒。一曰，沒底船子，為甚麼無漏堅固。豎起拂子曰，為你說禪了也，作麼生會。又拈起拄杖曰，還有向拄杖頭上下得一轉語底麼。又畫一圓相曰，三世諸佛，六代祖師，總在裏許，作麼生會。復以手空中點一點曰，且道者一點明甚麼邊事。又豎起一指曰，俱胝和尚向者裏放大光明，轉大法輪，諸人還見麼。又曰，折脚鐺兒為活計，穿心盌子作生涯。通玄菴內安然坐，不管山前事似麻。且道安然坐底是甚麼人。

五臺銕勒院子範慧洪大師

因閱楞嚴，至一人發真歸元，十方虛空悉皆消殞，忽大悟。遂造河朔見汶禪師，陳所見，汶印可之。臨終說偈曰：六十春光又八年，浮雲收盡露青天。臨行踢倒須彌去，後夜山頭月正圓。更衣坐脫。

建寧府蔣山慧空元模禪師

古田蘇氏子。大德庚子定中，遊蔣山玄奘禪師道場，有老人迎謁曰：吾為師守此山五百季矣。言畢，化黑龍而去。既寤，乃曰：吾當還此山也。遂往卓菴。一日謂眾曰：吾昔於佛所號慧空菩薩，今化緣既畢，即當入滅。因為眾說四諦法，復說偈曰：四十餘季寄俗塵，如今却顯箇中尊。巖頭一夜東風起，吹得華開滿樹春。銕船無柁亦無蓬，撐入金蓮性海中。末後一機今說破，白雲元不離長空。大地山河覓無跡，虛空撞破見端的。縱使銕輪頂上旋，本性圓明常不失。復曰：西天第三代商那和修尊者，隱象白山，現龍奮迅三昧，說法調伏諸外道，然後化火自焚。吾今象鼻巖前亦當如是。言畢，雲霧四起，雷雨大作，化火自焚。塔于菴之西。

鄭州普照寺佛先道悟禪師

臨洮蘭州冠氏子。偶宿灣子店，聞馬嘶，豁然大悟。歸告母曰：某於途中拾得一物。母曰：何物？師曰：無始來不見了底。母掌曰：何喜之有？遂辭母參方。母曰：將何之？師曰：水流須到海，鶴出白雲頭。遂往參白雲海禪師，乃承印記。泰定二十四季，出主普

照。身著白衫，跨黃犢，吹短笛，遊於洛中。嘗曰：道我凡耶，曾向聖位中來。道我聖耶，又向凡位中去。道我非凡非聖耶，却向毗盧頂上別有行處。泰和五秊入滅。

杭州靈隱普覺淳朋禪師

嘉祐五秊，奉旨斷還九里松集慶占路。上堂：山前一片閒田地，曠大劫來無界至。今朝恢復又歸來，坐斷脚頭并脚尾。東也是，西也是，南北縱橫無不是。畢竟酬恩作麼生？十里荷華九里松，直指堂前香一炷。

明州雪竇常藏主

橫山之高弟也。不諳文字，專習禪定，儕輩呼為常達磨云。所作偈頌，事理圓融，音律調暢。其頌銕牛曰：百煉爐中輥出來，頭角崢嶸體絕埃。打又不行牽不動，者回端不入胞胎。海門偈曰：業風吹起浪如山，多少漁翁著脚難。拌命捨身挨得入，方知玉戶不曾關。苦筍偈曰：紫衣脫盡白如銀，百沸鍋中轉得身。自是苦心人不信，等閒嚼著味全真。息菴偈曰：百尺竿頭罷問津，孤峯絕頂養閒身。雖然破屋無遮蓋，難把家私說向人。

台州黃岩濠頭丁安人

諱覺真，號竺心。初見絕田，耕於委羽山，有省。入遂棄家，築室自居。復參湧泉古愚，泉曰：良家子女東奔西走作麼？安曰：特來禮拜和尚。泉曰：者裏容你不得。安乃拍手一下，曰：三十秊用底，今朝捉敗。泉便休去。又往鴈山春雨菴謁無際，纔入門，便曰：春雨如膏，行人惡其泥濘。際曰：不是，不是。安擬進語，被際喝出。晚秊就邑中明因寺側開接，待一僧提包笠直入臥內，安問：是什麼？僧曰：行脚僧。安遽指其足，曰：艸鞋[糸*(傘-(企-止+十)+大)]斷，為甚不知？僧無語。安便將包笠擲出，曰：者裏無汝措足處。一日，明因奎禪師相看，安曰：聞說長老夜來生得兒子，是否？明曰：且道是男是女？安曰：鷄銜燈盞走，鼈齩釣魚竿。

明州育王勉侍者

空室之族姪也。少季有志，不幸短命而死。甞有送同事僧遊台鴈偈曰：鳥窠吹布毛，侍者便悟去。雖不涉言詮，早已成露布。天台嶺上雲，鴈宕山中樹。此去好商量，莫觸當頭諱。臨終偈曰：生本不生，死亦非死。祕魔擎杈，俱胝豎指。

鑷工張生

諱德，鄞之下水人。世為大慈供堂，隨眾聽法有省。一日大雪，沙彌團雪作佛像，眾皆述偈詠之，生亦隨後占偈曰：一華擎出一如來，六出團團笑臉開。識得髑髏元是水，摩耶宮裏不投胎。

永福靈江浩首座

依古林於饒州永福，居第一座。結夏秉拂，僧問：進一步時如何？座曰：撞牆撞壁。曰：退一步時如何？座曰：墮坑落塹。曰：不進不退時如何？座曰：立地死漢。(按：師嗣保寧茂。)

老素首座

生平一關深隱，罕有識之者。天曆間，有僧得其山居述懷三偈手蹟，詣紫籜求竺元和尚著語。竺元曰：諸方皆以其不出世、不說法為恨，今讀此三偈，如金鐘大鏞，一擊眾響俱廢，謂之不說法可乎？偈曰：傳燈讀罷鬢先華，功業猶爭幾洛叉。午睡起來塵滿案，半簷斜日落庭華。尖頭屋子不教低，上有長林下有池。夜久驚猋掠黃葉，却如蓬底雨來時。浮世光陰自不多，題詩聊復答季華。今朝我在長松下，背立西風數亂鴉。

鴈山羅漢寺證首座

目瞽見道明白，晨朝躶自汛掃。或問：者片田地掃得乾淨也未？座豎起苕帚示之。又問：真淨界中本無一塵，掃箇甚麼？座亦豎起苕帚示之。甞題九牛山偈曰：四五成羣知幾季？春來秋去飽風煙。清溪有水何曾飲？綠野不耕長自眠。箇箇脚跟皆點地，頭頭鼻孔盡撩天。尋常只在千峯頂，大地人來作麼牽？

淨慈元菴會藏主

臨安人。參晦機於淨慈，居蒙堂。因修涅槃堂，有偈曰：涅槃一路盡掀翻，觸處工夫見不難。洗面驀然摸著鼻，繡鍼眼裏好藏山。晦機稱賞之。

杭州天目一山魁菴主

蘇州人也。天資敏捷，通內外典，與平石砥友善。棲遲岩谷，不與世接，僅有山麓洪氏子弟往來送供。一夕，洪氏婦夢主乘肩輿至其舍，覺而產一子。翌旦，登山候之，果化去矣。因名應魁，字士元。幼讀書，補邑庠，娶妻生子，季三十。一旦，忽自猛省，遂棄家縛茅於東峯絕頂，晝夜精勤行道。一日，空室和尚因避寇自徑山過其廬，見其舉止閒雅，應對從容，叩其所以，乃知其為一山後身也。因謂之曰：公前身與平石翁為莫逆交，翁今季垂九十，尚耳目聰明，何不通箇信息，亦見一夢兩覺，而夢覺一如乎？主欣然揮毫，作偈寄之曰：寄語天童老平石，一念非今亦非昔。欲聽寒山夜半鐘，吳江依舊連天碧。

溫州壽昌絕照輝禪師

嘗坐夏於淨慈東圊寮，壁間有水墨大士像，師朝夕禮拜，懇禱甚切。一日，忽見淨瓶水從壁湧出，通身慶快，從此智鑑日明。嘗有偈曰：工夫未到方圓地，幾度凭闌獨自愁。今日是三明日四，雪霜容易上人頭。有志者聞之，莫不興起，葢其致誠感人如此。

溫州靈雲省菴思禪師

性方介，台之寧海人。兄弟四人，師居長，同時發心出家。祖父遺業，悉散與宗親，徧叩諸方。後出世靈雲，次遷靈岩。結夏上堂，以大圓覺牛角馬角，為我伽藍瓜籃菜籃。上堂，舉趙州狗子無佛性話，頌曰：狗子佛性無，狗子佛性有。猴愁摟搜頭，狗走抖擻口。晚季退居靈雲之前山。至正甲申，空室偕數衲往謁。時師季踰九十矣，龐眉皓髮，頎然清聳。拽履而出，且行且問曰：何處來？空室曰：江心。師曰：深幾百丈？室曰：謾老和尚不得。師曰：且坐喫茶。徐觀其壁間題有詈僧詩，格調頗肖寒山。其辭曰：五瘟不打頭自髡，黃布遮身便是僧。佛法世法都不會，噇豬噇狗十分能。空室須臾拜辭，不敢再犯其鋒。

文獻黃溍居士

字晉卿，婺之義烏人。天曆初，詔天下僧儒善書者，會集杭州淨慈泥金書大藏尊經，士亦預焉。每食必與眾僧共處，若別為治具則不樂，甚至詬罵不食而去。嘗題懸崖墨蘭曰：嫋嫋春風一樣吹，託身高處擬何為。從他自作顛倒想，要見懸崖撒手時。又題東坡像贊曰：五祖禪師世外人，娑婆久已斷生因。誰將描邈虛空手，去覓他秊身外身。題山谷像曰：笑殺當秊老晦堂，相逢剛道桂華香。披圖面目渾依舊，鼻孔何曾有短長。士以文章名世，蔚為一代儒宗。以其造詣入微，不覺冥符聖意。況與吾輩雜處，不肯自異，亦可尚矣。

明州育王虛菴實首座

寄臥雲菴主偈曰：黃金園裏馬交馳，徑寸多成按劍疑。月曬梅華千樹雪，臥雲一枕夢回時。

明州天童幻菴住首座

禮應菴祖塔，偈曰：耽耽睡虎管窺斑，便把中峯作靠山，不得破沙盆一箇，兒孫乞活也應難。

明州天童默中唯西堂

詠蠶偈曰：桑空拓盡始心休，綿密工夫一繭收。爐炭鑊湯拌得入，為人只在一絲頭。

佛隴宜興□□可上座

聽雨偈曰：簷頭滴瀝甚分明，迷己眾生喚作聲。我亦秊來多逐物，春宵一枕夢難成。

瑞州九峯壽首座

臨終偈曰：七十二秊，者邊那邊，喫十方飯，參達磨禪。今朝一擲翻身去，笑破傍觀[此/束]半邊。

天台山上雲峯無盡祖燈禪師

四明王氏子。初見日溪詠於天寧，復參方山洎諸大老，尋卓錫上雲峯，影不出山者五十載。洪武二季二月八日，示微疾，夜將半，顧左右曰：天向明乎？曰：未也。或曰：和尚正當此際何如？師破顏笑曰：昔德山坐疾，僧問：還有不病者麼？德曰：有。僧曰：如何是不病者？德曰：阿唧！阿唧！恁麼喚作病得麼？眾無語。師曰：色身無常，早求證悟。時至，吾去矣。侍者執紙乞偈，師曰：終不無偈，便未可死耶？侍者請益堅，乃書曰：生滅與去來，本是如來藏。拶倒五須彌，廓然無背向。投筆端坐而逝。

杭州僊林寺雪庭禪師

仁和桂氏子。毀齒喪父，患痘風，雙目短視。數求出家，謁休休于僊林，一見契合。因閱楞嚴，至於一毫端現寶王剎，有疑。後詣江陰乾明寺，覩萬佛閣金碧崢嶸于眉宇間，忽有省。弘治改元，除夕聞鐘聲，數季行履，不覺瓦解。述偈曰：圓響心非聞，大千同一炤。抹過上頭關，更不存玄玅。乙卯，休休應淨慈請，師復依侍，乃蒙印可。師自號幻寄，嘗曰：夫幻即寄之踪，寄乃幻之跡。幻起寄亡，全寄是幻；幻逐寄生，全幻是寄。翳日生華，山河大地；華翳不生，真空實際。幻之寄之，誠哉兒戲(休休嗣雪峯，峯嗣無際)。

金陵永寧古淵清禪師

聞鷄鳴有省，占偈曰：喔喔金鷄報曉時，不因渠響詎能知。三千世界渾如雪，井底泥蛇舞柘枝。

伏牛無礙明理禪師

汾州和氏子。參松竹大方和尚，隨眾打七，有一聲虛空碎，獨露法中王之句。後同月菴大圓入終南。一日，菴舉高峯銀山鐵壁話，師頓悟，述偈：一覺心空疑便消，拈來放去自逍遙。過方求證，方曰：伏牛打七即不問，終南靜室意如何？師曰：伏牛打七，泥團土塊；終南靜室，放大光明。方喝曰：即今光明何在？師向前一掌，方大笑曰：如是！如是！(方，臨濟二十六代孫。)

嘉興聖壽宜翁可觀禪師

出家於南屏，從車溪得省。建炎初，主聖壽，遷當湖德藏。退隱竹菴，每自怡曰：松風山月，我無盡衣鉢也。乾道七年，丞相魏[木*

已]請主吳之北禪。入院，適重九，指座曰：胸中一寸灰已冷，頭上千莖雪未消。老步只宜平步去，不知何事又登高。

吉州武功山白雲明星禪師

閩之長汀張氏子。投龍歸通公，落髮受具，專修止觀。忽歎曰：大丈夫道業未就，如生死何？遂徧叩名宿，機緣或契，師不自少肯。見盤龍陽禪師，頓釋凝滯，陽以衣拂付之。隱瀟峯二十餘年，太守汪公勉師出世，師復移茅深入，學侶嚮至，漸成精藍。一日，辭眾曰：吾去矣。眾問：何往？師示偈曰：明月落波心，白雲橫嶺上。欲識本來機，鐵牛吞大象。語畢，端坐而逝。全身塔於本山，世壽八十有四。

佛妙禪師

昆明人也，出家於天華寺。洪武十六年赴京，賜衣鉢錫杖，遊兩浙。宣德四年十二月沐浴更衣，書偈曰：去年七十九，今年滿八十。萬里為參尋，世緣今已畢。擲筆端坐而化。

嘉興府資聖克新仲銘禪師

番易盧里人。族姓余，宋始興襄公九世孫也。久依笑隱於大龍翔掌內記。至正間，住嘉禾資聖。時了菴和尚退居南堂，與師雅相契合。洎菴示寂，師為文祭之，略曰：哲人云亡，宗教陵替。予來醉李，惟師宿契。或往或來，于今五歲。論覈道真，窮根極底。又曰：矧彼妄庸，傲然高位。利粥豪爭，善類喪氣。老成復萎，弛焉何恃？師嘗却宣讓王之命，有偈曰：數椽茅屋萬株松，蒲榻高眠海日紅。不是賢王招不起，山人只合住山中。所著有雪廬稿。

待詔沈士榮居士

建安人。洪武中為翰林院待詔。嘗著續原教論辯解一十四篇。其論略曰：人之為類不同，故聖人之教不一，此教之迹所以異也。然為善不同，同歸於治，窮其至妙，不出一心，此教之理所以同也。此心也，此理也，天下未嘗有異也。迹之雖異，若推而極之，必當致其同也。又曰：若得本忘末，不為迹之所惑，研窮心性之原，直趨至善之地，則殊途同歸，無有彼此之間矣。又曰：是心也，變而不動，死而不滅，斯理之明，昭如皎日，且安得而自蔽歟？若人識此

心，悟此理，在儒為真儒，在僧為聖僧矣。心昏理迷，莫知所往，本之既失，諍論復何益哉？又曰：儒者志在排佛，故作人死斷滅之說，以破生死輪迴之論，不知反違周、孔聖人之意。甚則撥無因果，廢滅天理，以造物歸於無知，善惡皆無果報。至仁夭暴壽，敬慎蒙禍，淫佚獲福，小人儌倖，君子無幸，不明前因，曲為之說，理則不通，障正知見，惑亦甚焉。又曰：自漢以來，經書迭至，究其指歸，誠所謂窮心性之原，入至善之地者也。又非但文字而已，至如日月雲霞，飛潛動植，色聲香味，而咸臻妙理，此教之體也。得失違順，生死苦樂，事物遷流，而常住真性，此教之相也。文音語默，食作動息，威儀典章，而隨機普應，此教之用也。具是三者，其道大行矣，孰能排而毀之，拒而絕之乎？智者體吾佛之理，觀孔聖之道，性理之學，益加詳焉，而勸善戒惡之文，尤為緊切，大有功於名教，豈可自生違背，蔽吾心之良知也哉？其觀心解略曰：心該萬法，法徹心源，至理難知，觀心斯得。故世尊初成正覺，嘆曰：奇哉！我今普見一切眾生，具有如來智慧德相，但以妄想執著，而不能證得。蓋人由迷此心體，不知反求，外為六塵所惑，內生沉掉二病，是以局促無知，偏僻異見。唯佛如來返觀此心，頓悟本性，成等正覺，故於世間無量百千法門，出世間無量百千法門，莫不洞明無礙，廓徹無違，故號三界大師，十方慈父。今儒者尚不自識本心，豈能以心觀物哉？又曰：蓋不識自心，則其本已失，安能觀物明理哉？又曰：虞書曰：人心惟危，道心惟微，惟精惟一，允執厥中者，此心學之源也。人心，妄想也，由執著顛倒，故危。道心，天理也，非思議之所能及，故微。精者不昧，一者不雜，由無思故不昧，無為故不雜，乃能盡其至誠，固守此中道也。中者，即中庸之中，在心而不在物，在內而不在外，子思所謂喜怒哀樂未發者是也。子思但以情識未動，即是中義，與吾佛一念無生之理相近，止欠悟耳。儒者釋中曰：不偏不倚，無過不及，乃已發中節之和也。便違子思之意矣。蓋喜怒哀樂未發之時，無有形相可見，豈有偏倚過與不及之事乎？又曰：彼既不知觀心之妙，徒欲以偏計之妄心，觀物以窮理，譬如塵鏡未磨，水漩未止，擬求鑒物，未之有也。自不知此理在內，惟務外求，故學解益多，去道愈遠矣。又曰：一日觀心證理，則天下萬物萬事之理皆貫通焉。夫子亦曰：一日克己復禮，天下歸仁焉。則亦求其在內者矣。其內教外教辯略曰：教有內外不同，故造理有淺深之異。求之於內，心性是也；求之於外，學解是也。故心通則萬法俱融，著相則目前自昧。嗚呼！外求之失，斯為甚矣。今儒學之弊，浮華者固以辭章為事，純實者亦不過以文義為宗，其視心學則皆罔然也。宋之大儒深知其病，又知吾心上工夫為有本，是當敦本抑末，以斥其言語文字之非

可也，何自為矛盾歟？又曰：昔者聖人皆以內學為本，而推其用於外。後世文儒務外，遂不知有心學之源，乃以學解為事。惟宋河南之學始言性理，而有實踐之跡。然但知心之用，而不究心之體，遂不知養未發之中，又昧太極之理。在兩儀未判之先，或以物理為性理，故本末體用於是乎不明，而堯、舜、周、孔之道微矣。又曰：悟則謂之內，解則謂之外，此內教外教所以不同也。儒者專用力於外，凡知解所不能及者，不復窮究，故不知允執厥中之道。天理流行之處，皆在思慮不起、物欲淨盡之時，履踐雖專，終不入聖人之域矣。其作用是性解略曰：人覺無思，乃徧知於法界；識情有著，徒妄起於塵勞。佛與眾生本同一體，但因迷悟見有殊途。佛性只在眼耳鼻舌之間，妙用不離見聞覺知之際，直是一塵不受，一法不舍，名為直至道場，頓見本來面目。又曰：經云：如我按指，海印發光。汝暫舉心，塵勞先起。若無心體會，則森羅萬象，一鑑昭然。此按指發光，所謂一念不生全體現也。若說是性，即是認著影子，使毫釐繫念，瞥爾情生，業相宛然，仍前迷倒。此舉心塵起，所謂六根纔動被雲遮也。到此著力不得。又曰：三代而上，未有佛可名，惟聖帝繼天立極，推本於天。言人得此明覺之理於天，故曰天命之謂性。性者，言人皆以此明覺為體也。率依此覺性而常不昧，謂之道。修者，即養其喜怒哀樂未發之中也。中者，私欲未起之時，純乎天理者也。私欲未起，則無思無為，寂然不動。寂者，誠也。至誠無息，故曰道不可須臾離也。繼之以戒謹恐懼，不睹不聞之際，不使隱微之或動，皆是養此未發之中。常覺不昧，故發為中節之和，則仁義禮智，不待思而中矣。斯所以為教。後章言誠者，寂也。明者，覺也。寂而覺，曰天之道。覺而寂，曰人之道。皆修道之義也。又曰：聖人得此理，乃立世間治教之法。吾佛得此理，乃立世間出世間解脫之法。儒門但明天人之道，吾佛則明四聖六凡之道。若盡天人之道，則可以趨佛道矣。其於性理不明，則天人之理有所不明，又安能究佛氏之理乎？士識遠材全，深達法相，議論縱橫放肆，剖發幽賾，直明心宗，而辭旨猶善巧精玅。其曰續原教，亦可謂克纘鐔津之緒者哉。

杭州雲棲蓮池袾宏大師

郡之仁和沈氏子。季十七補邑庠，每書生死事大四字於案頭。一日，失手碎茶甌，有省，作七筆勾見志。投西山性天，祝髮北遊，參徧融。復謁笑巖於柳巷，求開示。巖曰：阿你三千里外求開示我，我有甚麼開示你？師恍然辭歸。過東昌 道中，聞樵樓鼓聲，忽大悟。述偈曰：三十季前事可疑，三千里外遇何奇。焚香擲戟渾閒

事，魔佛空爭是與非。後住雲棲，侍郎王公宗沐問：夜來老鼠唧唧，說盡一部華嚴經。師曰：貓兒突出時如何？王無語。師自代曰：走却法。師留下講案，遂頌曰：老鼠唧唧，華嚴歷歷。奇哉王侍郎，却被畜生惑。貓兒突出畫堂前，牀頭說法無消息。無消息，大方廣佛華嚴經。世主妙嚴品第一。時因饑荒，疫癘盛行，餓莩載道。當道發儲賑濟，命醫救療，舉師董其事。銓部虞公淳熙問慧日點五百病僧因緣，師曰：慧日自甘窮子，捨己從人。西院屈陷平民，將生就死。可惜五百僧只解點著便行，曾無一箇高臥不起，致令慧日顯異惑眾，禍及兒孫。郡主深切民瘼，我山僧急趨時難，倉卒中失帶了竹杖子，不免奮空拳向居士癰腫上劈地一下，敢保沉疴潰散、毒血淋漓、萬脈流通、百骸舒暢。雖然如是，云何一人能令眾起？不見道：陽回片葉，春滿千林。者事且止，只如終日把竹杖子東指西揮，不如一直在木頭上朝持暮守、守來守去，忽然枯木重華，便是死人再活，說甚麼竹木？管取盡大地艸木叢林悉皆成佛去也。何以故？青青物外虛空體，即是如來堅實心。問：參禪念佛可融通否？師曰：若然，是兩物用得融通著。問：世尊默然良久，外道謂開我迷雲：空生宴坐不言。帝釋曰：善說般若。意旨如何？師曰：良久處欲望開迷，陰霾萬里；宴坐邊擬聞般若，說竟多時。雖然如是，鞭頭得旨、空裏飛華者，畢竟見箇甚麼？示採蕨者，曰：心訣教我如何譚？蹉過山前好時節。蕨，蕨，豎起拳頭向君說。新春日，示眾：今日賀新春，歲時重換却。昨日作麼生？十二月廿八，嘗自贊曰：十畫九不像，惱殺丹青匠。庶幾此近之，權留作供養。若道者，便是依然成兩樣。不兩樣，三十棒。臨終時，預於半月前別眾，曰：吾將他往矣。人皆莫測。至期，示微疾，面西端坐而逝。

紫柏達觀真可大師

句曲沈氏子。性忼慨激烈，弱不好弄，不喜見婦人季。十七剃髮遊方，聞誦張拙偈斷除妄想重增病，趨向真如亦是邪，大疑之。一日齋次，忽大悟，乃曰：使我在臨濟德山座下一掌便醒，安用如何若何？北遊京師，參徧融。萬曆癸卯秋，忽妖書發，師罹難。先是，神宗手書般若經，偶汗下漬紙，疑當易函，遣近侍質于師。師以偈進曰：御汗一滴，萬世津梁。無窮法藏，從此放光。上大悅，由是注意焉。適見章奏，意甚憐之。在法不能免，因逮及，旨下著審而已。拷訊時，師神色自若，持議甚正。以衰老殘軀，備嘗笞楚，抵死不屈。十二月五日入獄，法司定罪，欲死師。師說偈曰：一笑緜來別有因，那知大塊不容塵？從茲收拾孃生足，銕橛華開不待春。

又曰：世法若此，久住何為？乃索浴罷，囑侍者曰：吾去矣，幸謝江南諸護法。復說偈曰：事來方見英雄骨，達老吳生豈宿緣？我自西歸君自北，多生晤語更冷然。語畢，端坐而逝(所著有紫柏集)。

瑞州黃檗無念深有禪師

黃州麻城熊氏子。偶遊蕩山，有宿衲謂師曰：十方一粒米，重如須彌山。若還不了道，披毛戴角還。師悚然。又聞僧舉：僧問大休：如何是西來意？休曰：黃瓜茄子。師大疑，遂往五臺伏牛遍叩知識。一夕，聞哭笑二聲相觸，有省。又一日，失手櫃蓋打頭，渾身汗流，撫掌笑曰：遍大地是箇無念，何疑之有？往龍湖，同卓吾居士到馹馬山。會有講主至，士問主曰：清淨本然，云何忽生山河大地？主依文講罷，士顧謂師曰：你試說看。師擬開口，士將師膝上一推，曰：者箇鼌？師忽大悟。有偈曰：四十餘季不住功，窮來窮去轉無踪。而今窮到無依倚，始悔從前錯用功。住後，僧問：道果有耶？果無耶？師曰：說有說無，二俱成謗。曰：如何即得？師曰：無求即得。曰：如何是道之體？師曰：滿口道不著。曰：四大離散時如何？師豎起拳，曰：者箇不屬四大。問：古人迸却咽喉唇吻，道將一句來。者一句如何道？師曰：我不迸却咽喉唇吻，你且道一句看。僧無對。師曰：你被音聲塞却口。問：見性成佛，是否？師曰：是。曰：性是無形底，如何得見？師曰：性是有形底，只你不見。曰：請和尚指出我看。師曰：我說汝不見。問：如何出離生死？師召僧，僧應諾。師曰：從者裏出。曰：和尚說底話，某甲不曉得。師曰：等你曉得，堪作甚麼？復友人書曰：山中兀坐，不聞動息。學道要趁初心猛利，就要討箇分曉日用，對境逢緣，纔得出脫。不然，日久月深，漸忘精進，依舊流於世情耳。近時學道人，只圖口舌利便，見識聰明，忘却本命元辰。直待病臨身，手脚忙亂時，一些也用不著。又不恨自己念頭不切，立志差錯，反說先聖佛祖也。只如此，便是毀謗如來正法輪，自夢未醒。且莫錯會古聖一言半句，如吹毛劍、銕釘飯、木札羹、塗毒鼓，無你側耳處、無你下口處、無你著意處、無你近傍處，狹路相逢，眨眼蹉過。到者裏，情枯想絕，思盡神窮，寒暑兩忘，寢食俱廢。于無可捉摸處，驀地猛省馳求，心一時頓息，慶快平生，更不隨逐聲色，知見全消，是非泯跡。到此田地，但是聰明解會，能所神通，脫手讓與他人。終日如癡似訥，虛腹間心，世人莫能識，鬼神覷不見，閻老子何處著眼，纔是真自在也。信而不修，狂增我見。說時似悟，對境還迷。苦修不信，轉增癡福。悟修兼備，狂消言息。陋巷簞瓢，有何得失？

夔州白馬寺儀峯方豸禪師

達州羅氏子。參金佛山雲菴和尚，令看如何是鬼神覷不破之機，三秊有省。出峽徧謁知識，結茅雙溪。一日午炊，聞甑中作聲，忽大悟，作頌有白雲青峯齊點頭之句。嘗嘗浙中，菴居杭之清平，真寂印公蚤秊嘗依之。一日，師舉青峯丙丁童子來求火話，詰之曰：青峯恁麼道，法眼亦恁麼道，為甚麼有悟不悟？印曰：初以識心湊泊，所以不悟。後乃直下承當，故能大悟。師遽舉拳揮案一下，厲聲曰：恁麼則汝今大悟耶？印擬議，師便痛罵趁出。印直得汗流浹背，緜茲憤志力參。萬曆壬辰，師歸白馬，僧問：如何是西來意？師曰：兩頭燒火一頭烟。師手中常執一鼗皷，一面書矗字，一面書犇字，凡應機多舉而搖之。示寂，塔于龍神山。

廣信府鴬湖養菴心禪師

郡之上饒朱氏子。偶過戚屬，會道者談四生之義，師於言下洞了物我平等大意。往洛之太平落髮，南還焦山度臘。聞江中推船聲，有省。述偈曰：夜靜江空闊，推船囚囚聲。不知何所往，擔子半邊輕。謁華山，聞山拈一段生涯六不收話，有疑。猛提七日，身心脫然。尋歸里，住靈山。嘗畫大圓相於壁間，曰：內寫莫教塗黑，外寫勿使傷白。有人向圈裏圈外下得註脚者，許汝學道無疑。不然，總是懨懨。後遷鴬湖，十秊不立座。元無異來參，以趙州無字話相契，請居厥職。贈以偈曰：鴬湖十載虛元位，一旦緣何立少秊？兩道眉毛八箇繓，須知佛祖不容前。又嘗置無門鎖室中，以驗方來。偈曰：上古留傳鎖，憑君智鑰開。若無開鎖法，相見不須來。萬曆丁卯二月晦日，上堂說法，置齋作別。復示偈曰：八十餘秊幻夢中，銕牛耕破太虛空。臨行一句相分付，半夜金烏帶日紅。端坐而逝。

韶州曹溪憨山德清大師

全椒蔡氏子。幼習儒業，秊十二禮報恩林公為師，十九芟染受具，與妙峯為友。偶閱肇論，至梵志出家白首而歸，鄰人見之曰：昔人猶在耶？梵志曰：吾猶昔人，非昔人也。忽有省曰：今日始知鼻孔向下。妙峯曰：何所得耶？師曰：夜來兩箇泥牛鬬入水中去，至今絕消息。峯笑曰：且喜有住山本錢。尋往燕都參笑巖和尚，巖問：何處來？師曰：南方。巖曰：記得來時路麼？師曰：一過便休。巖曰：子却來處分明。師便禮拜。後為黃冠所誣，坐以私創寺院，遣

戍雷州。至韶陽禮祖，偈曰：曹溪滴水自靈源，流入滄溟浪拍天。多少魚龍爭變化，源頭一脈尚泠然。越十有一季，免戍留曹溪。又九季，始還僧服。乃歸匡廬，結菴五乳峯，作逸老計。數載，復請還曹溪。未幾，忽告眾曰：緣與時違，化將焉託？一期事畢，吾將歸矣。索浴更衣，端坐而化。壽七十有八，臘五十有九。塔全身于天子岡。師嘗過德山禮祖塔，偈曰：堂前閒拓鉢，獅子漫調兒。覿面難回處，低頭不語時。未明末後句，翻使至今疑。為問三季事，因何得早知？山居。生平蹤蹟任東西，投老那能擇木栖？縱使脊梁剛似鋌，柰何脛骨軟如泥？閒從絕壑看雲起，坐對孤峯聽鳥啼。不必更拈言外句，現前聲色是全提。

續燈存稾卷第十二(終)

聯絡我們

財團法人
佛教電子佛典基金會（CBETA 基金會）
CBETA Comprehensive Buddhist Electronic Text Archive Foundation

service@cbeta.org
(02)2383-2182 轉分機 12
官網 https://cbeta.org/
CBETA Online https://cbetaonline.dila.edu.tw/
立即贊助 https://cbeta.org/quick-donate/

贊助資訊

CBETA 長年來陸續將歷代重要佛典數位化為「CBETA 電子佛典集成」，不僅收錄了大量的珍貴文獻，更致力於校勘考證用字及增添新式標點，提升佛典的文獻品質及易讀性。「CBETA 電子佛典集成」是大眾廣為運用的公共資源，此成果也獲得國際學界的重視及肯定。

對於一個從事佛法志業的非營利團隊來說，能夠長期埋首理想、踏實耕耘，實屬不易。為了提供更優質的服務，CBETA 基金會擬增聘專業人力，擴大組織規模，懇請大家慷慨解囊、熱情贊助，讓未來有更多更好的電子佛典。

贊助捐款

「水滴雖微，漸盈大器，凡福充滿，從纖纖積。」
—— CBETA 2024.R2, T04, no. 210, p. 565a5-6